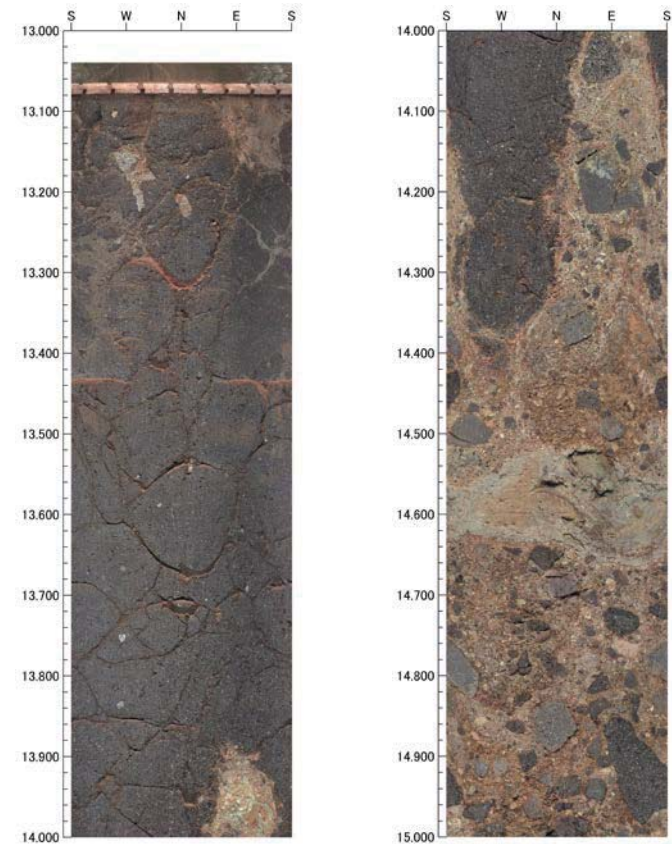


ボアホールテレビ画像 (1/120)

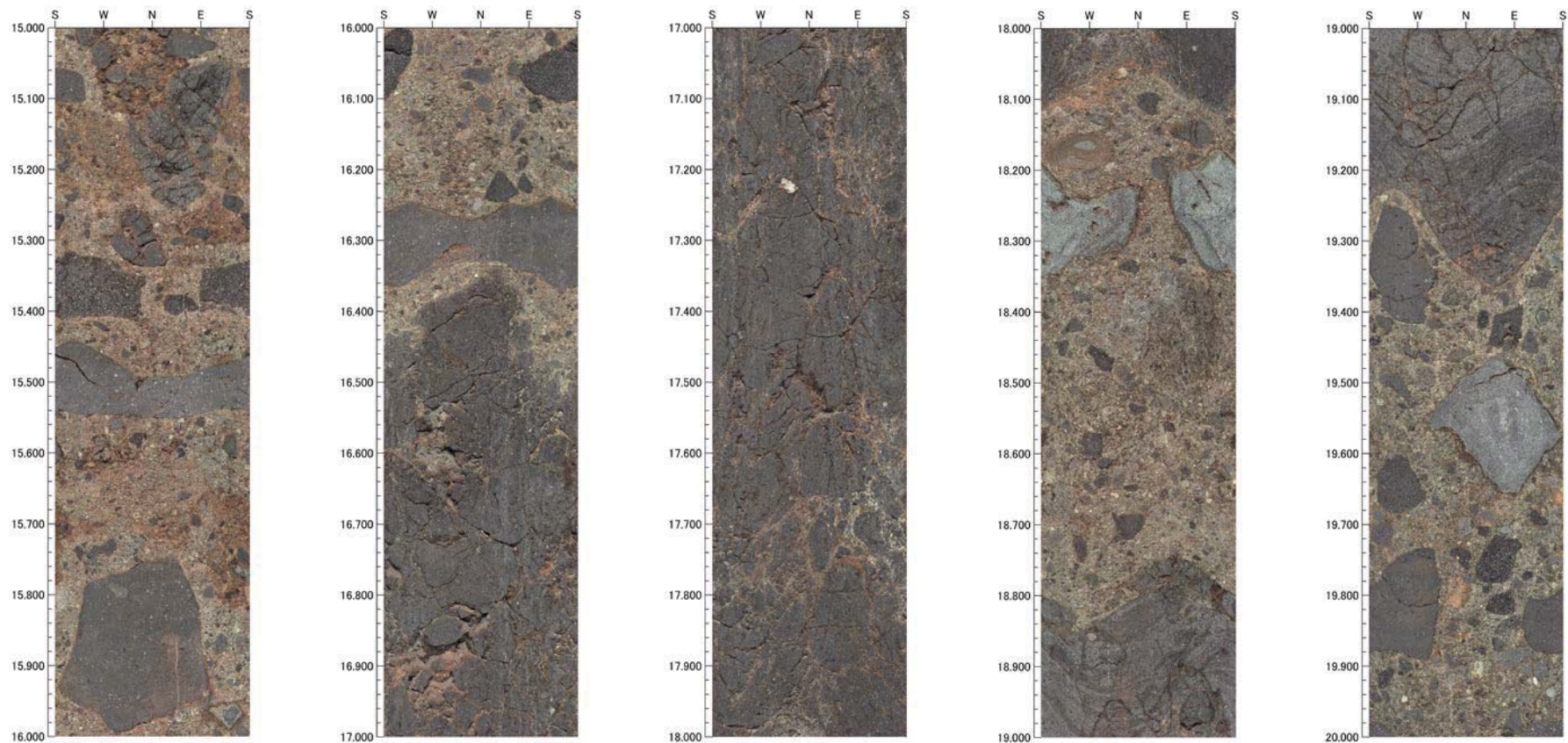


ボアホールテレビ画像 (深度13.08～15m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (2/120)

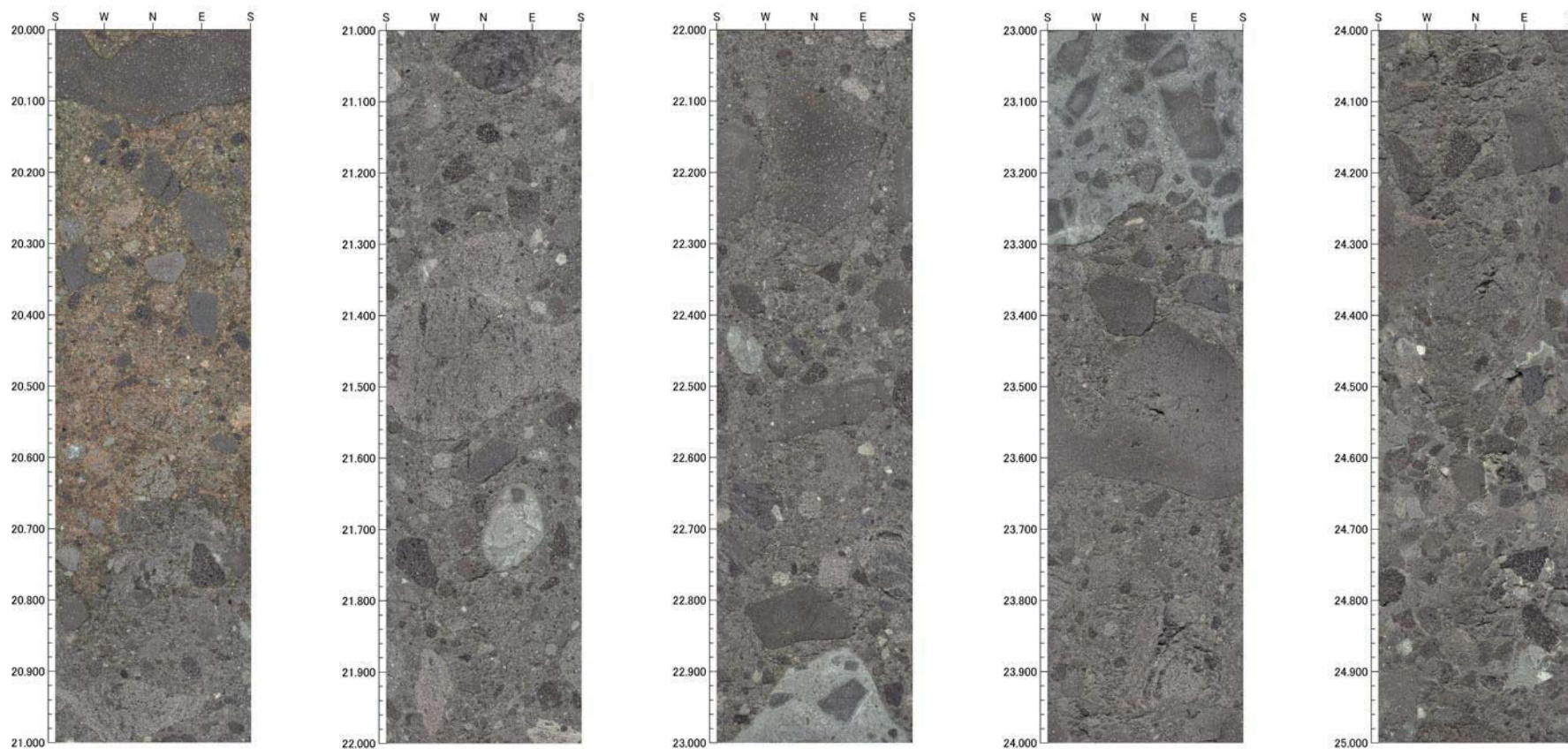


ボアホールテレビ画像 (深度15～20m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (3/120)

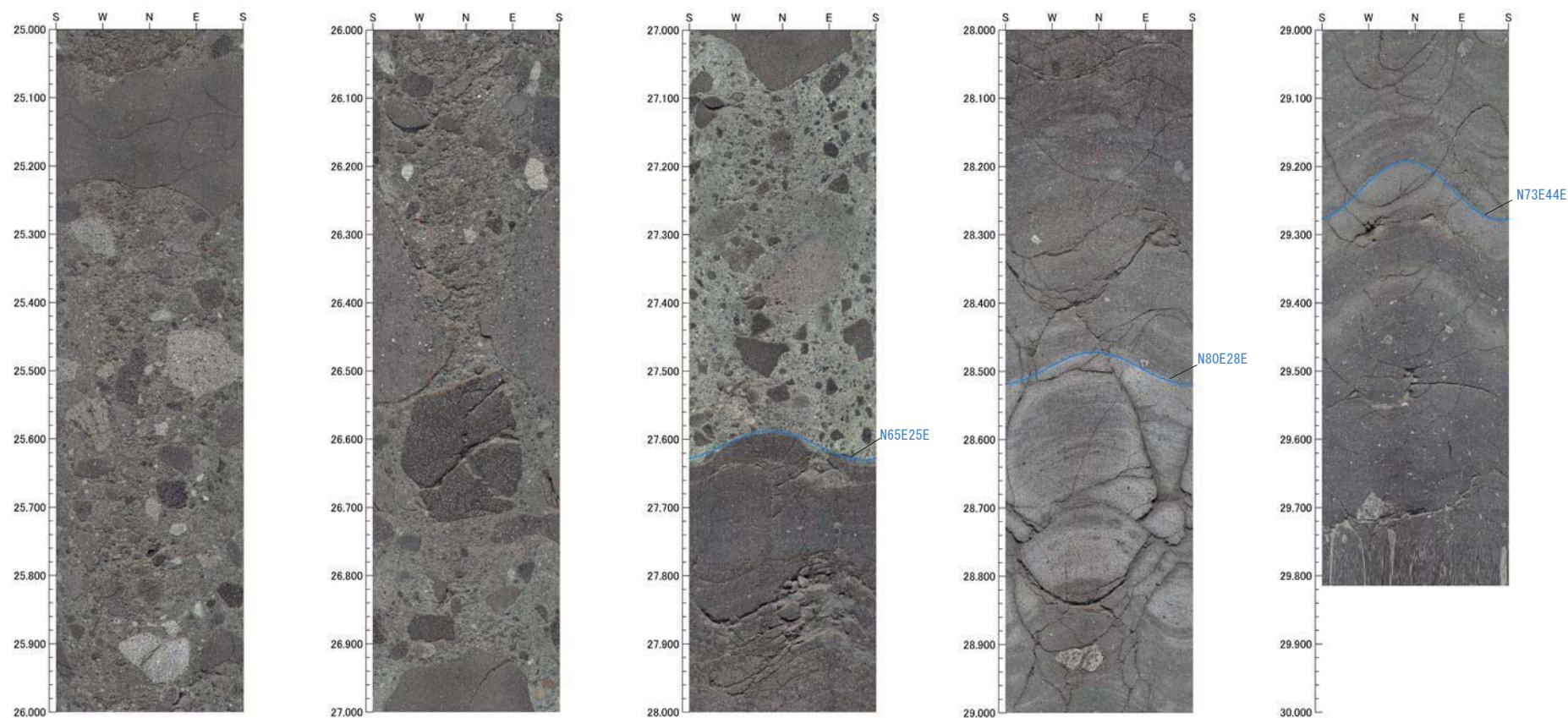


ボアホールテレビ画像 (深度20～25m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (4/120)

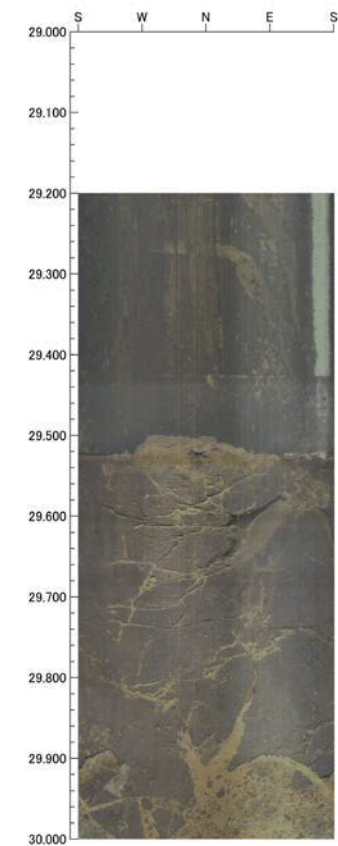


ボアホールテレビ画像 (深度25～30m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (5/120)

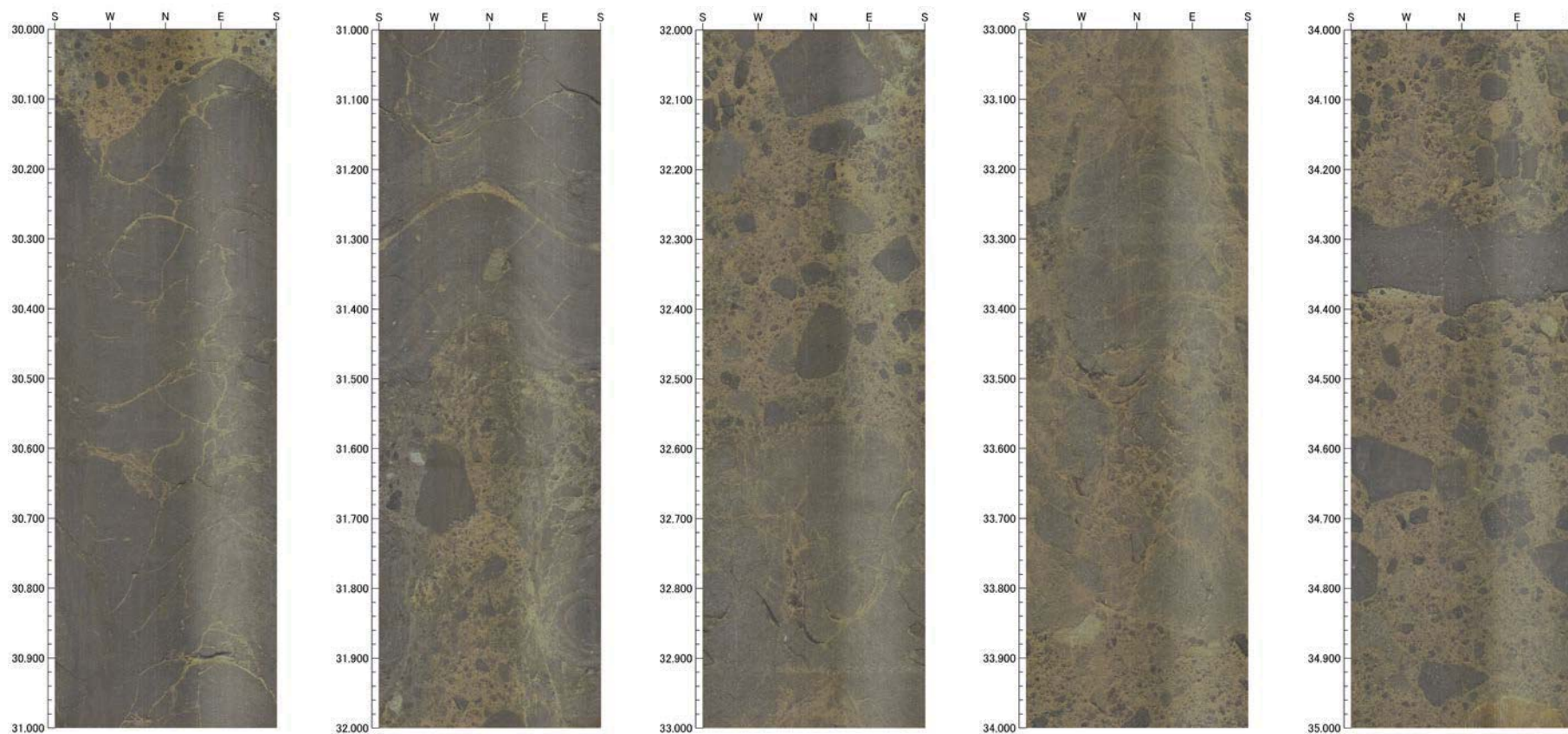


凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (深度25～30m)

ボアホールテレビ画像 (6/120)

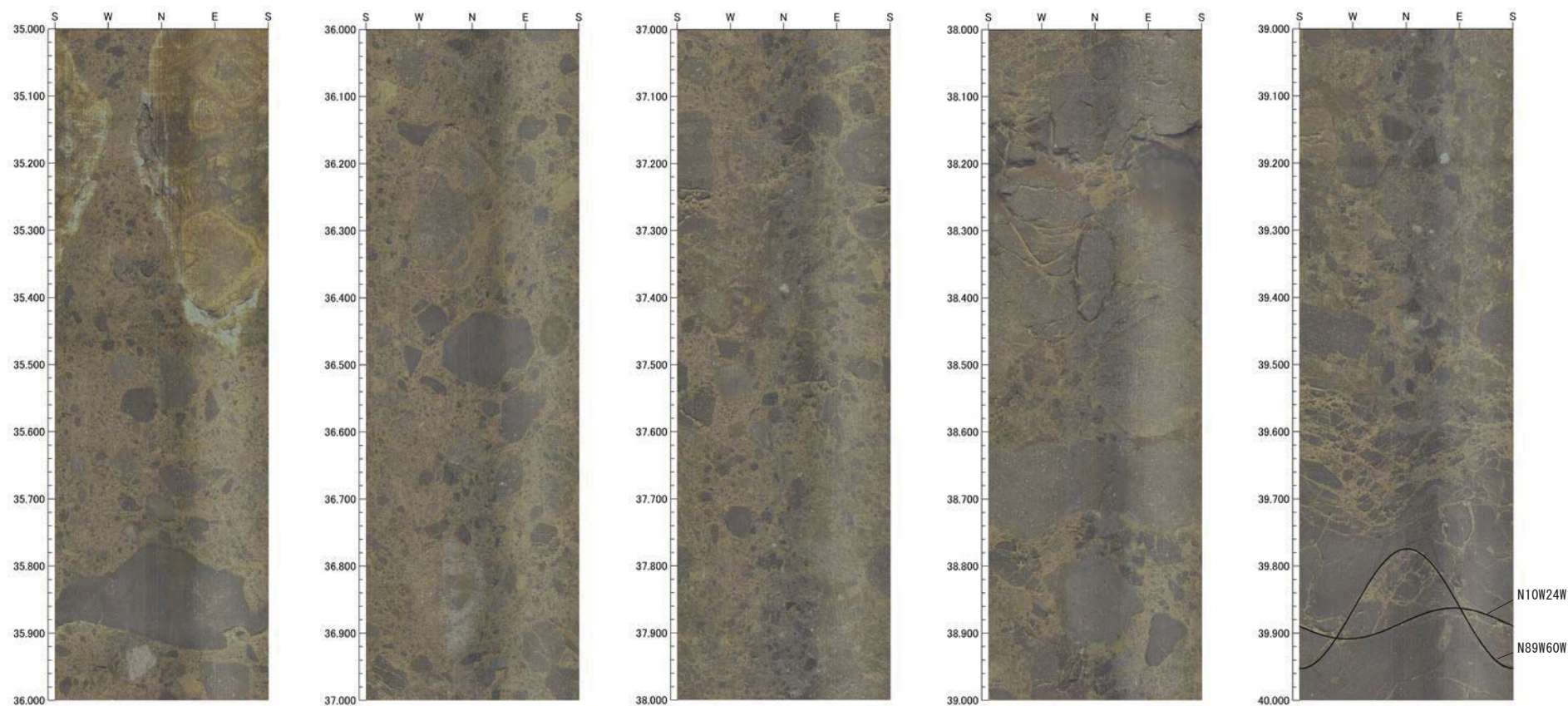


ボアホールテレビ画像 (深度30～35m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (7/120)

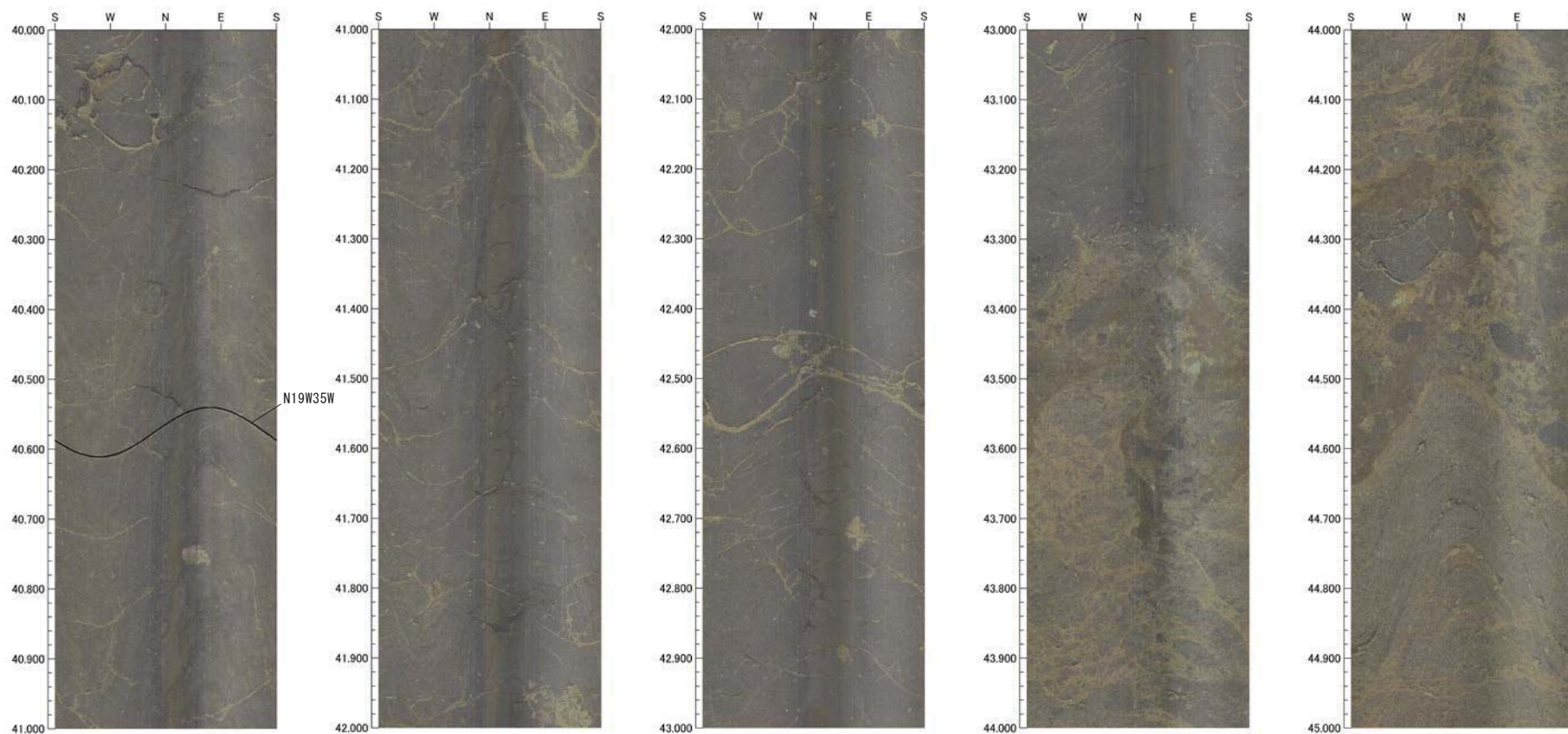


ボアホールテレビ画像 (深度35～40m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (8/120)

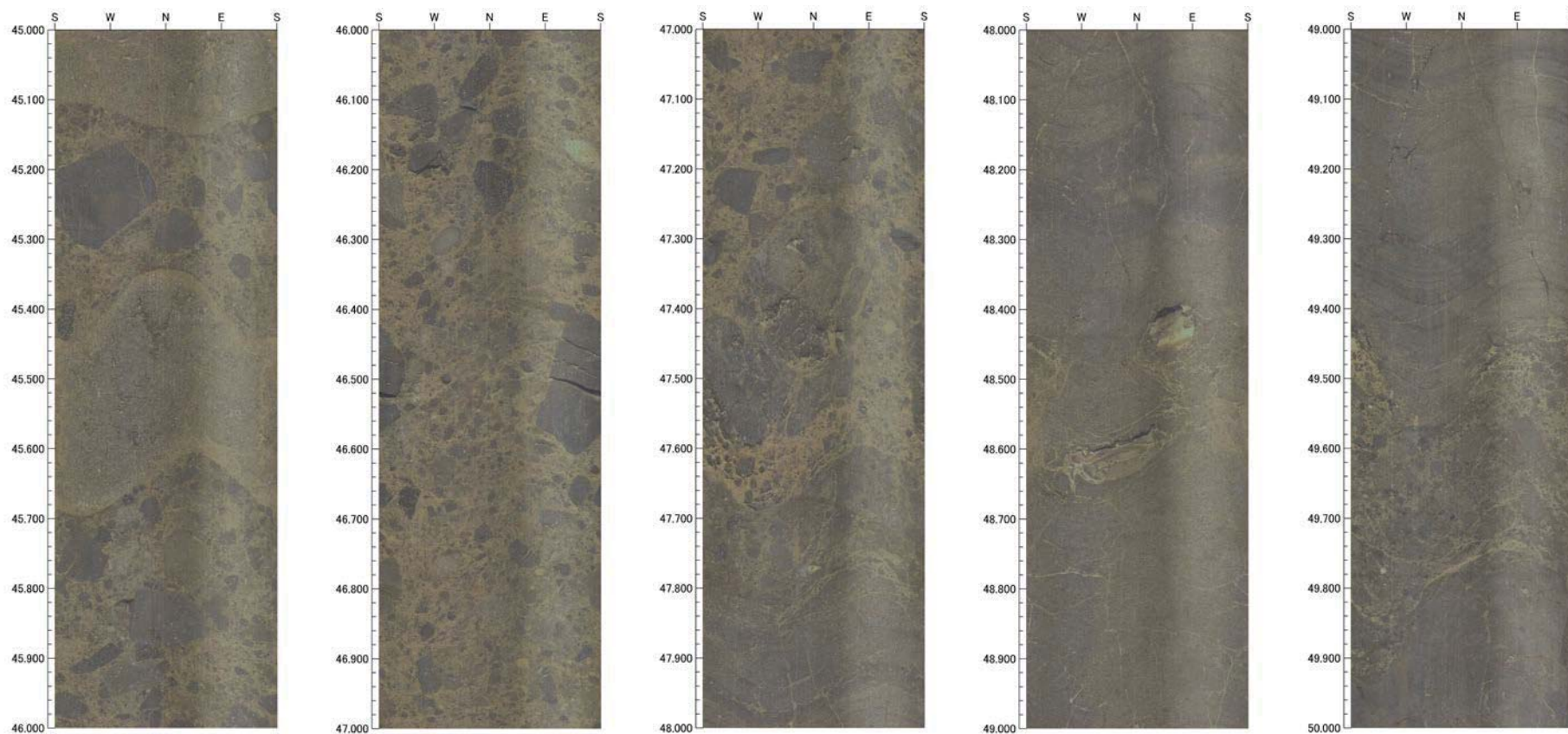


ボアホールテレビ画像 (深度40～45m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (9/120)

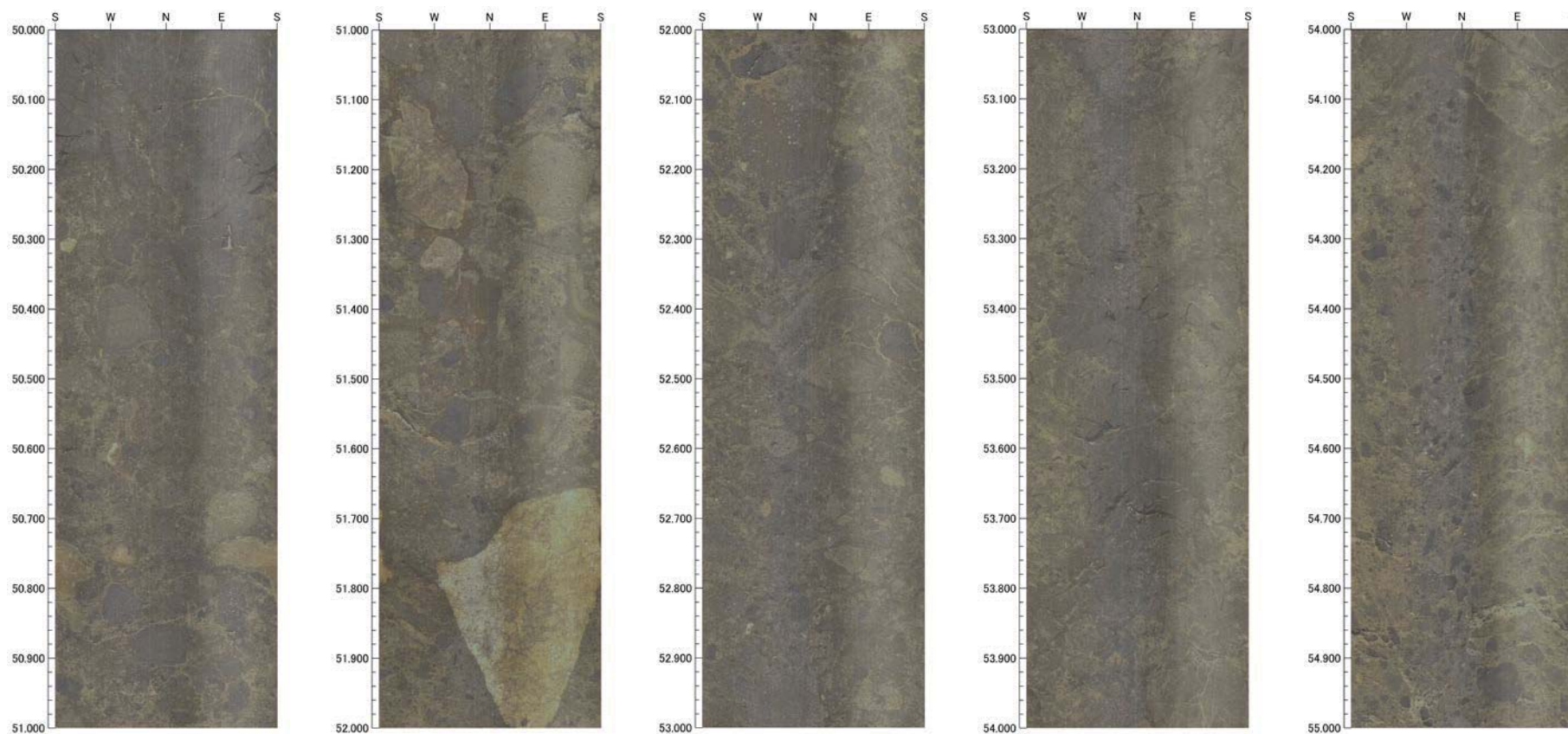


ボアホールテレビ画像 (深度45～50m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (10/120)

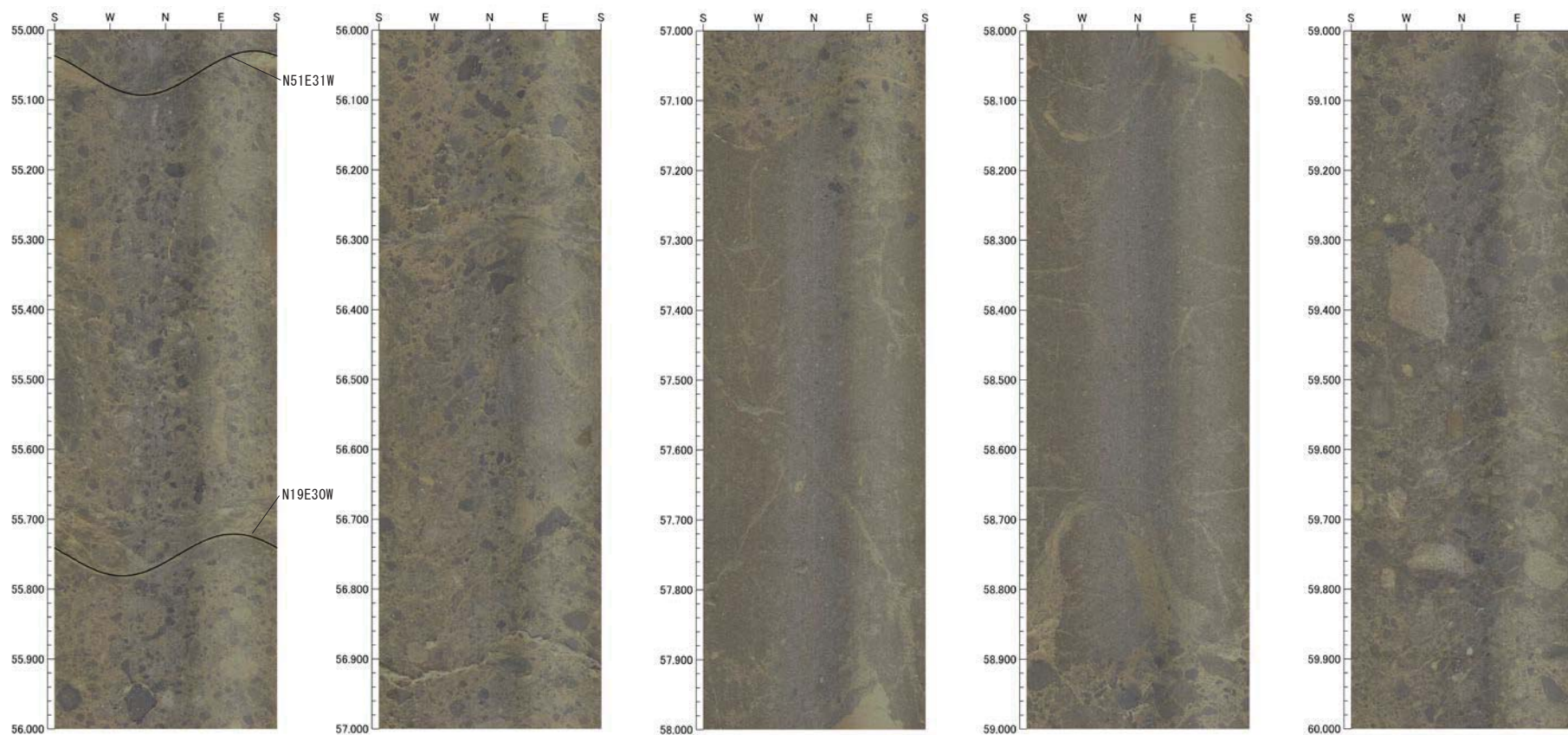


ボアホールテレビ画像 (深度50～55m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (11/120)

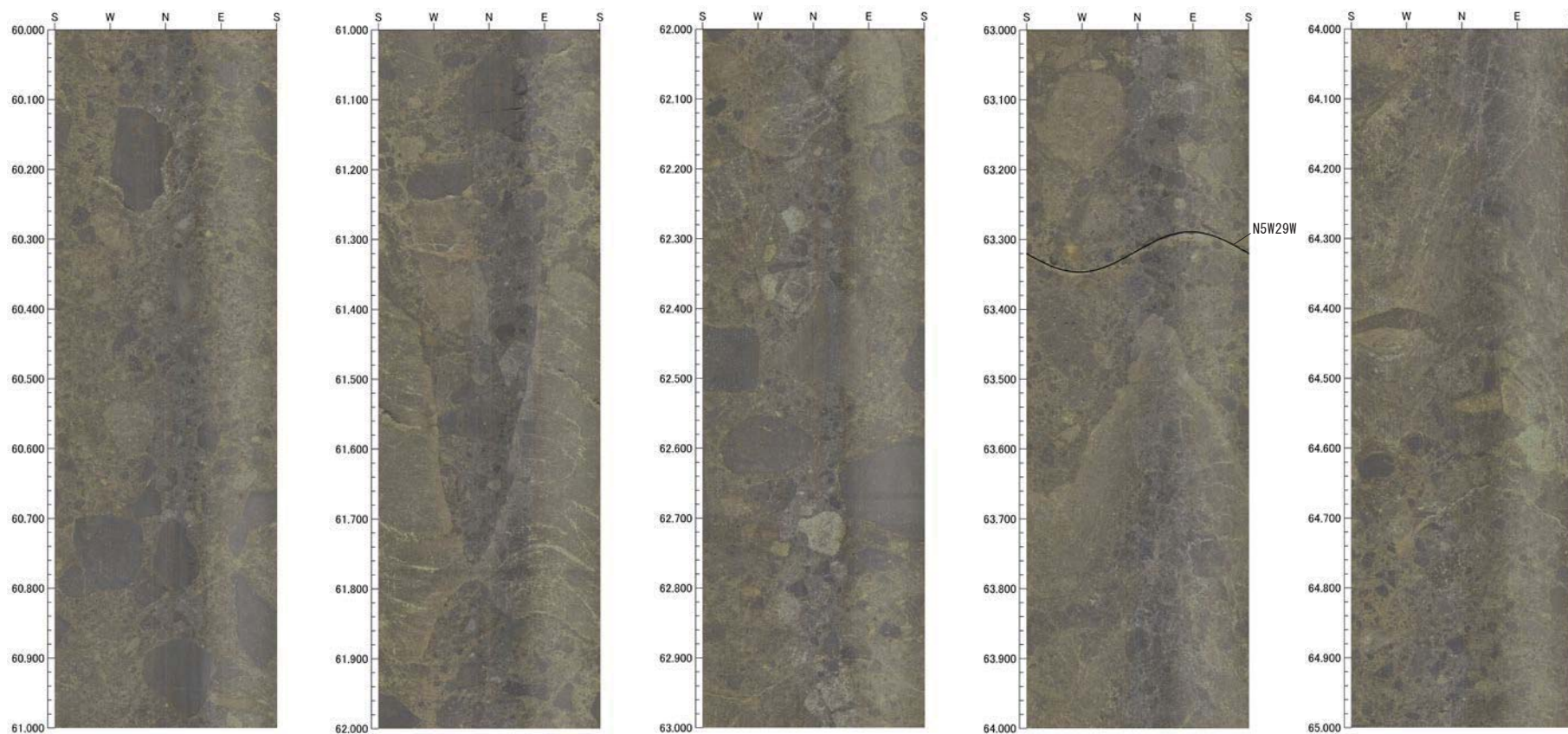


ボアホールテレビ画像 (深度55～60m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (12/120)

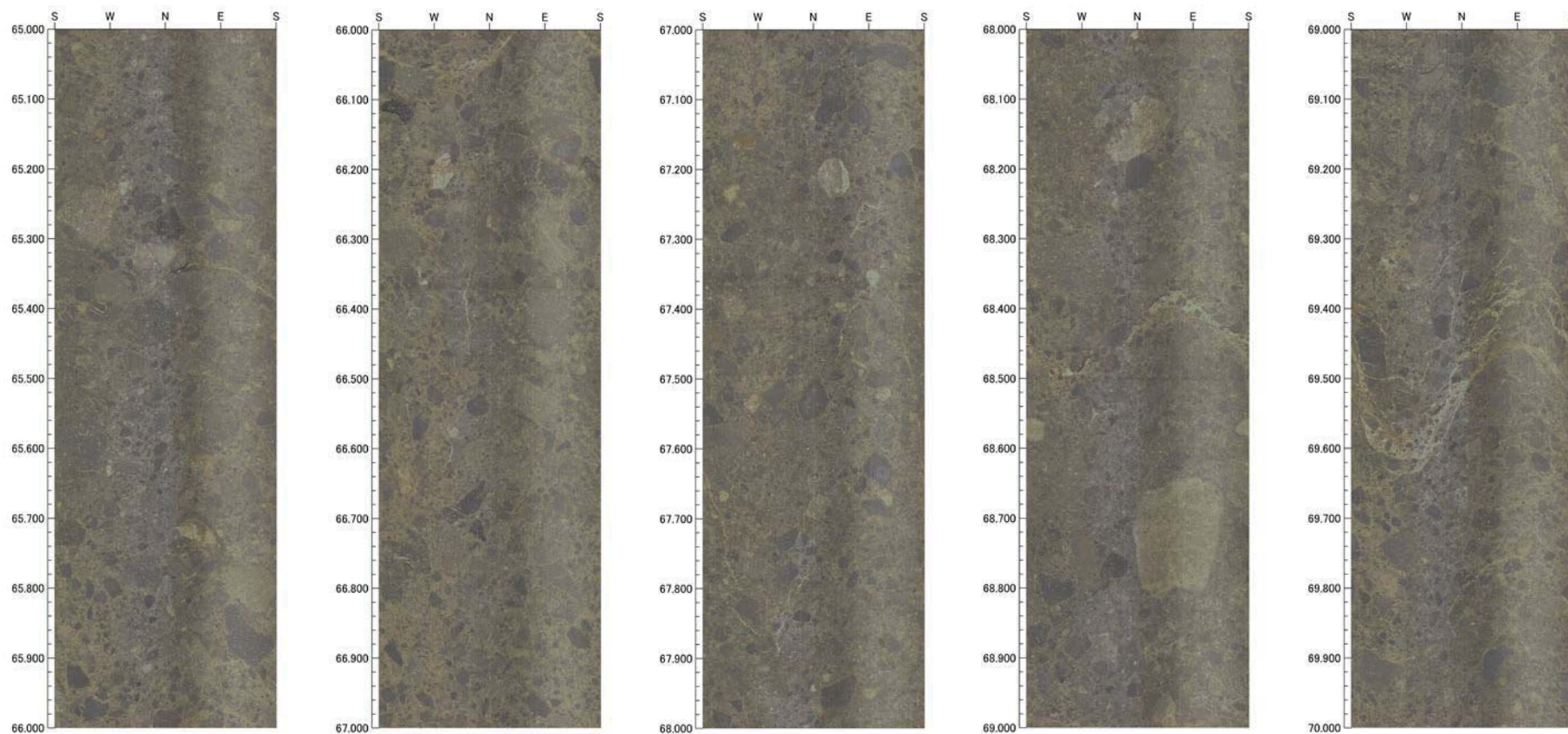


ボアホールテレビ画像 (深度60～65m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (13/120)

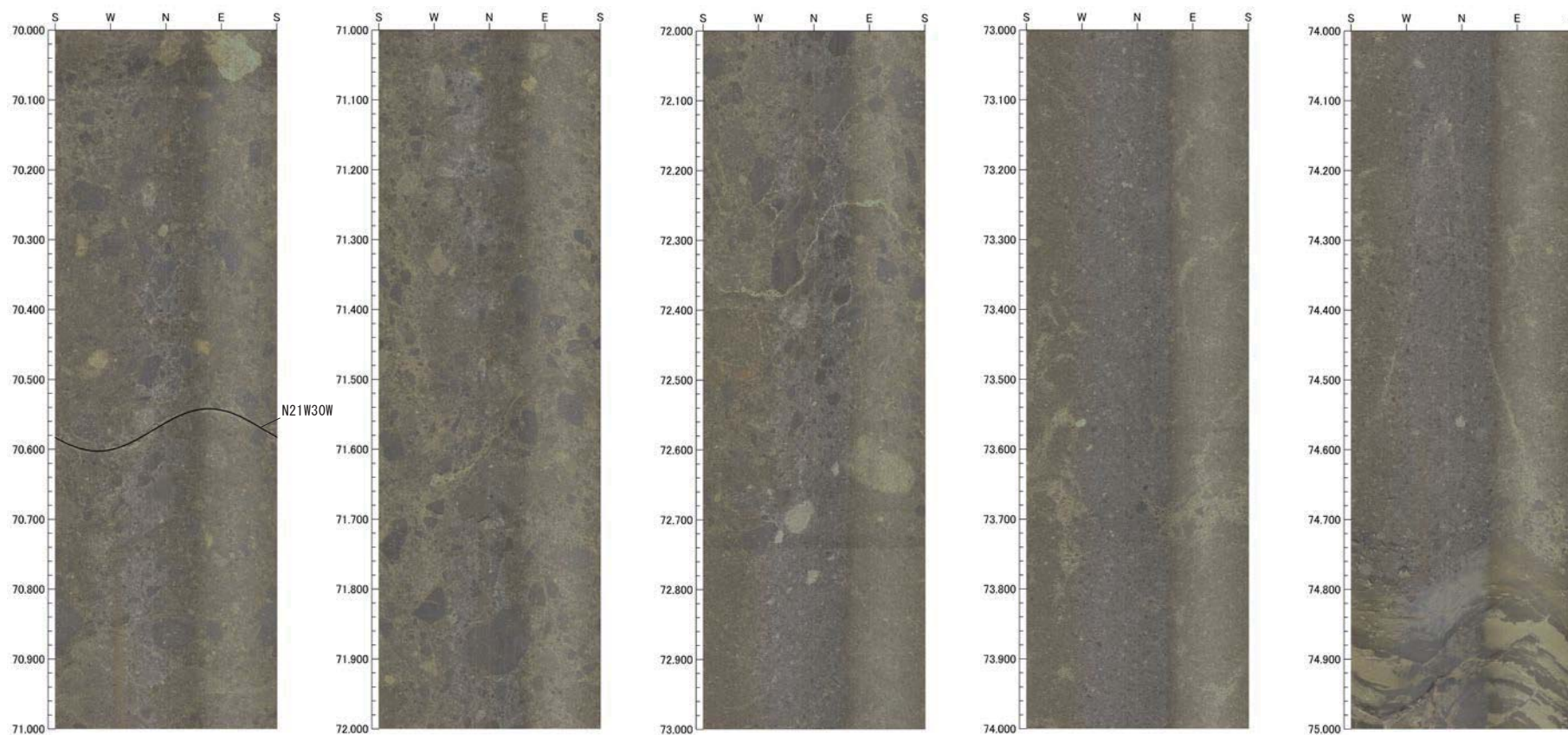


ボアホールテレビ画像 (深度65～70m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (14/120)

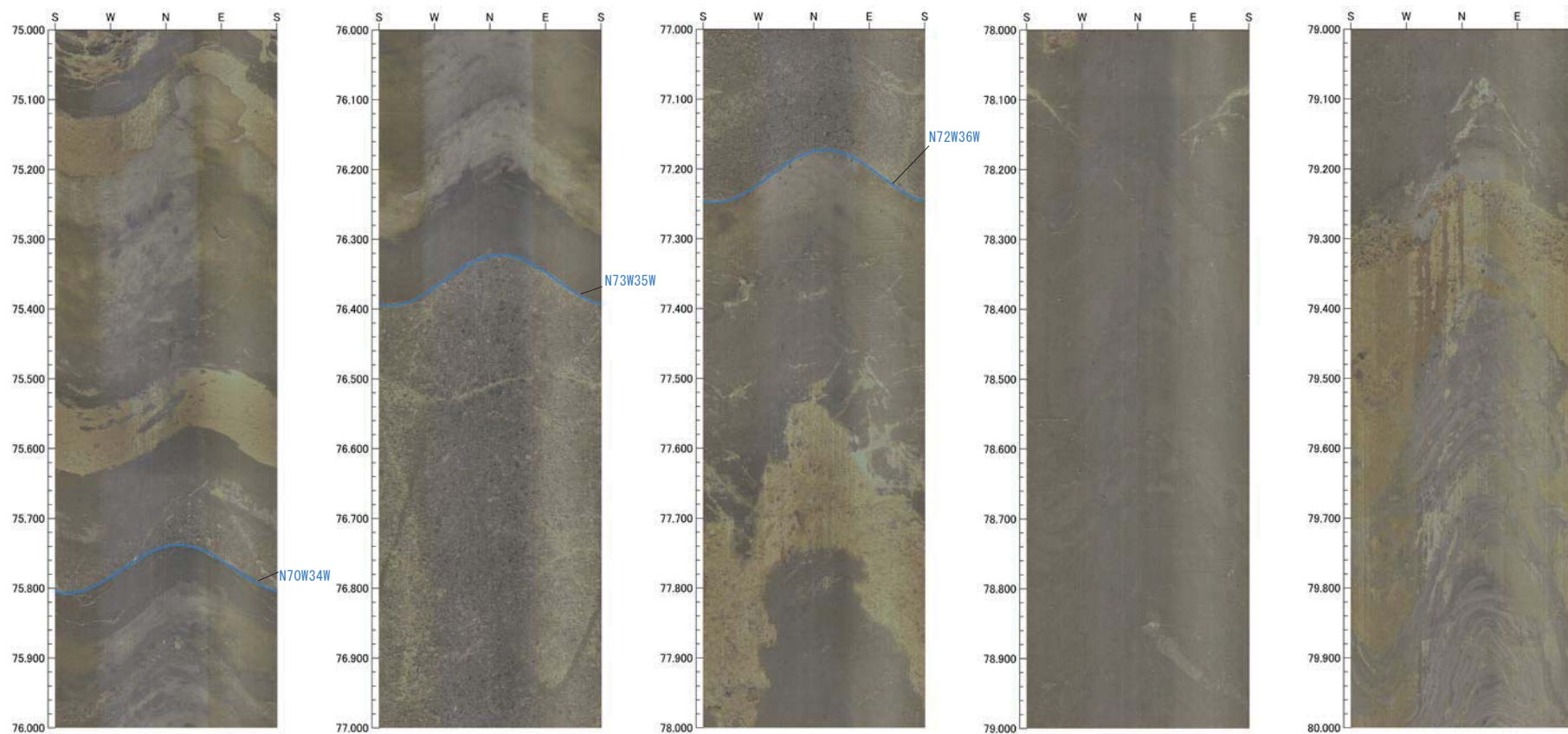


ボアホールテレビ画像 (深度70～75m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (15/120)

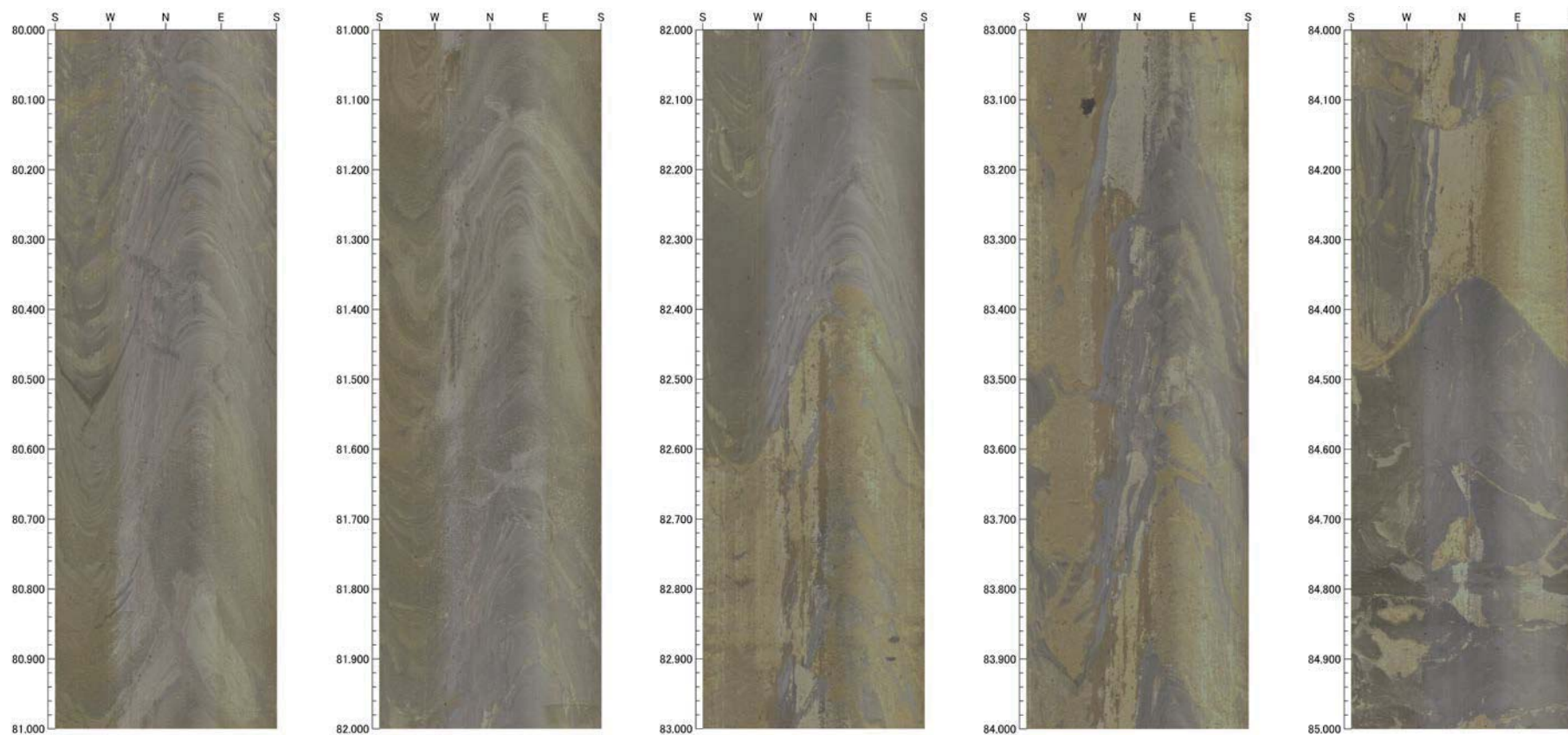


ボアホールテレビ画像 (深度75～80m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (16/120)

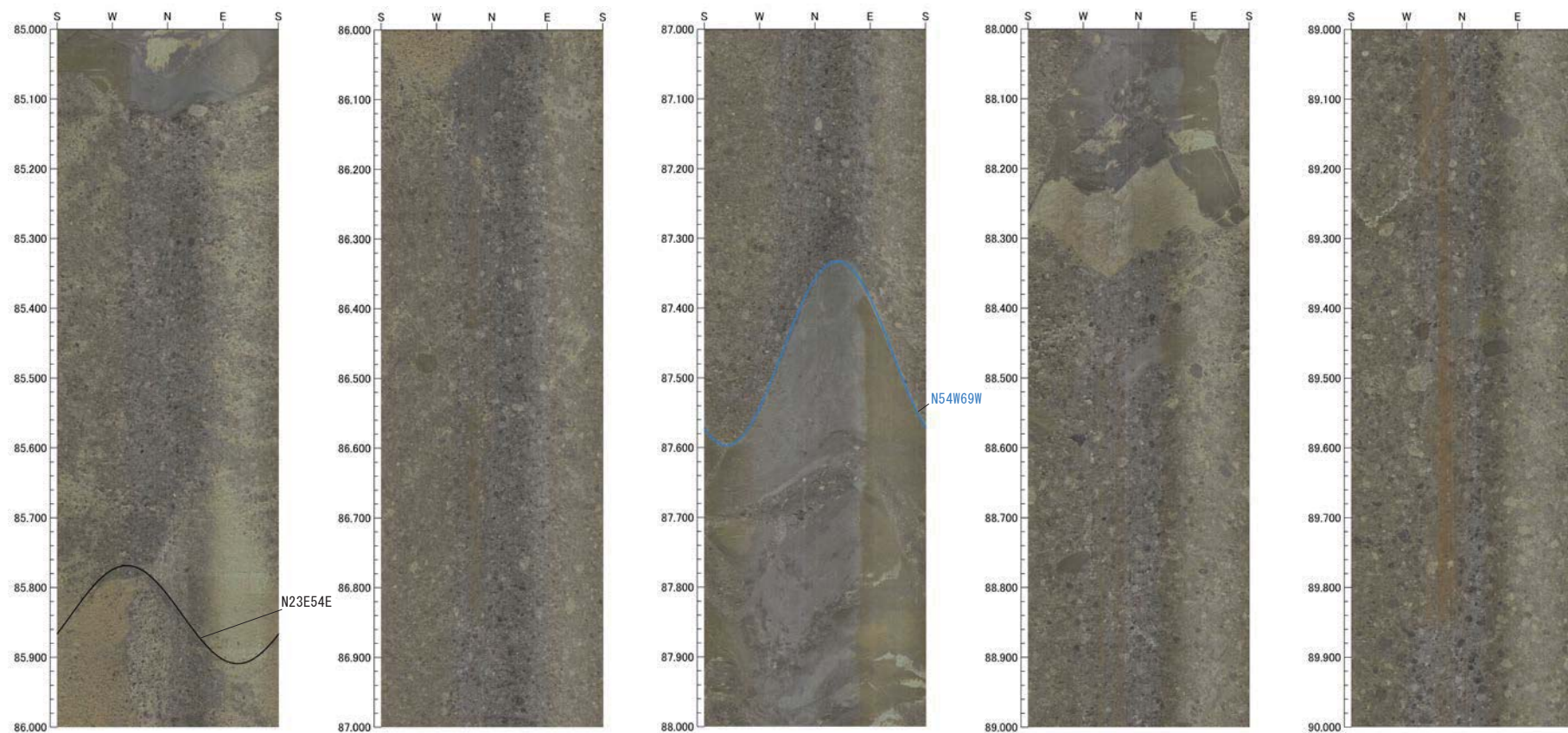


ボアホールテレビ画像 (深度80～85m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (17/120)

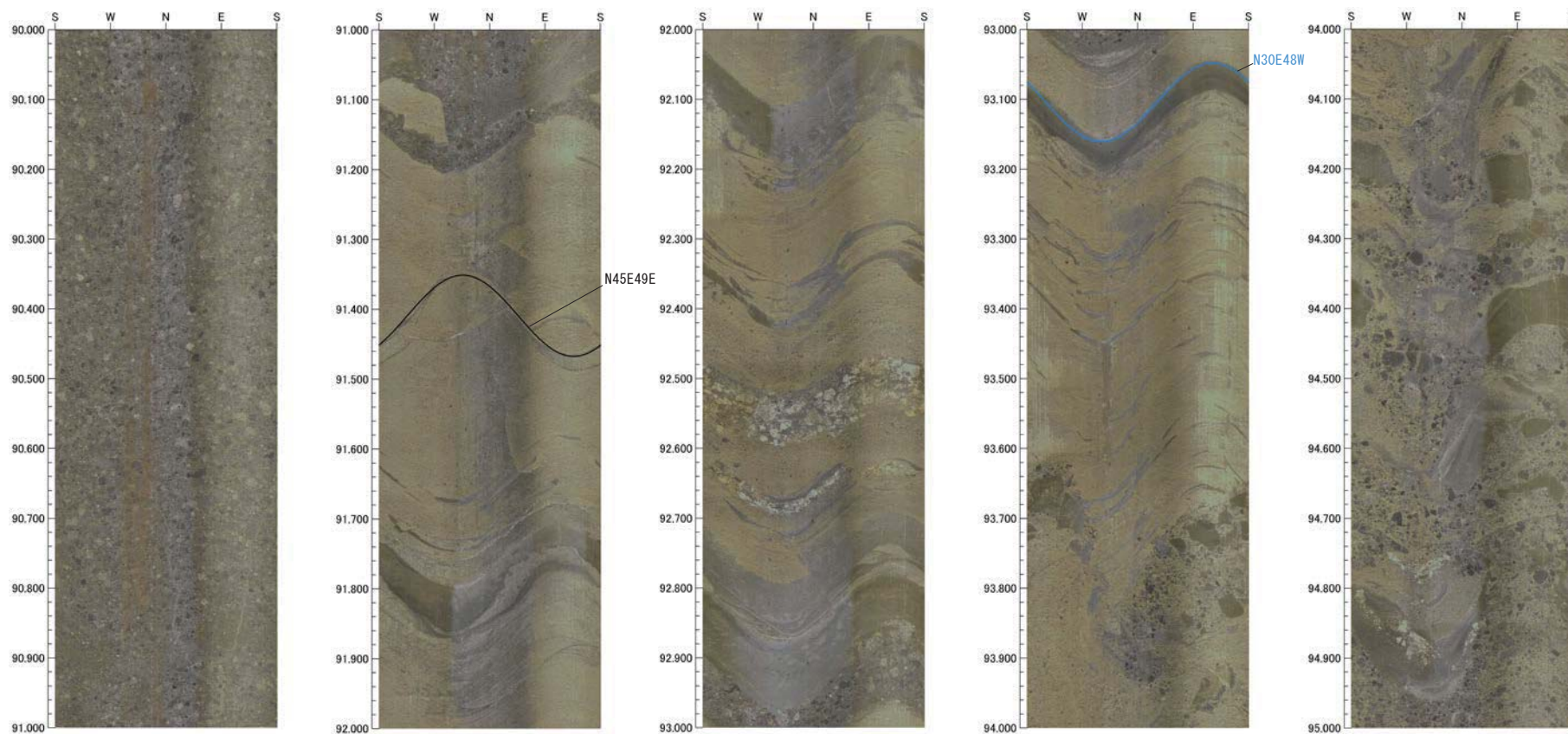


ボアホールテレビ画像 (深度85～90m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (18/120)

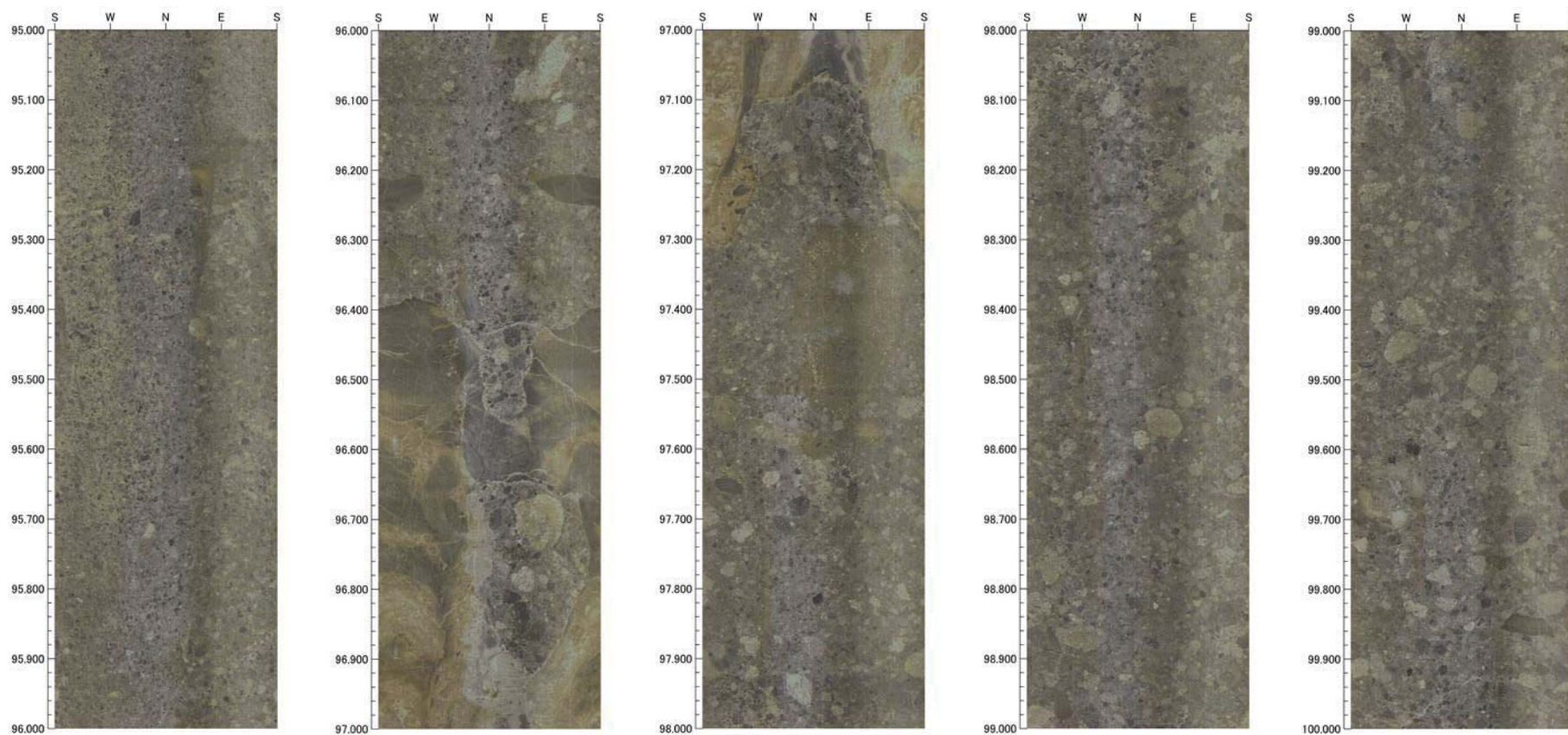


ボアホールテレビ画像 (深度90～95m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (19/120)

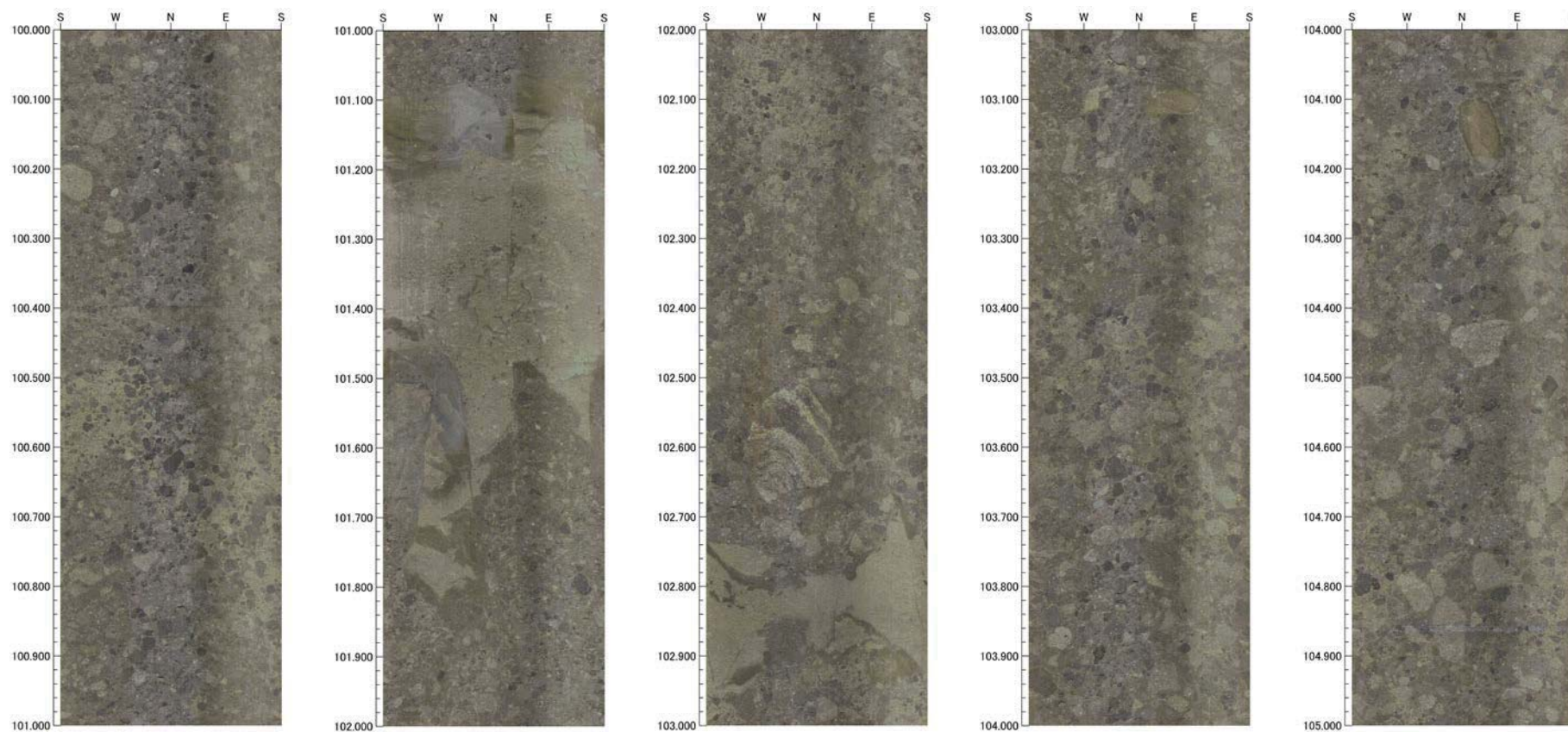


ボアホールテレビ画像 (深度95～100m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (20/120)

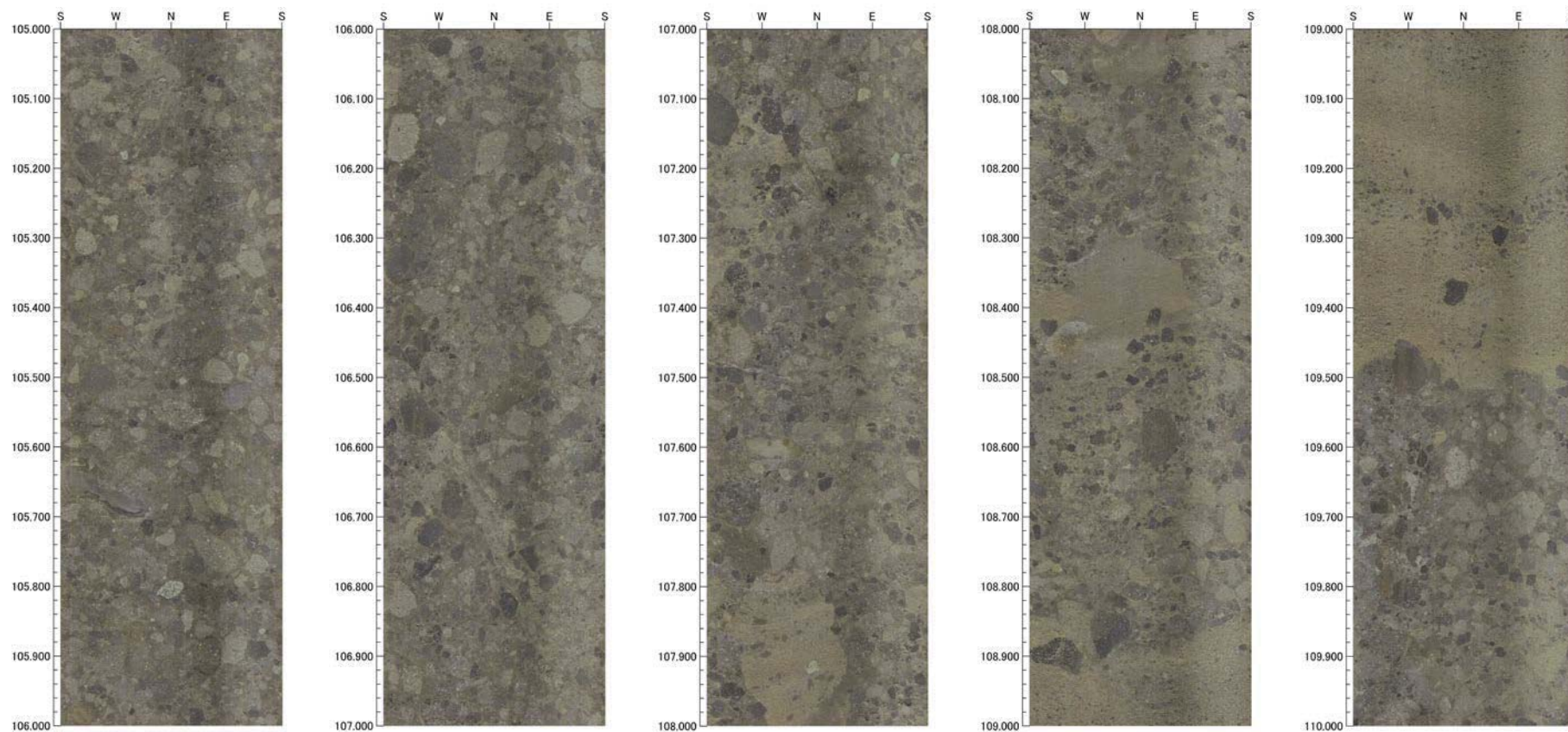


ボアホールテレビ画像 (深度100～105m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (21/120)

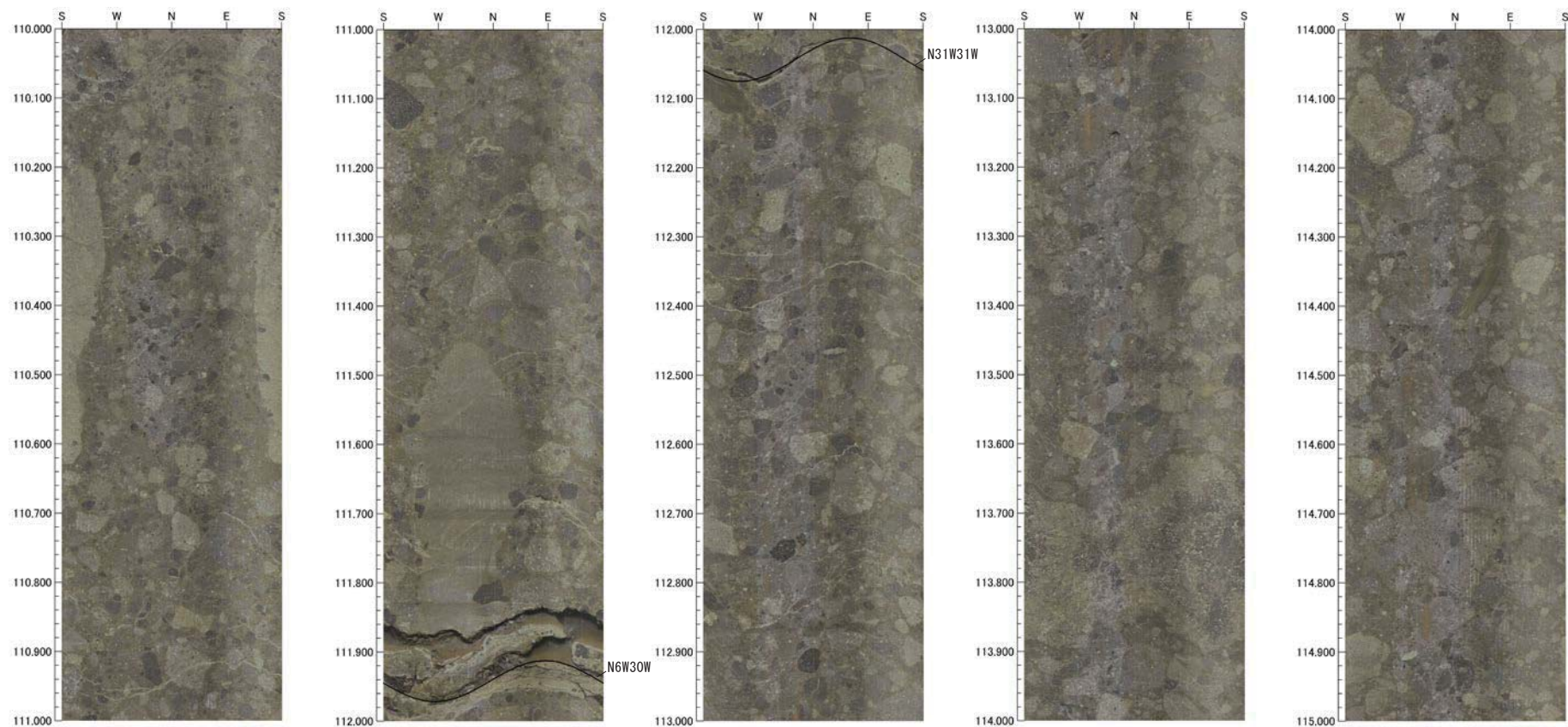


ボアホールテレビ画像 (深度105～110m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (22/120)

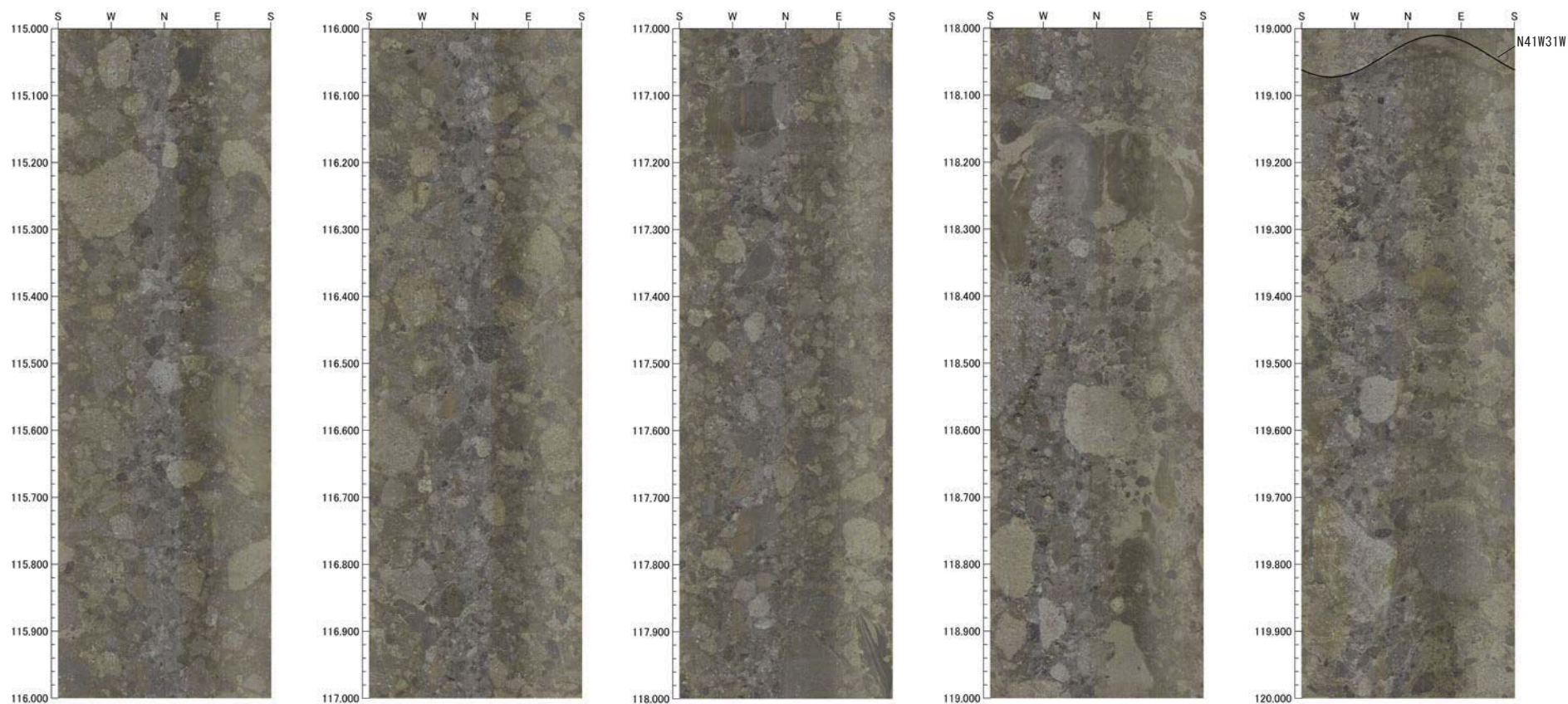


ボアホールテレビ画像 (深度110～115m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (23/120)

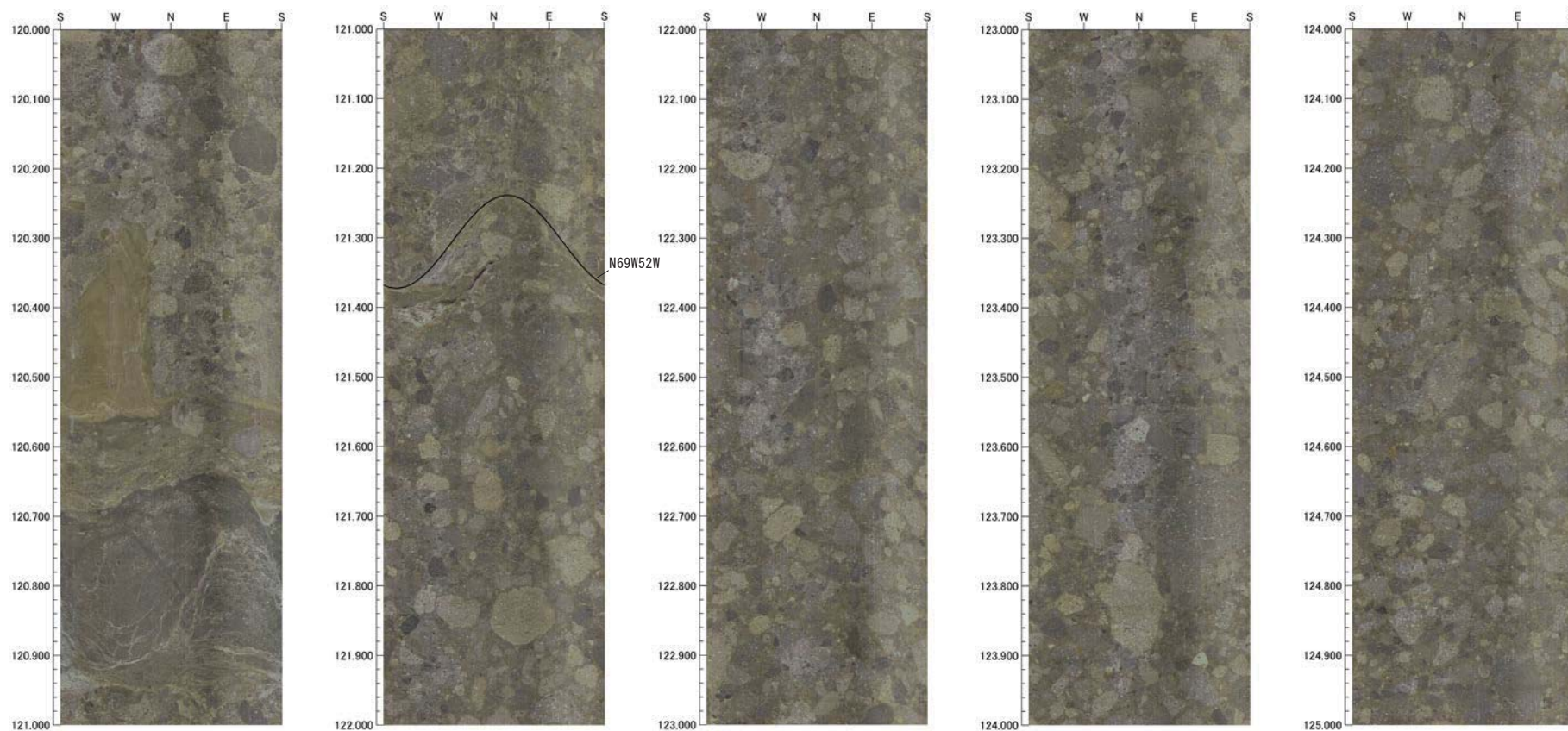


ボアホールテレビ画像 (深度115～120m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (24/120)

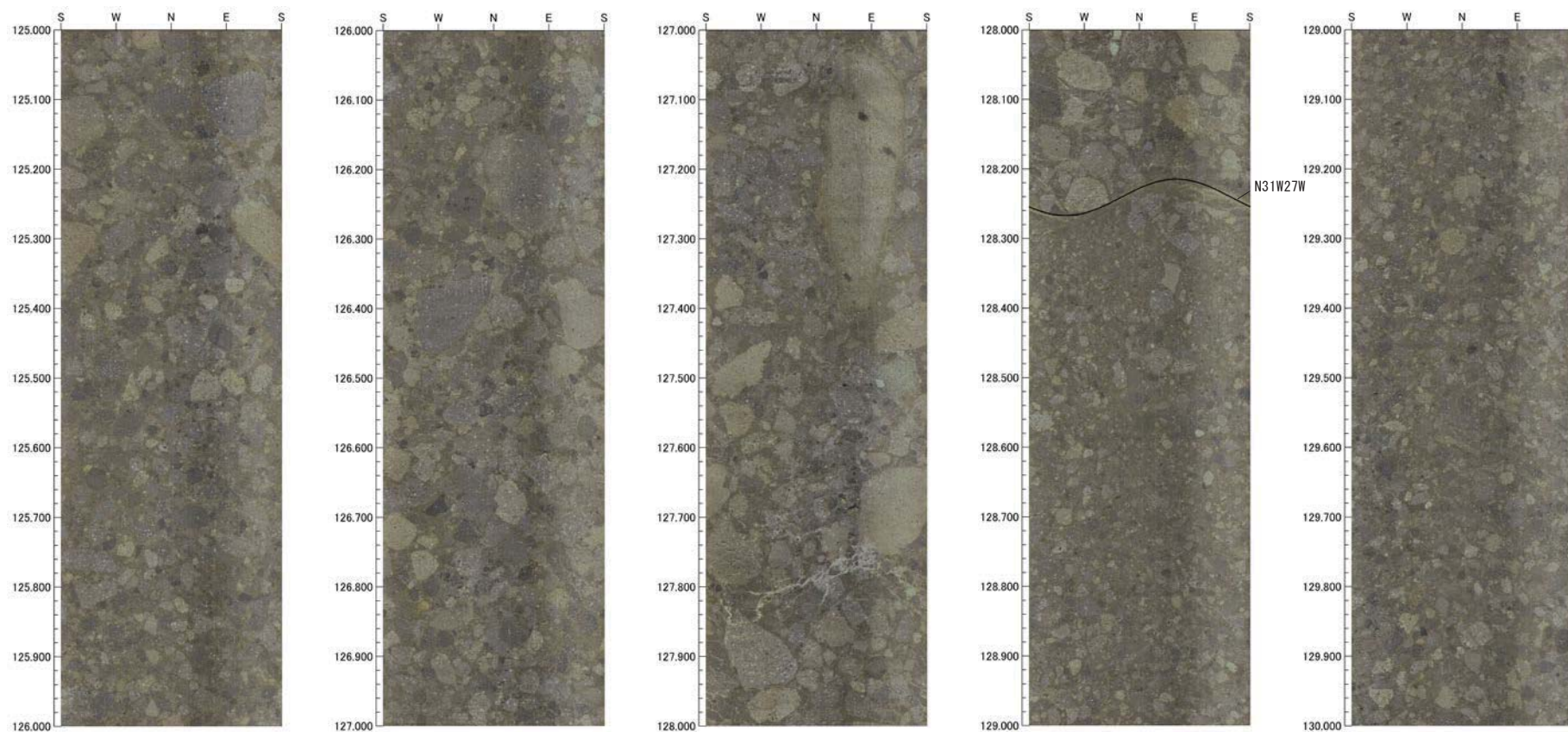


ボアホールテレビ画像 (深度120～125m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (25/120)

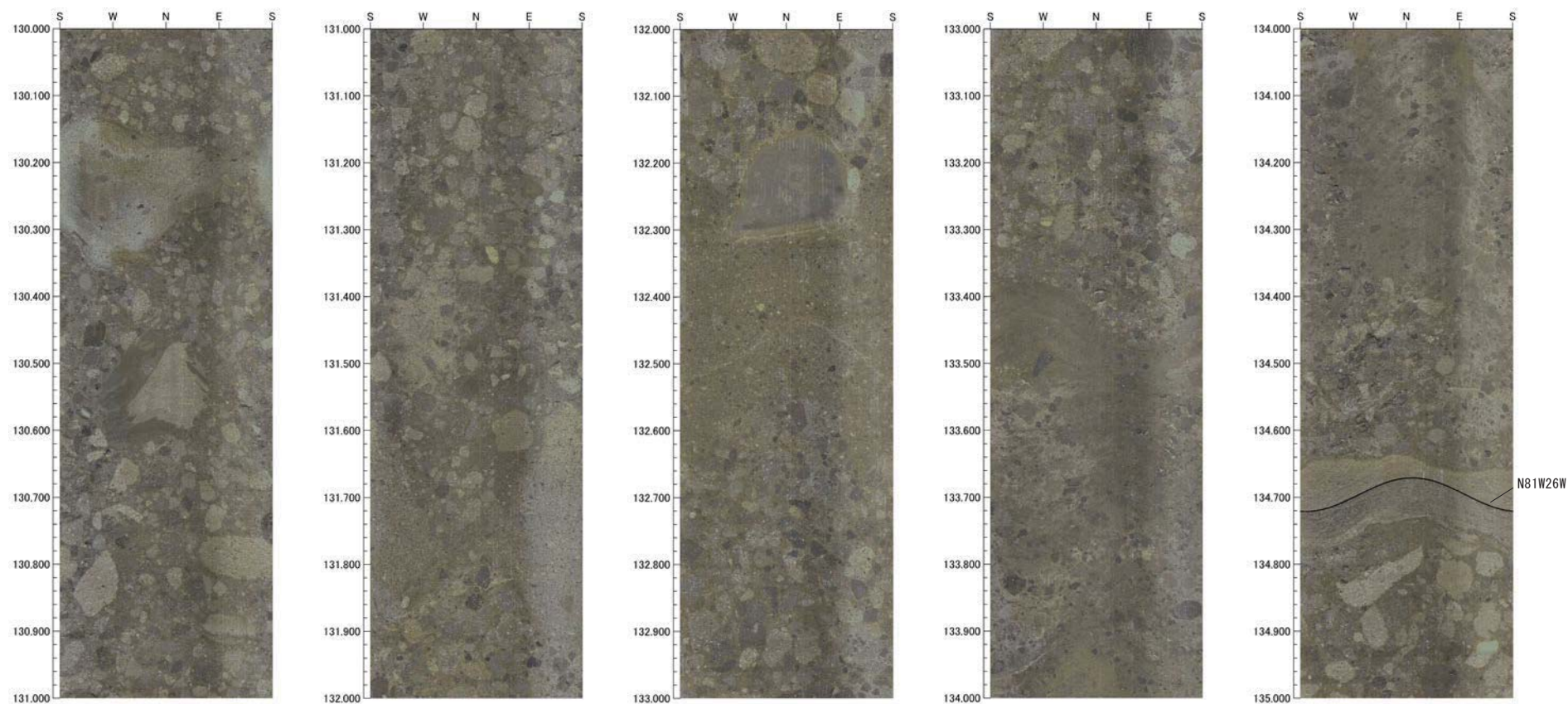


ボアホールテレビ画像 (深度125～130m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (26/120)

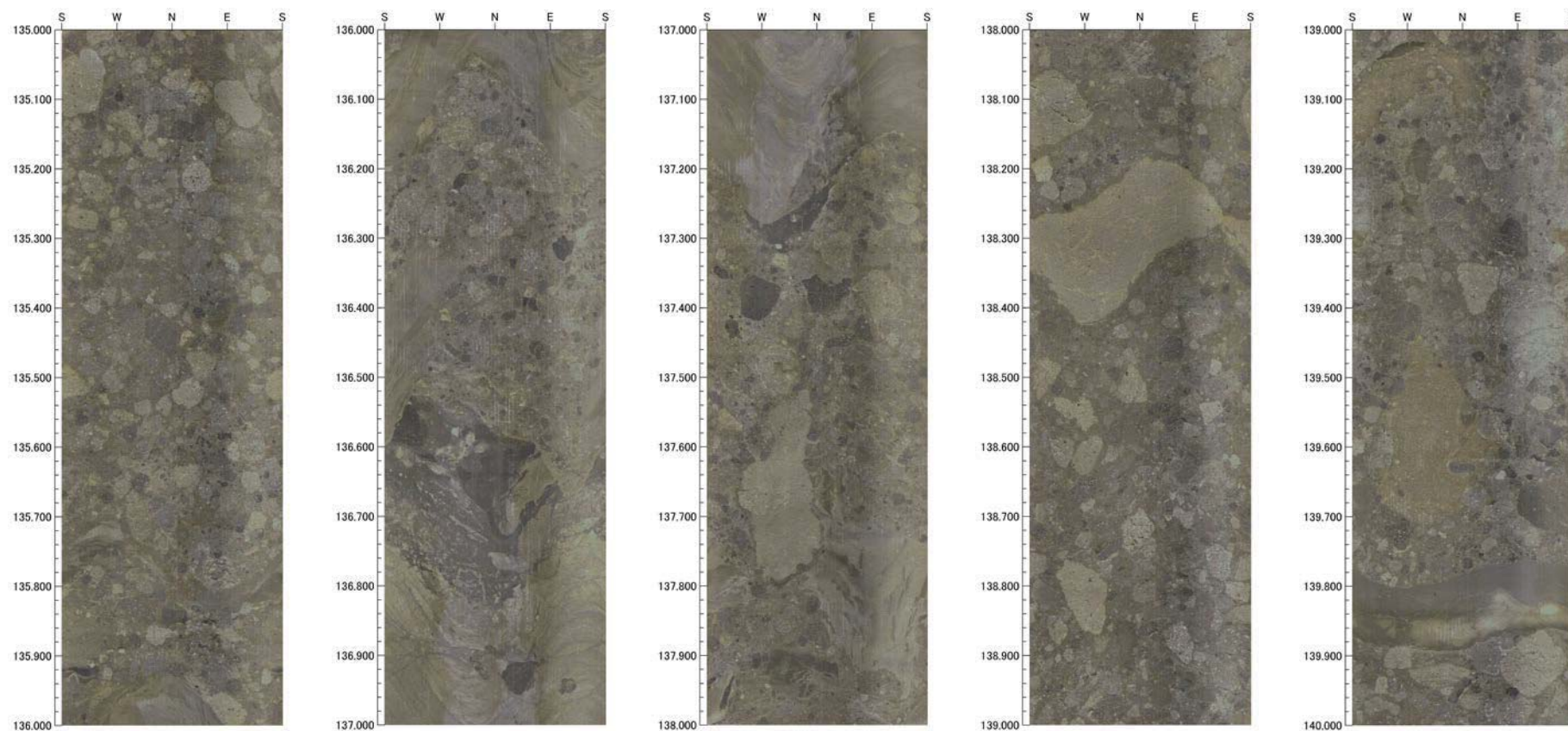


ボアホールテレビ画像 (深度130～135m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (27/120)

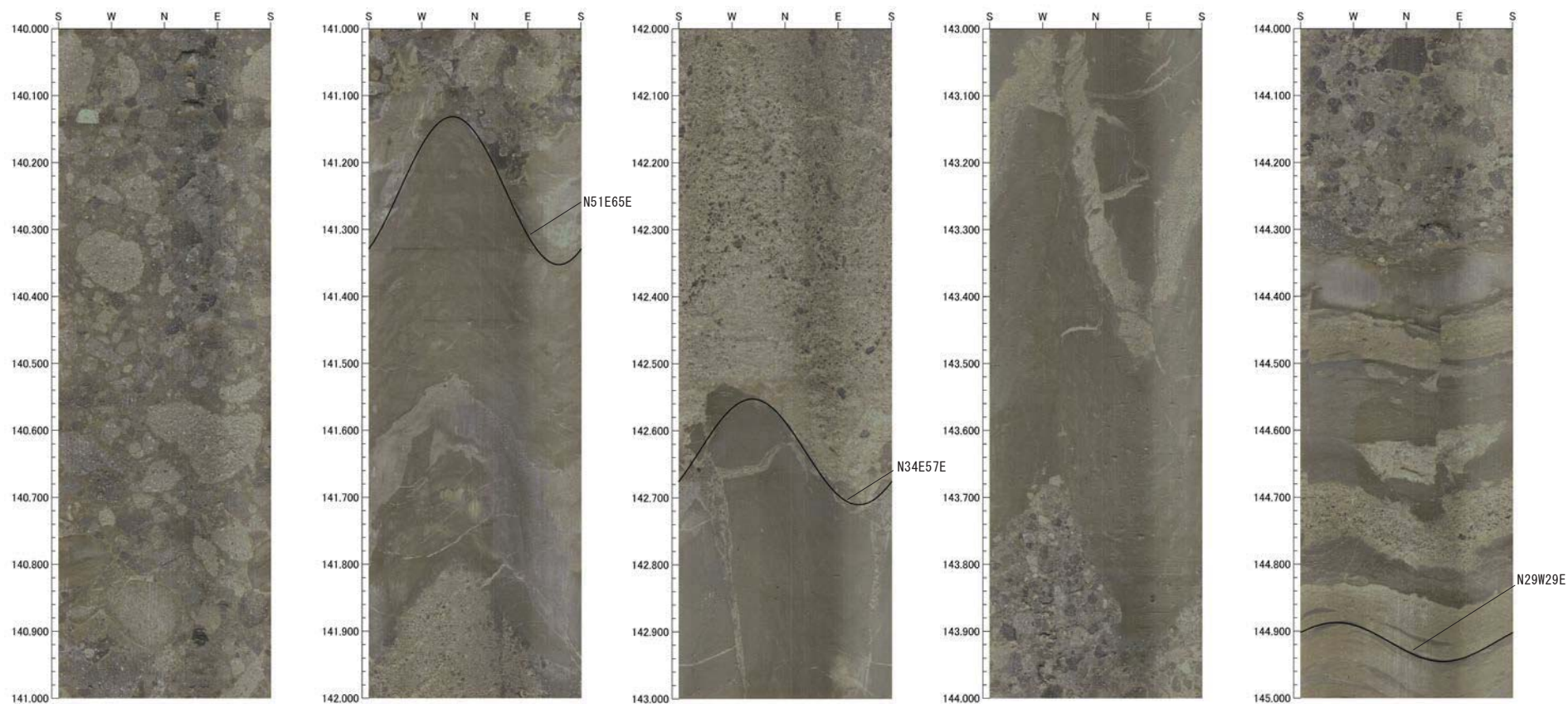


ボアホールテレビ画像 (深度135～140m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (28/120)

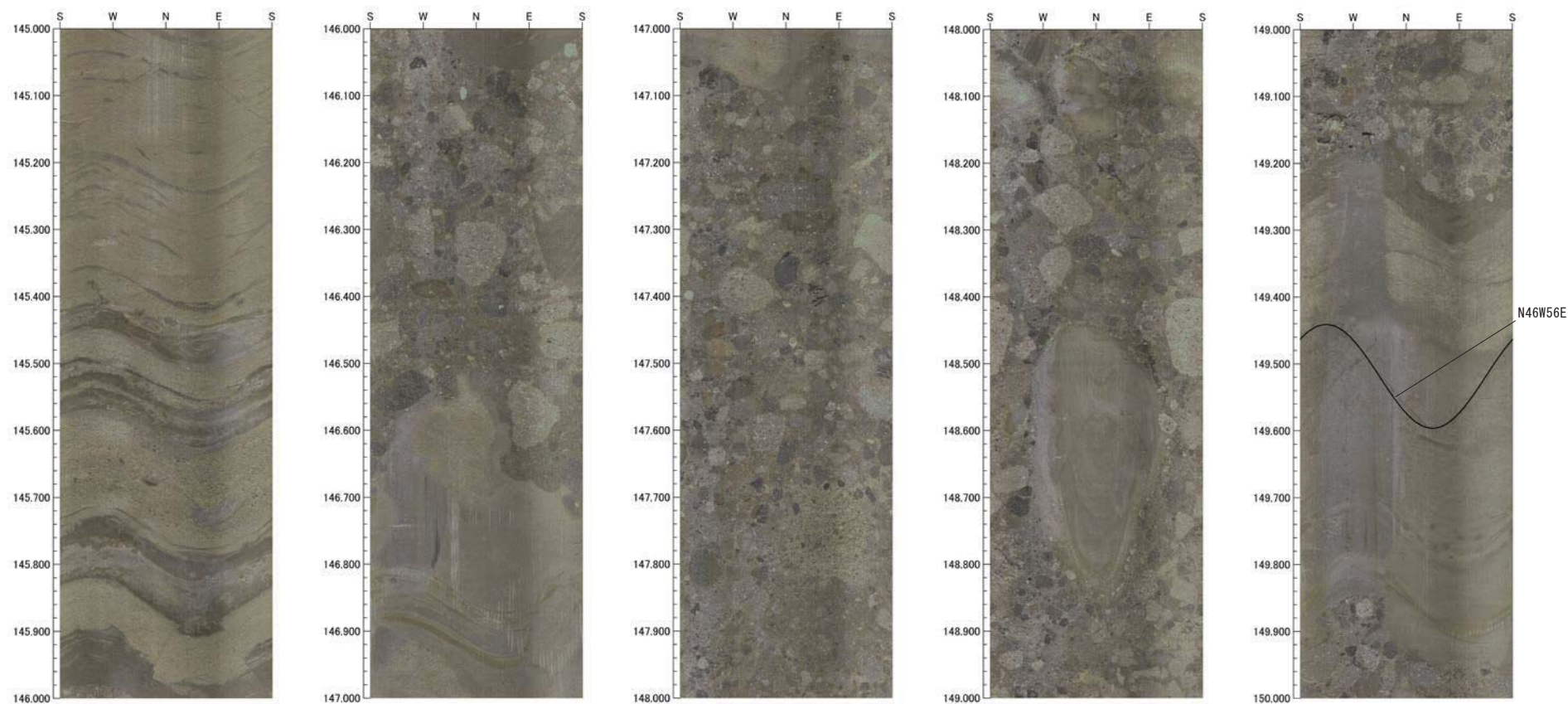


ボアホールテレビ画像 (深度140～145m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (29/120)

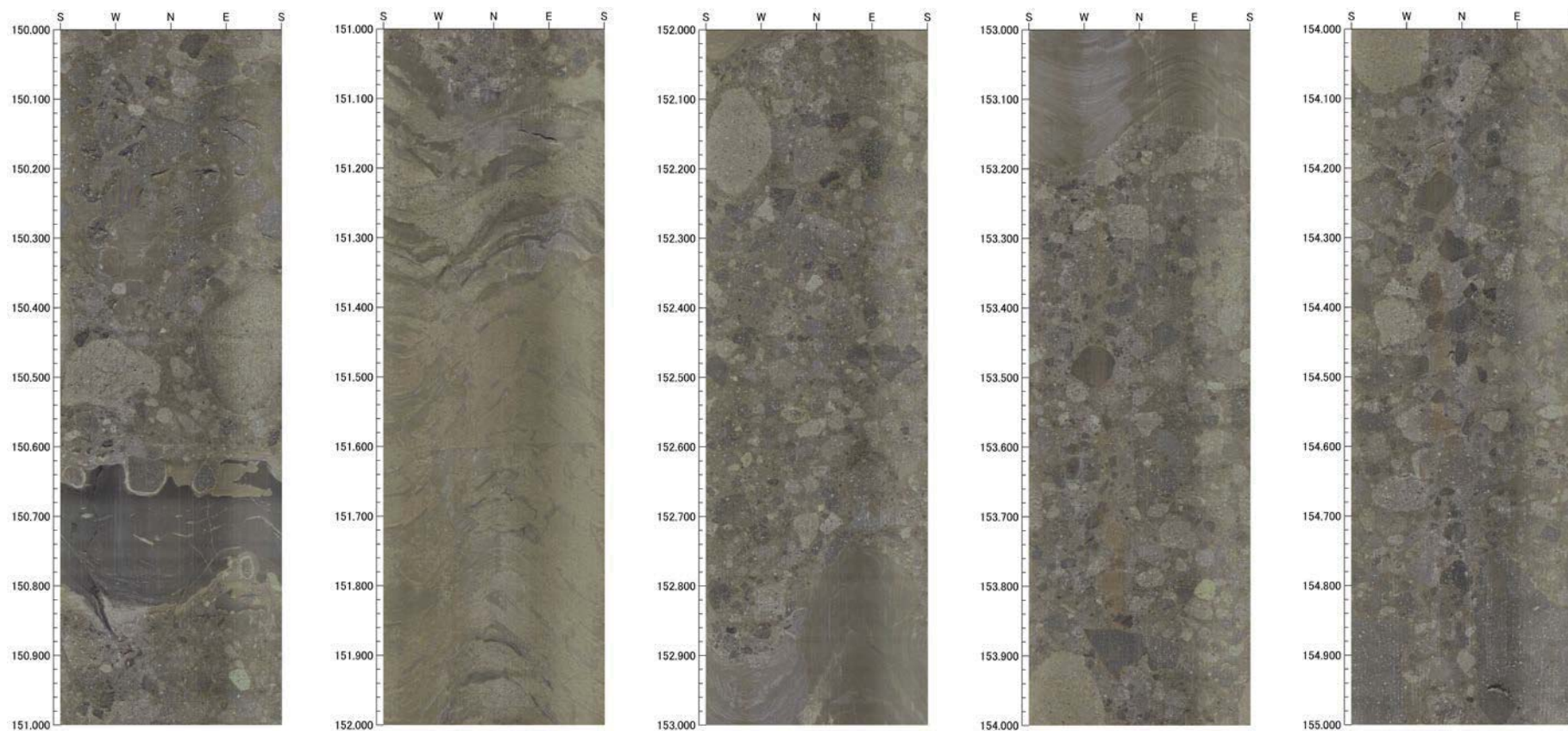


ボアホールテレビ画像 (深度145～150m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (30/120)

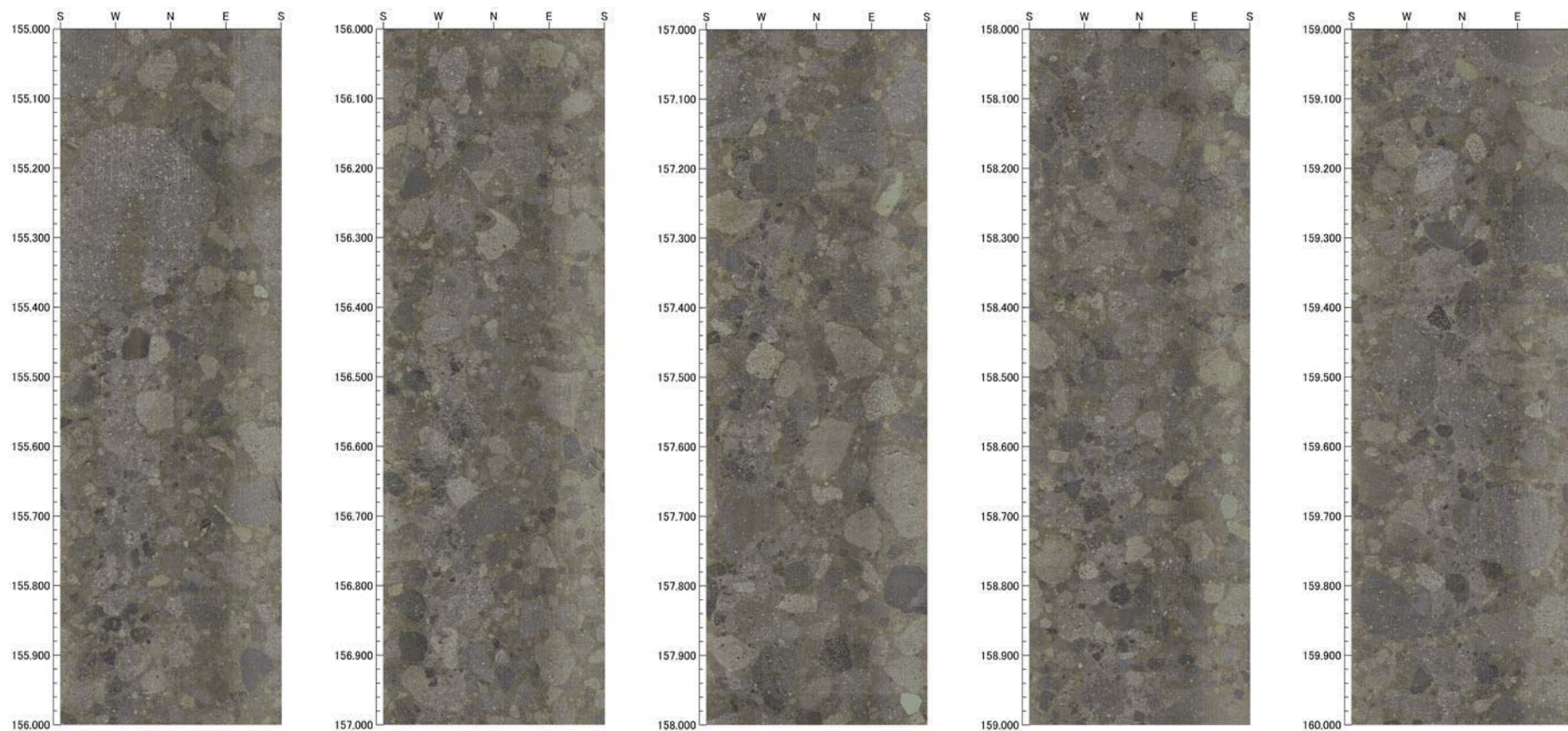


ボアホールテレビ画像 (深度150～155m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (31/120)

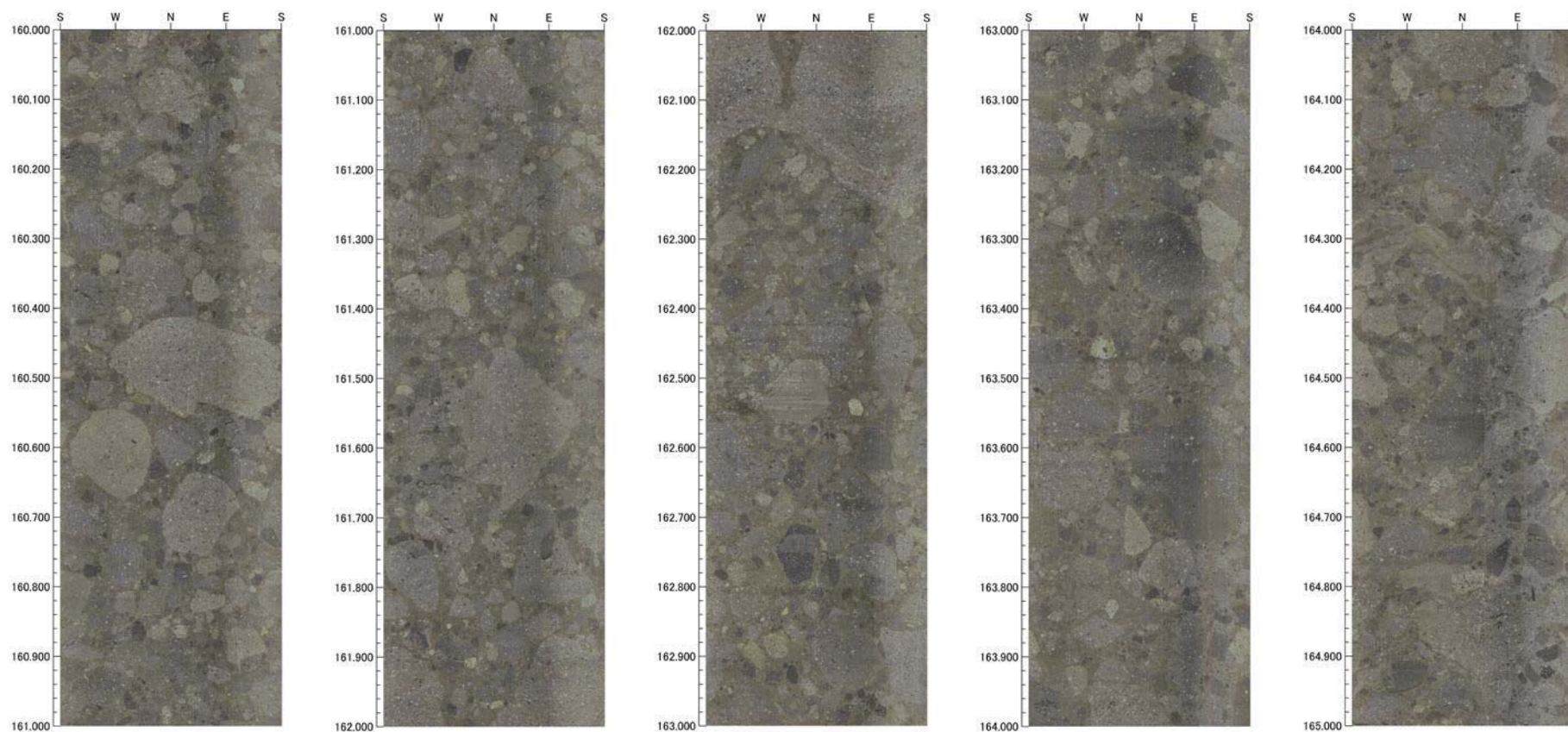


ボアホールテレビ画像 (深度155～160m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (32/120)

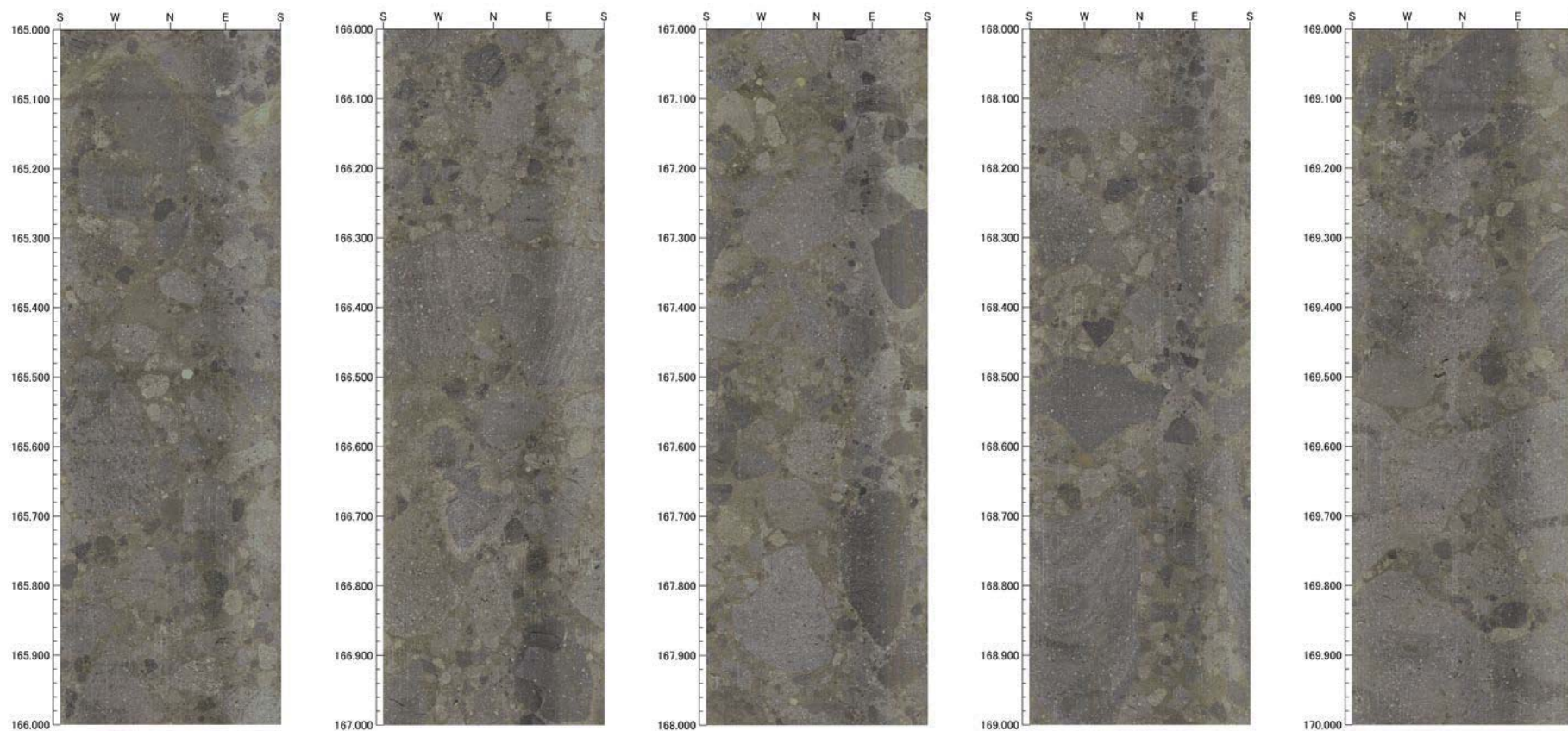


ボアホールテレビ画像 (深度160～165m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (33 / 120)

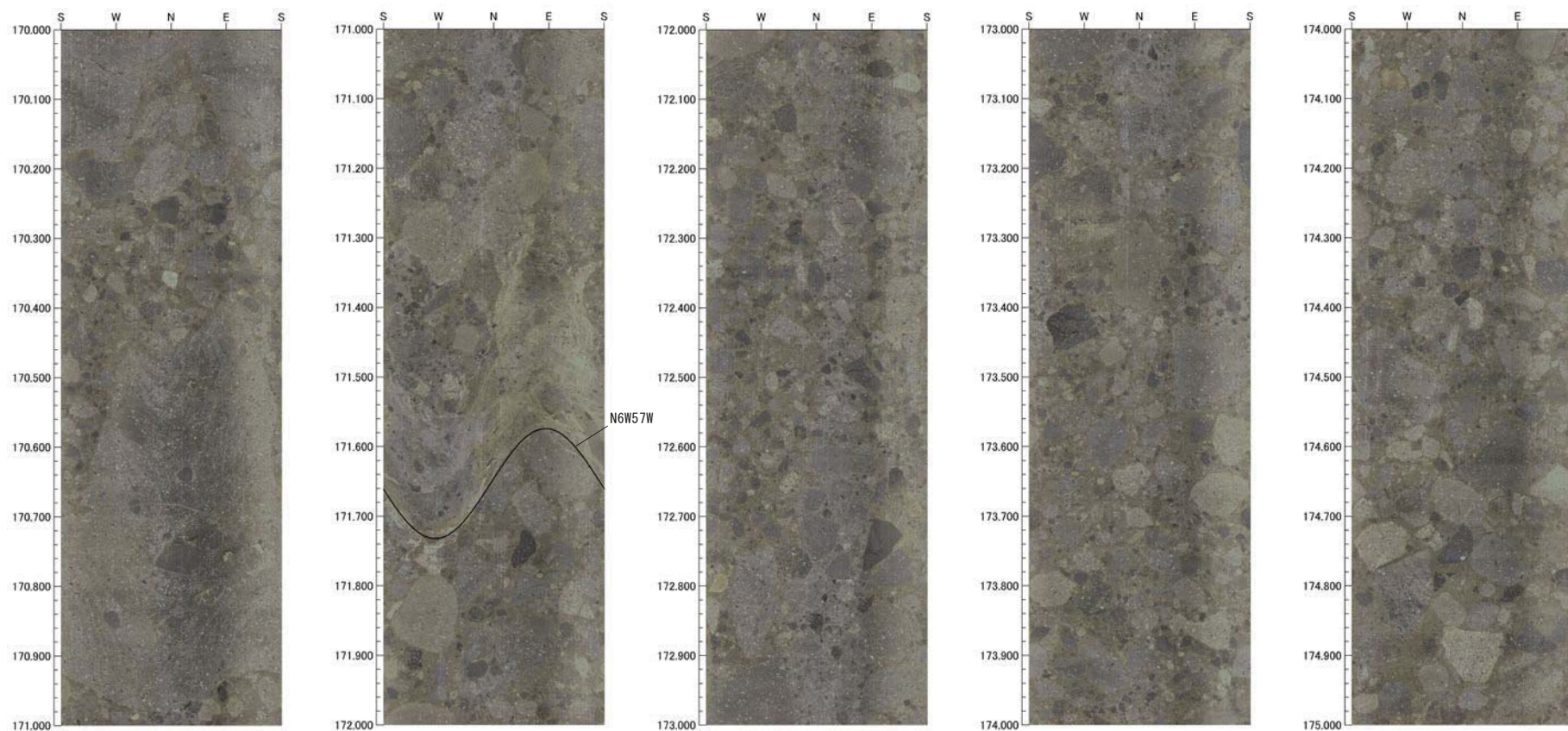


ボアホールテレビ画像 (深度165～170m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (34/120)

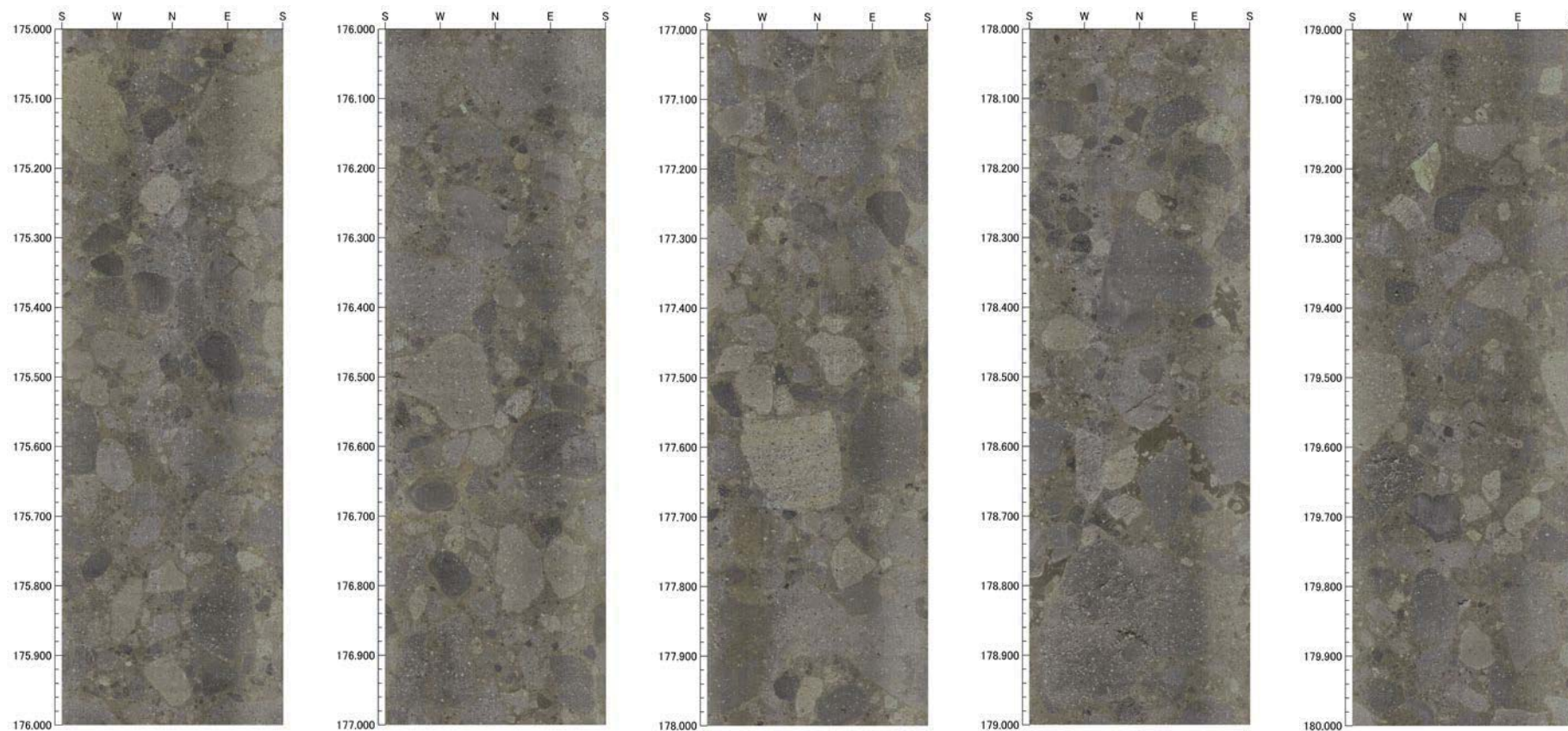


ボアホールテレビ画像 (深度170～175m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (35/120)

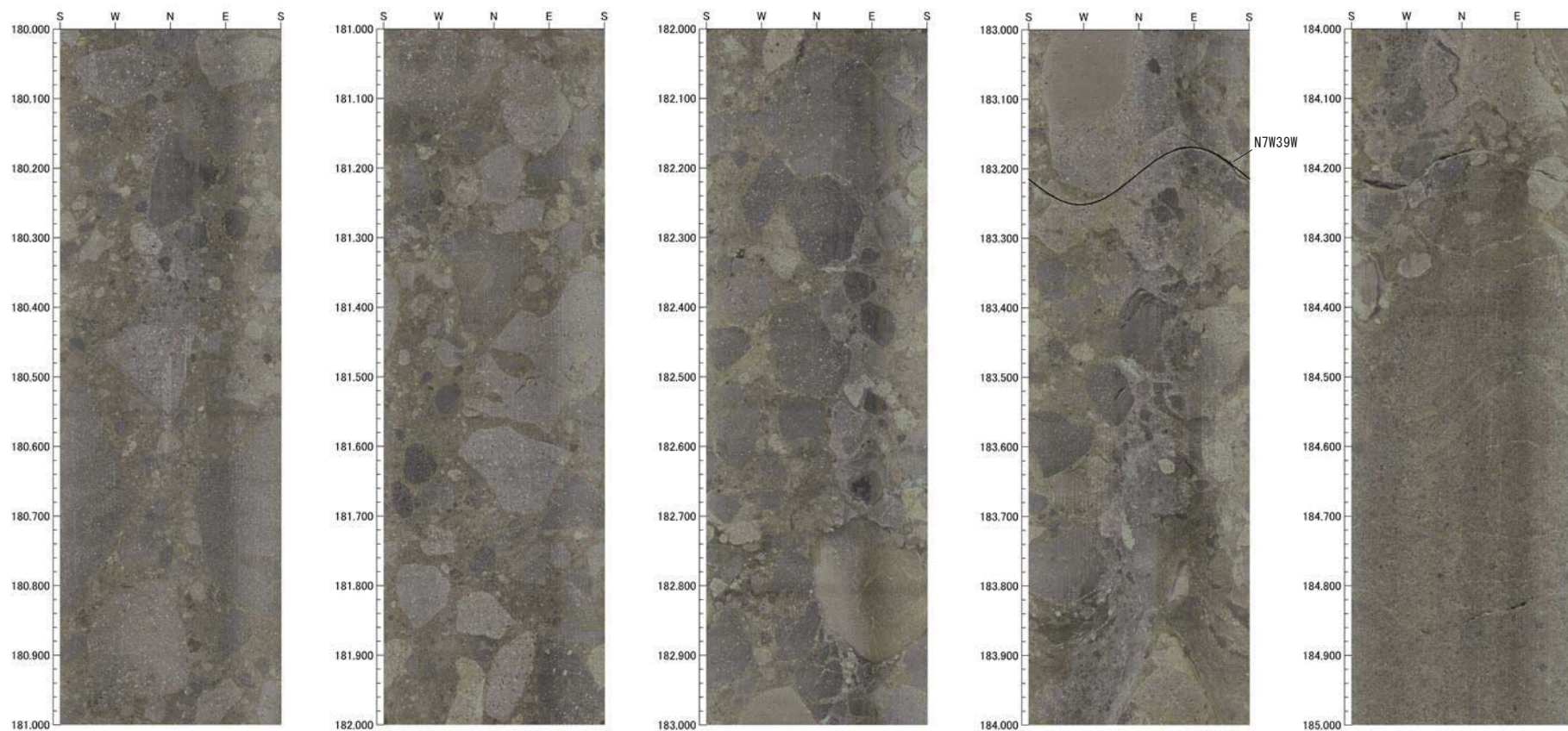


ボアホールテレビ画像 (深度175~180m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (36/120)

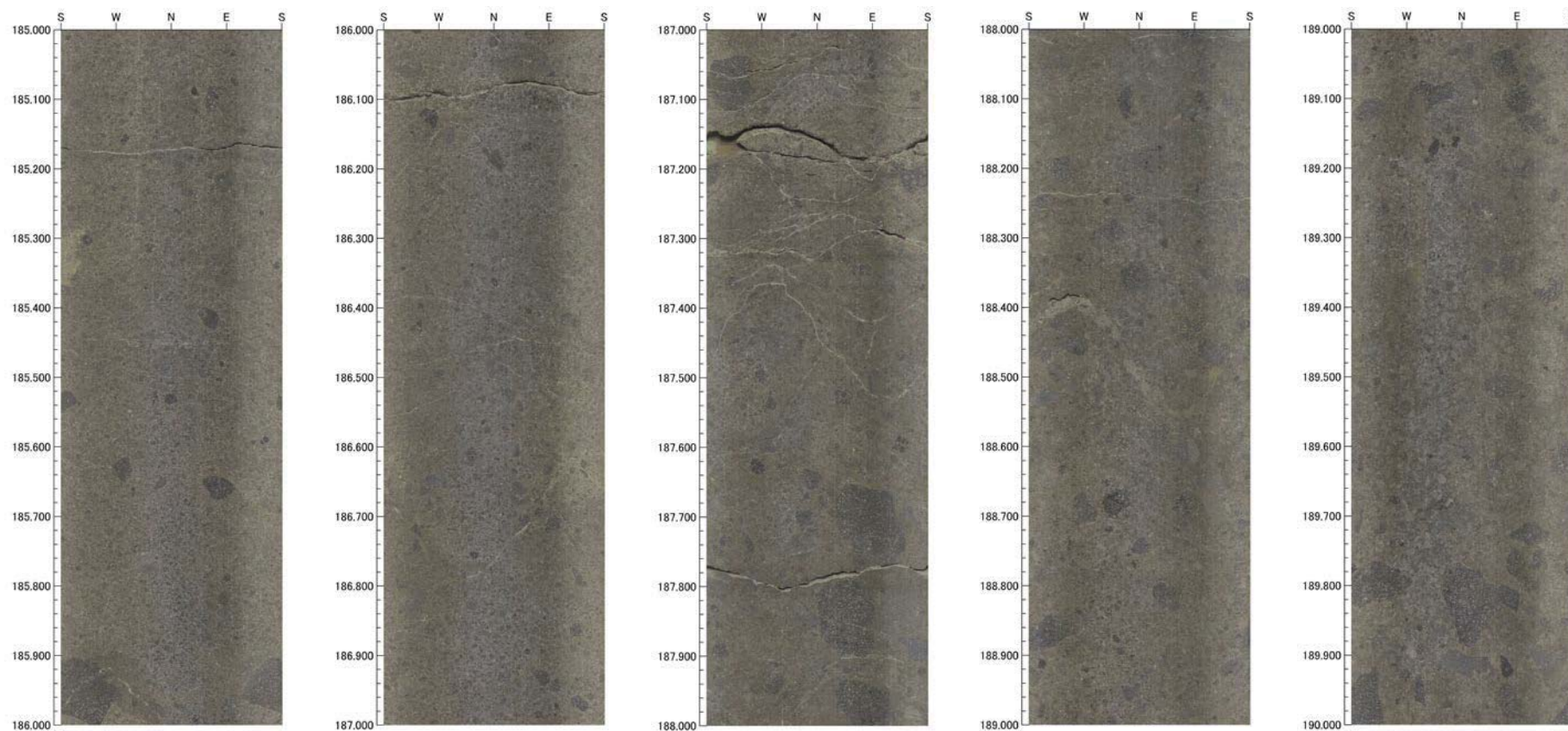


ボアホールテレビ画像 (深度180～185m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (37/120)

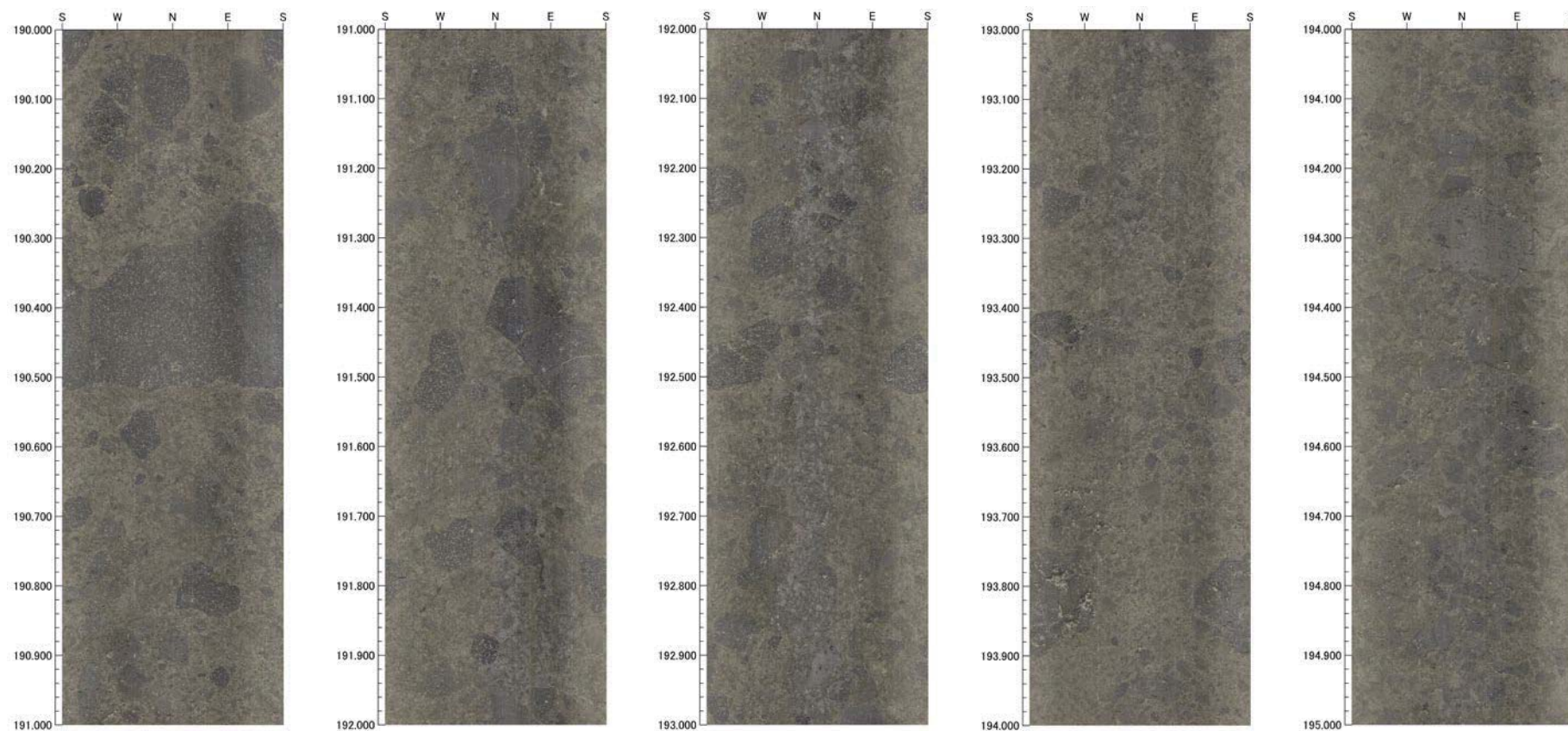


ボアホールテレビ画像 (深度185～190m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (38/120)

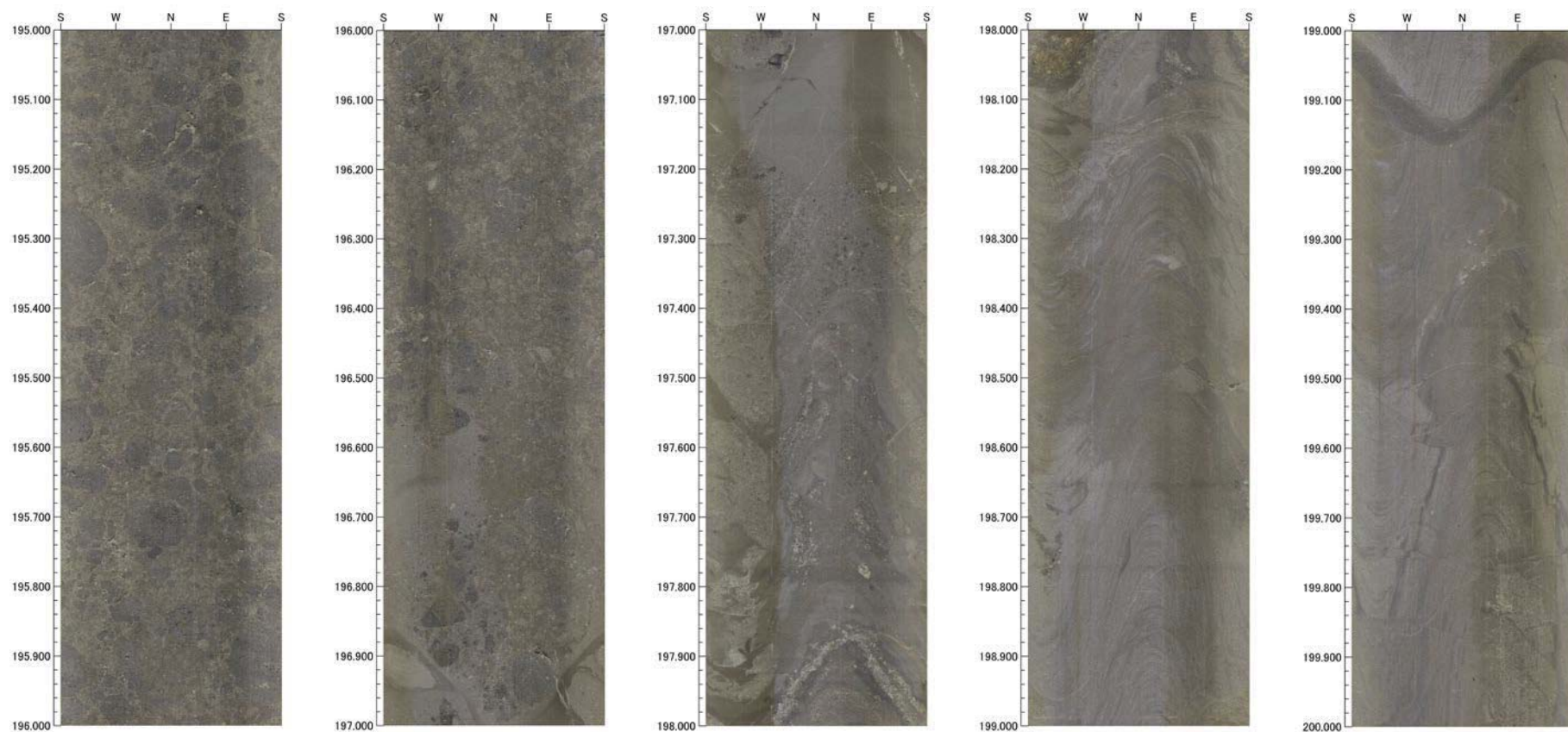


ボアホールテレビ画像 (深度190～195m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (39/120)

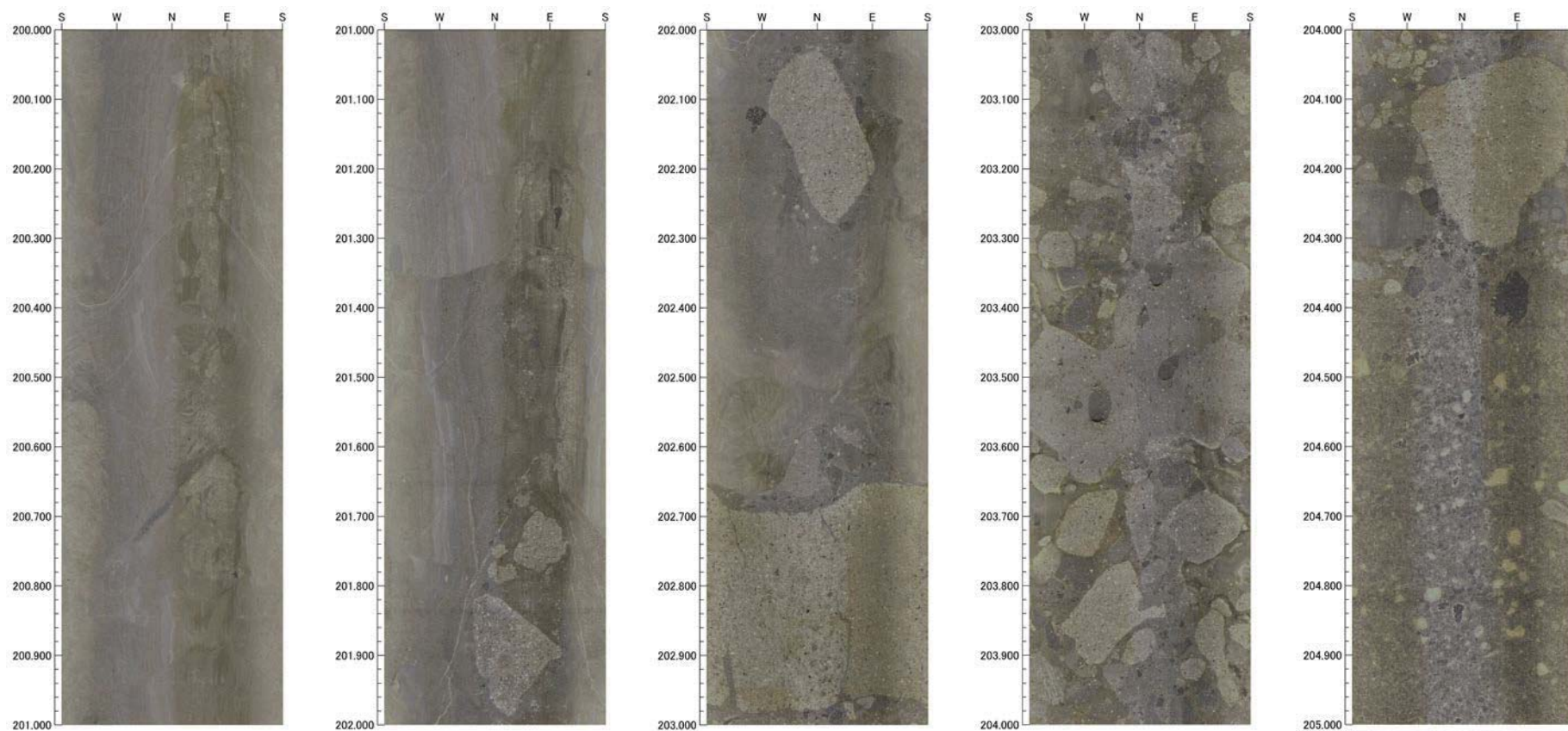


ボアホールテレビ画像 (深度195～200m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (40/120)

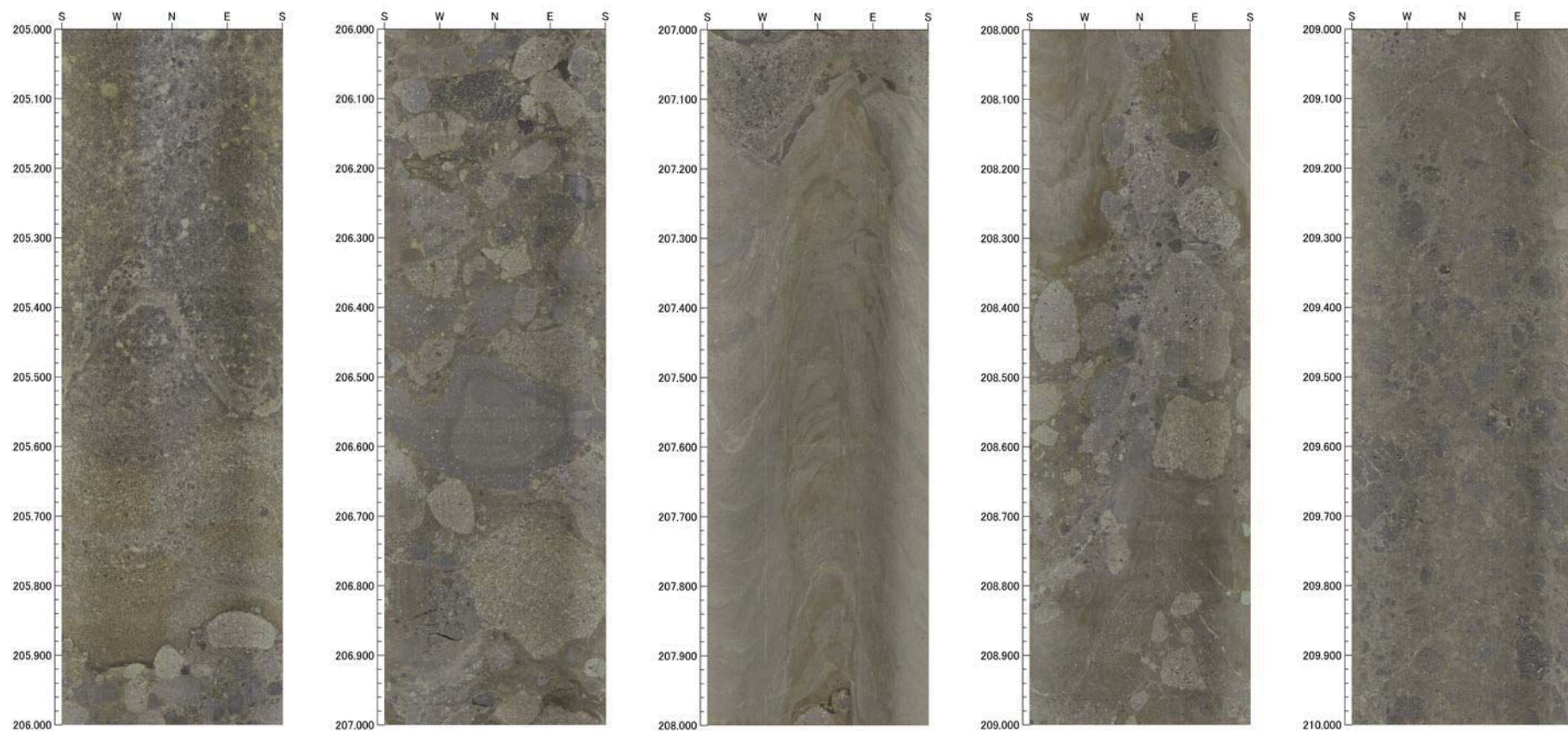


ボアホールテレビ画像 (深度200～205m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (41/120)

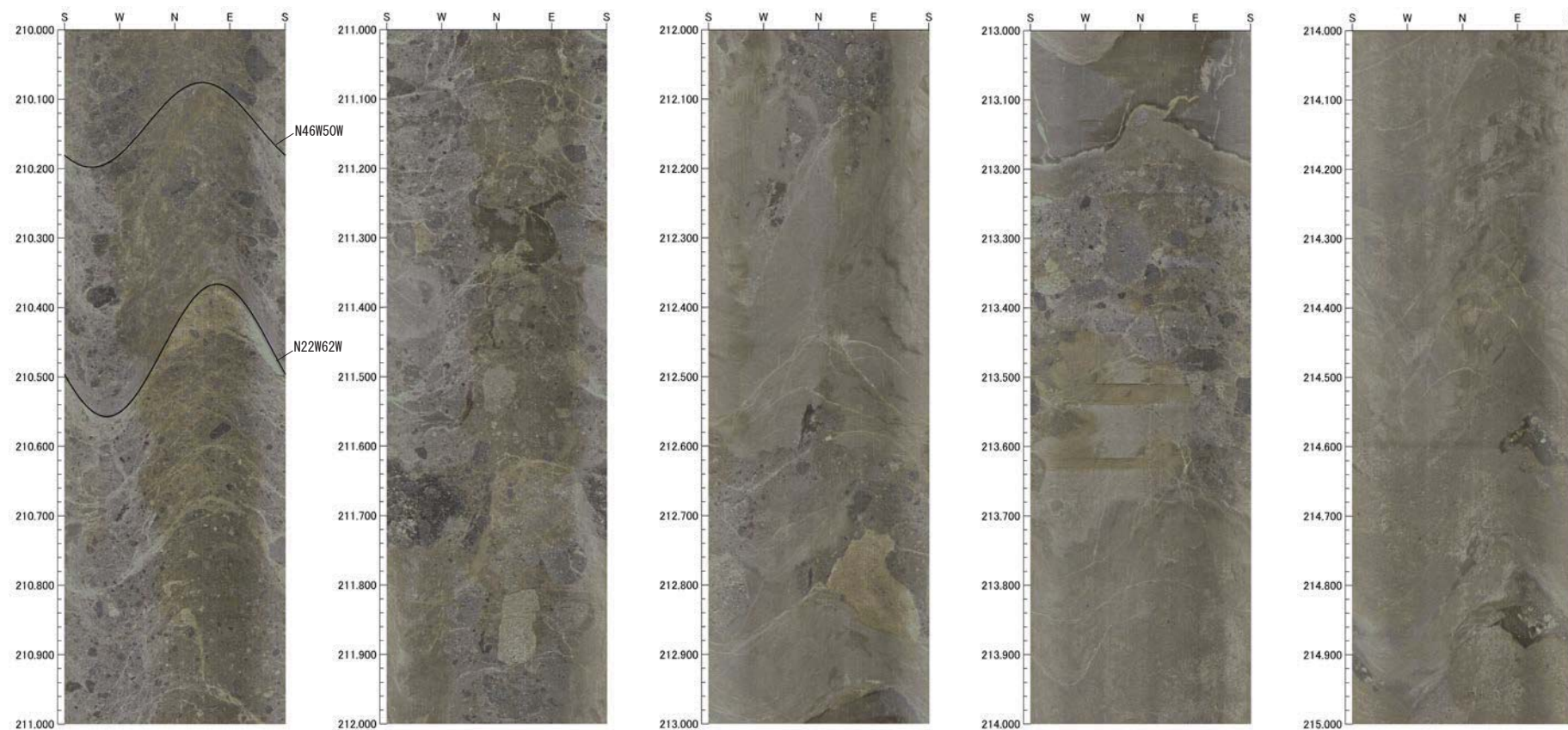


ボアホールテレビ画像 (深度205～210m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (42/120)

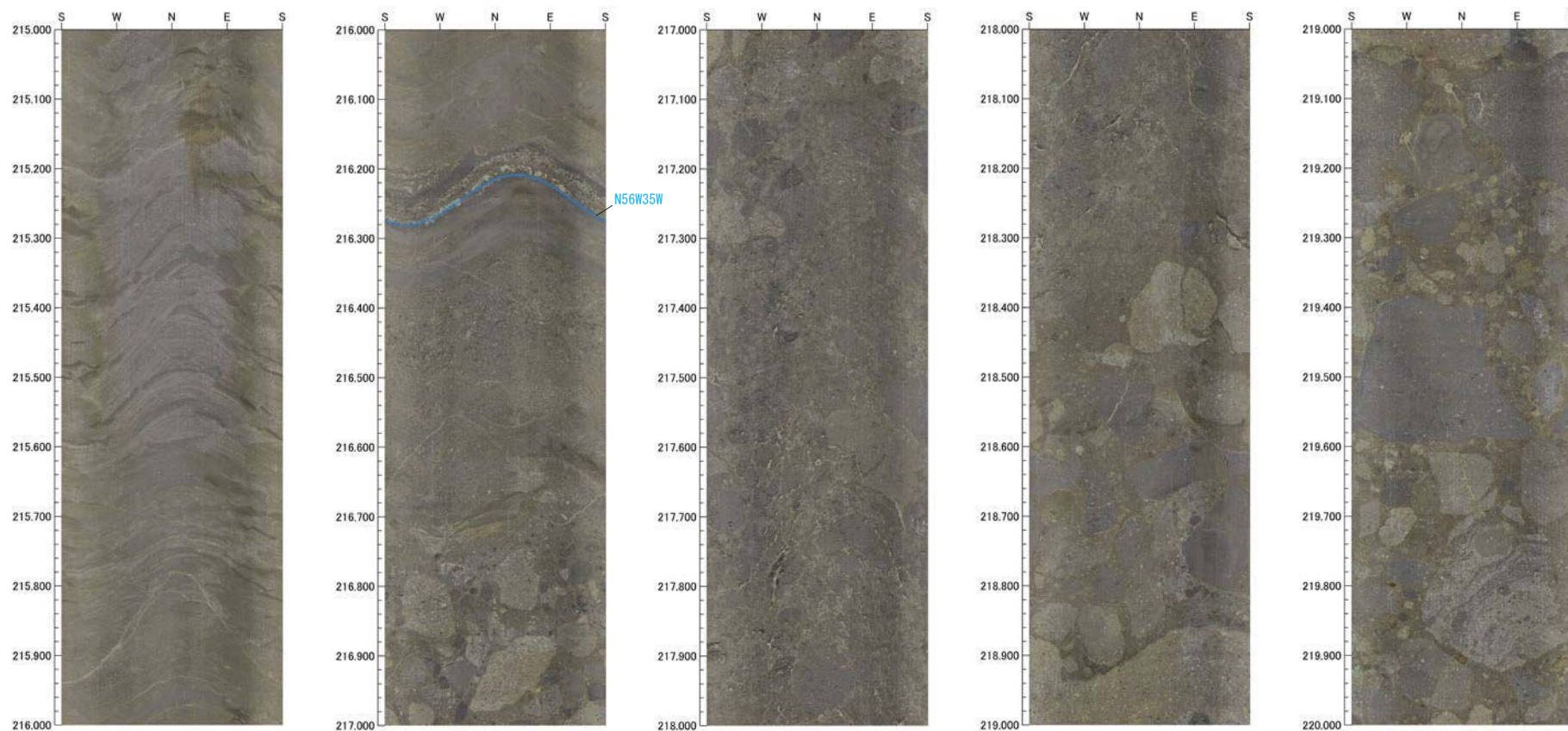


ボアホールテレビ画像 (深度210～215m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (43/120)

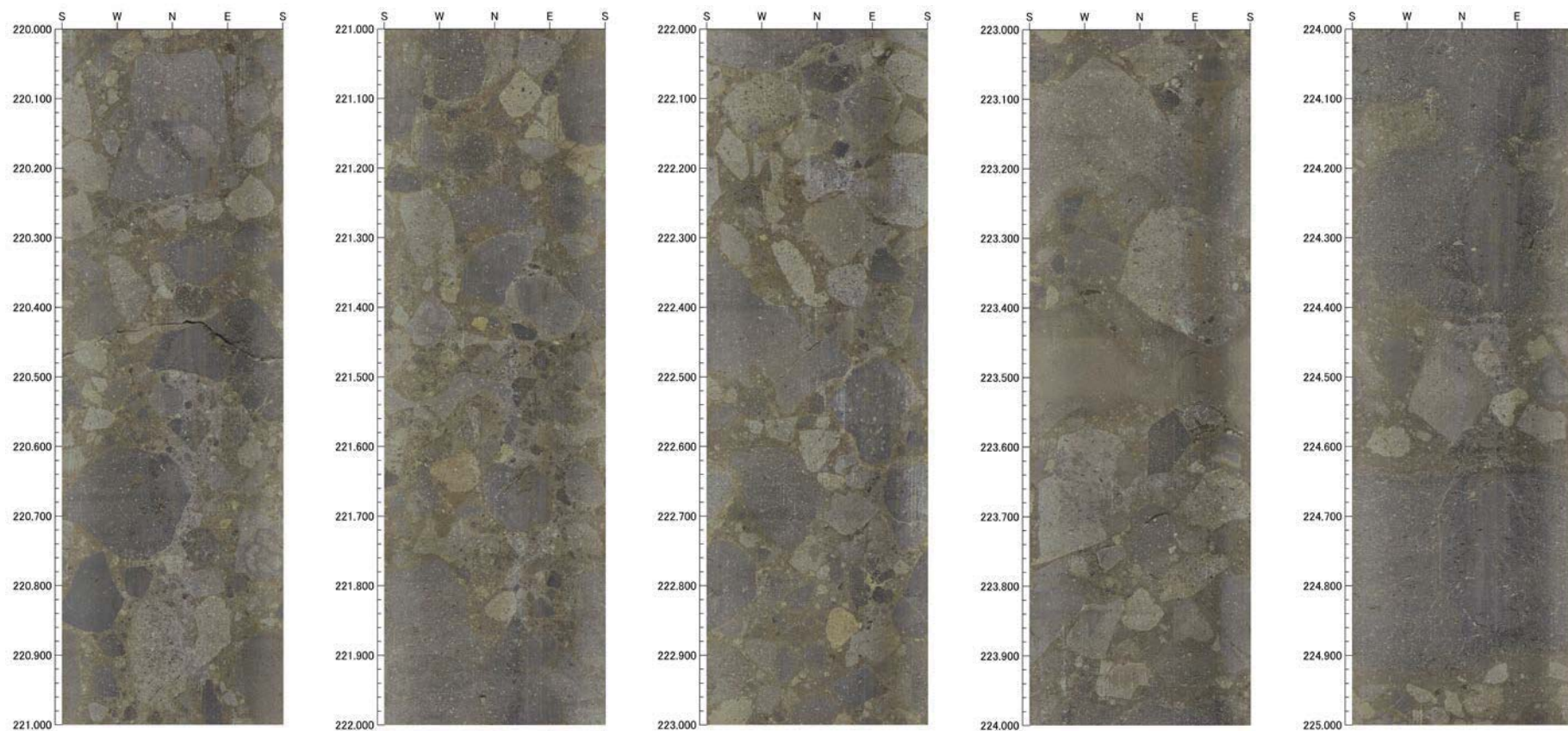


ボアホールテレビ画像 (深度215～220m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (44/120)

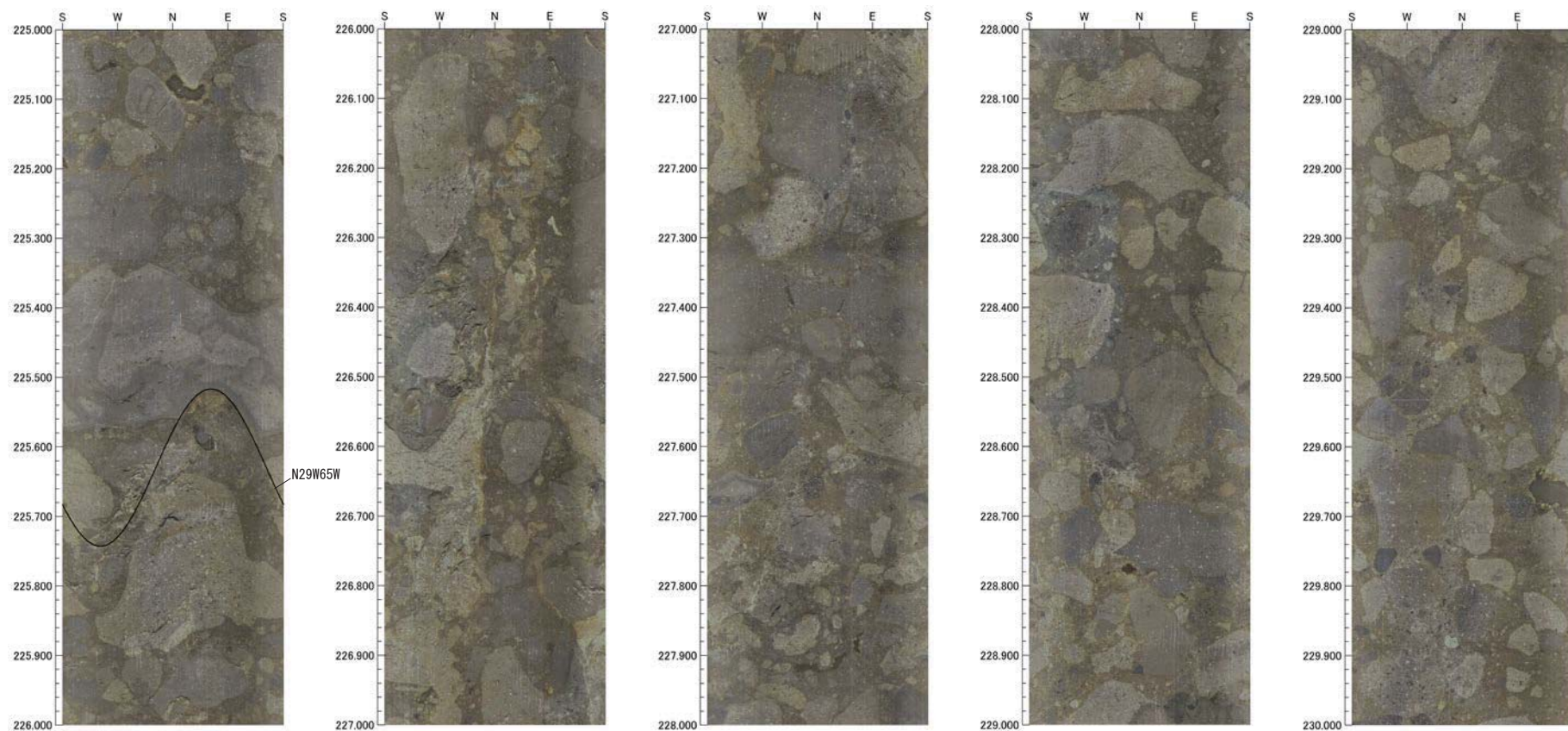


ボアホールテレビ画像 (深度220～225m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (45/120)

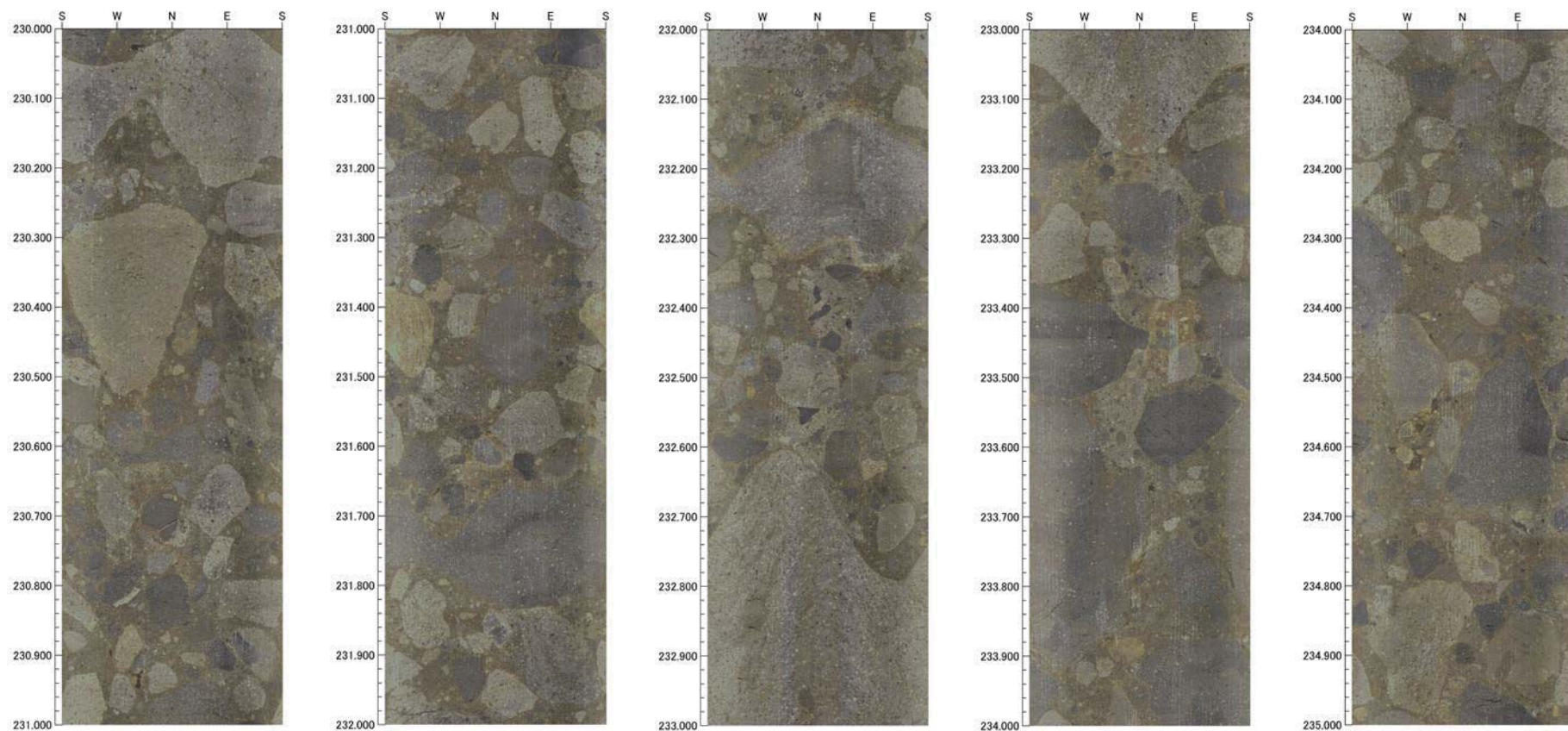


ボアホールテレビ画像 (深度225～230m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (46/120)

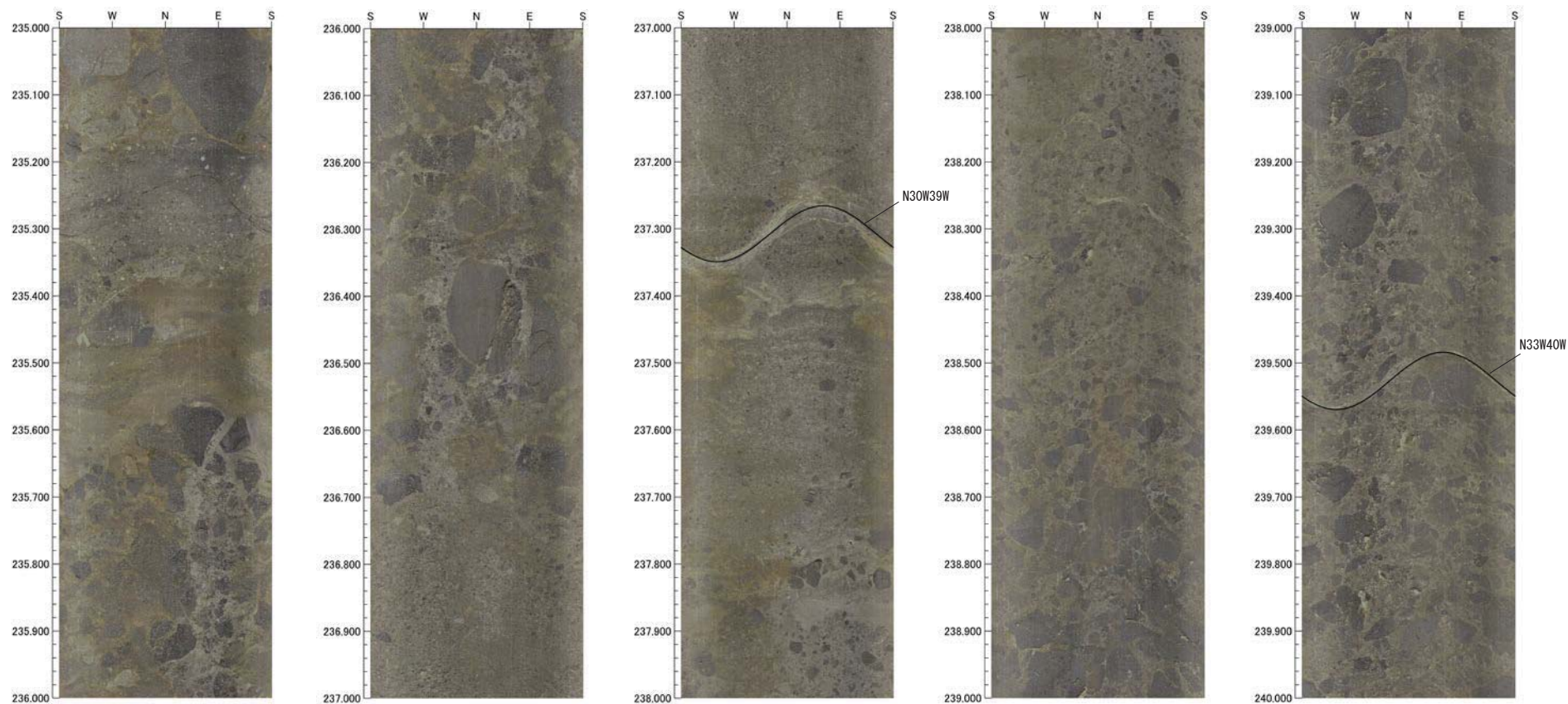


ボアホールテレビ画像 (深度230～235m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (47 / 120)

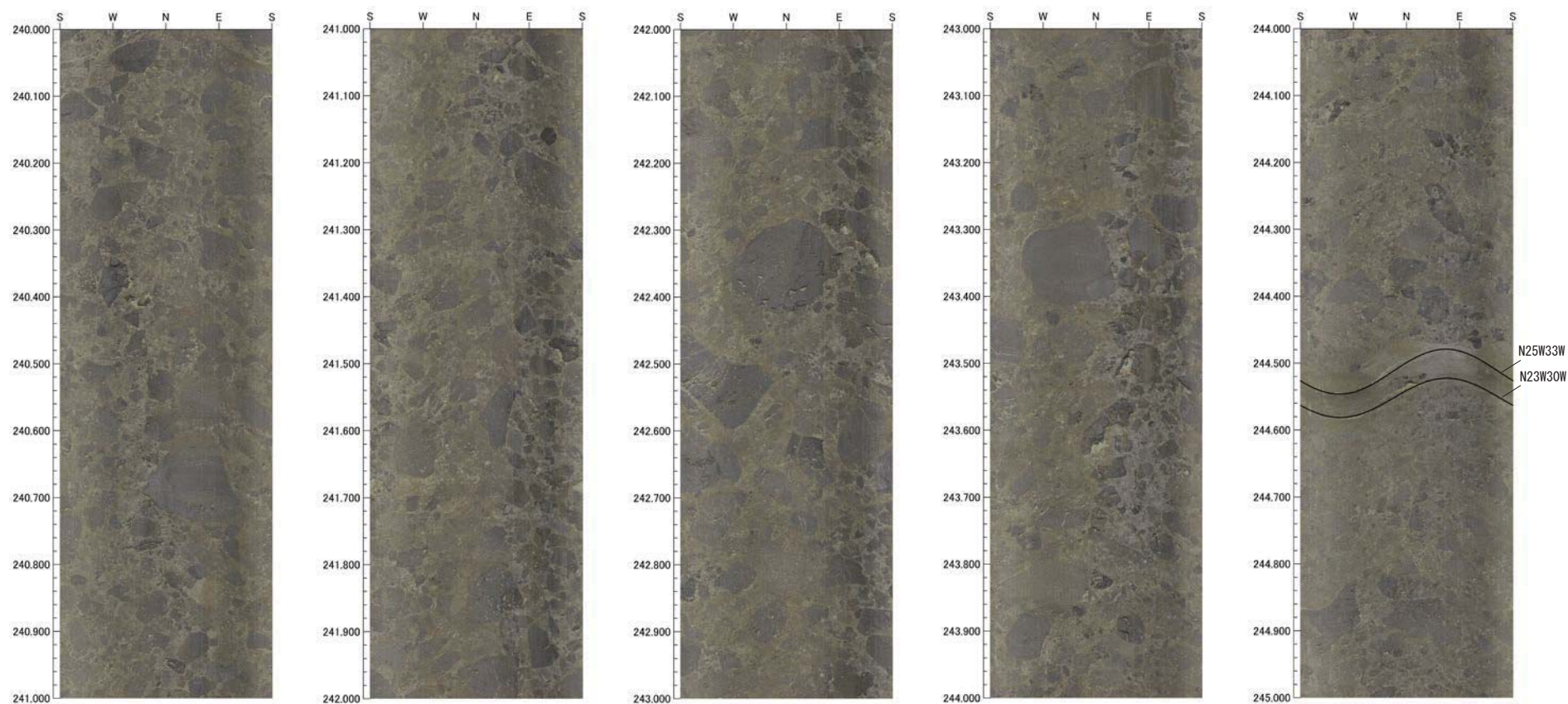


ボアホールテレビ画像 (深度235～240m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (48/120)

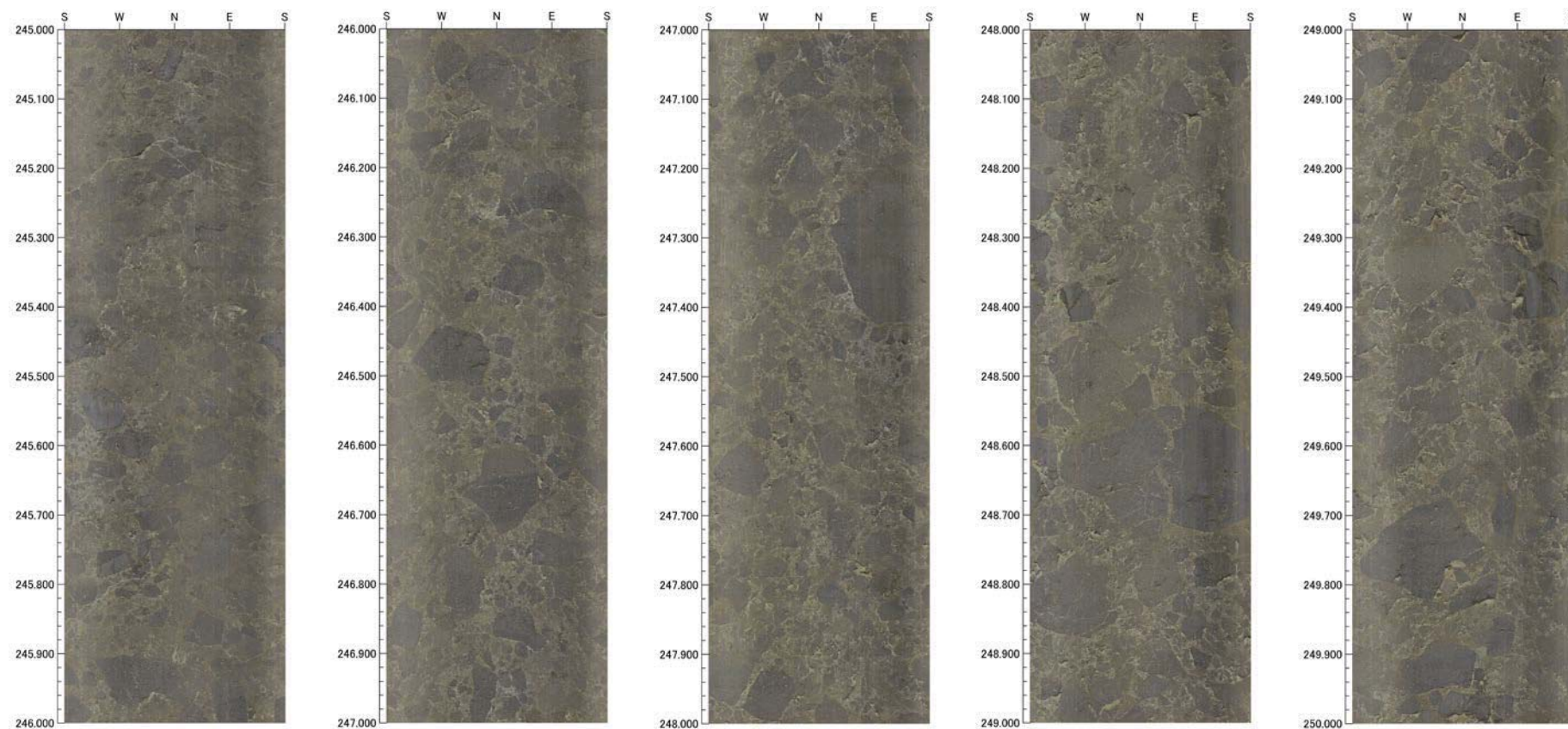


凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (深度240～245m)

ボアホールテレビ画像 (49/120)

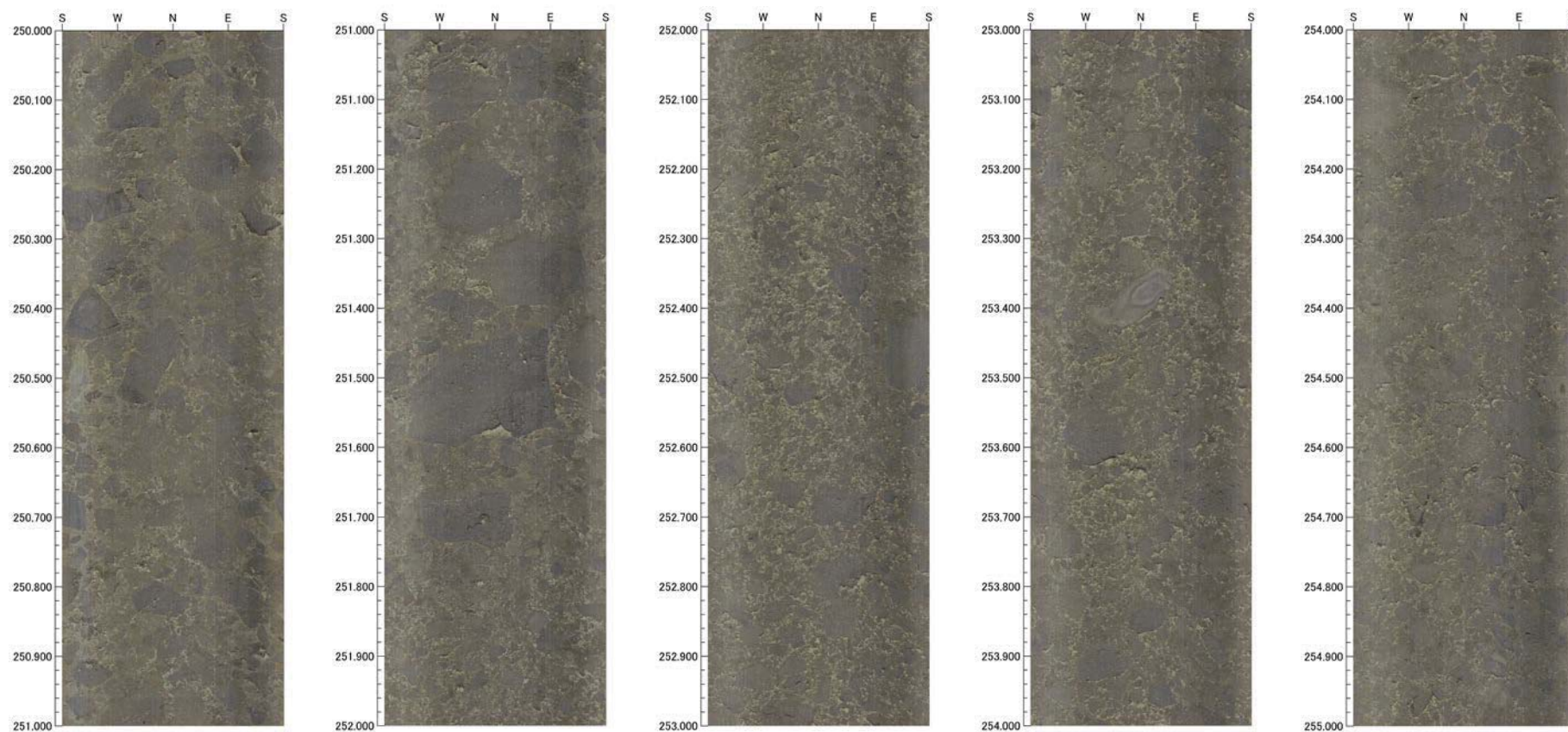


ボアホールテレビ画像 (深度245～250m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (50/120)

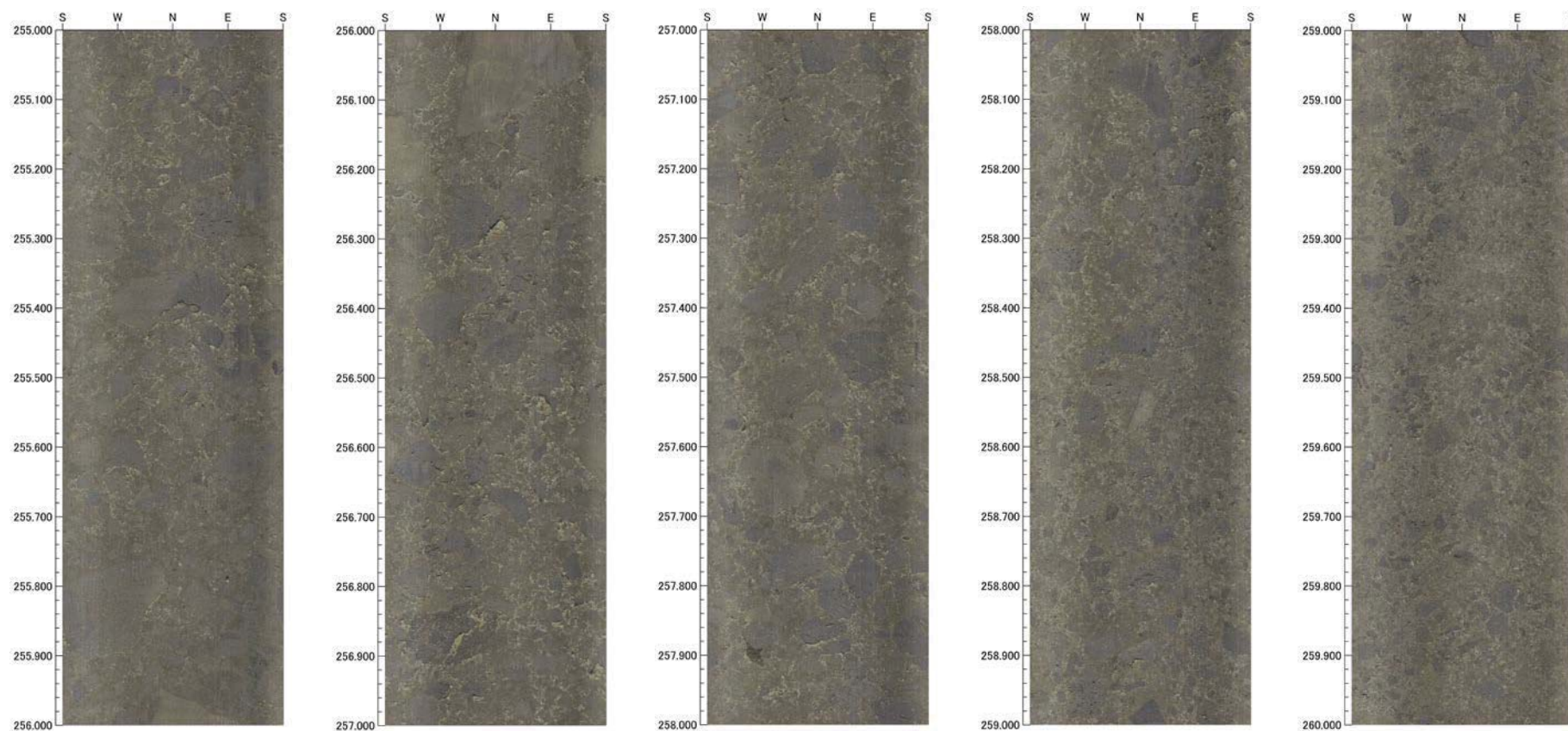


ボアホールテレビ画像 (深度250～255m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (51/120)

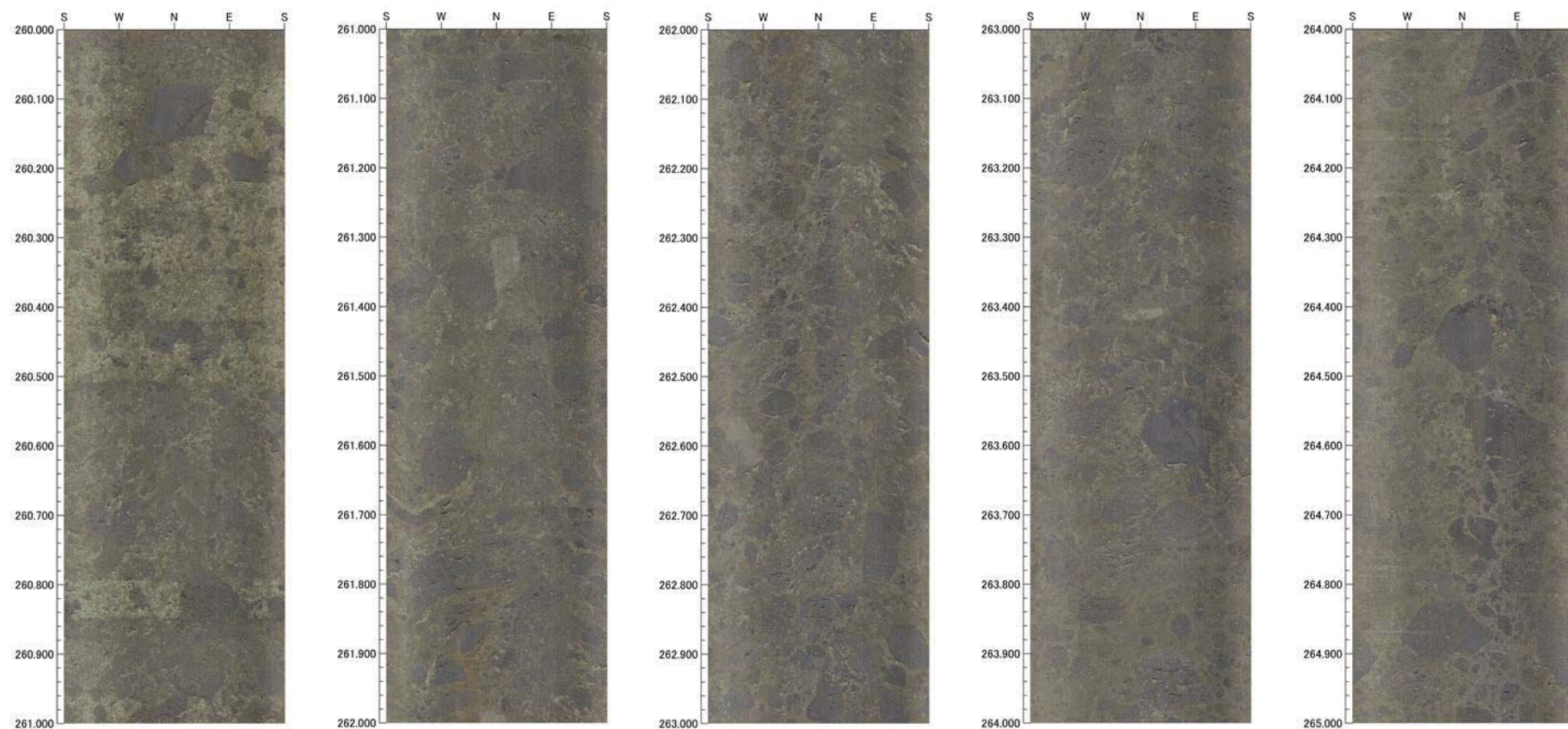


ボアホールテレビ画像 (深度255～260m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (52/120)

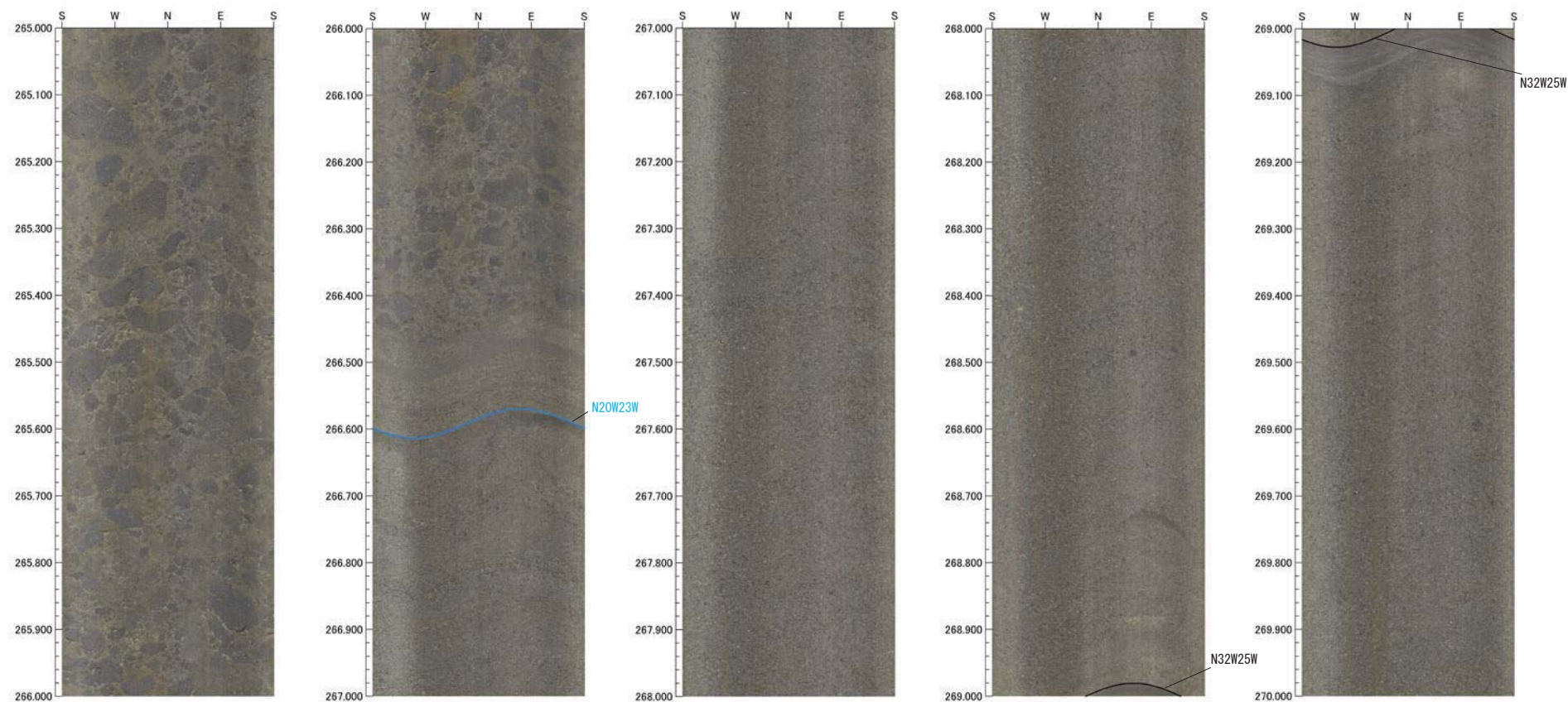


ボアホールテレビ画像 (深度260～265m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (53/120)

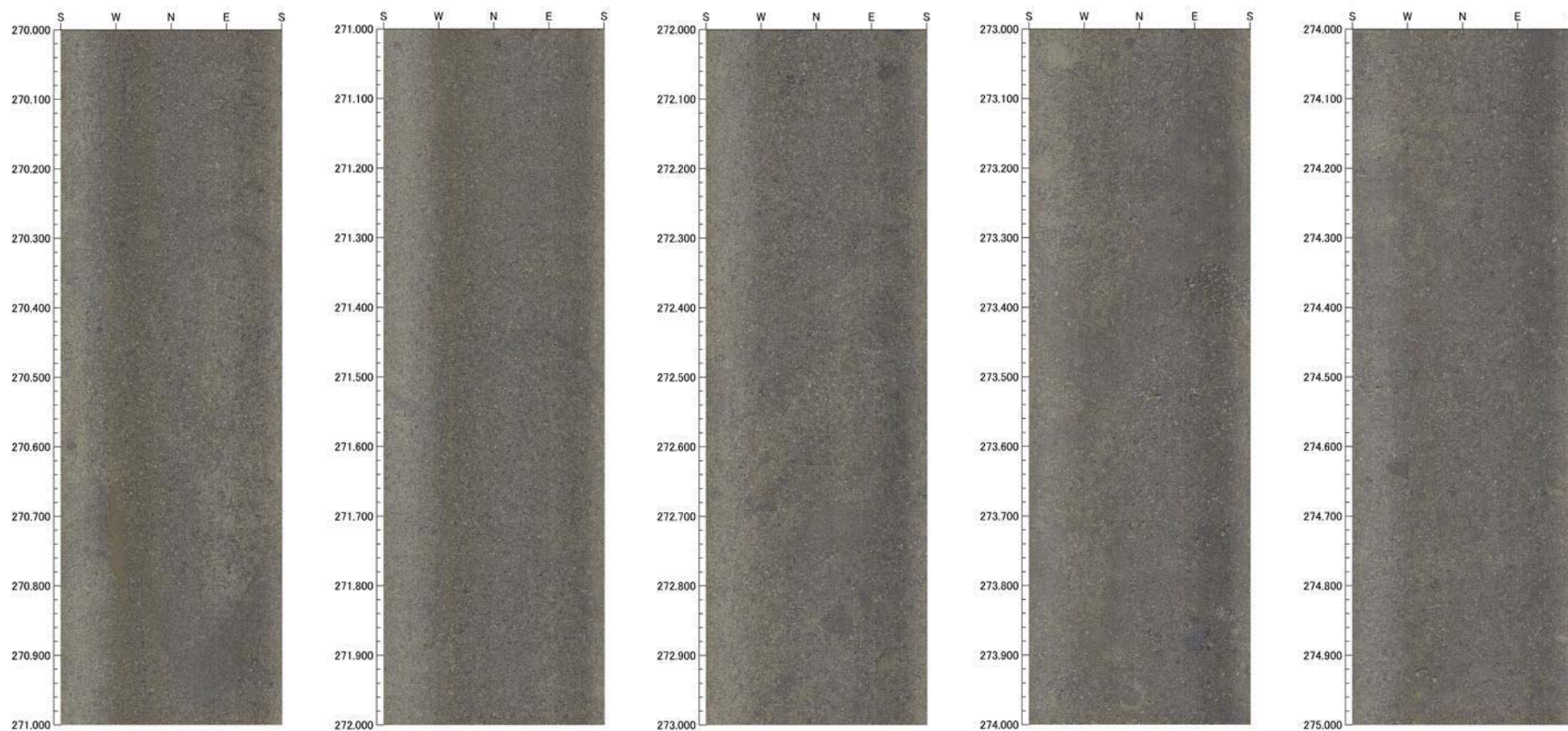


ボアホールテレビ画像 (深度265～270m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (54/120)

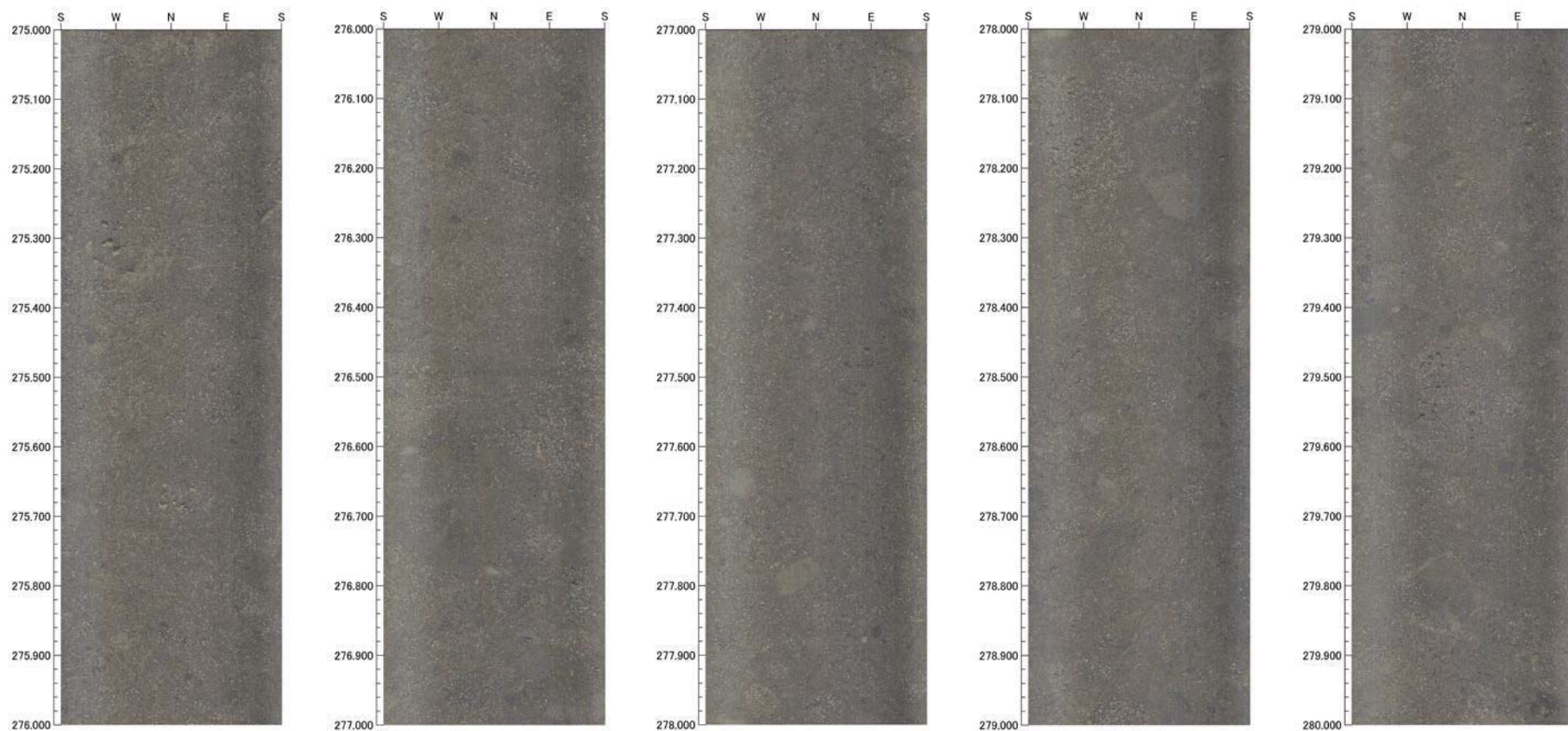


ボアホールテレビ画像 (深度270～275m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (55/120)

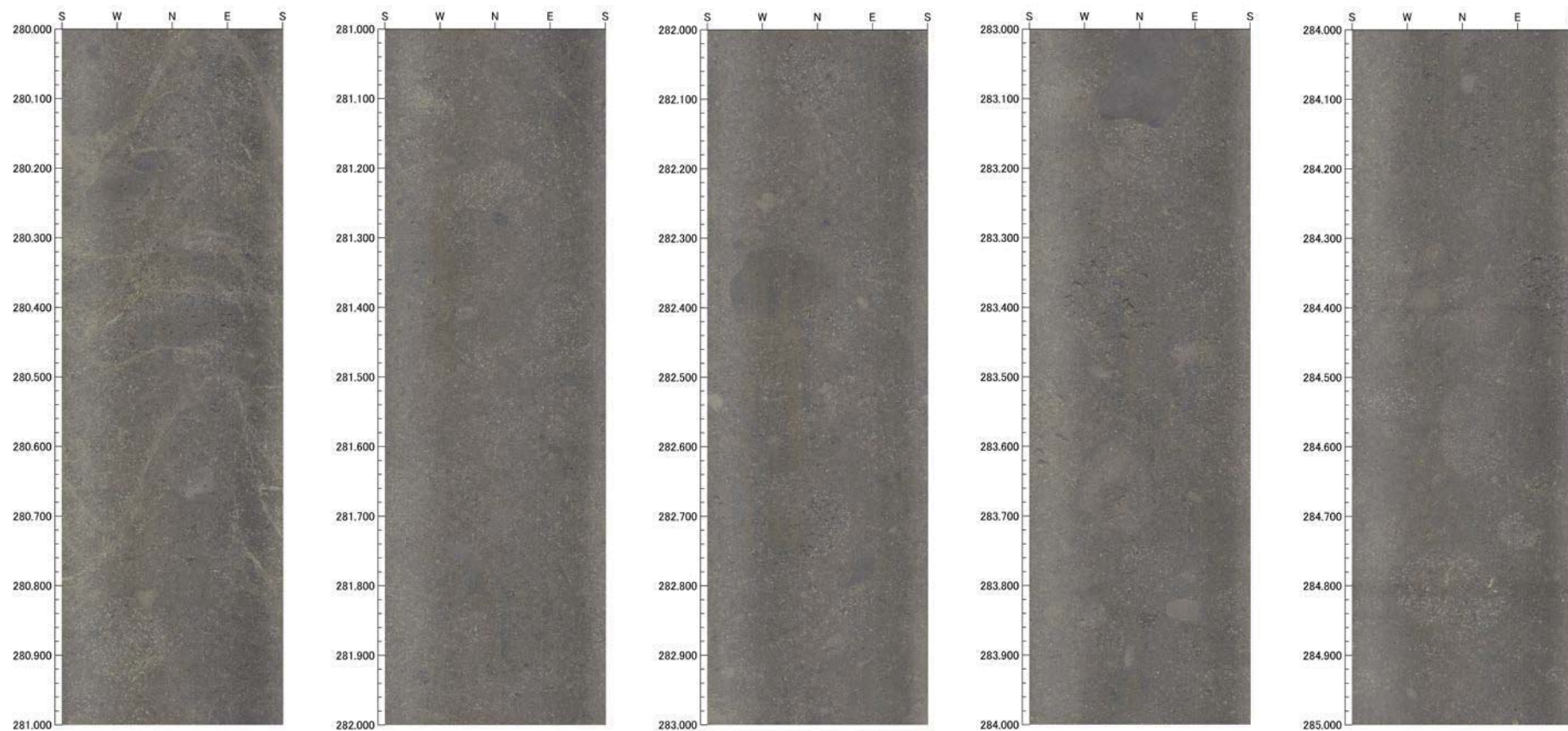


ボアホールテレビ画像 (深度275～280m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (56/120)



ボアホールテレビ画像 (深度280～285m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (57/120)

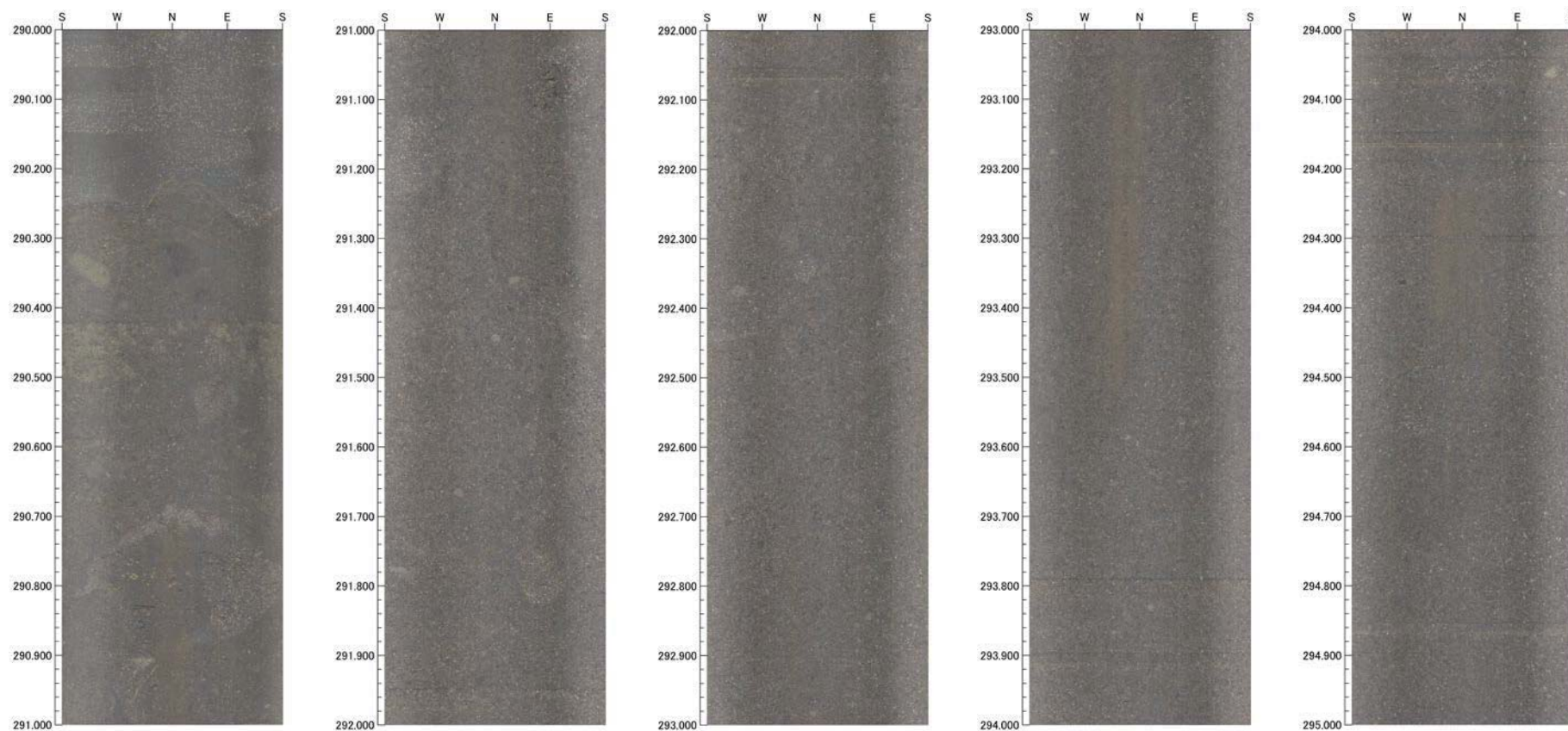


ボアホールテレビ画像 (深度285～290m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (58/120)

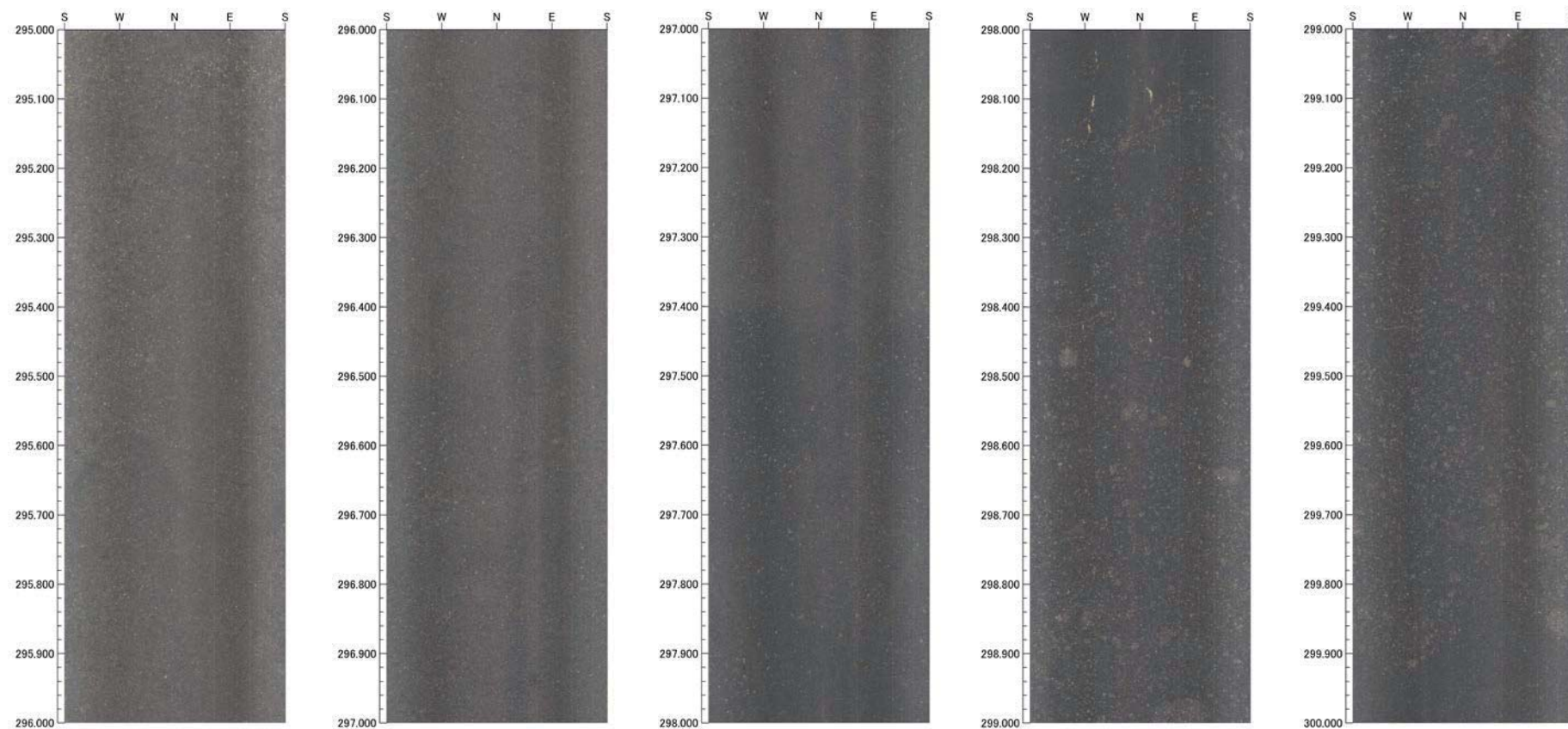


ボアホールテレビ画像 (深度290～295m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (59/120)

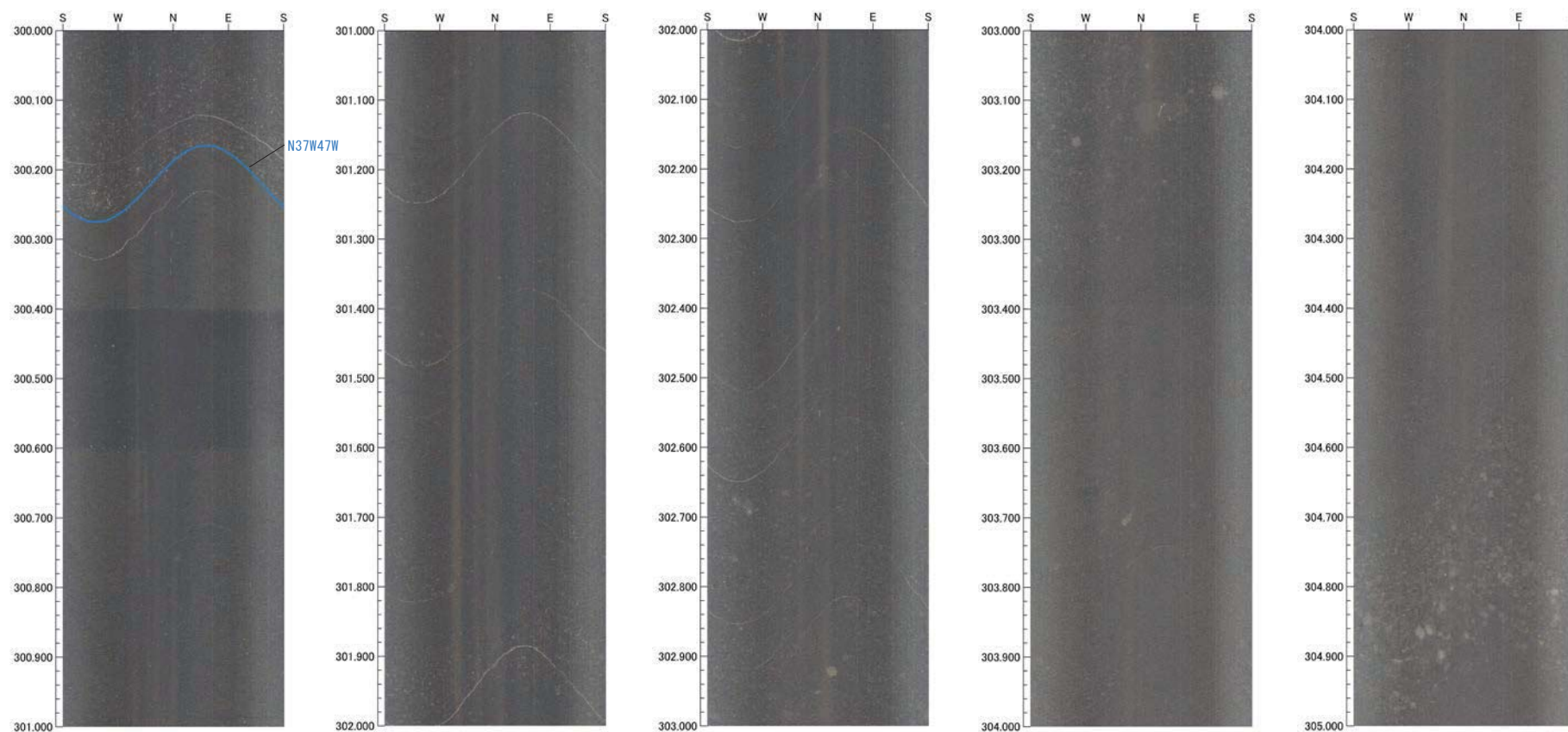


ボアホールテレビ画像 (深度295～300m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (60/120)

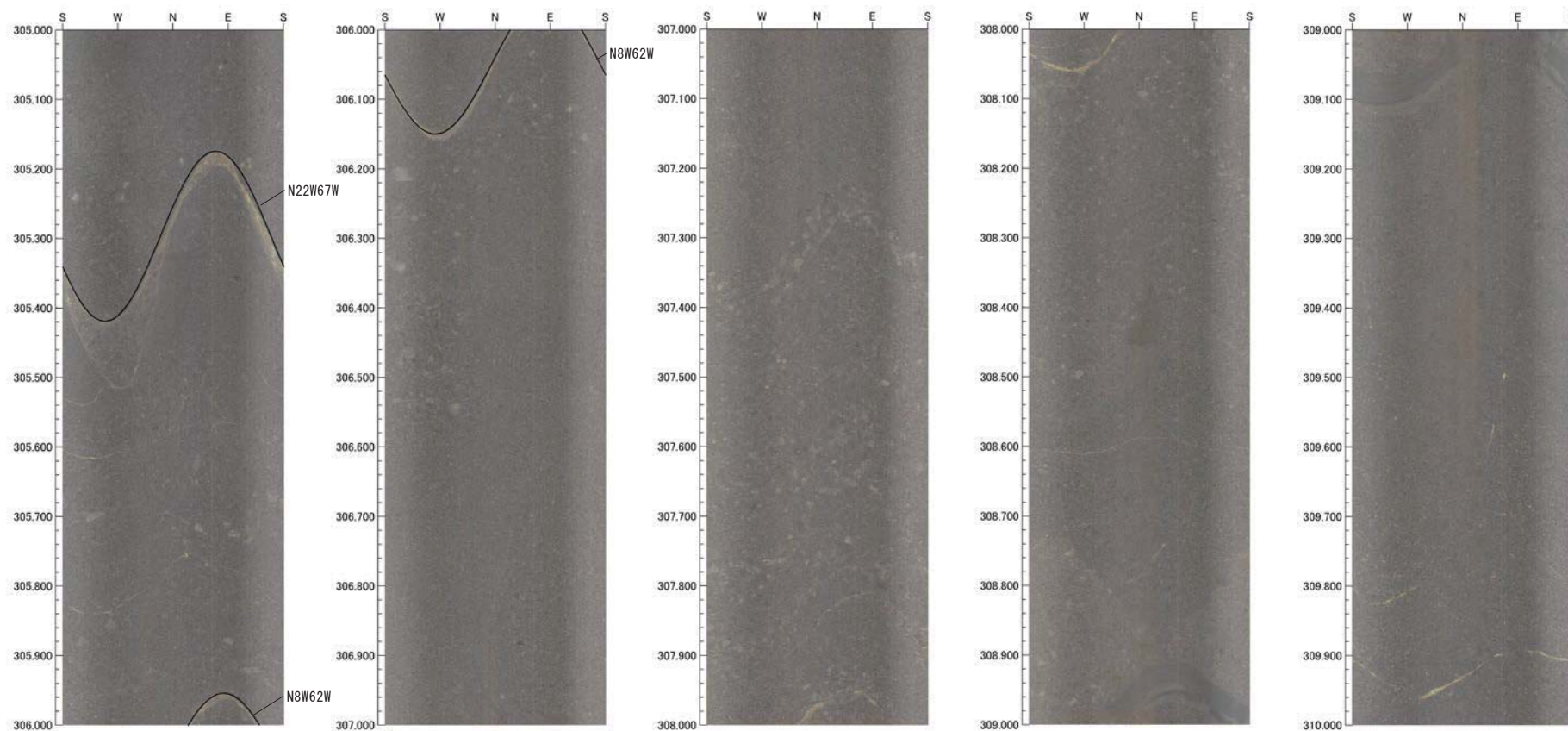


ボアホールテレビ画像 (深度300～305m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (61/120)

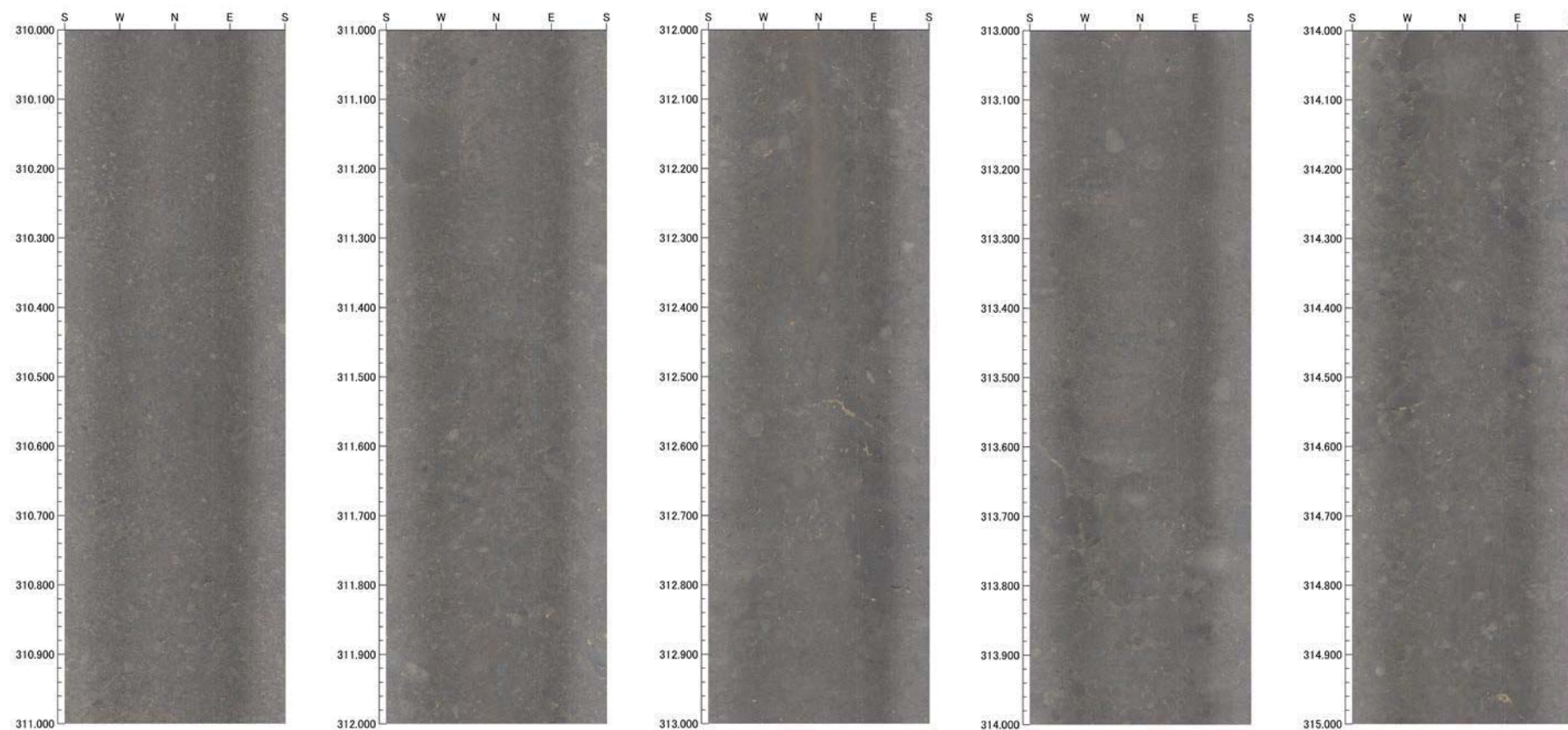


ボアホールテレビ画像 (深度305~310m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (62/120)

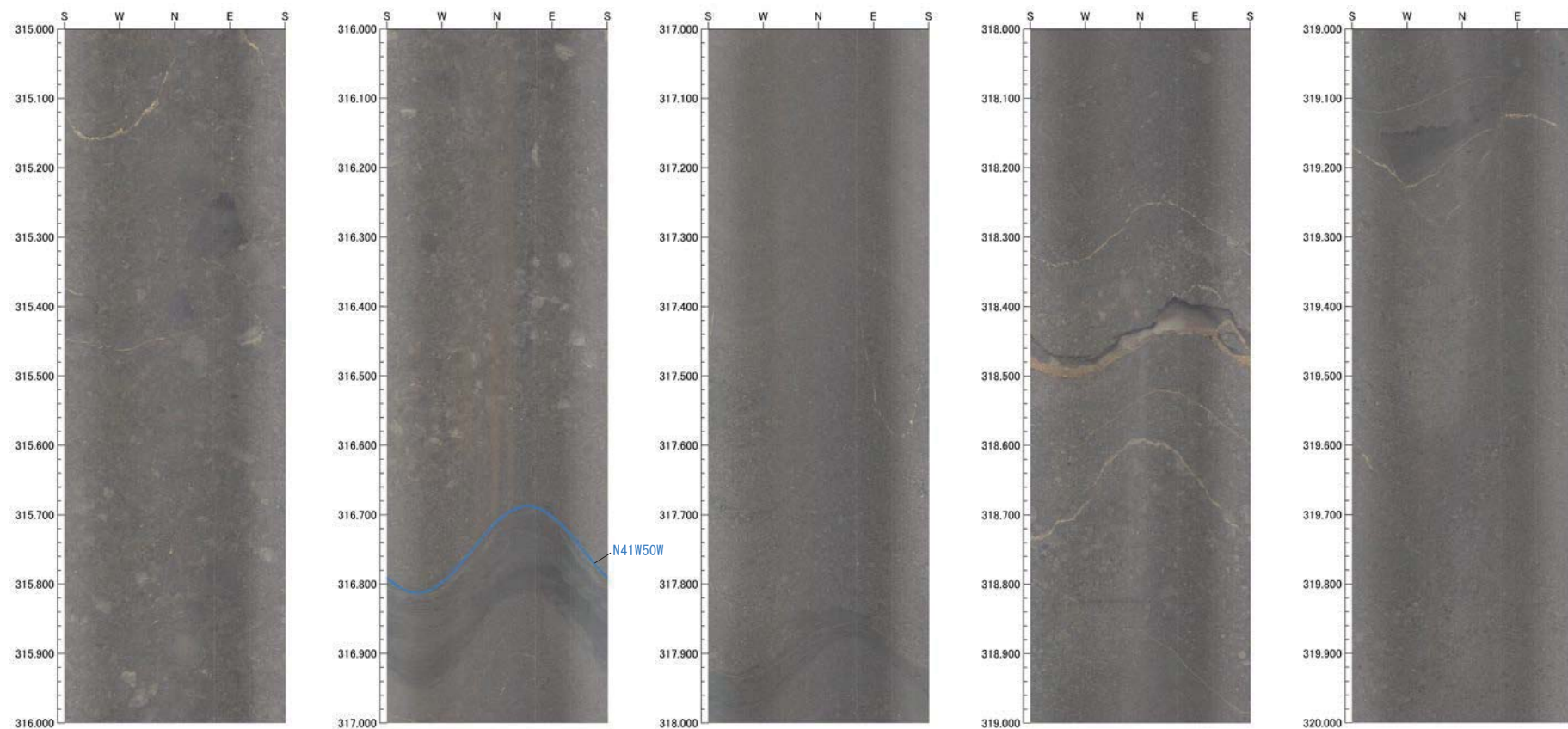


ボアホールテレビ画像 (深度310～315m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (63/120)

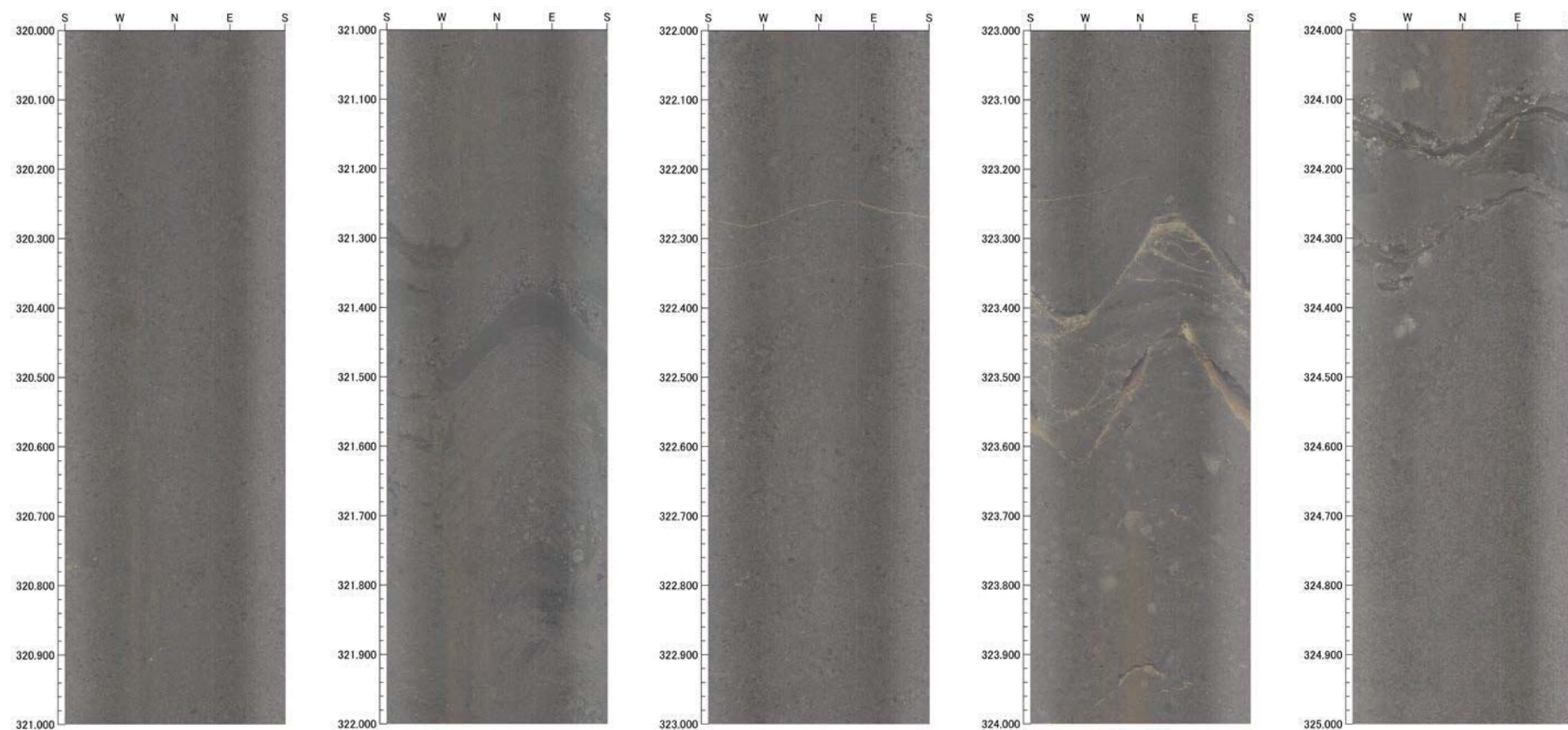


ボアホールテレビ画像 (深度315~320m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (64/120)

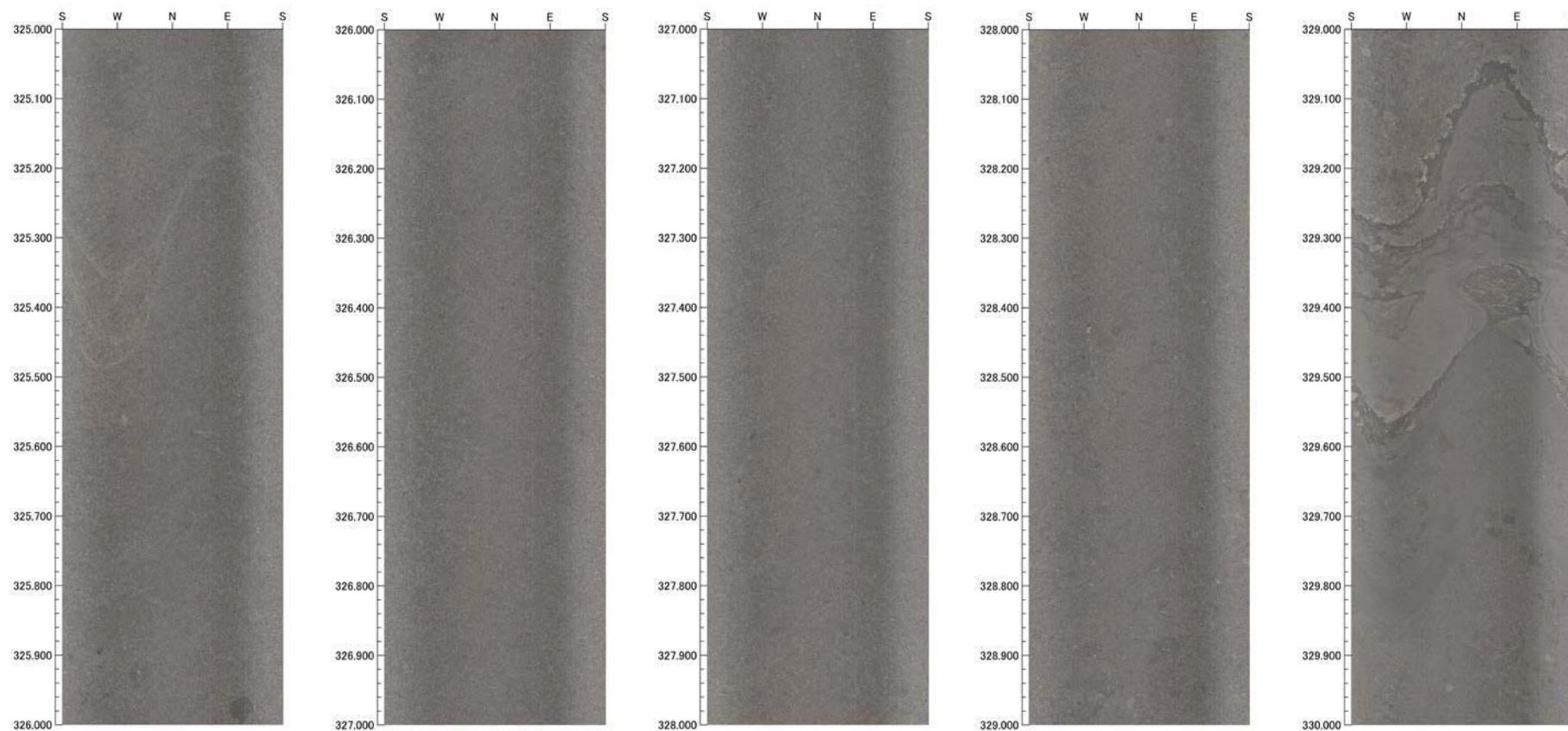


ボアホールテレビ画像 (深度320～325m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (65/120)

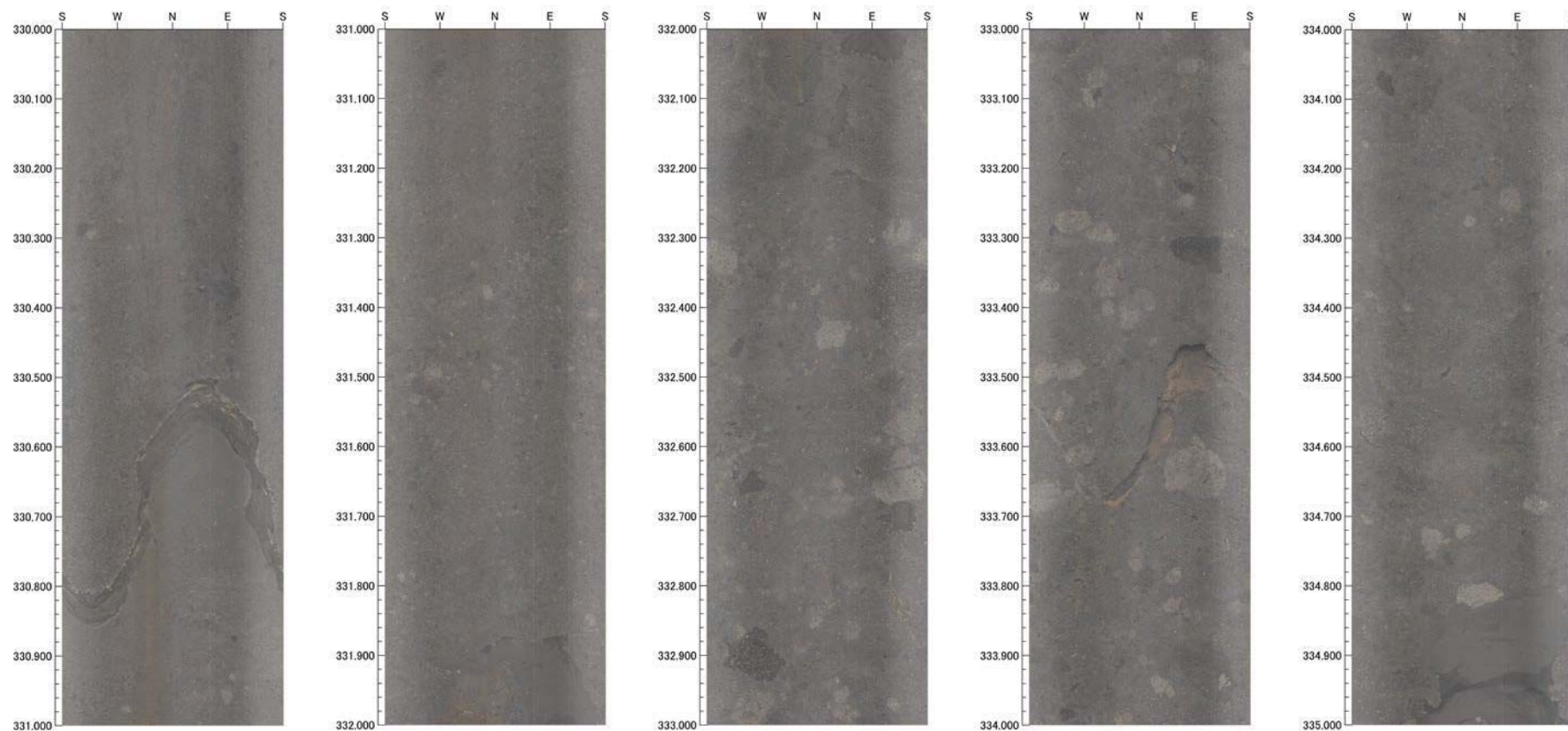


ボアホールテレビ画像 (深度325～330m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (66/120)

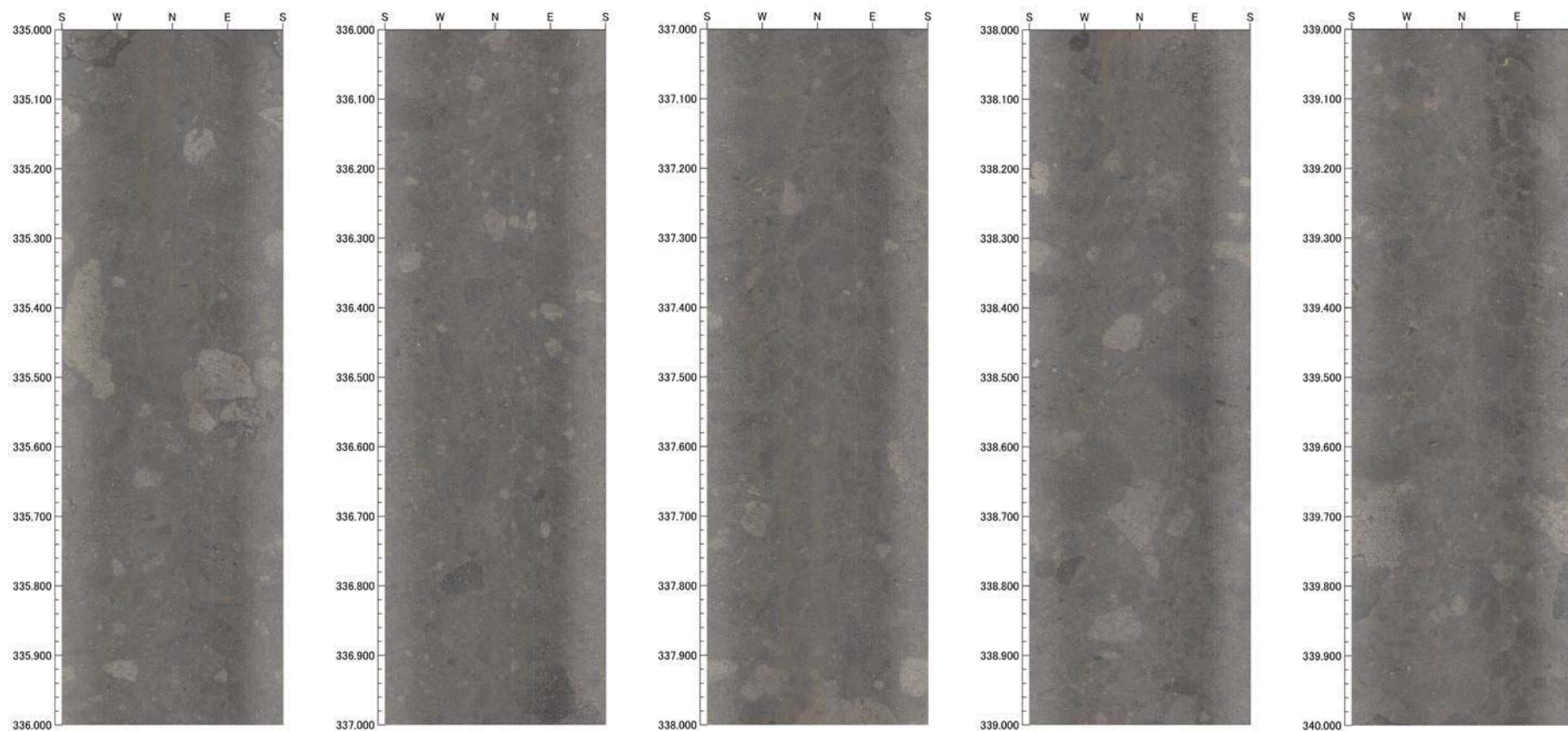


ボアホールテレビ画像 (深度330~335m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (67 / 120)

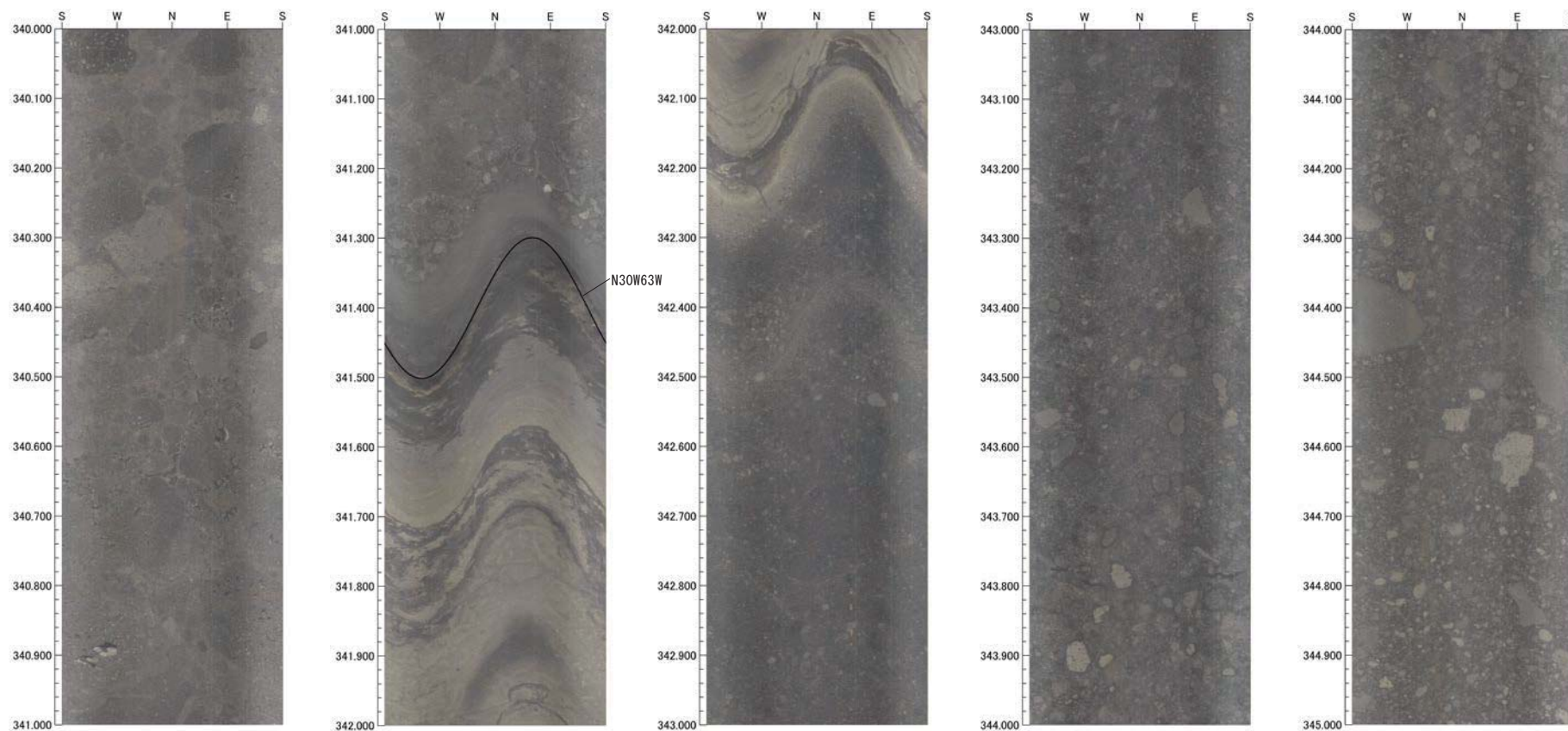


ボアホールテレビ画像 (深度335～340m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (68 / 120)

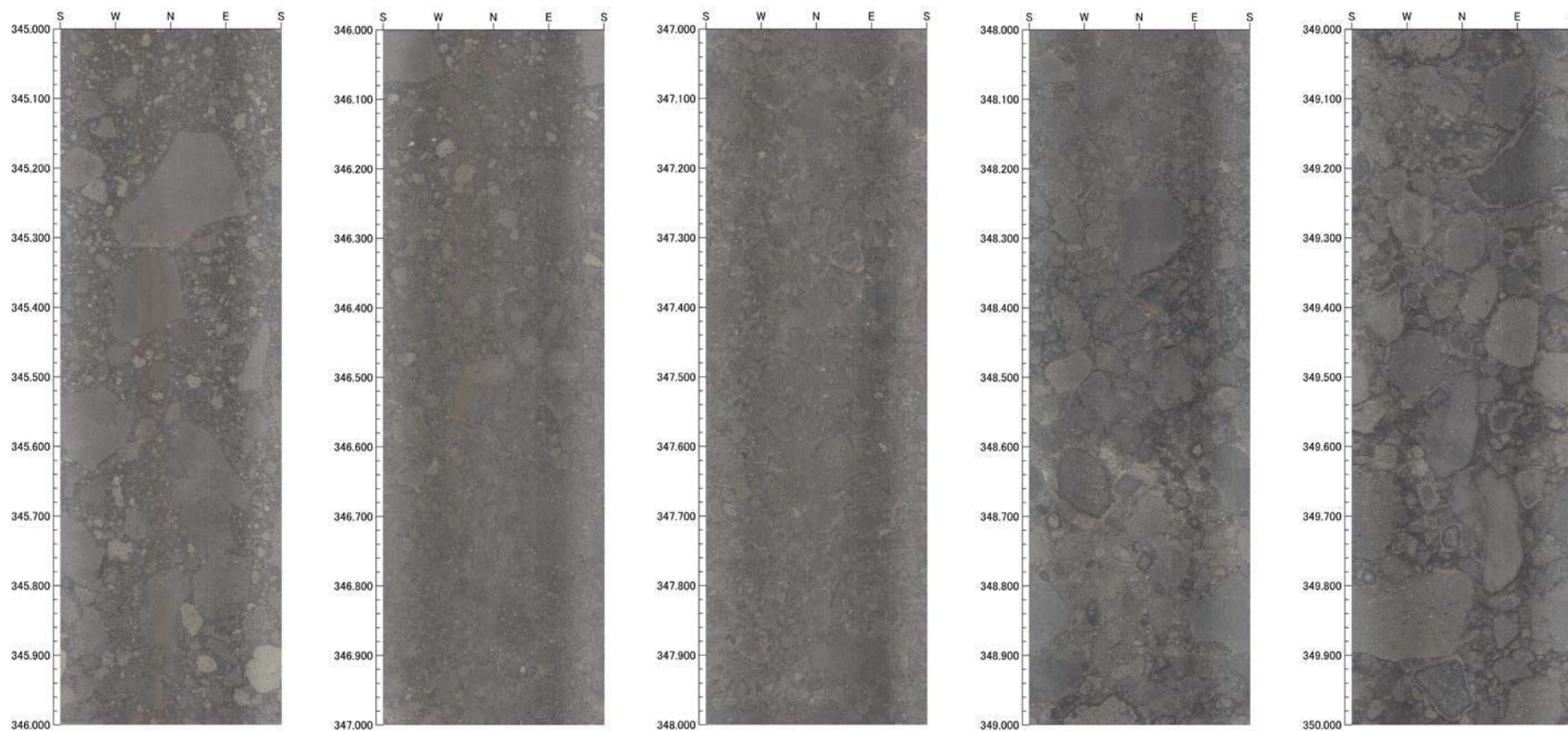


ボアホールテレビ画像 (深度340～345m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (69/120)

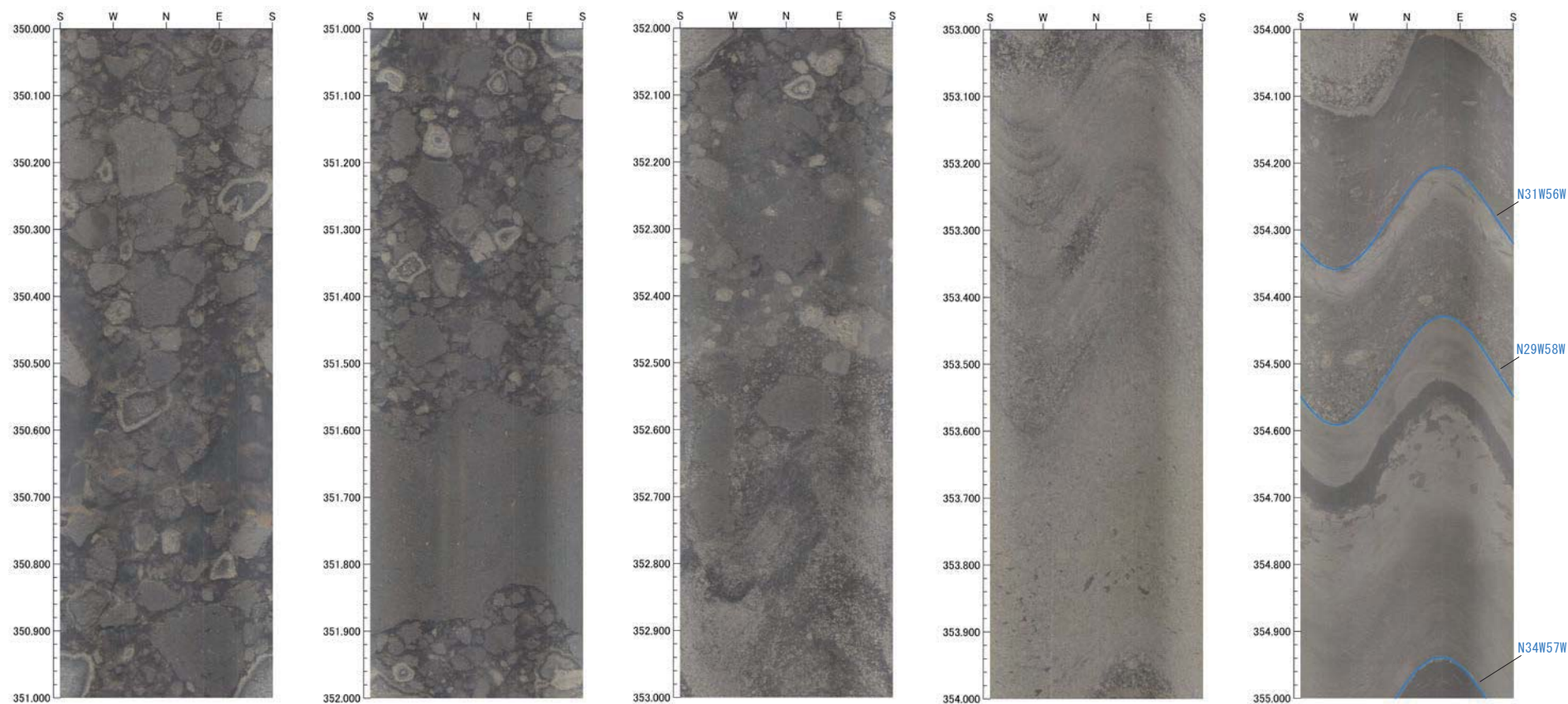


ボアホールテレビ画像 (深度345～350m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (70/120)

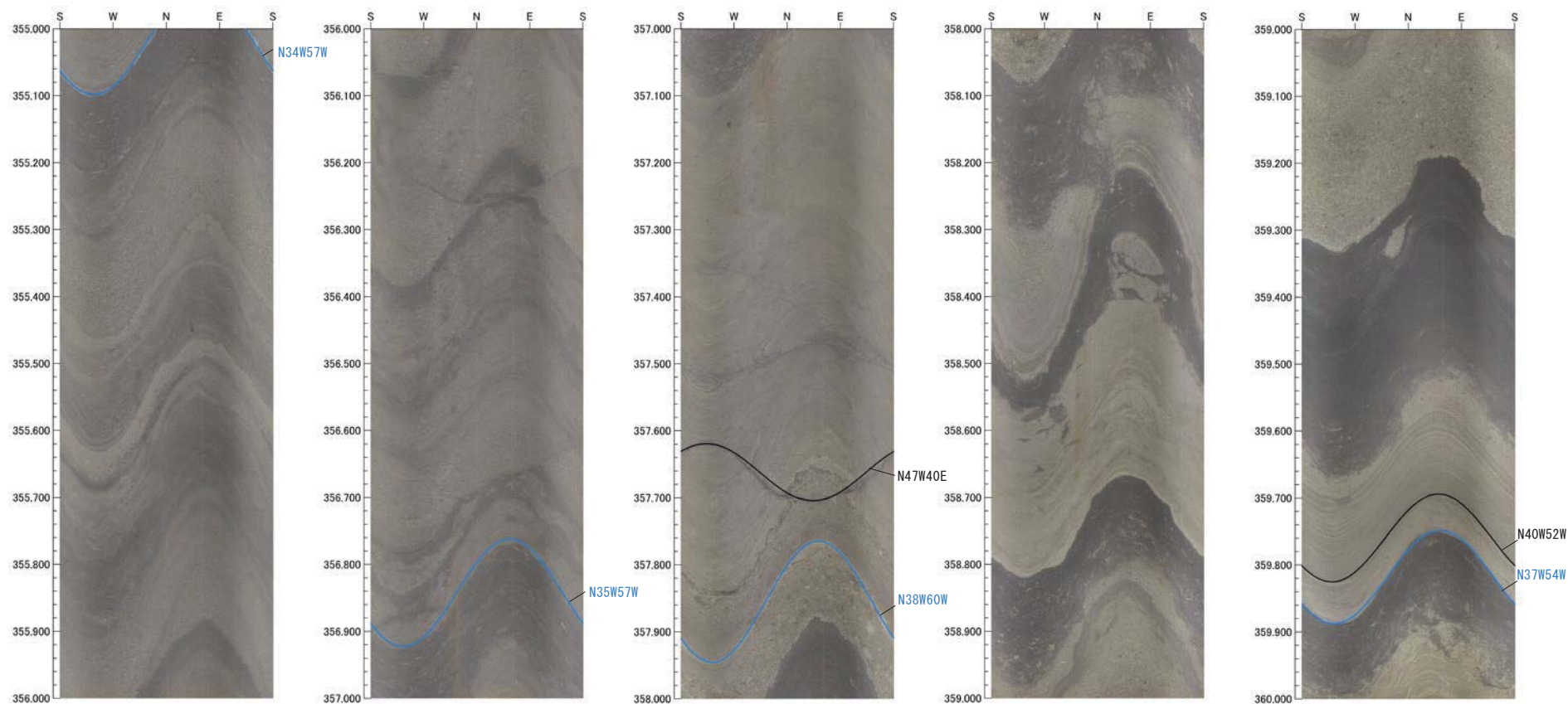


ボアホールテレビ画像 (深度350～355m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (71/120)

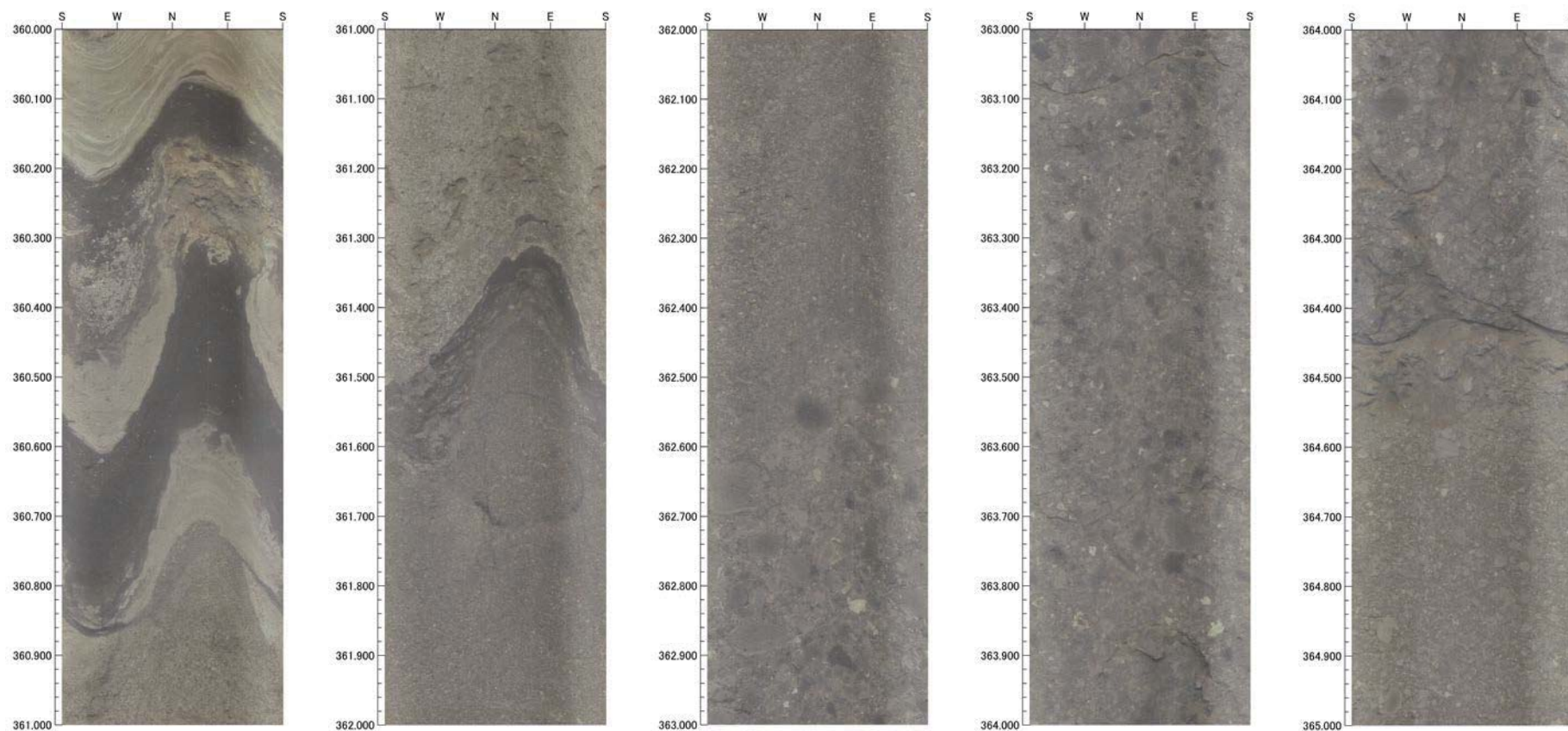


ボアホールテレビ画像 (深度355～360m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (72/120)

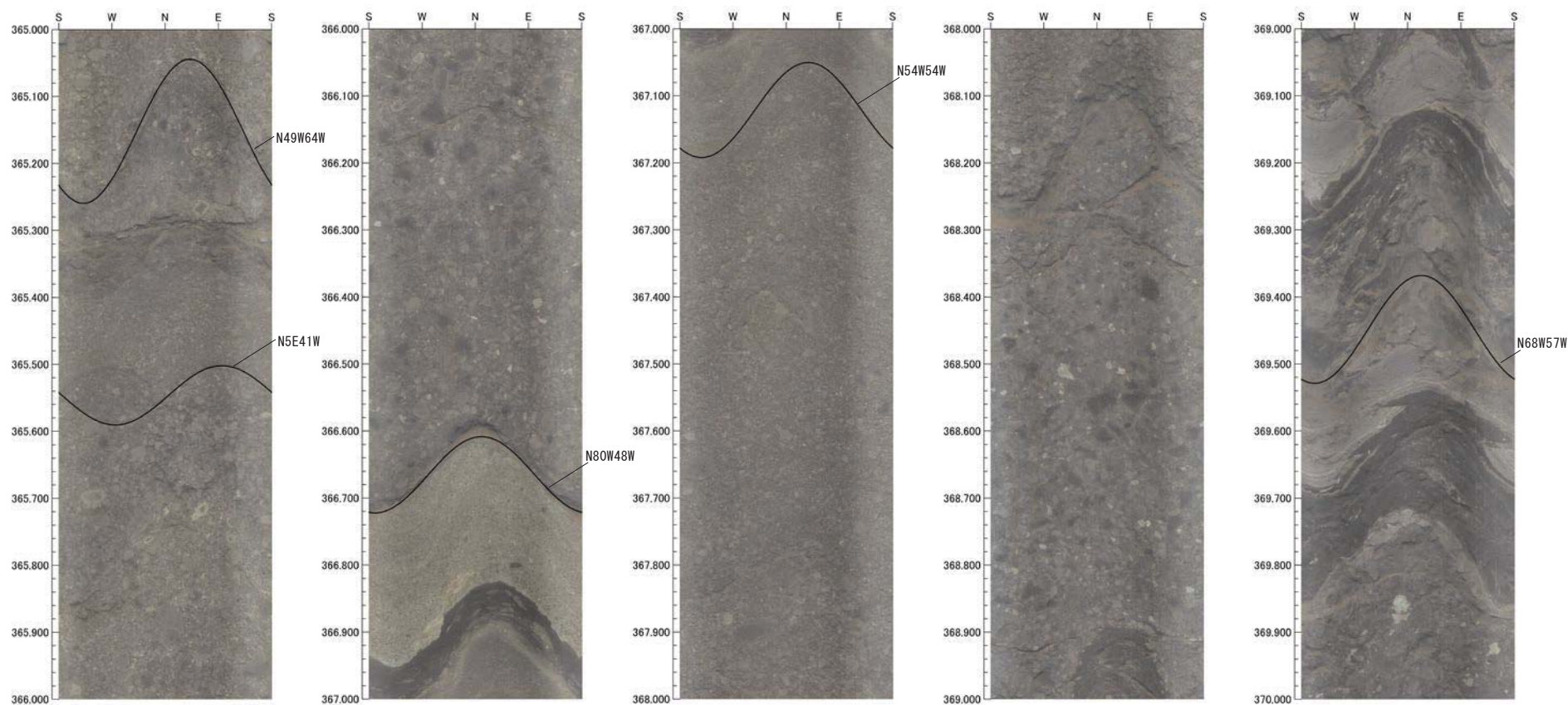


ボアホールテレビ画像 (深度360～365m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (73/120)

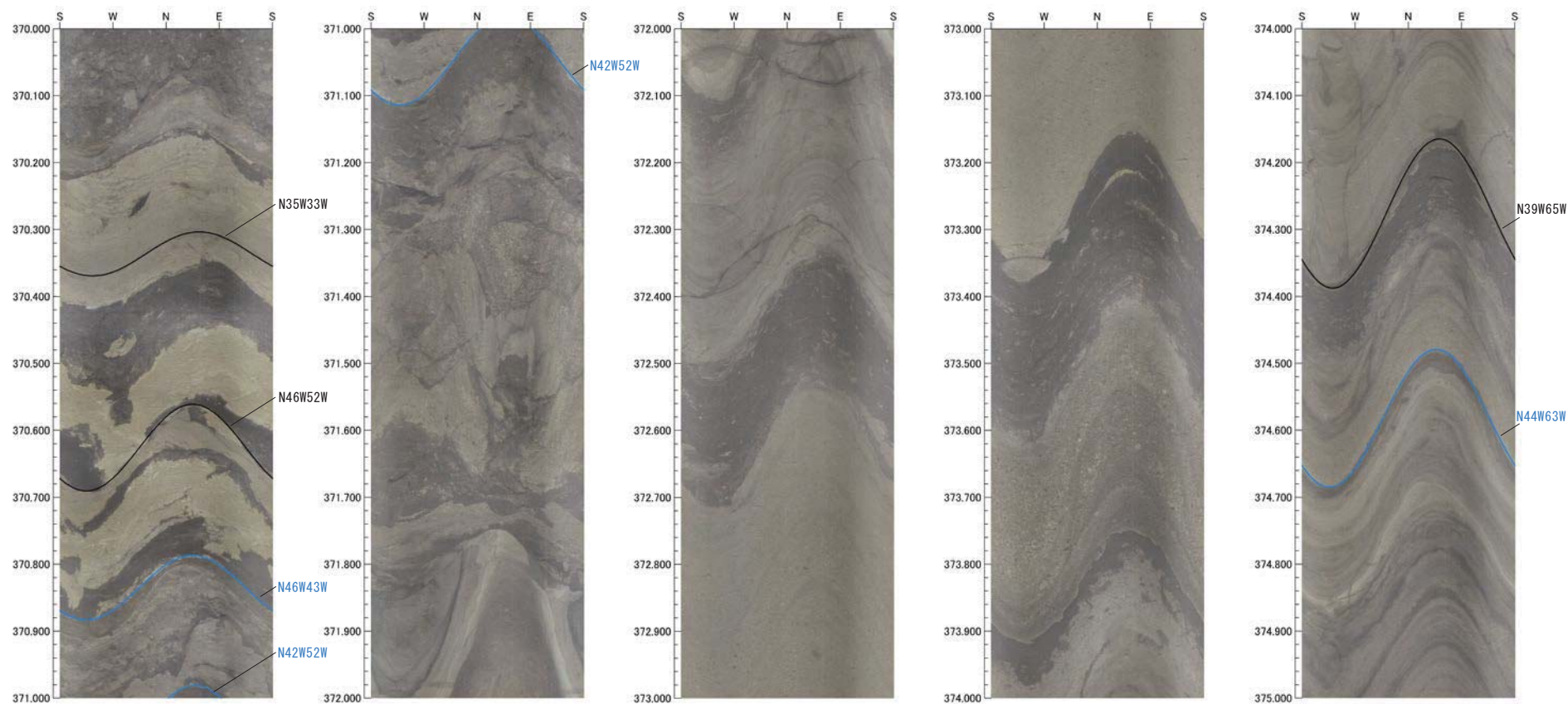


ボアホールテレビ画像 (深度365～370m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (74/120)

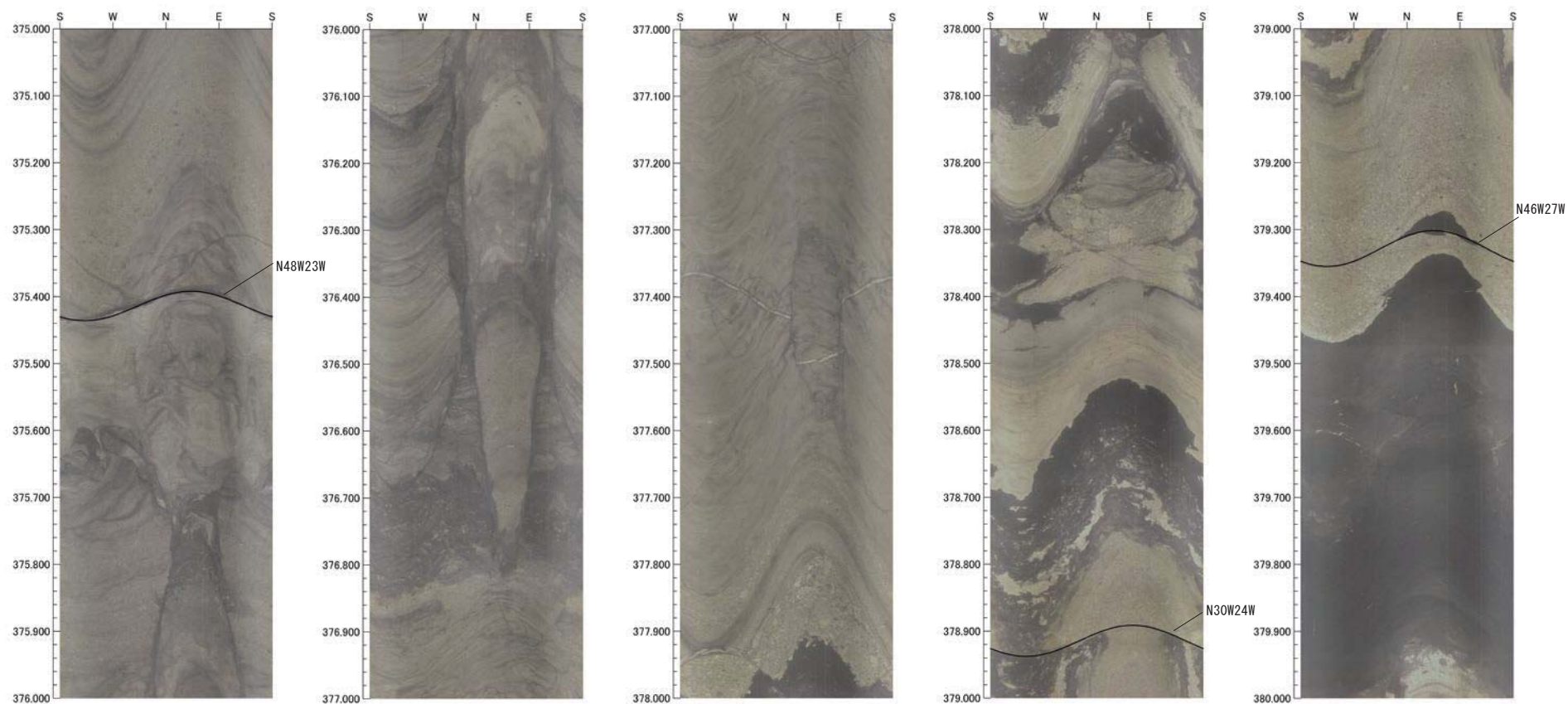


ボアホールテレビ画像 (深度370~375m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (75/120)

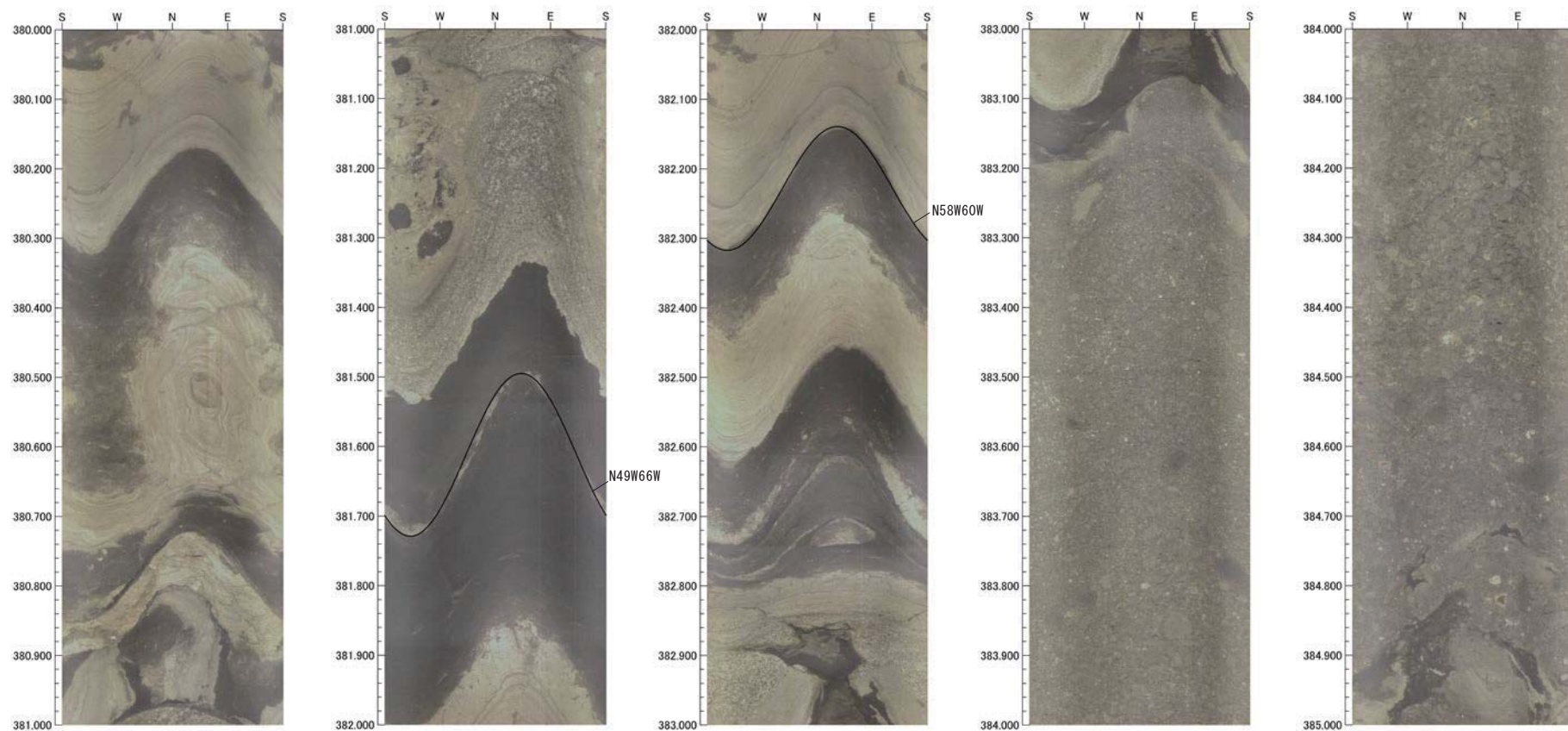


ボアホールテレビ画像 (深度375～380m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (76/120)

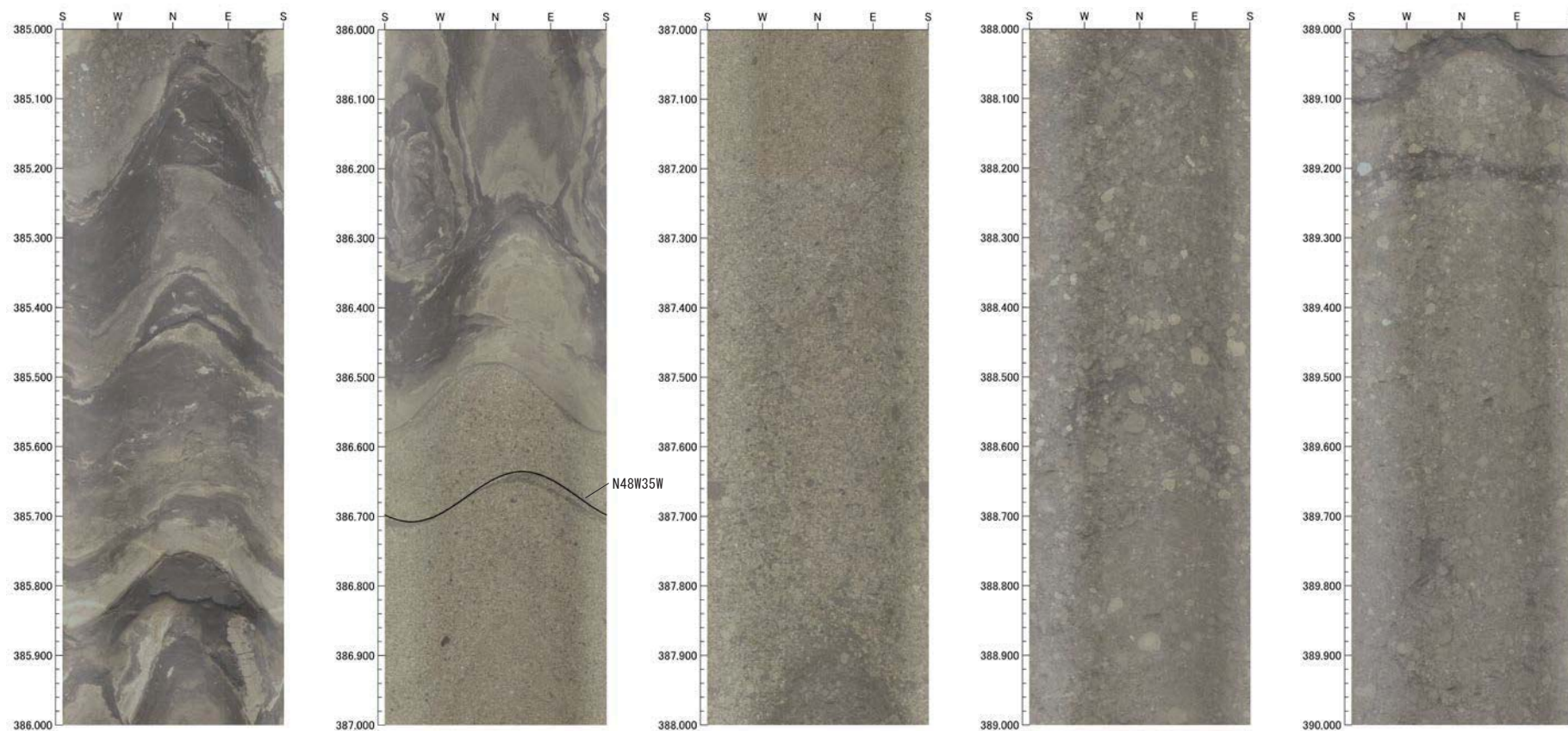


ボアホールテレビ画像 (深度380~385m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (77/120)

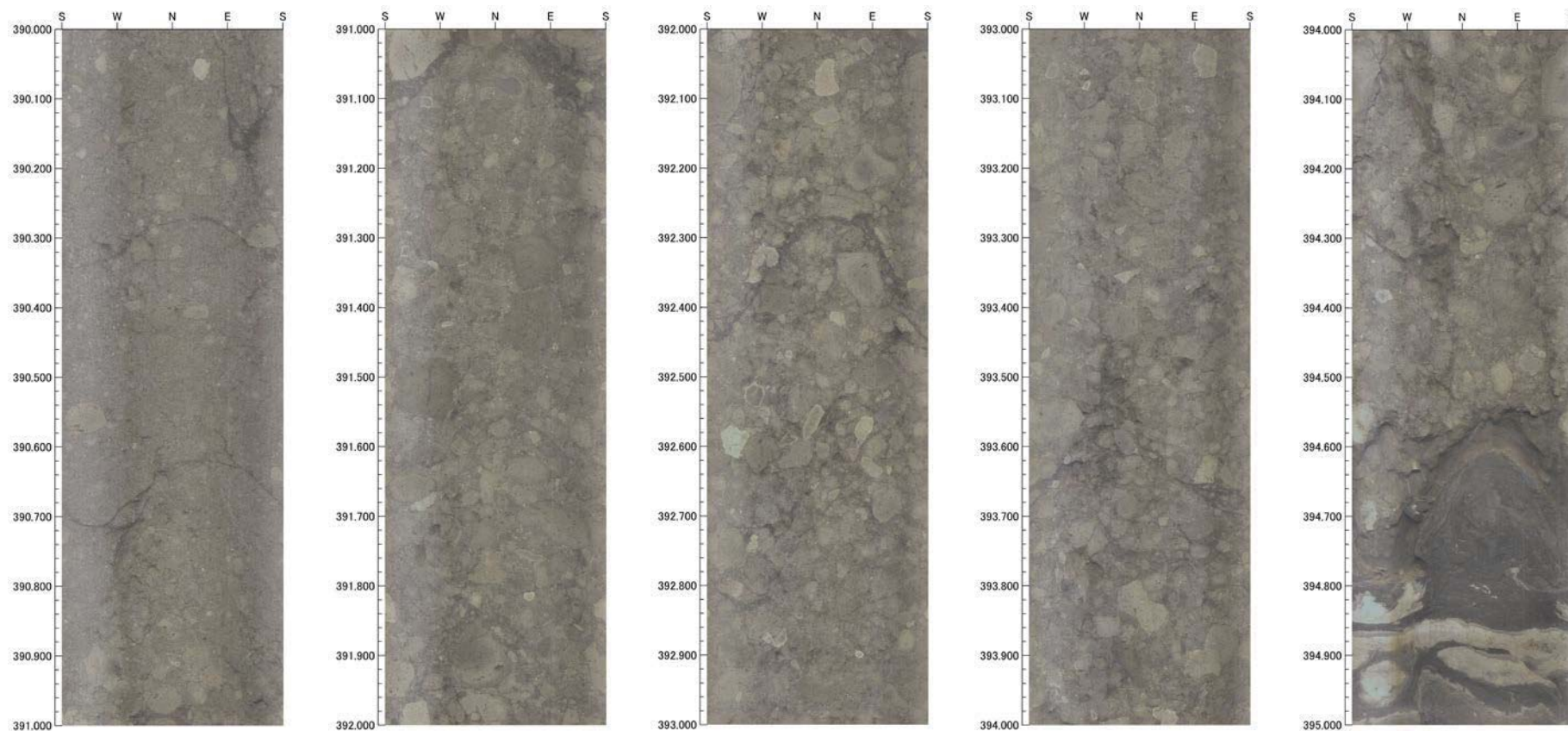


ボアホールテレビ画像 (深度385～390m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (78/120)

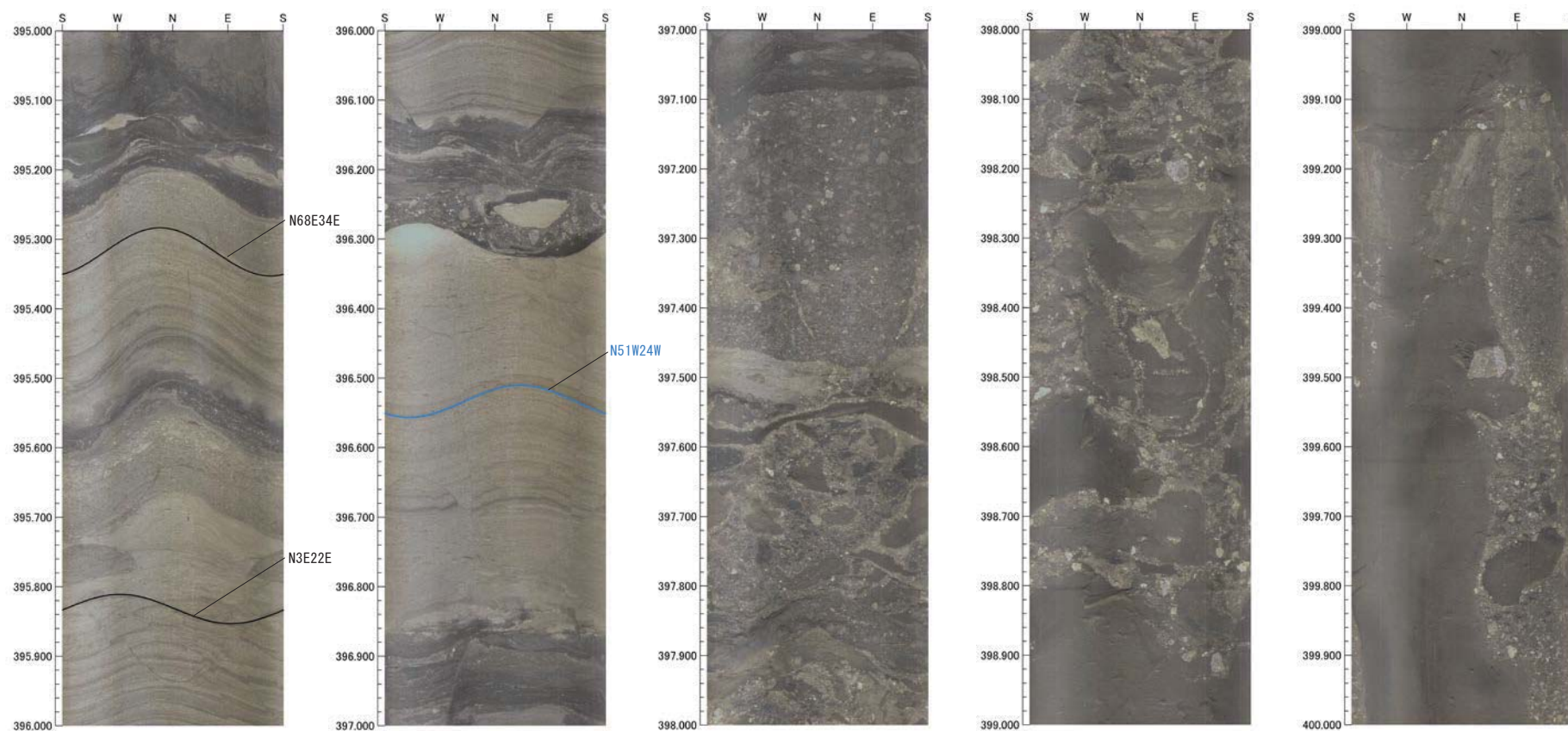


ボアホールテレビ画像 (深度390～395m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (79/120)

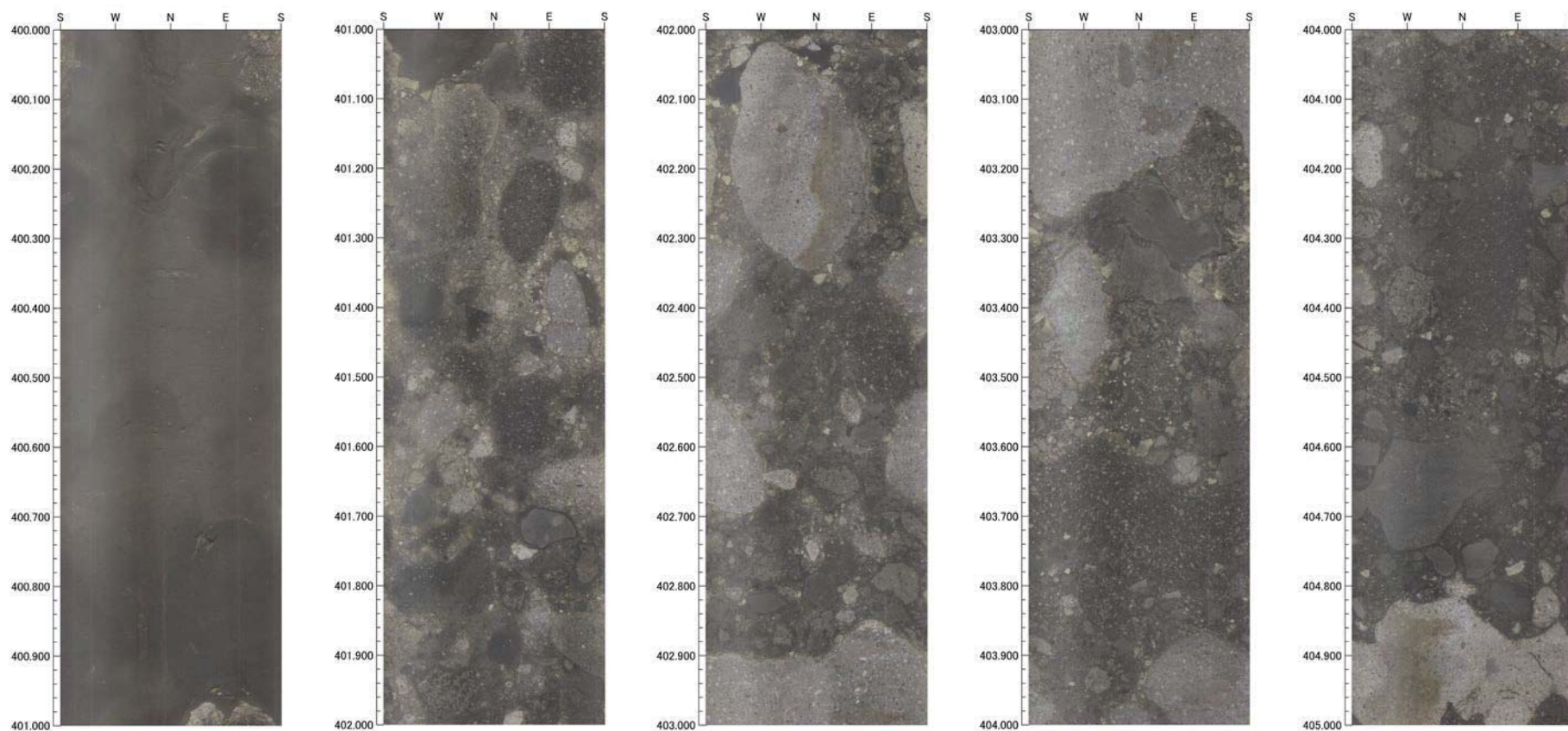


ボアホールテレビ画像 (深度395～400m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (80/120)

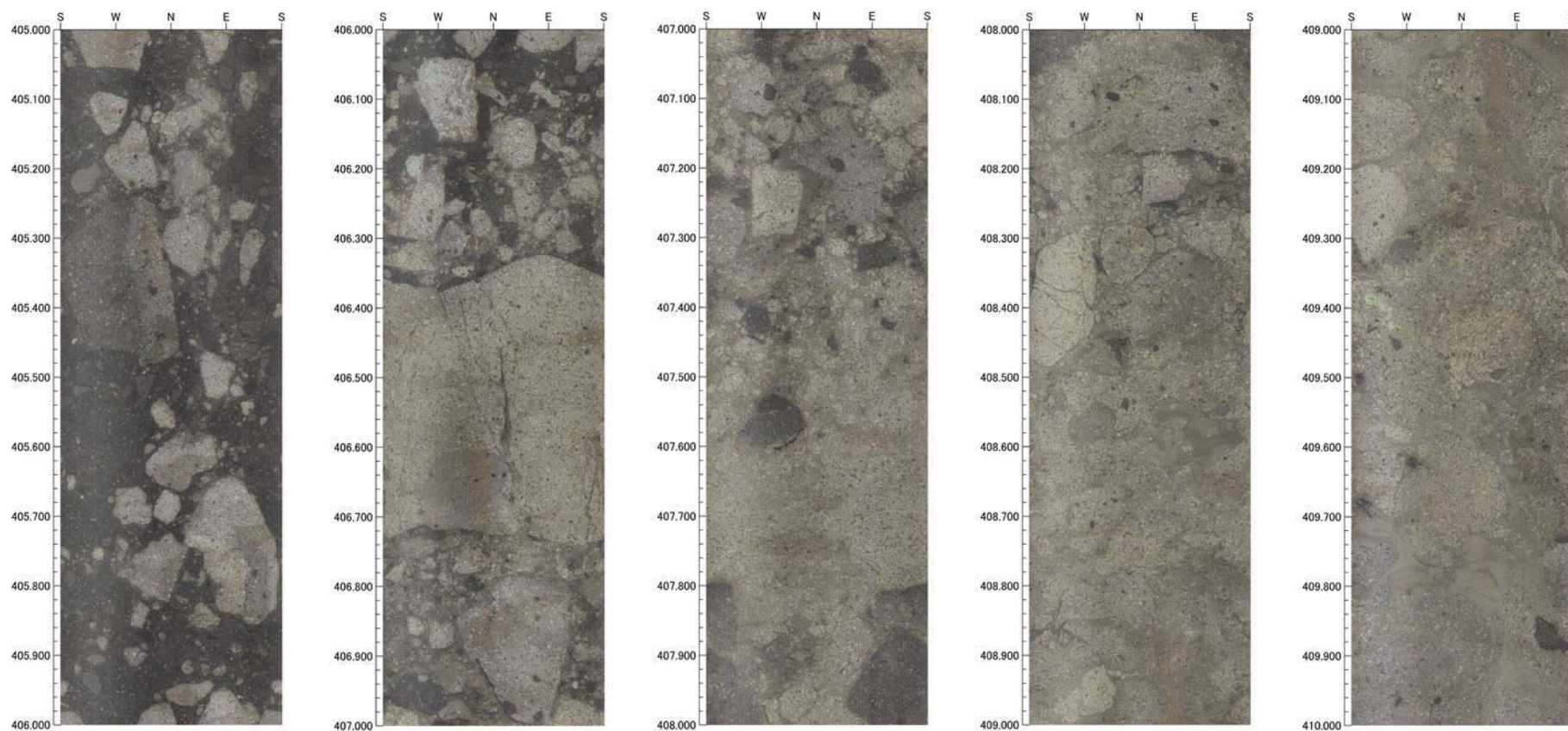


ボアホールテレビ画像 (深度400～405m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (81/120)

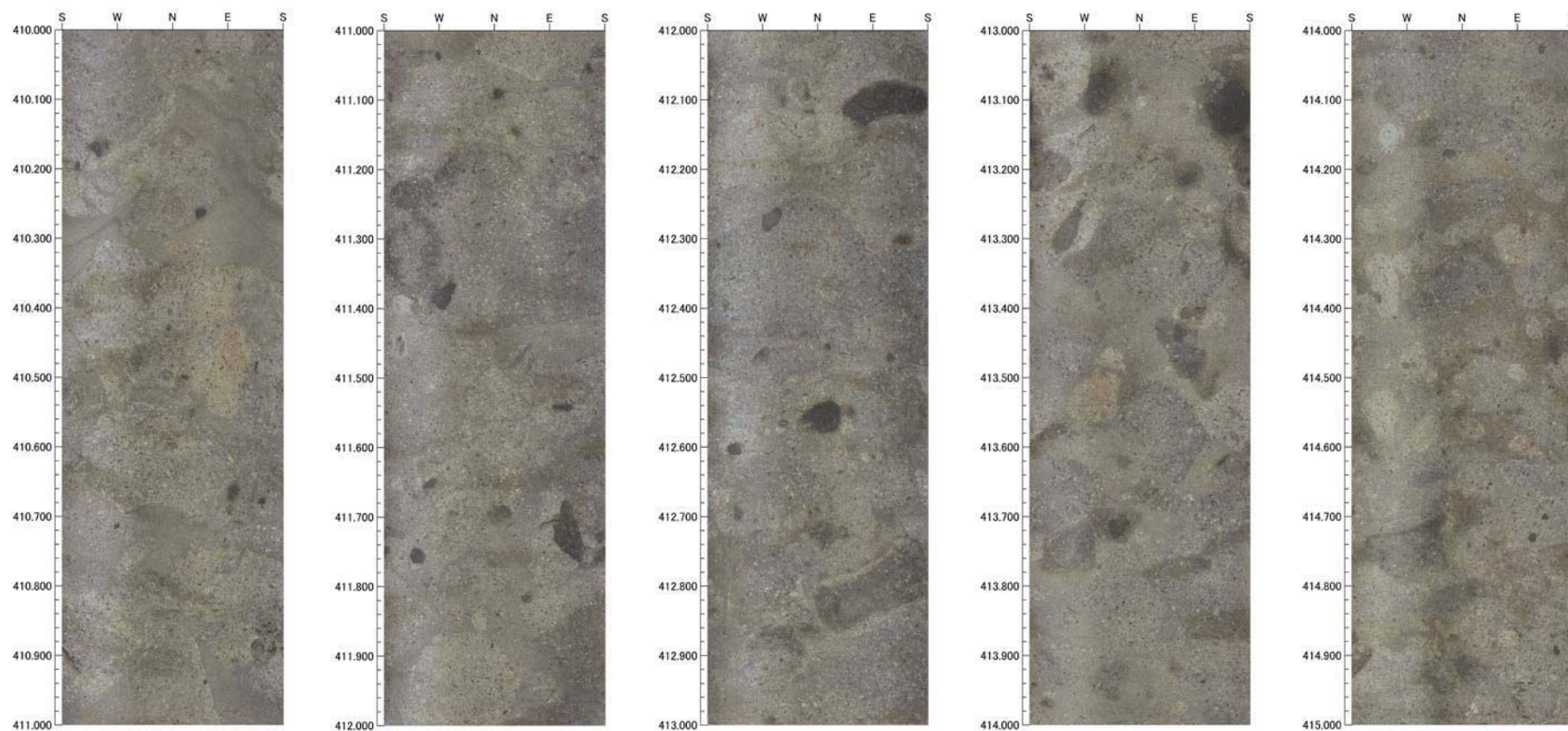


ボアホールテレビ画像 (深度405～410m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (82/120)

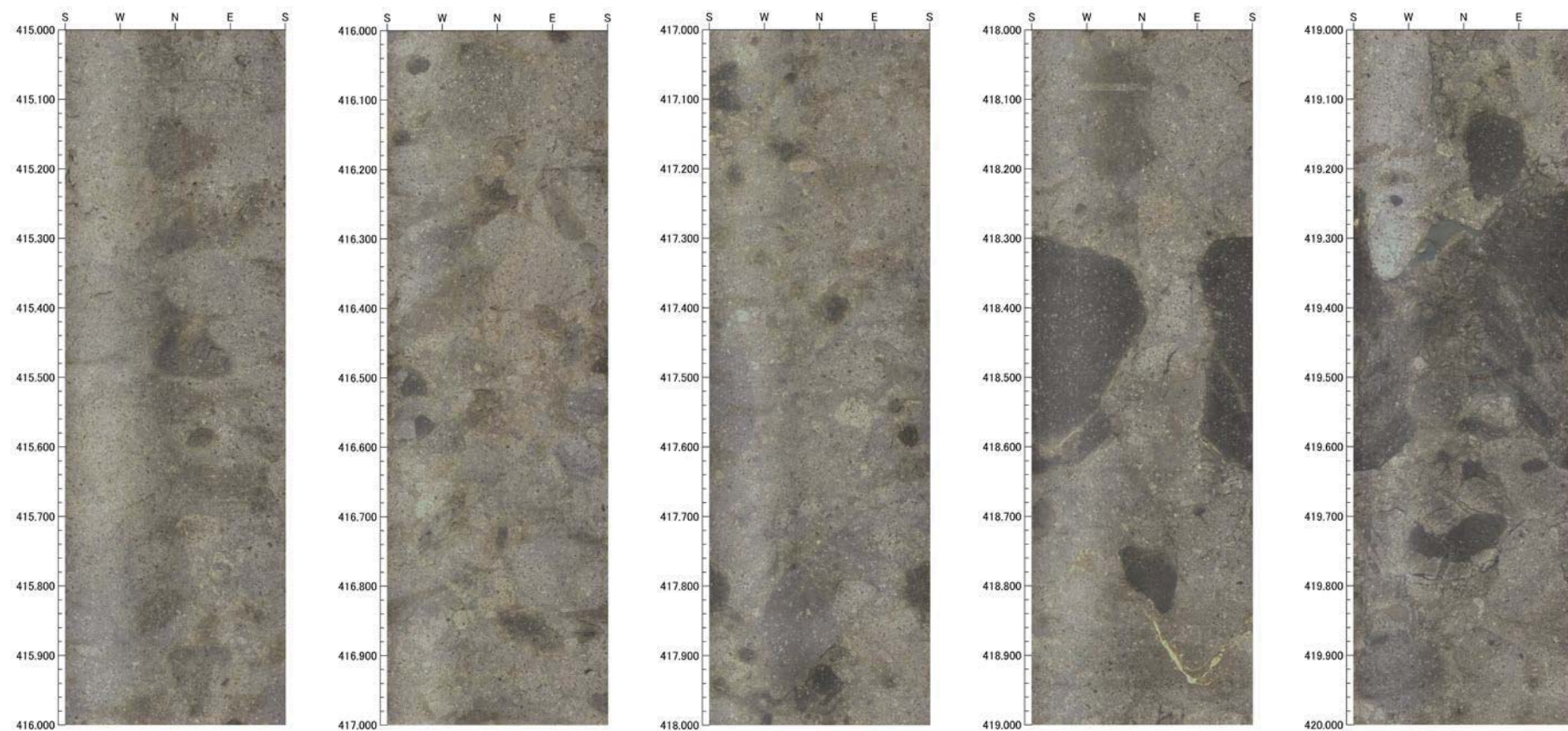


ボアホールテレビ画像 (深度410～415m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (83/120)

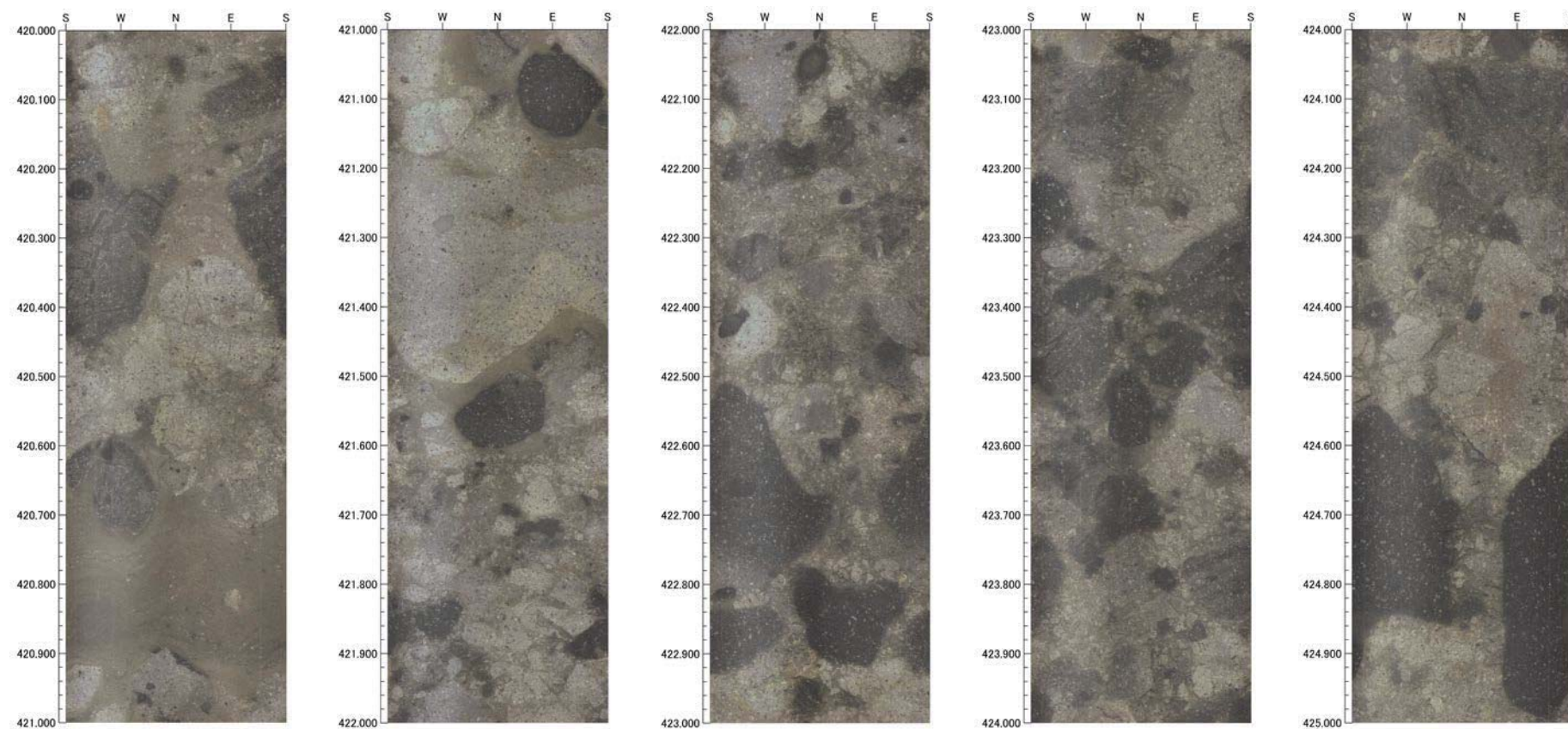


ボアホールテレビ画像 (深度415～420m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (84/120)

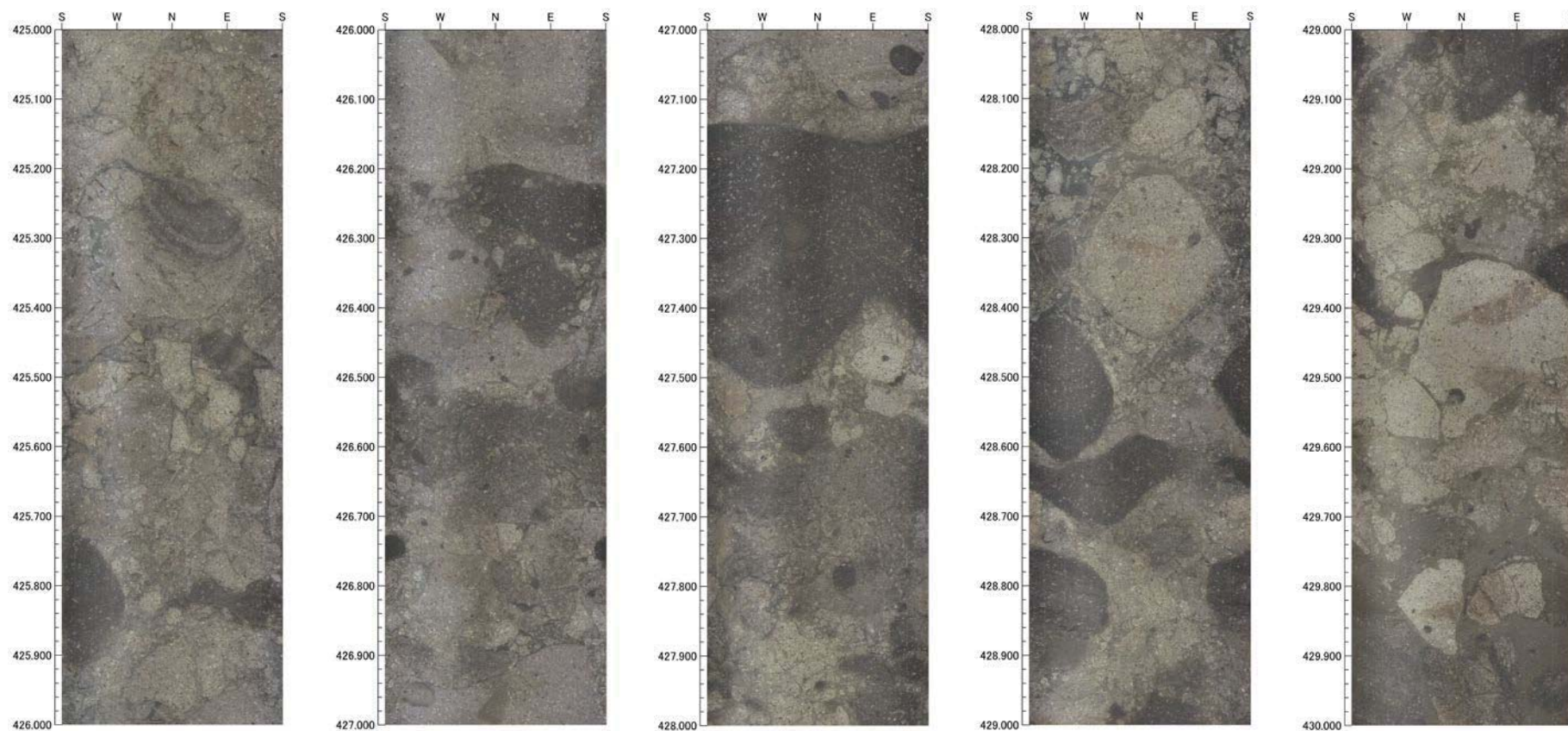


ボアホールテレビ画像 (深度420~425m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (85/120)

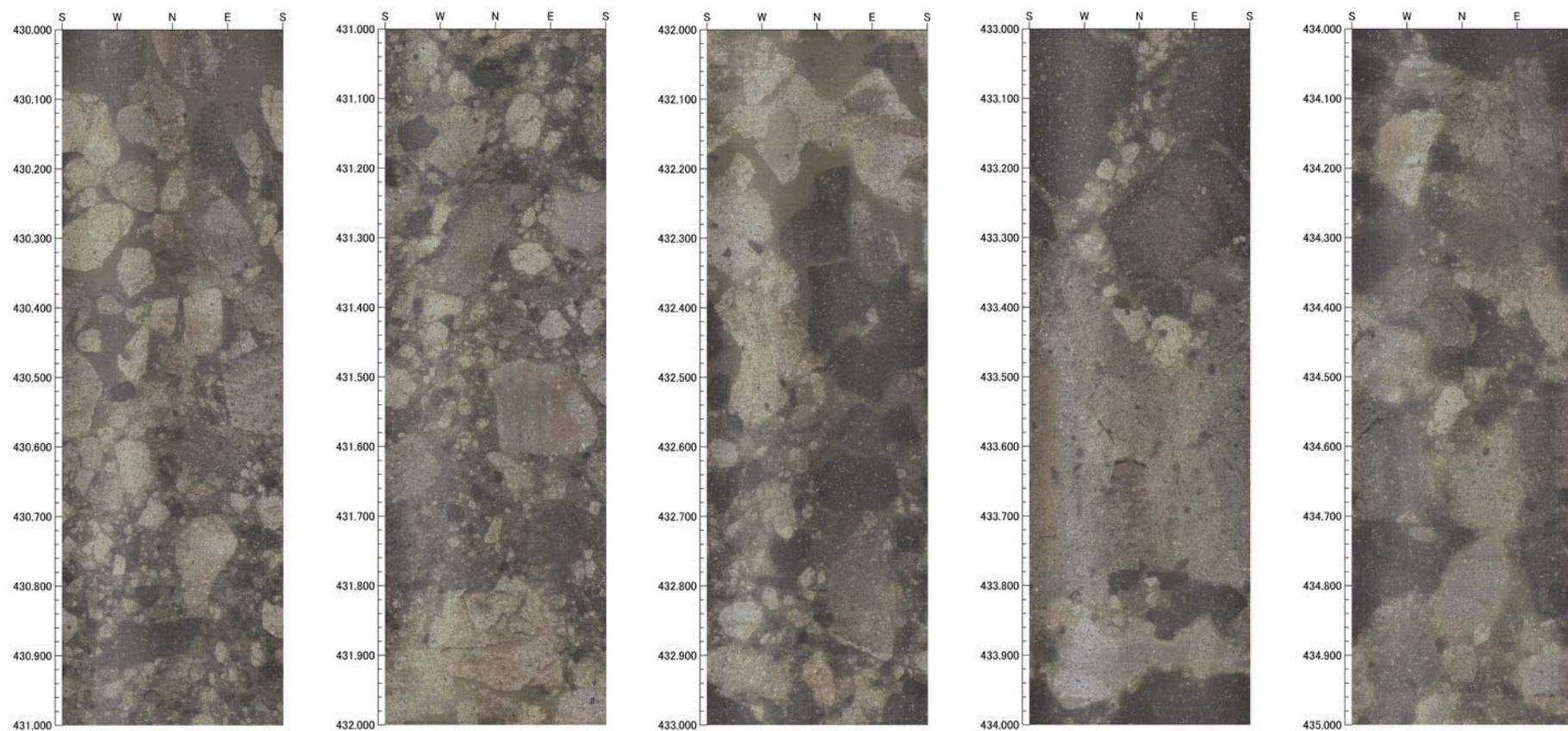


ボアホールテレビ画像 (深度425～430m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (86/120)

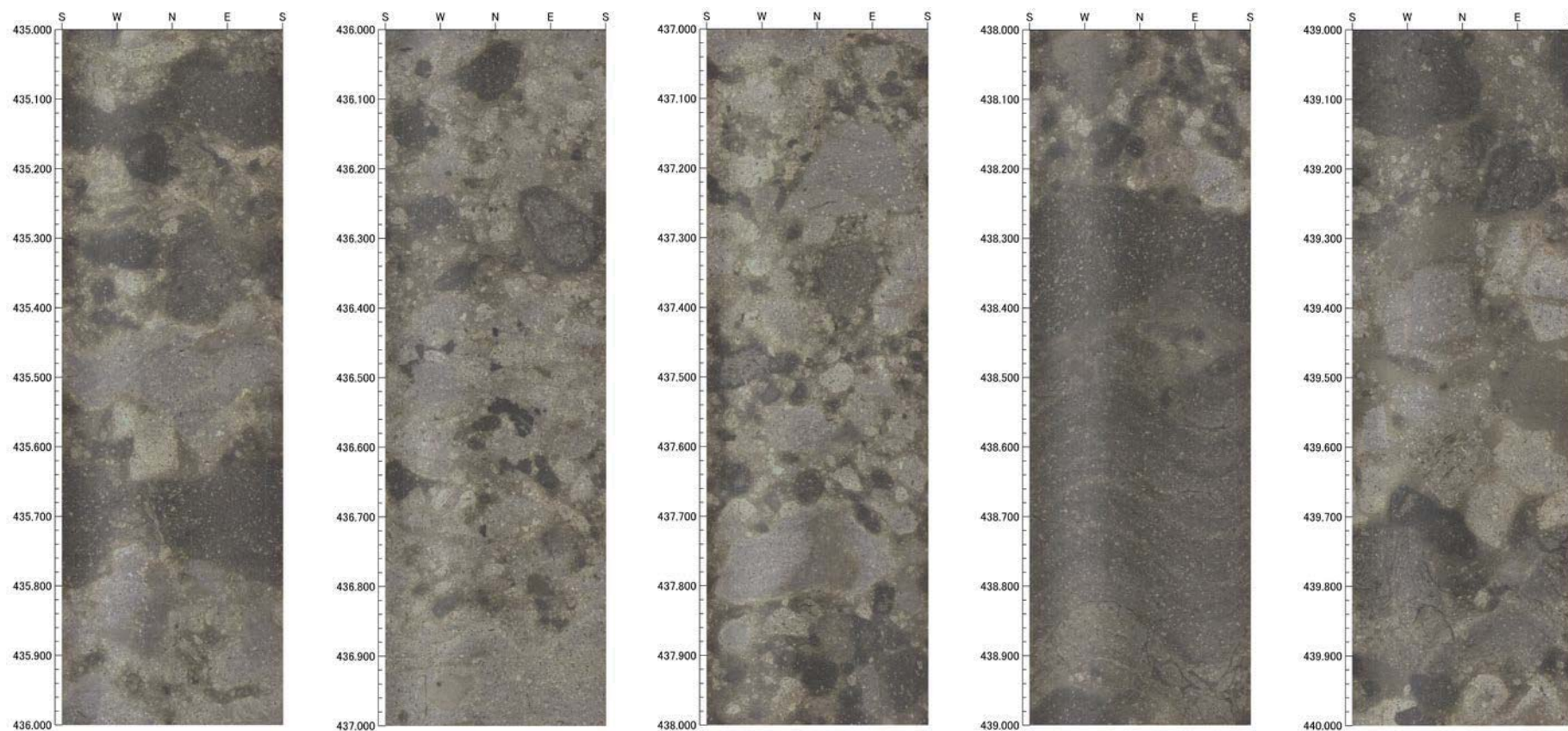


ボアホールテレビ画像 (深度430～435m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (87/120)

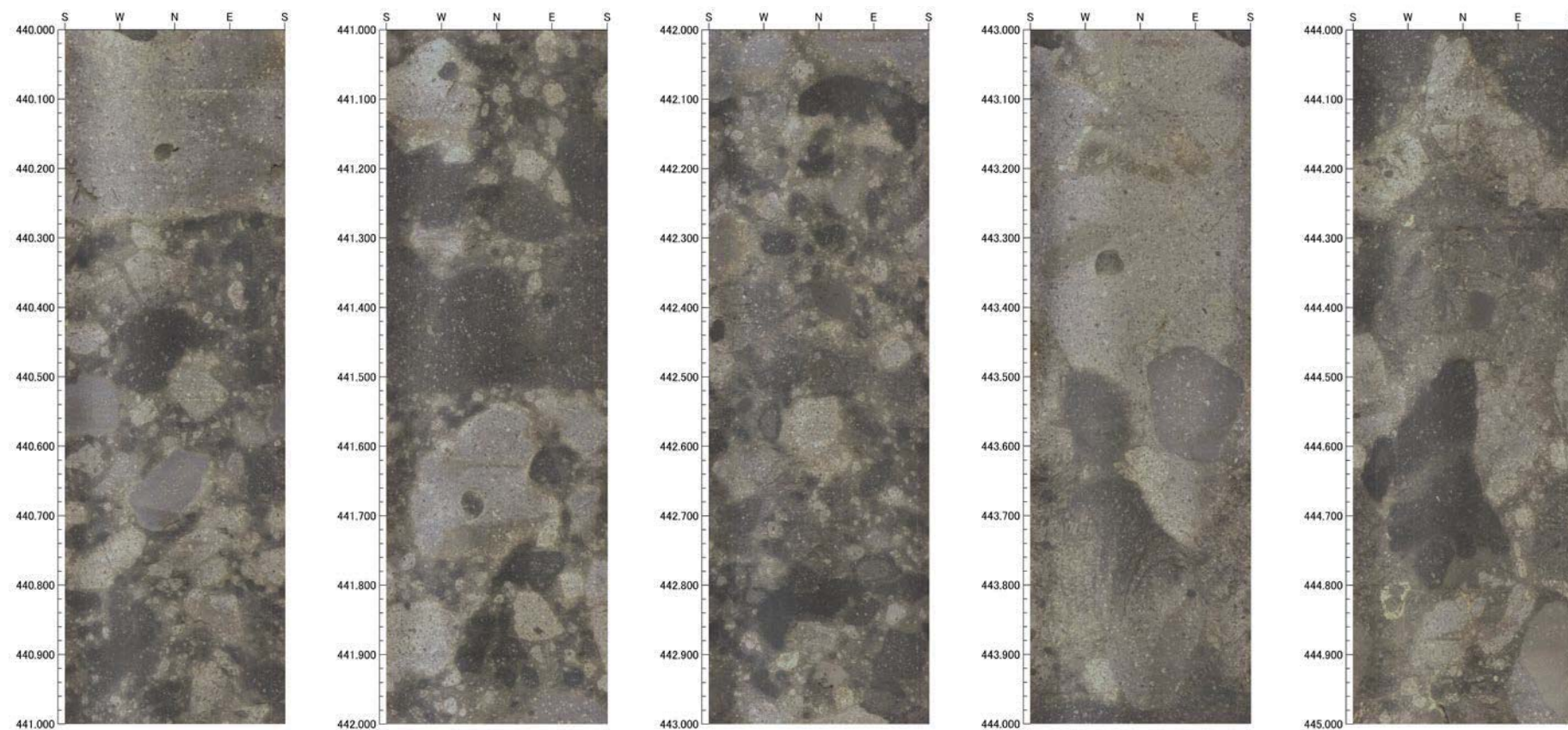


ボアホールテレビ画像 (深度435～440m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (88/120)

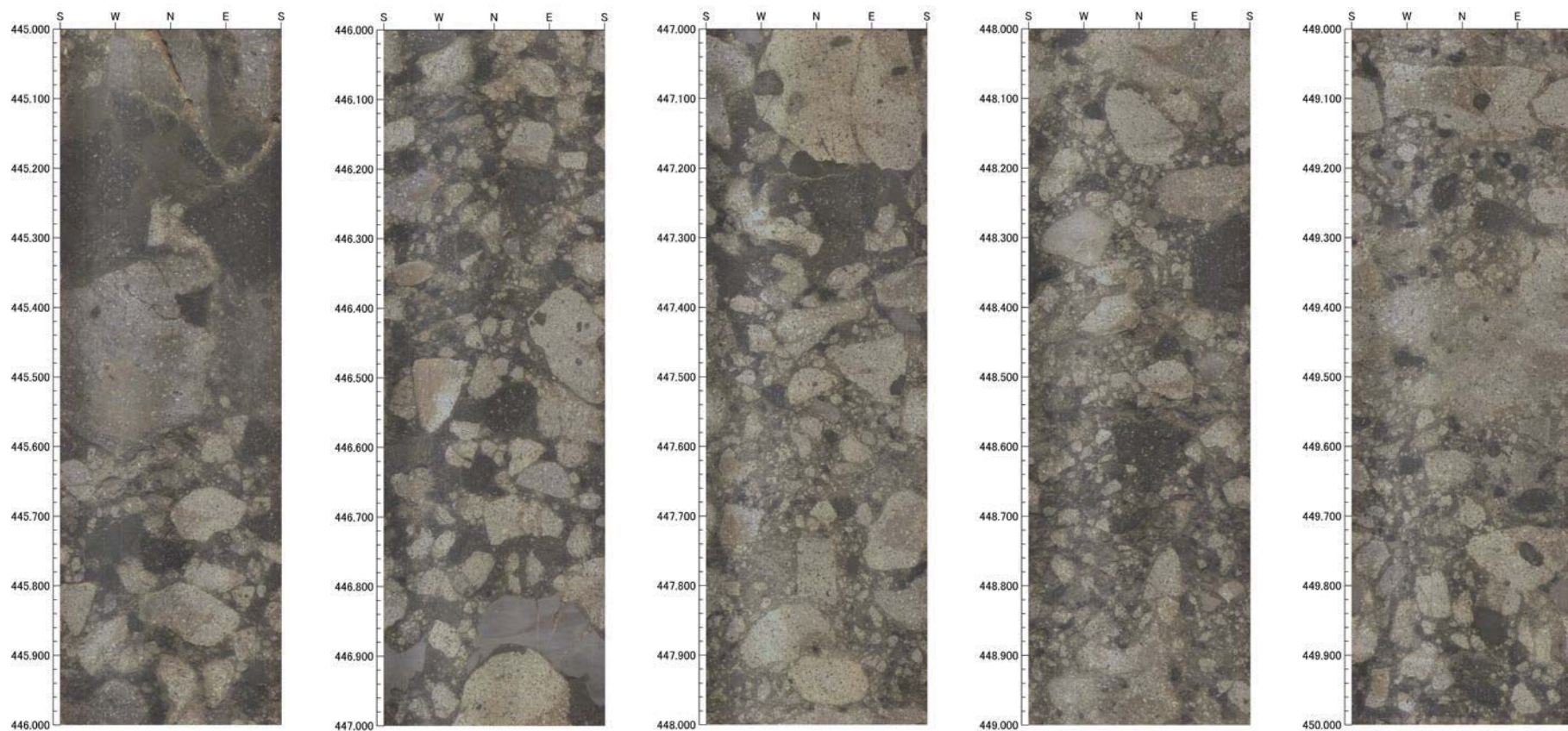


ボアホールテレビ画像 (深度440～445m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (89/120)

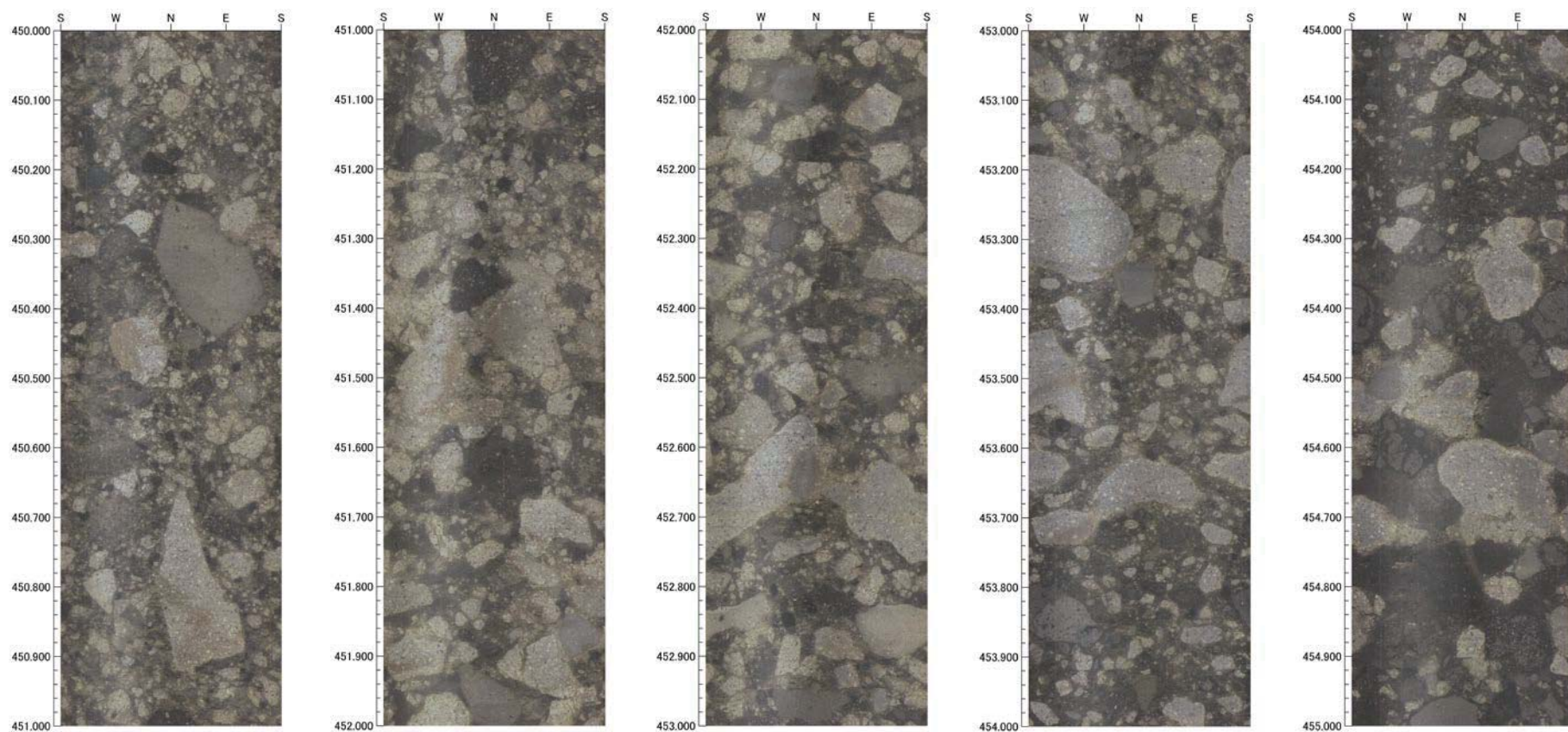


ボアホールテレビ画像 (深度445～450m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (90/120)

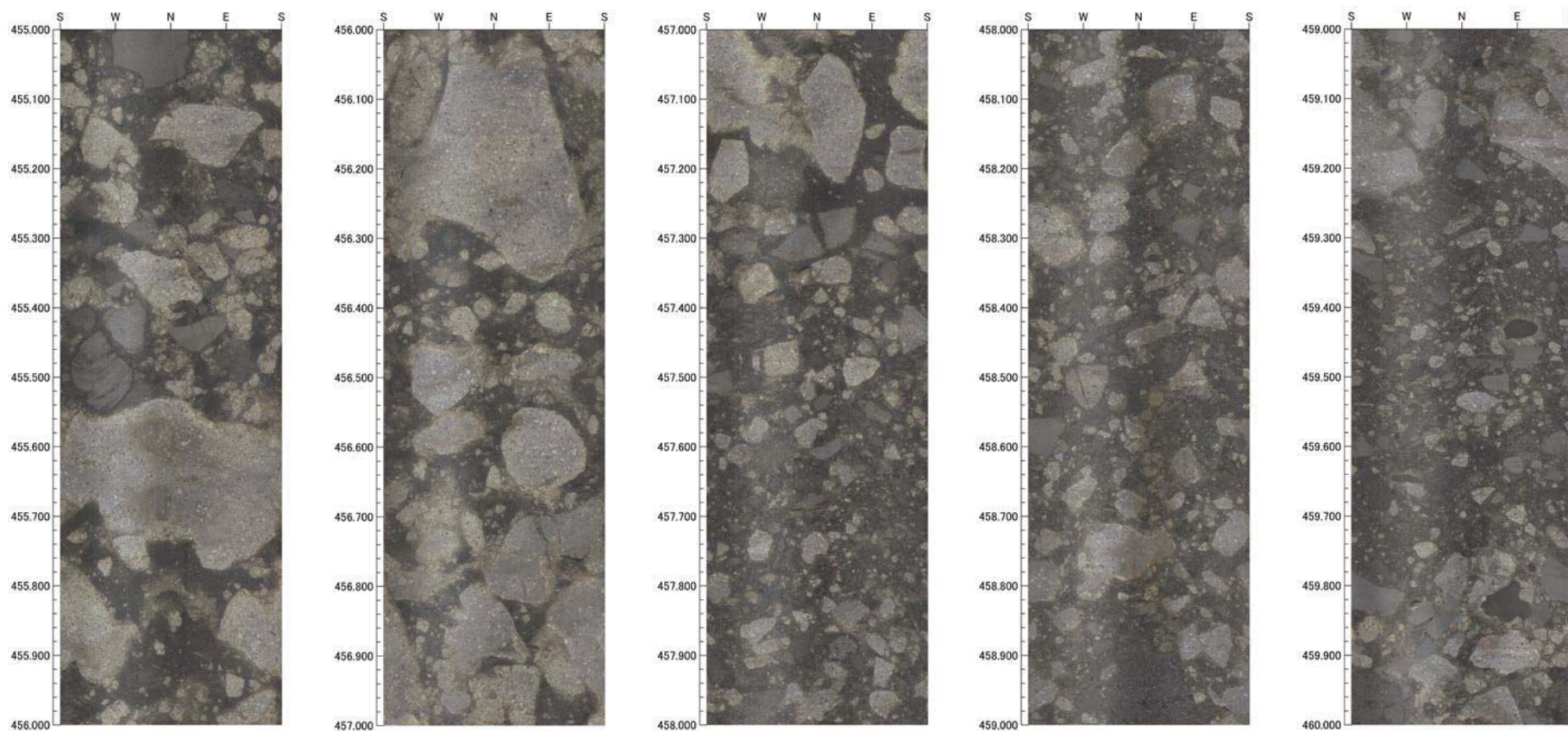


ボアホールテレビ画像 (深度450～455m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (91/120)

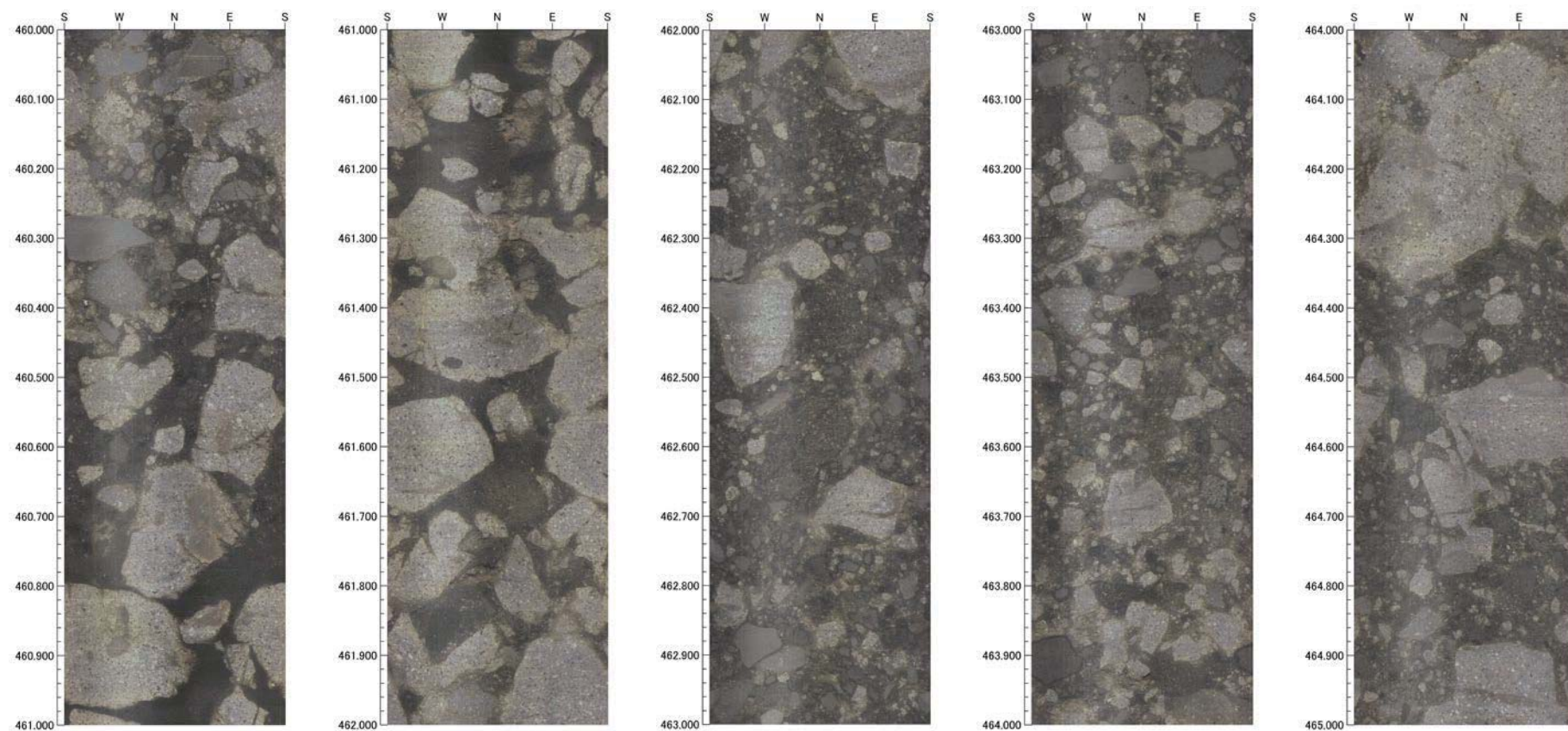


ボアホールテレビ画像 (深度455～460m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (92/120)

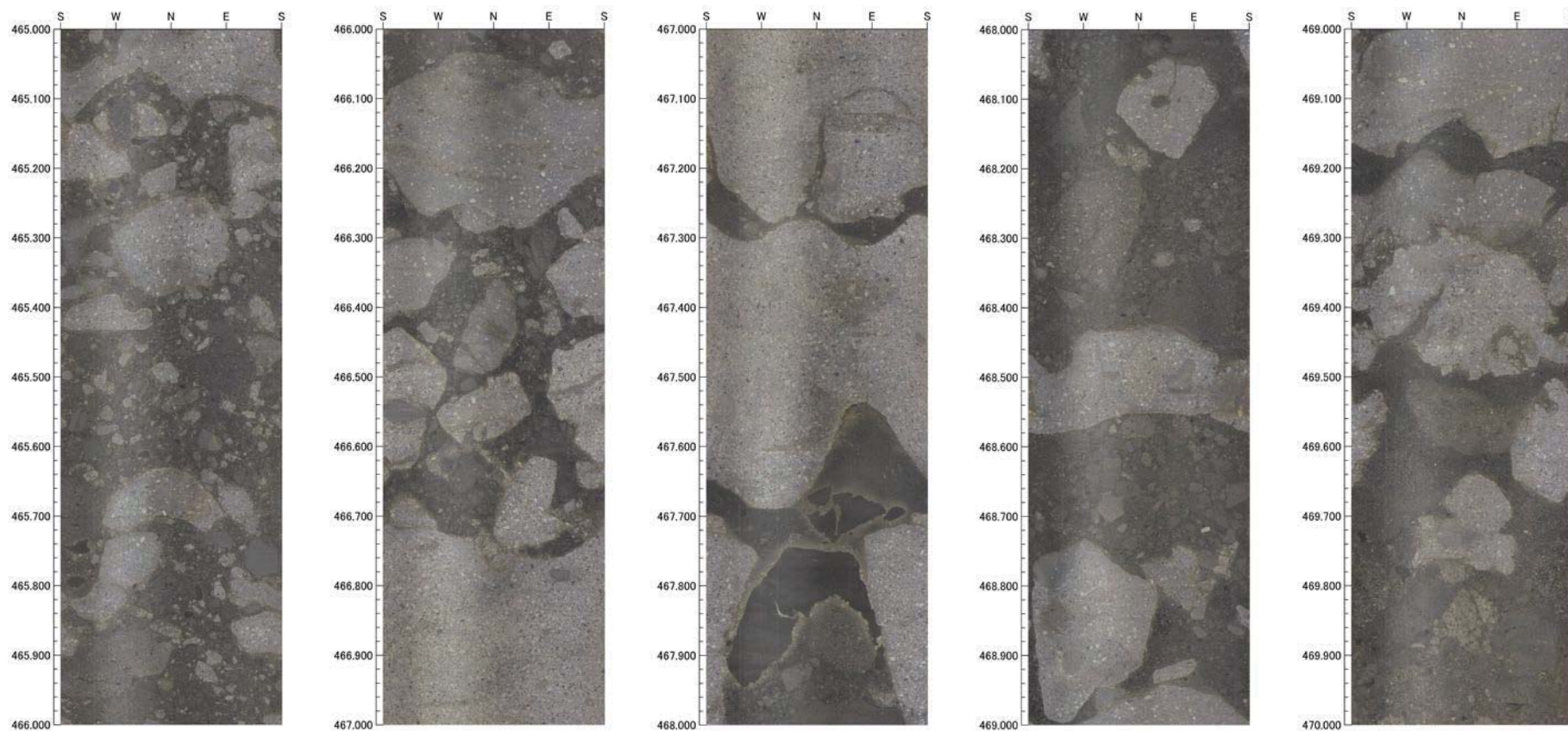


ボアホールテレビ画像 (深度460～465m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (93/120)

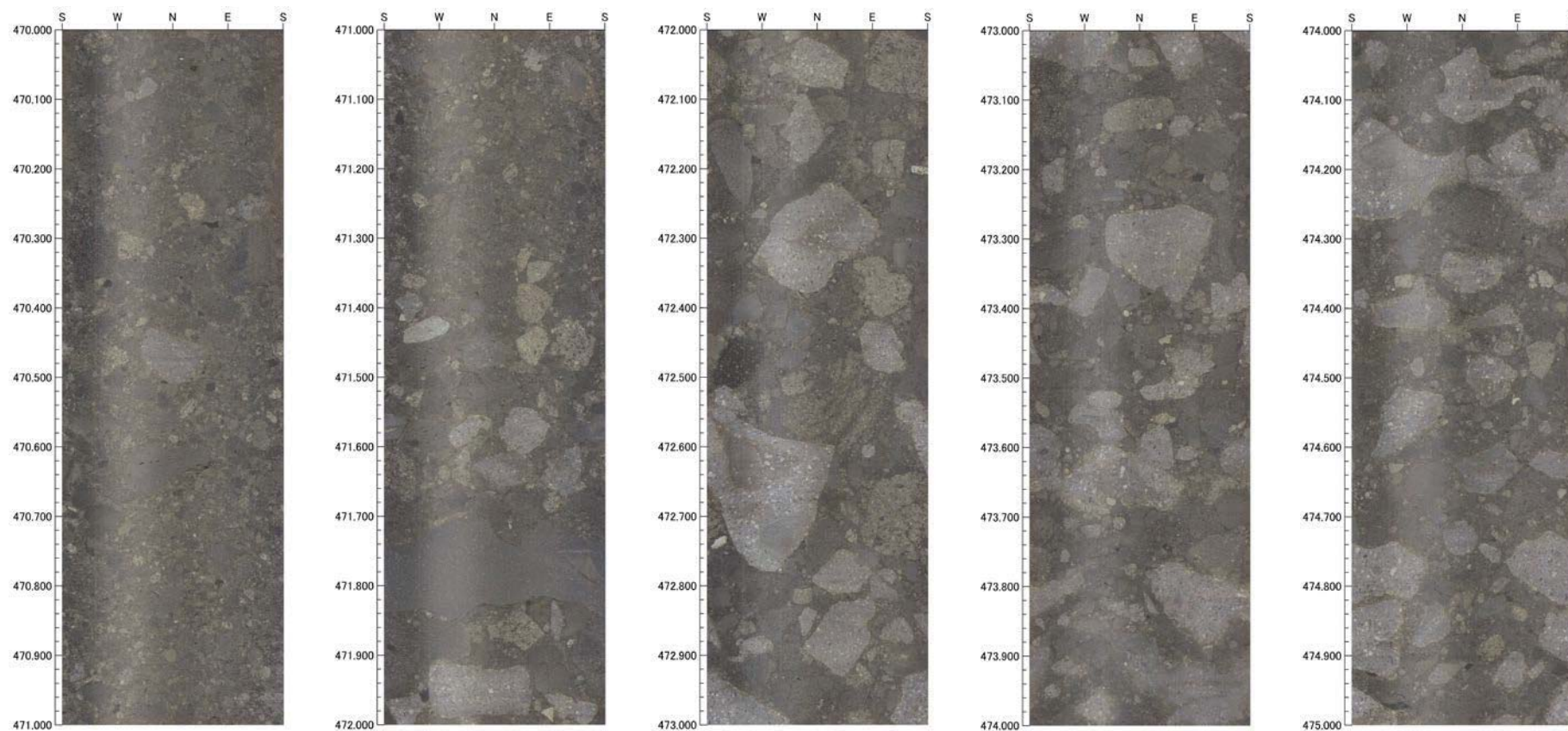


ボアホールテレビ画像 (深度465～470m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (94/120)

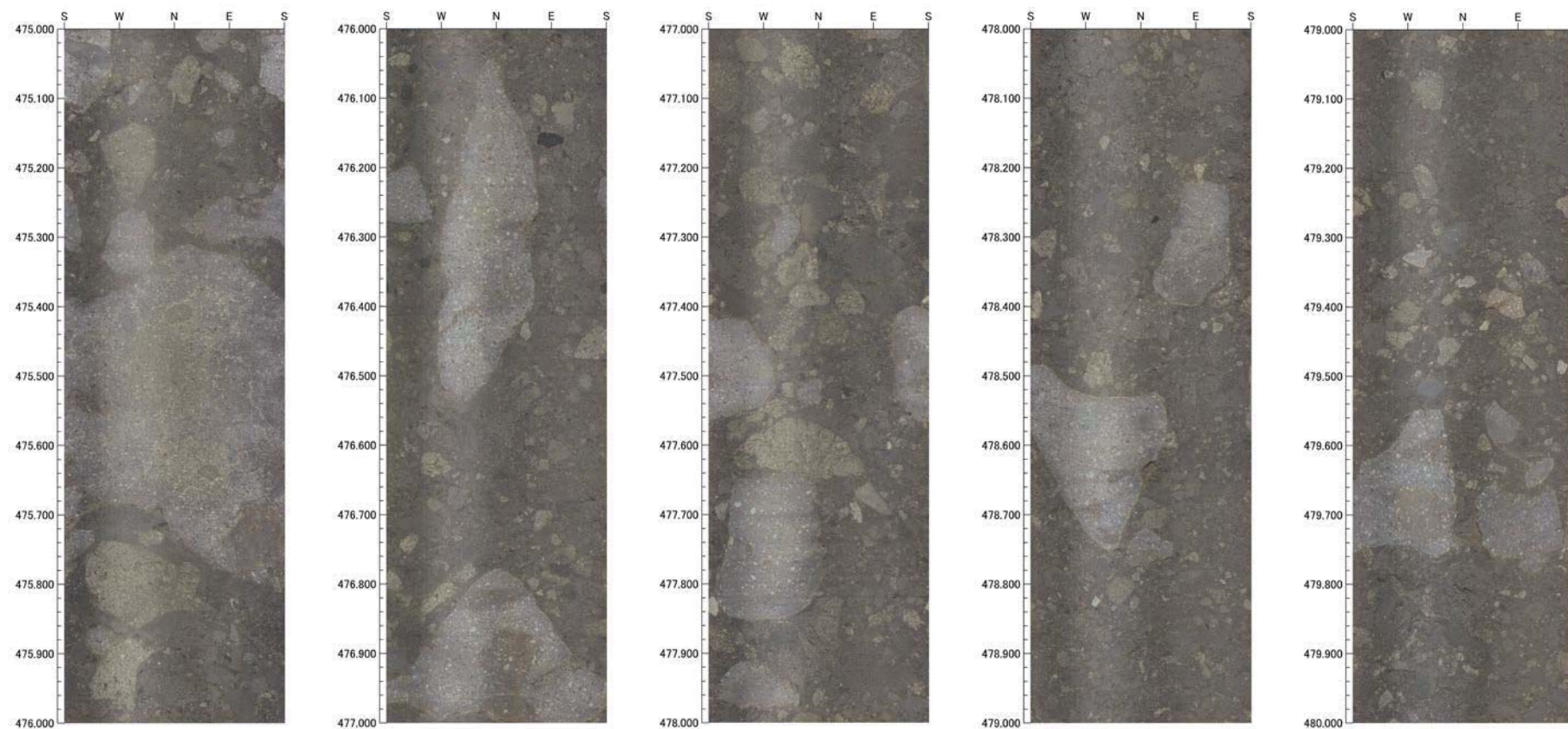


ボアホールテレビ画像 (深度470～475m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (95/120)

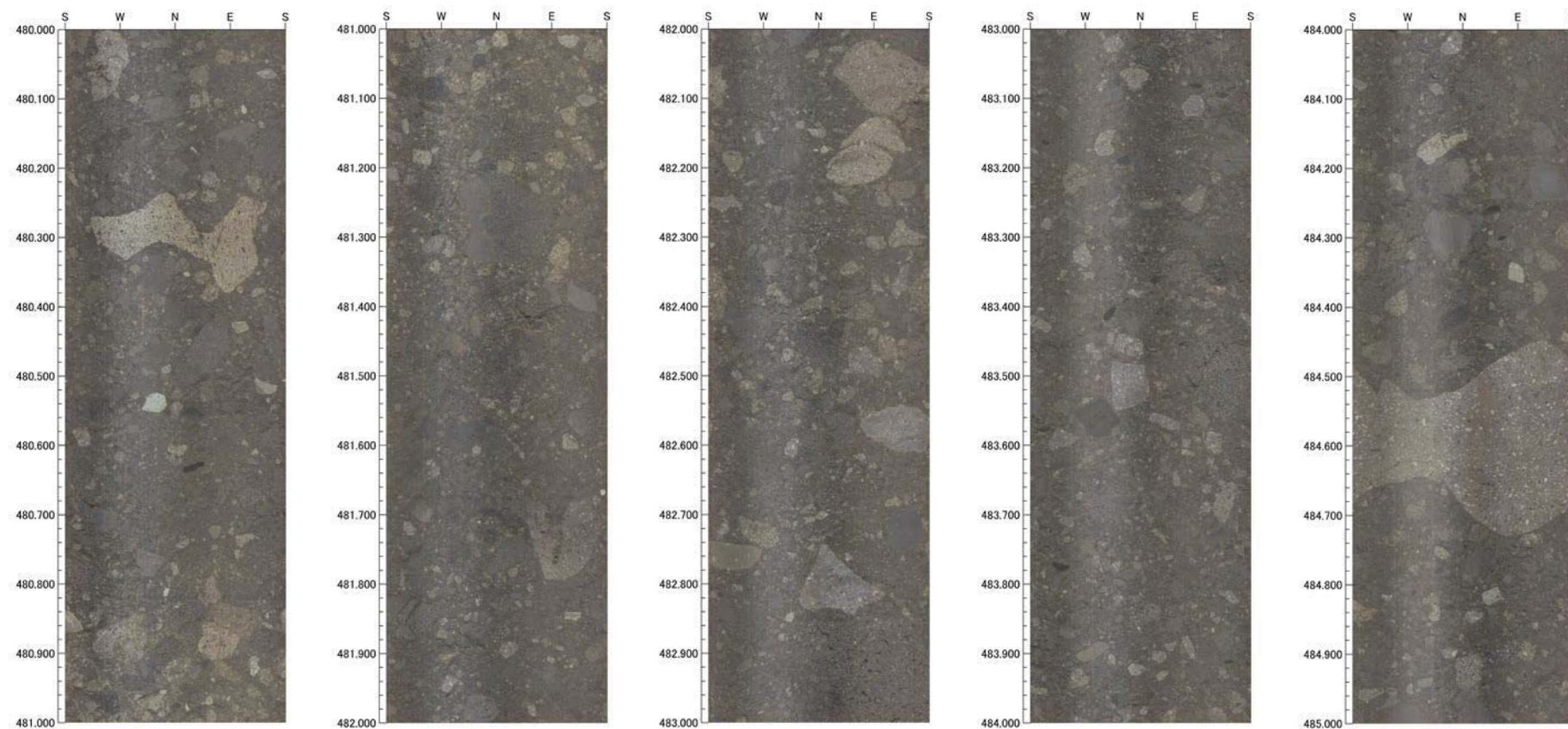


ボアホールテレビ画像 (深度475～480m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (96/120)

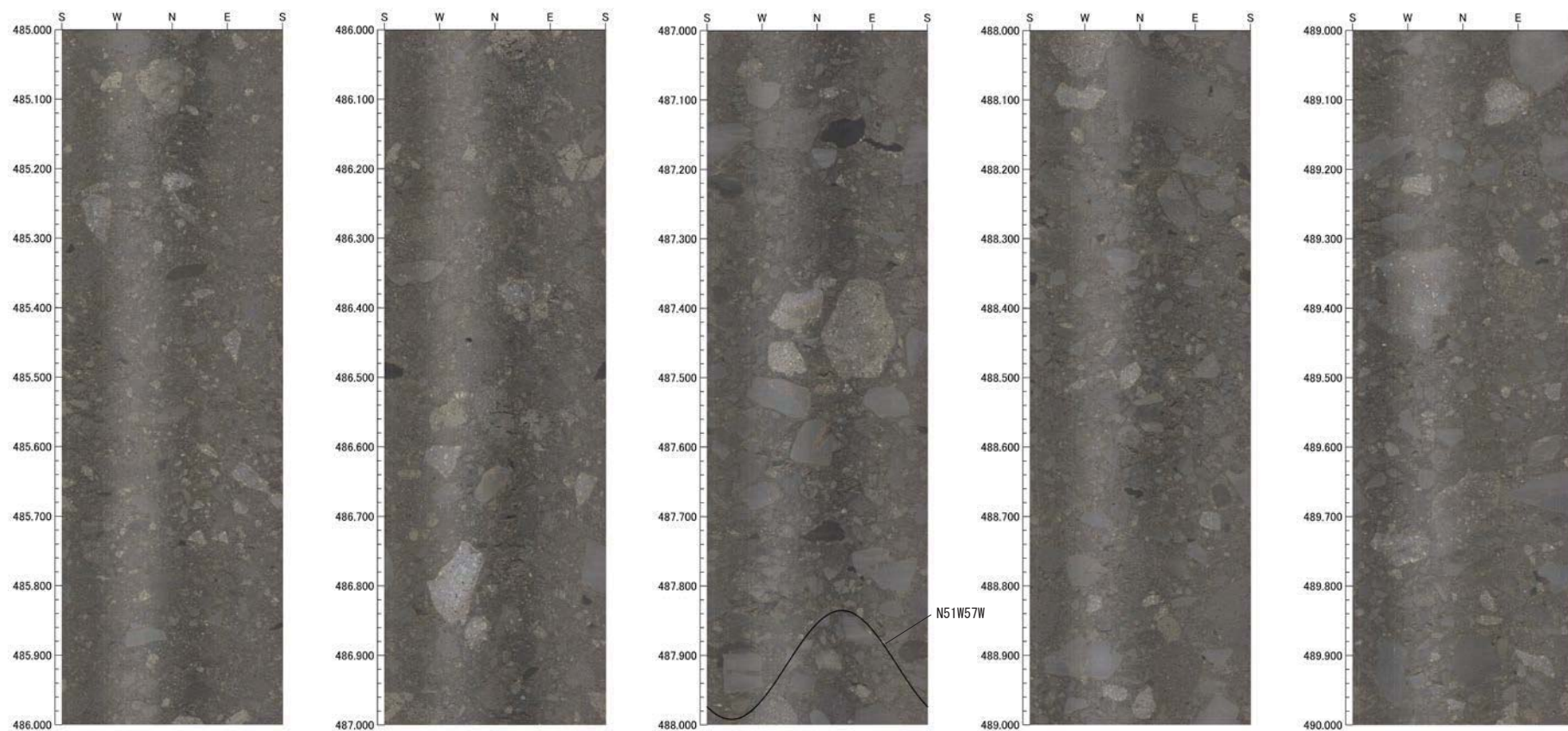


ボアホールテレビ画像 (深度480～485m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (97/120)

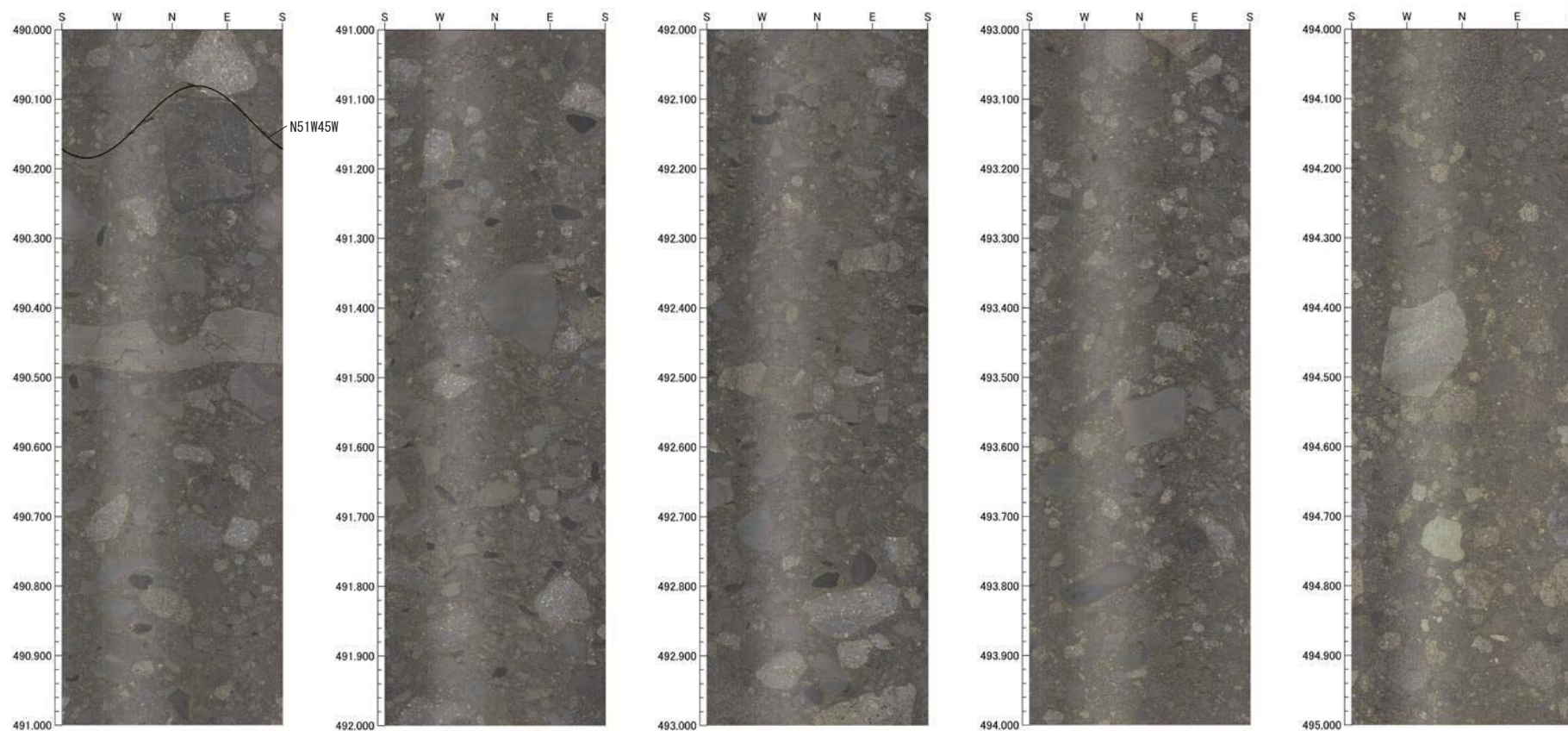


ボアホールテレビ画像 (深度485～490m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (98/120)

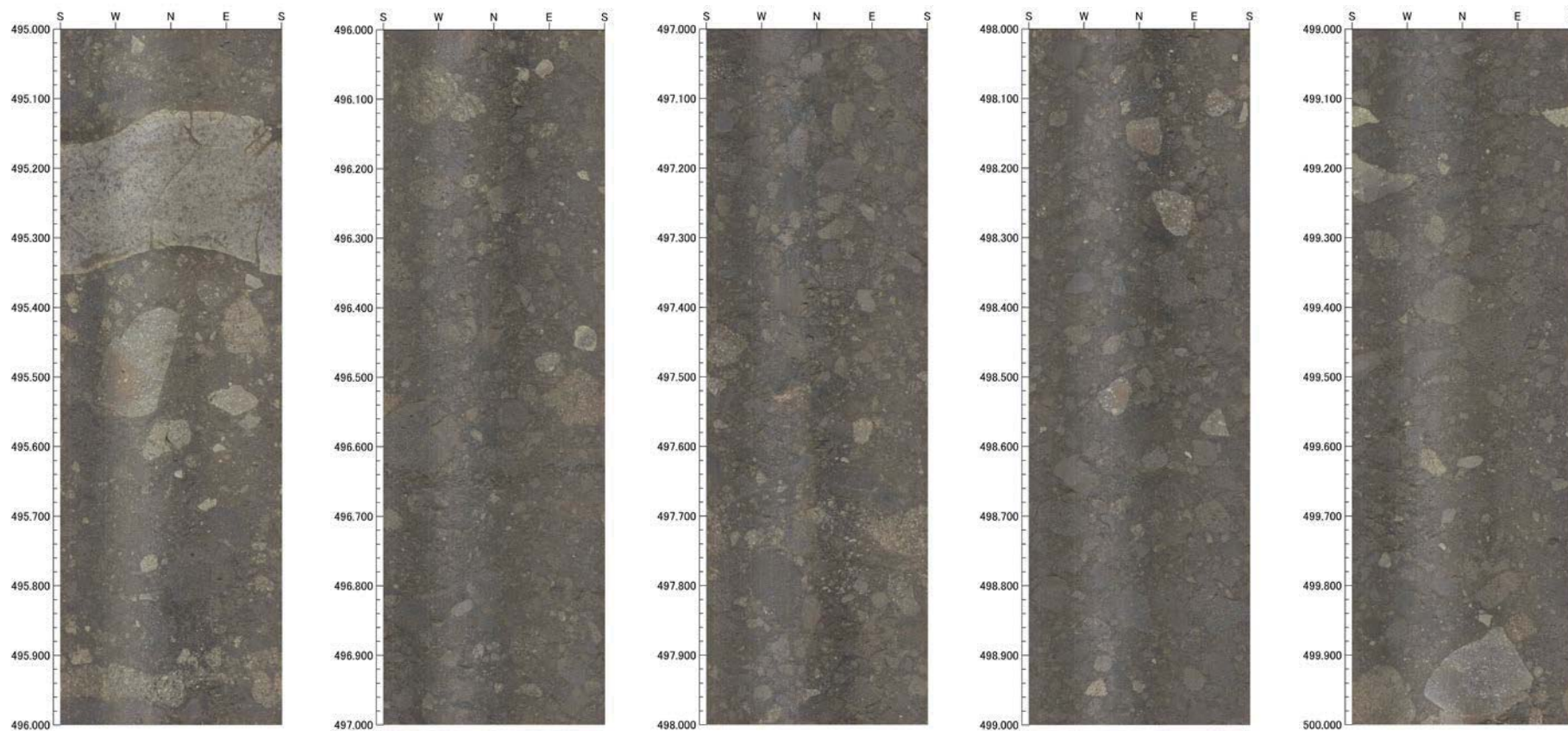


ボアホールテレビ画像 (深度490～495m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (99/120)

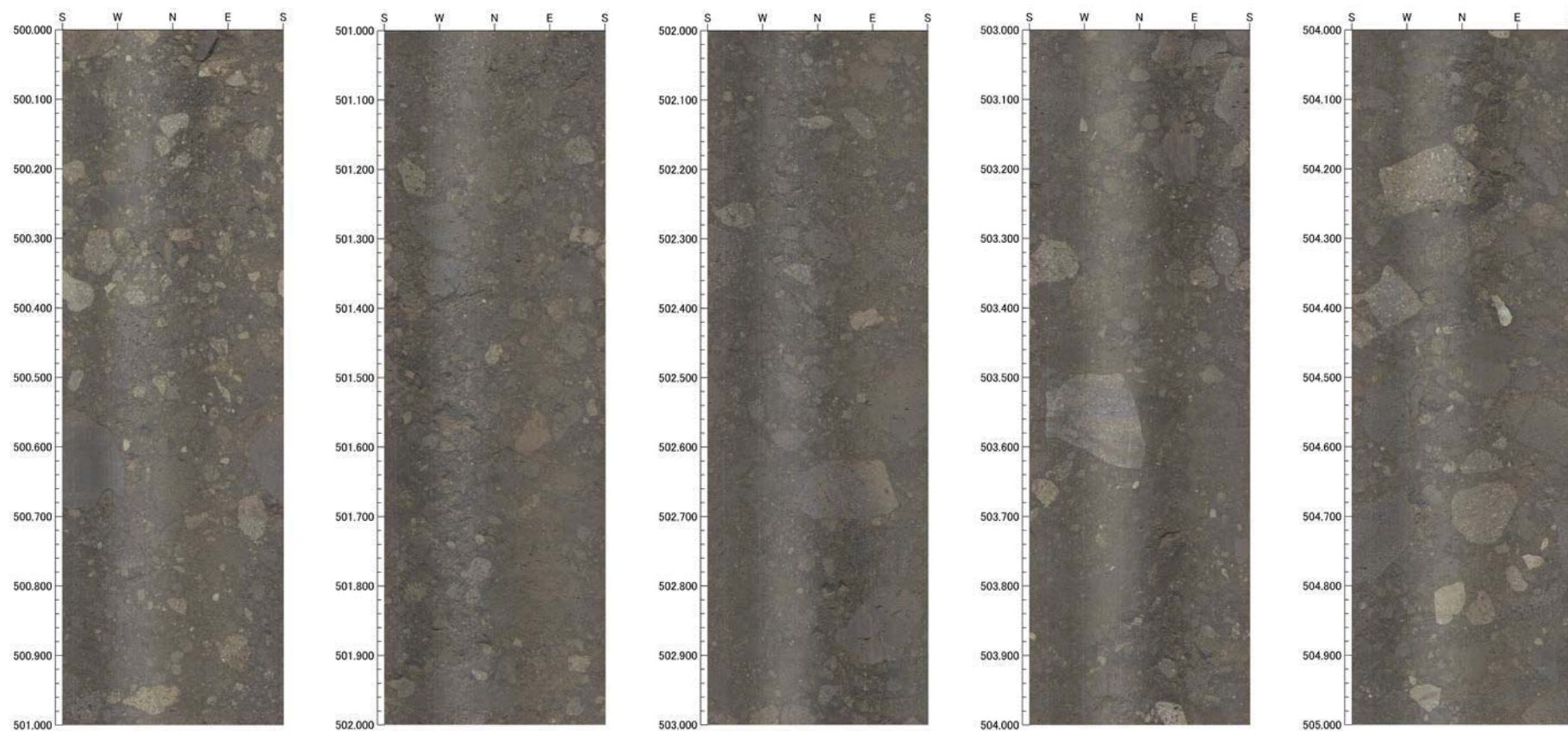


ボアホールテレビ画像 (深度495～500m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (100/120)

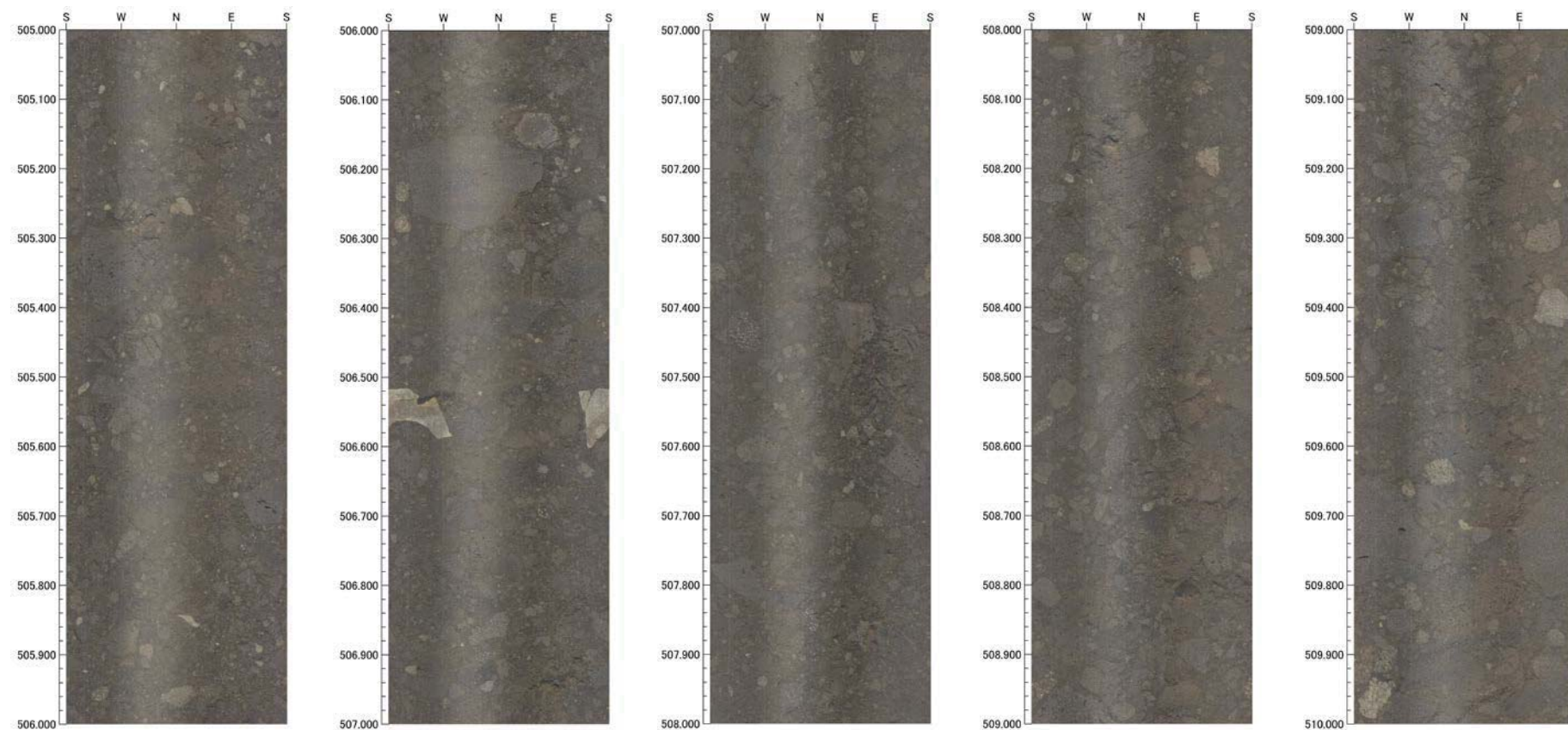


ボアホールテレビ画像 (深度500～505m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (101/120)

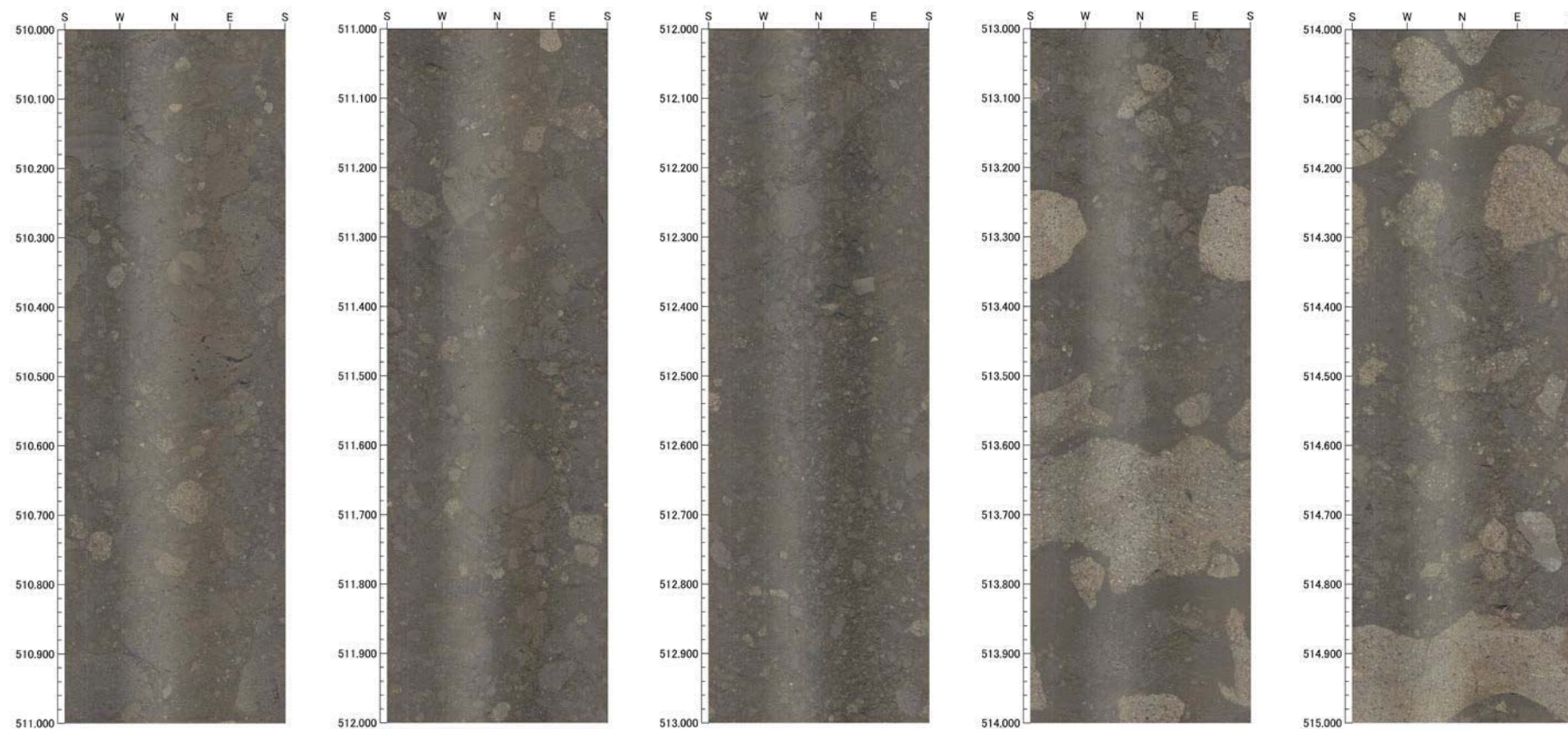


ボアホールテレビ画像 (深度505～510m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (102/120)

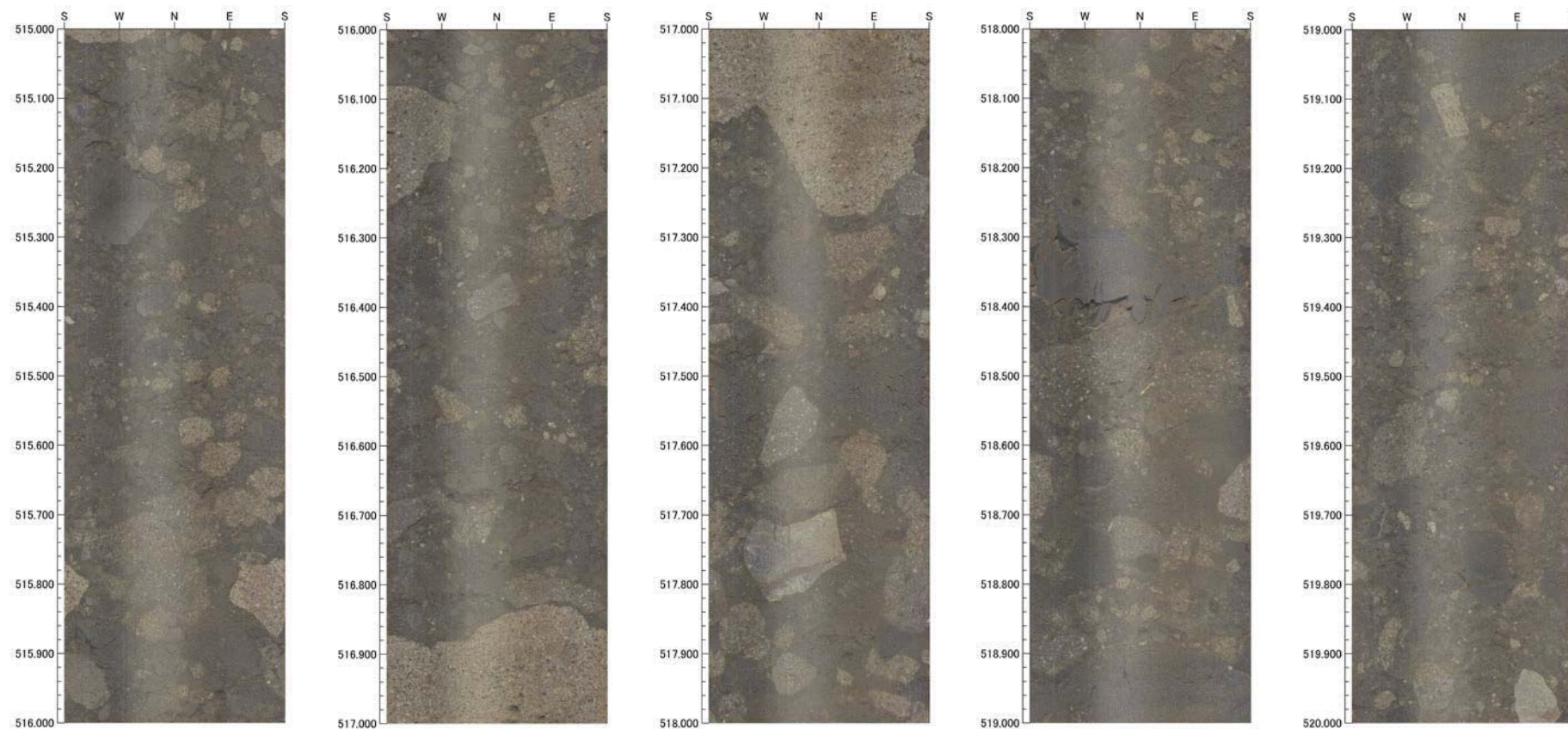


ボアホールテレビ画像 (深度510～515m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (103/120)

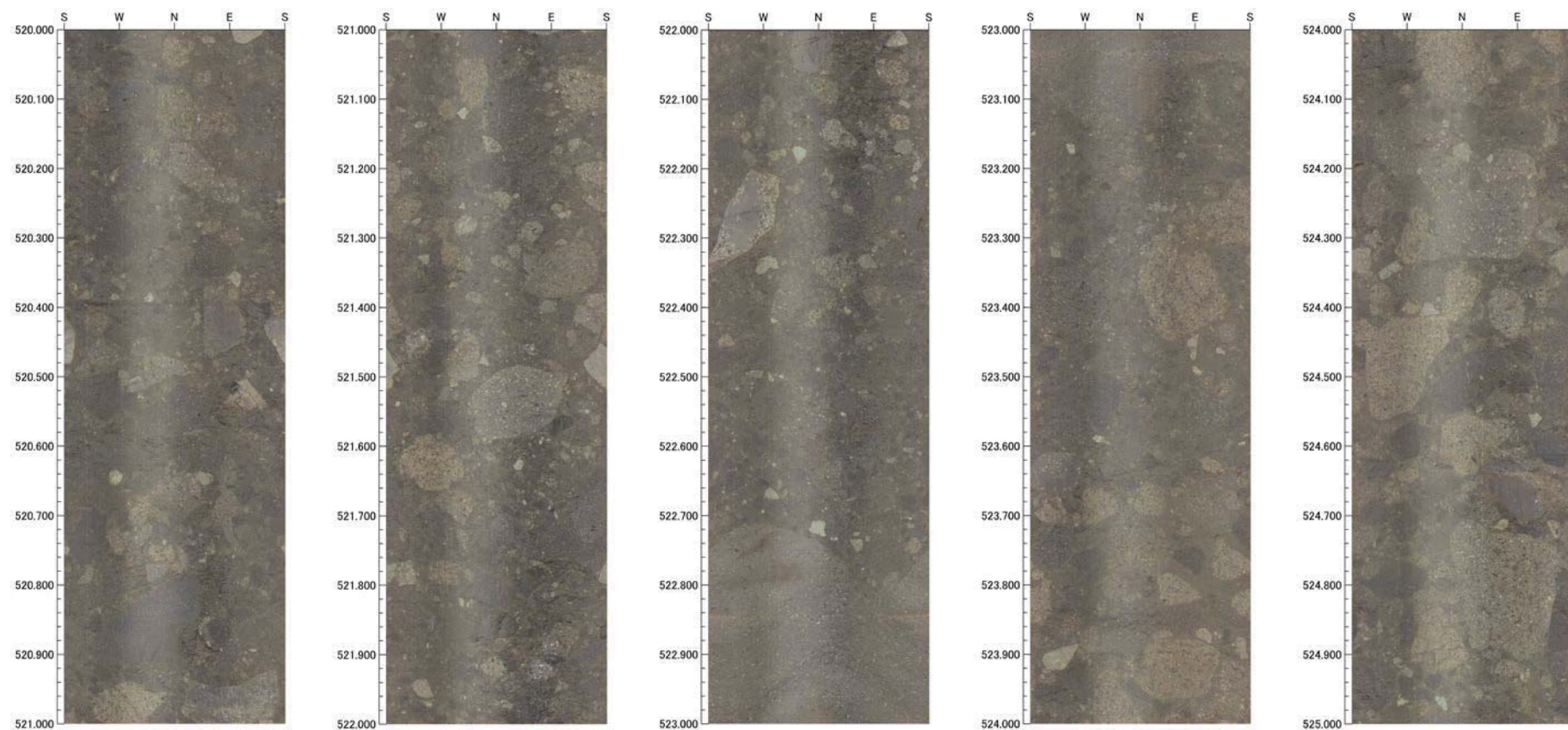


ボアホールテレビ画像 (深度515～520m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (104/120)

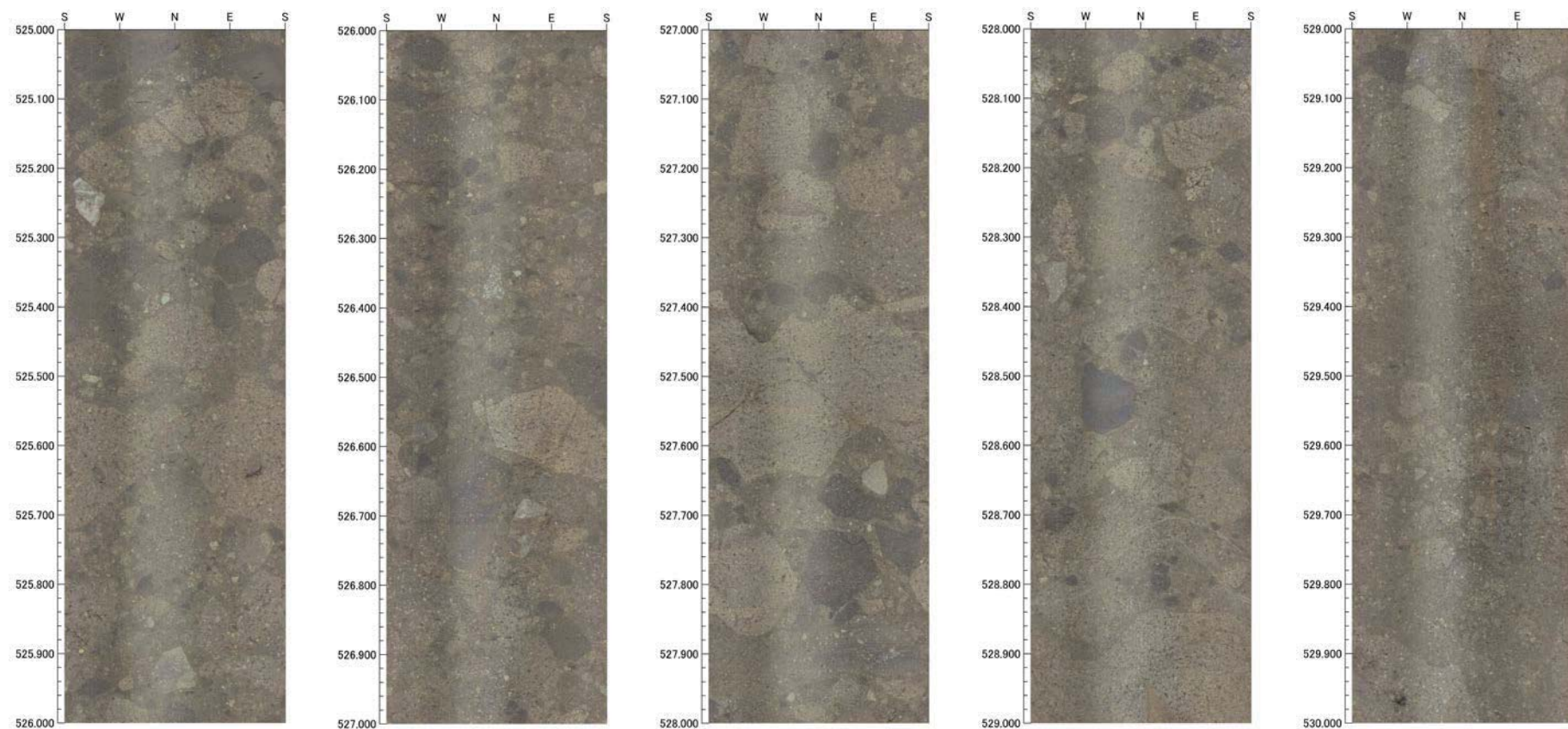


ボアホールテレビ画像 (深度520～525m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (105/120)

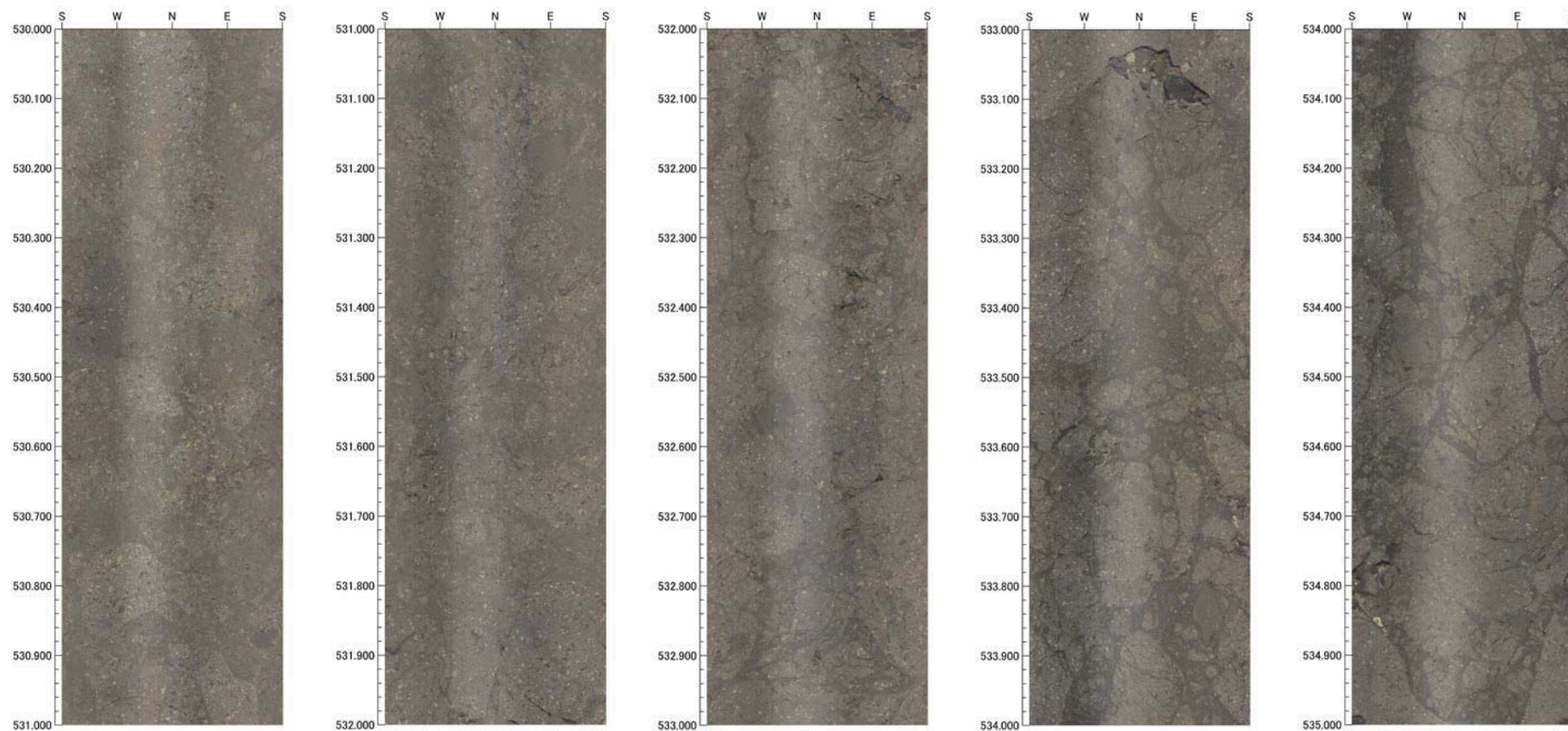


ボアホールテレビ画像 (深度525～530m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (106/120)

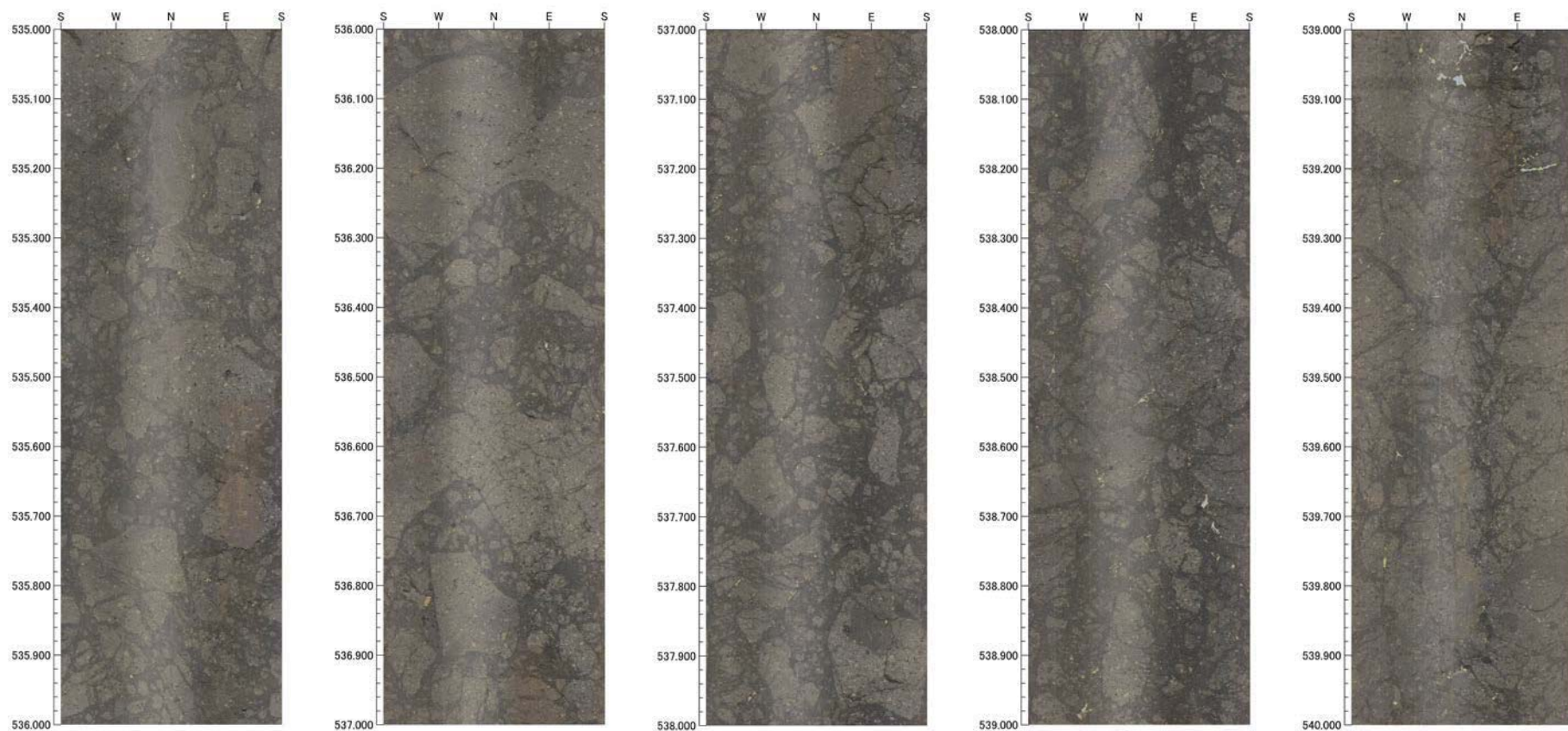


ボアホールテレビ画像 (深度530～535m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (107/120)

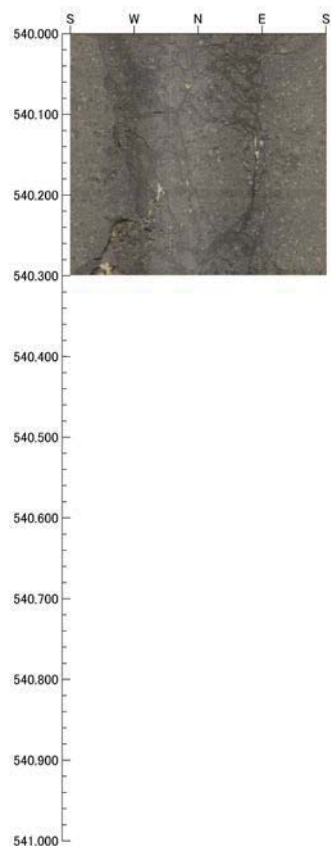


ボアホールテレビ画像 (深度535～540m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (108/120)

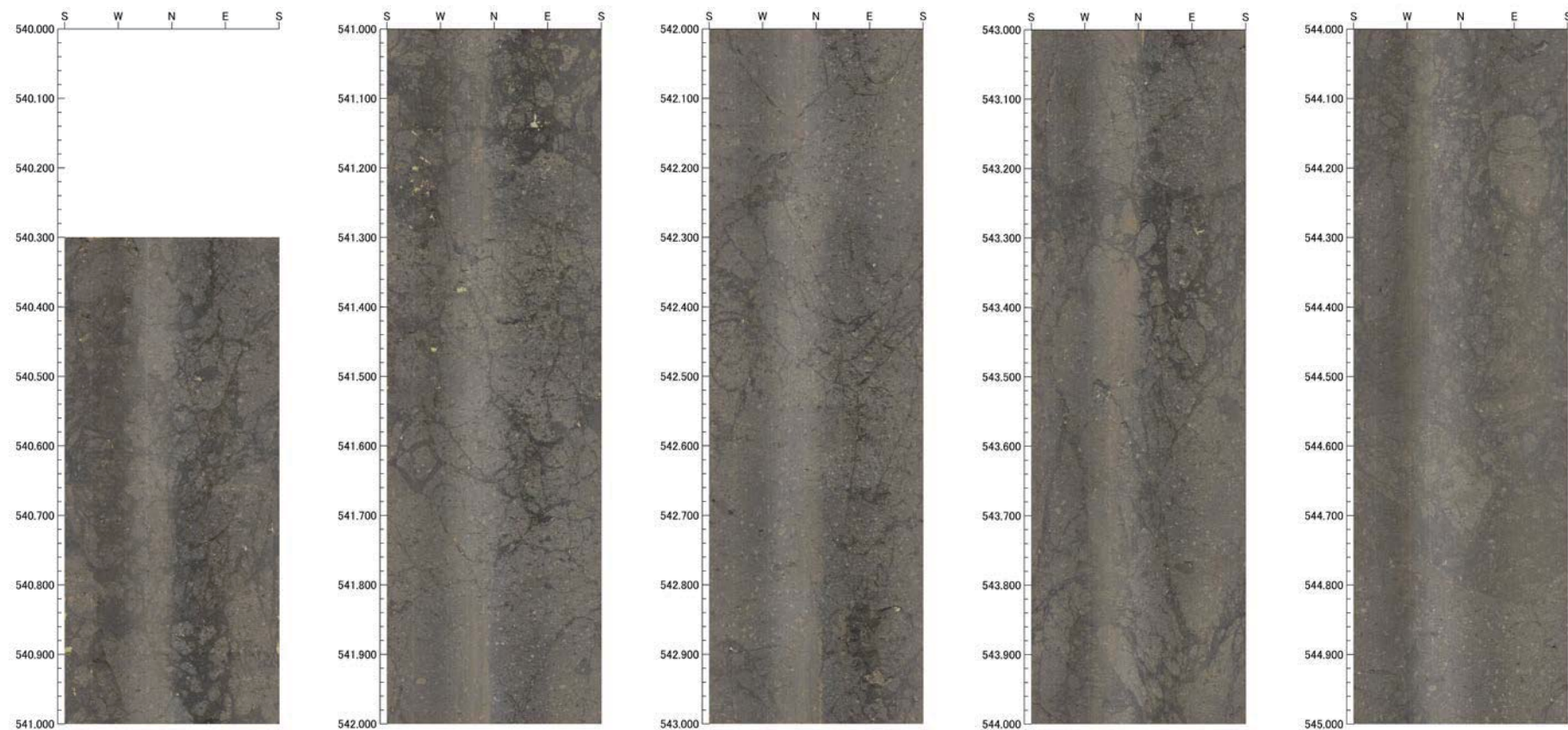


ボアホールテレビ画像 (深度540～540.3m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (109/120)

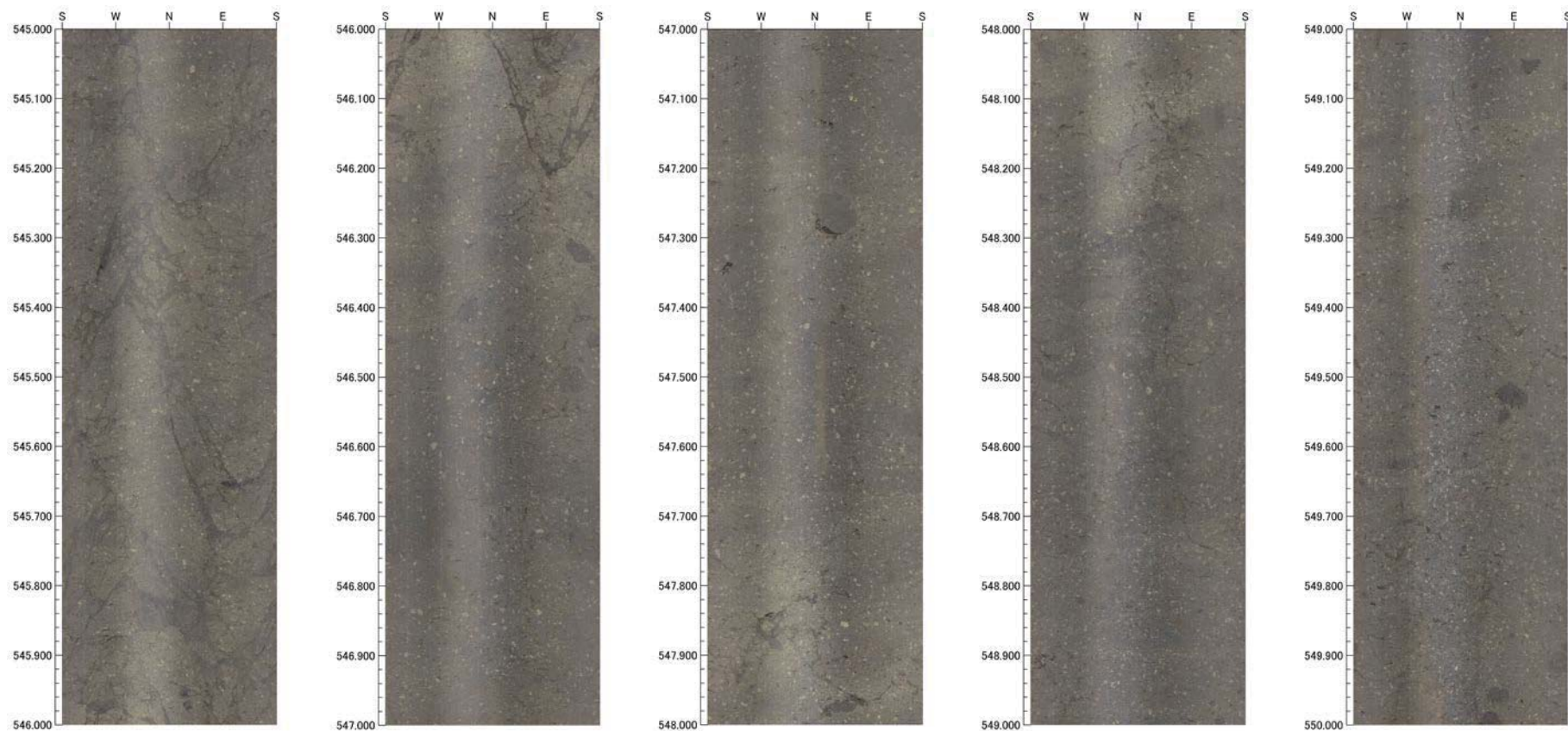


ボアホールテレビ画像 (深度540.3~545m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (110/120)

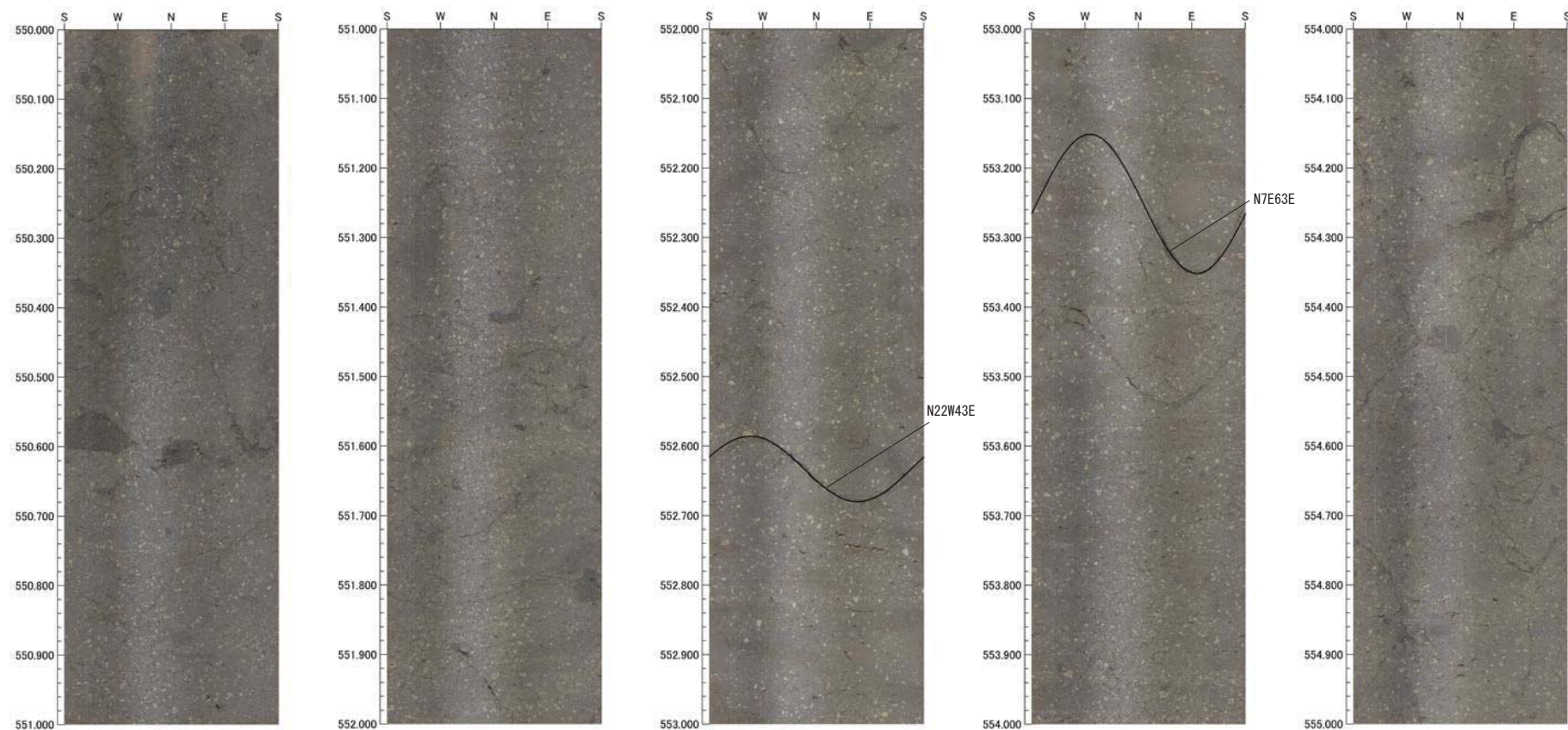


ボアホールテレビ画像 (深度545～550m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (111/120)

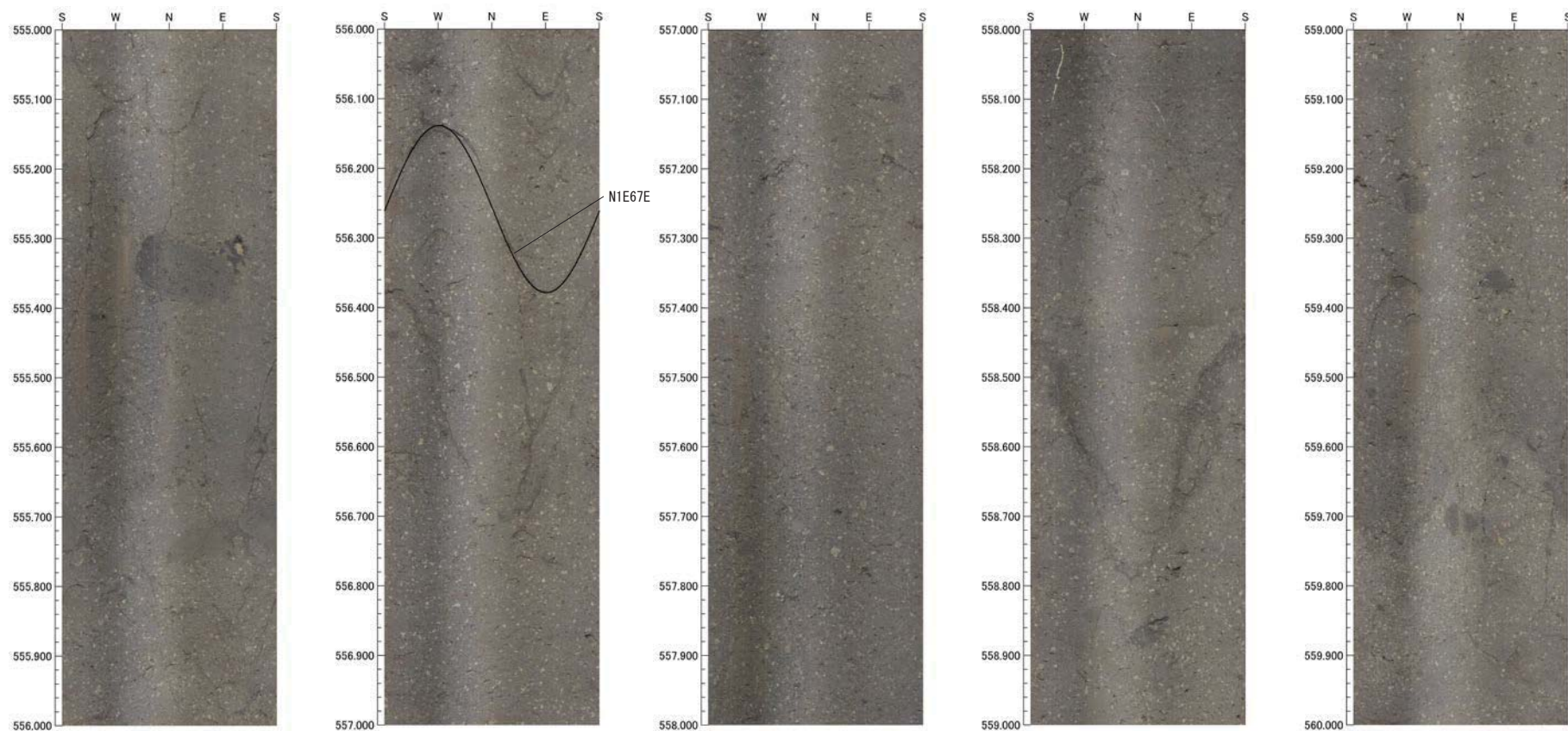


ボアホールテレビ画像 (深度550~555m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (112/120)

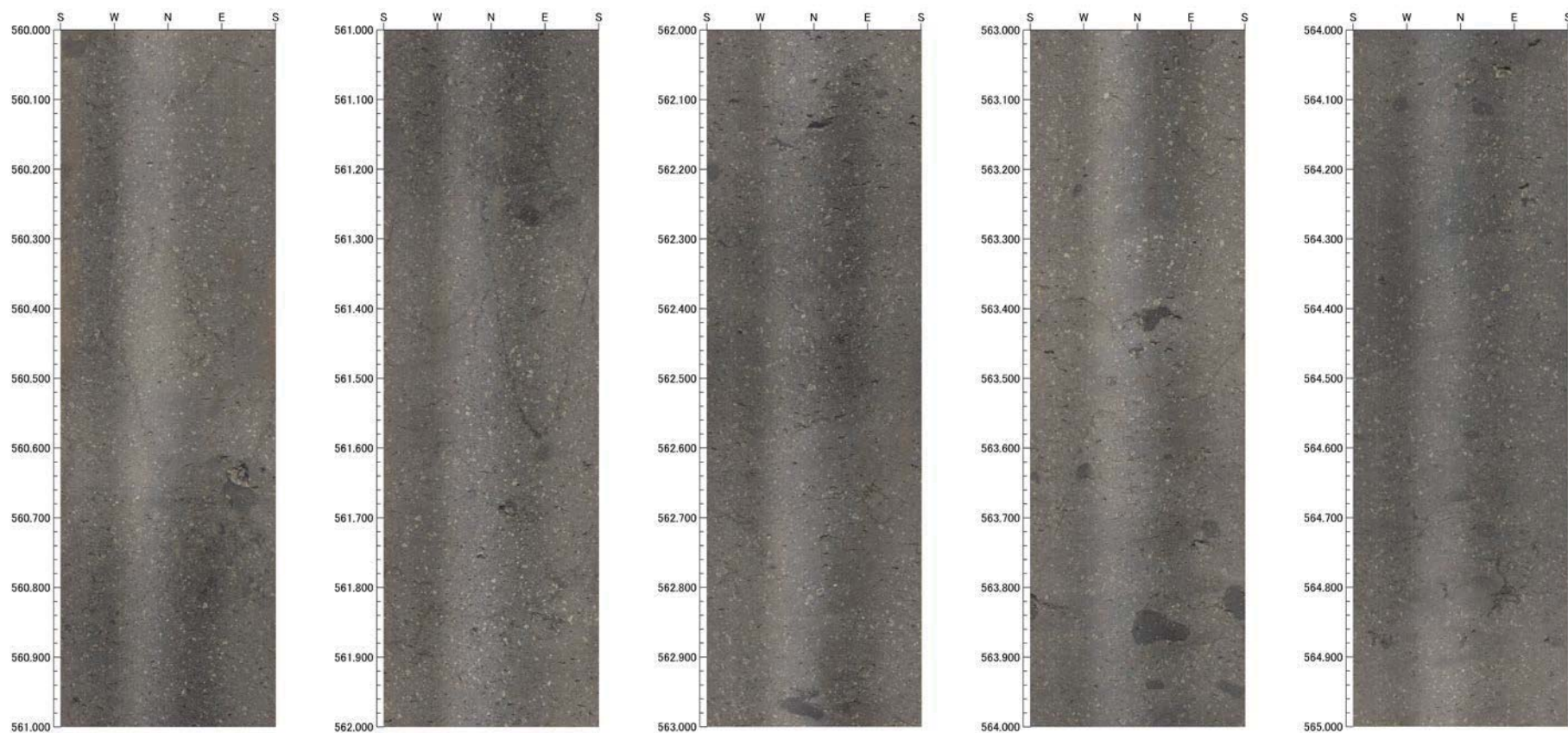


ボアホールテレビ画像 (深度555～560m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (113/120)

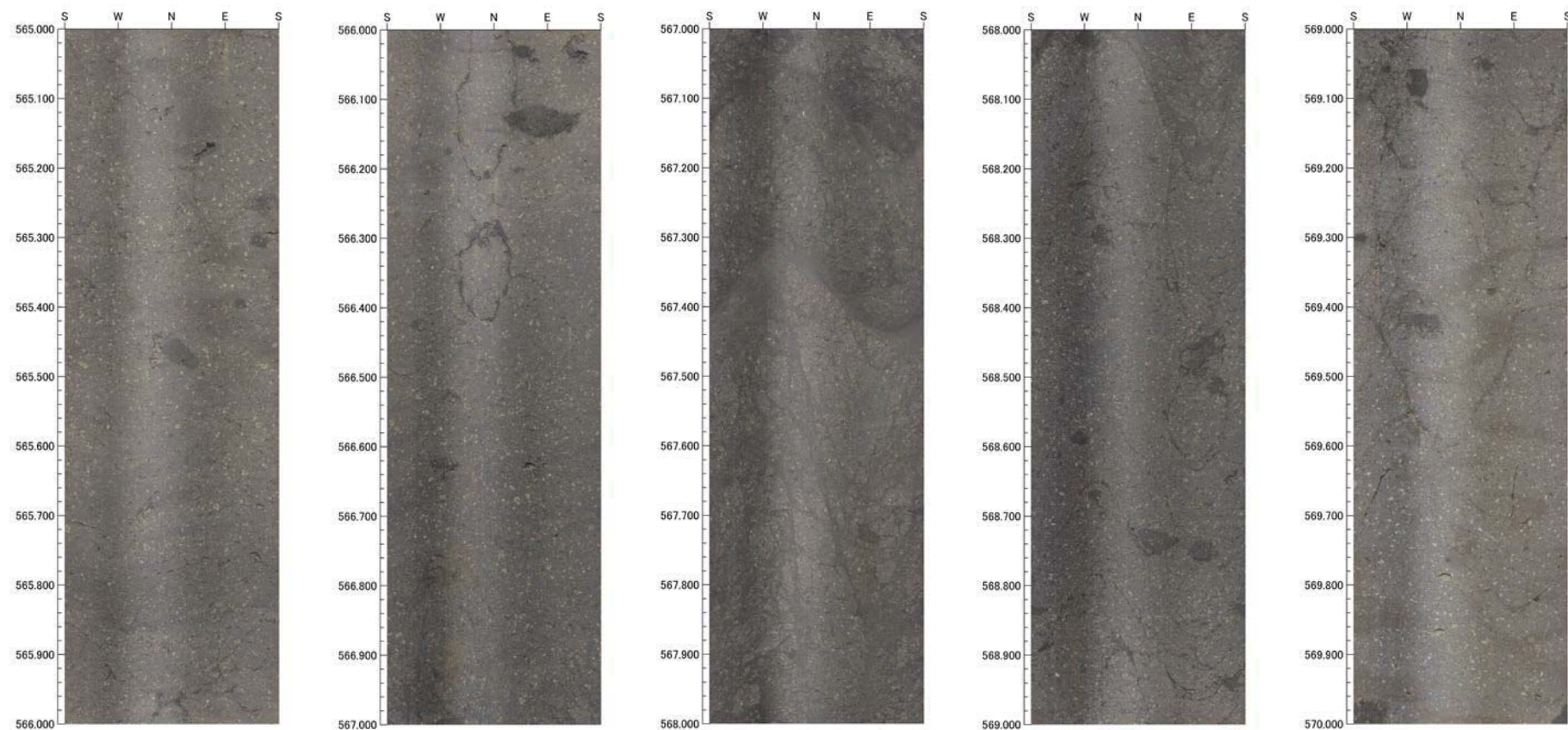


ボアホールテレビ画像 (深度560～565m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (114/120)

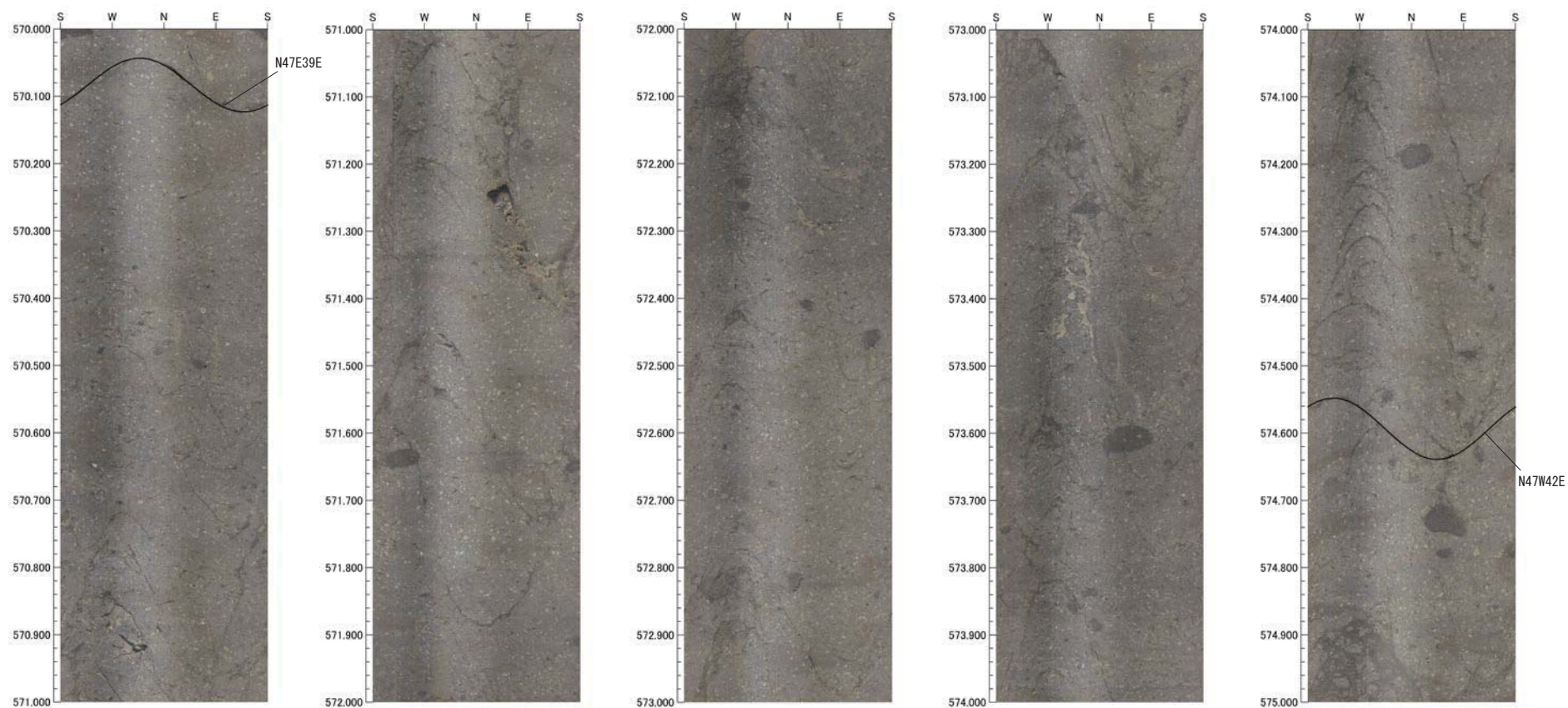


ボアホールテレビ画像 (深度565～570m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (115/120)

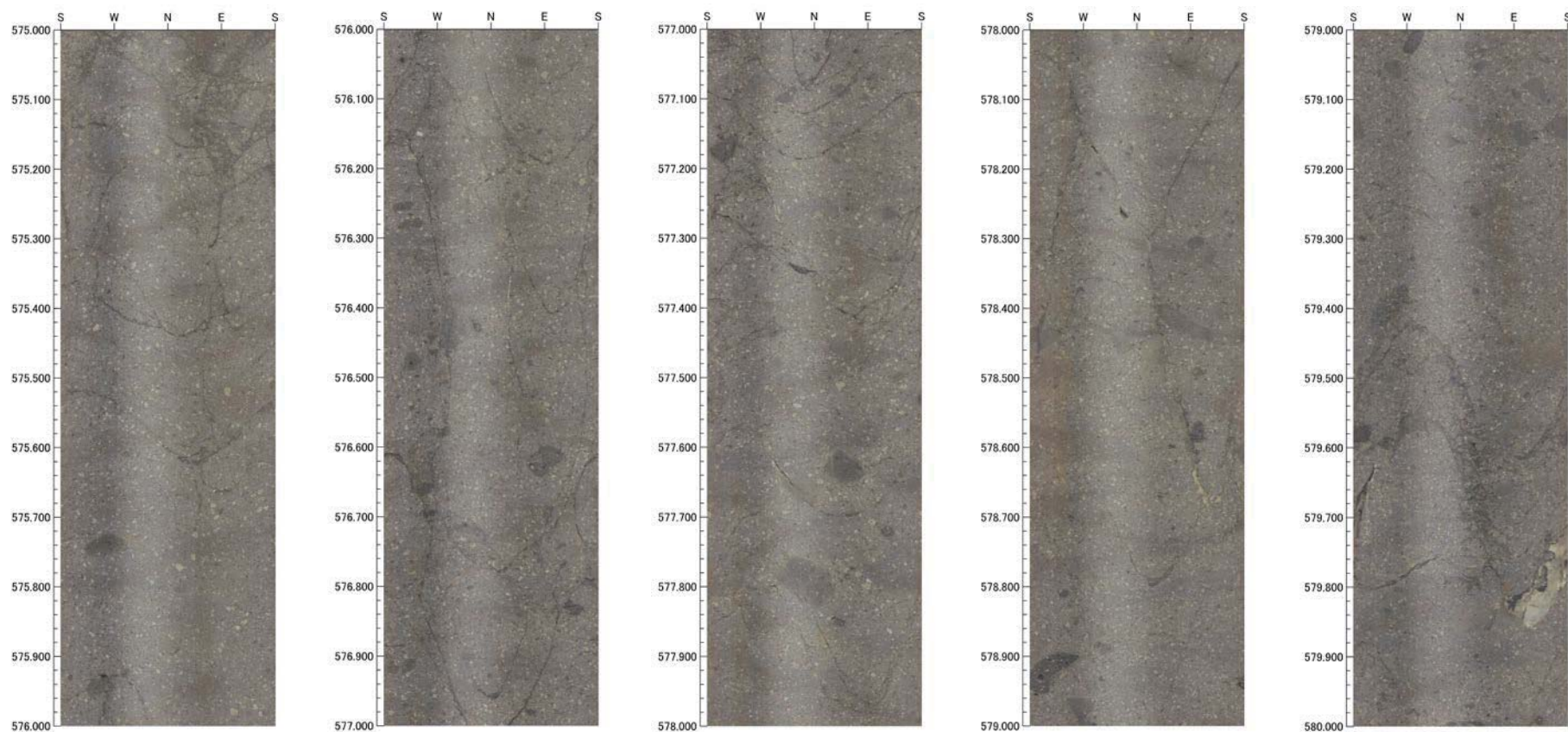


ボアホールテレビ画像 (深度570～575m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (116/120)

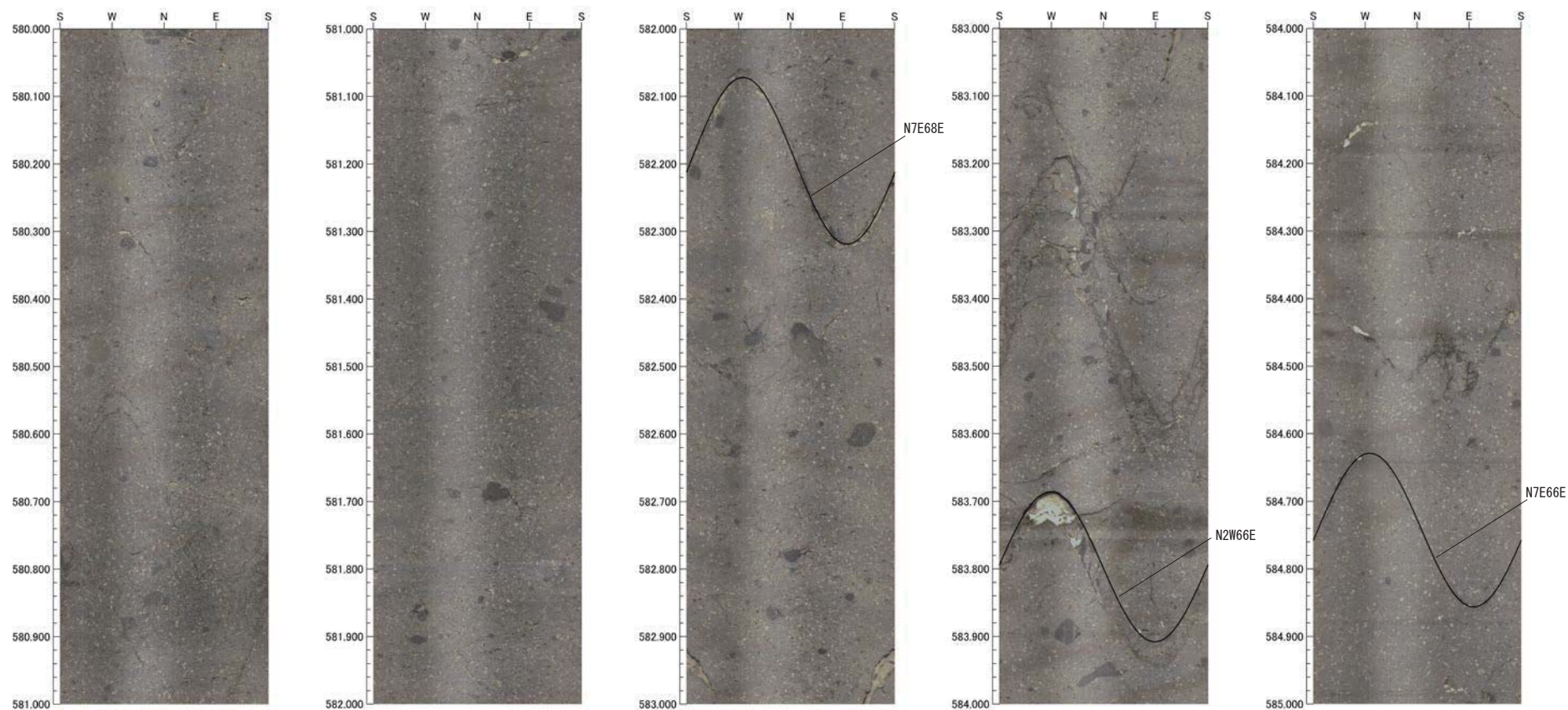


ボアホールテレビ画像 (深度575～580m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (117/120)

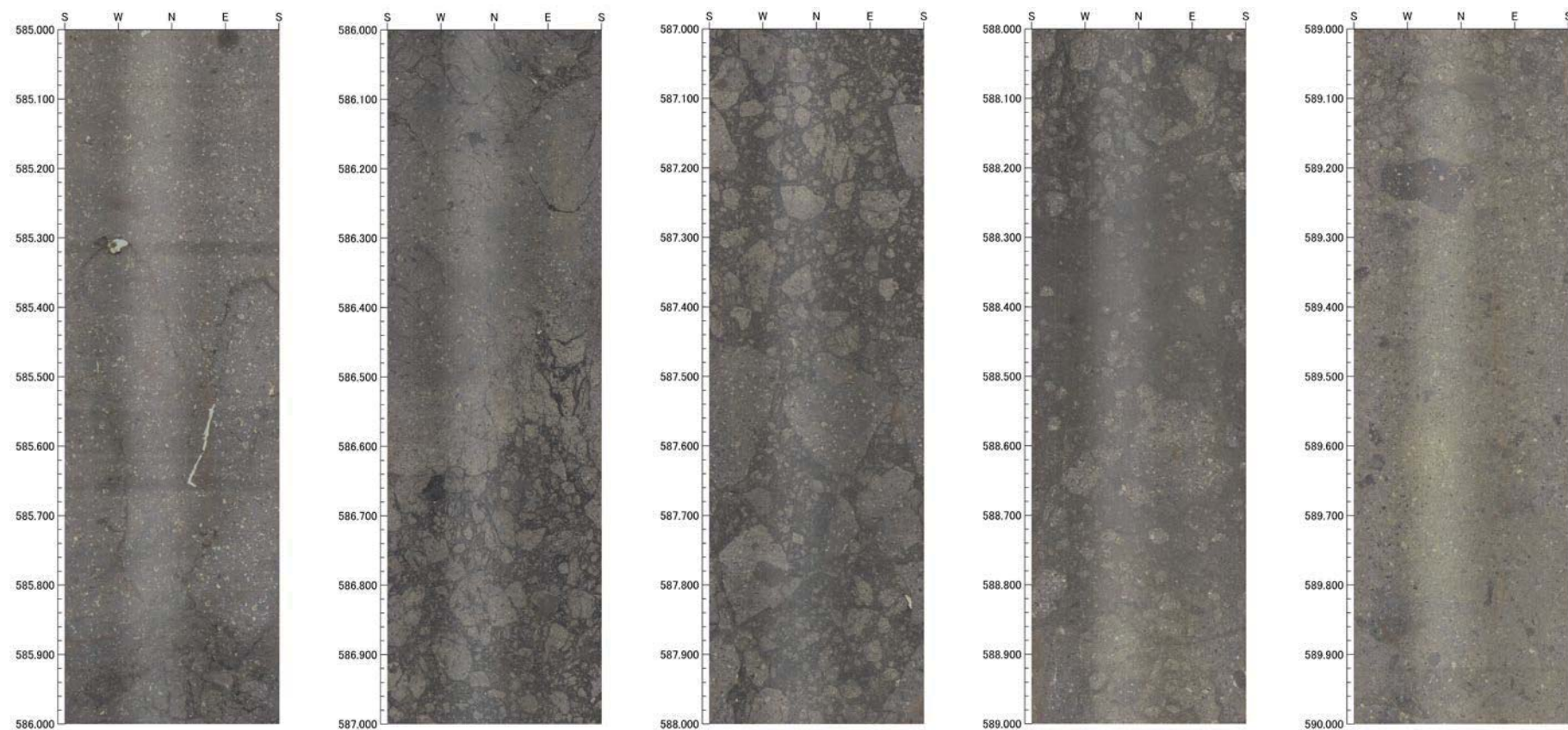


ボアホールテレビ画像 (深度580～585m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (118/120)

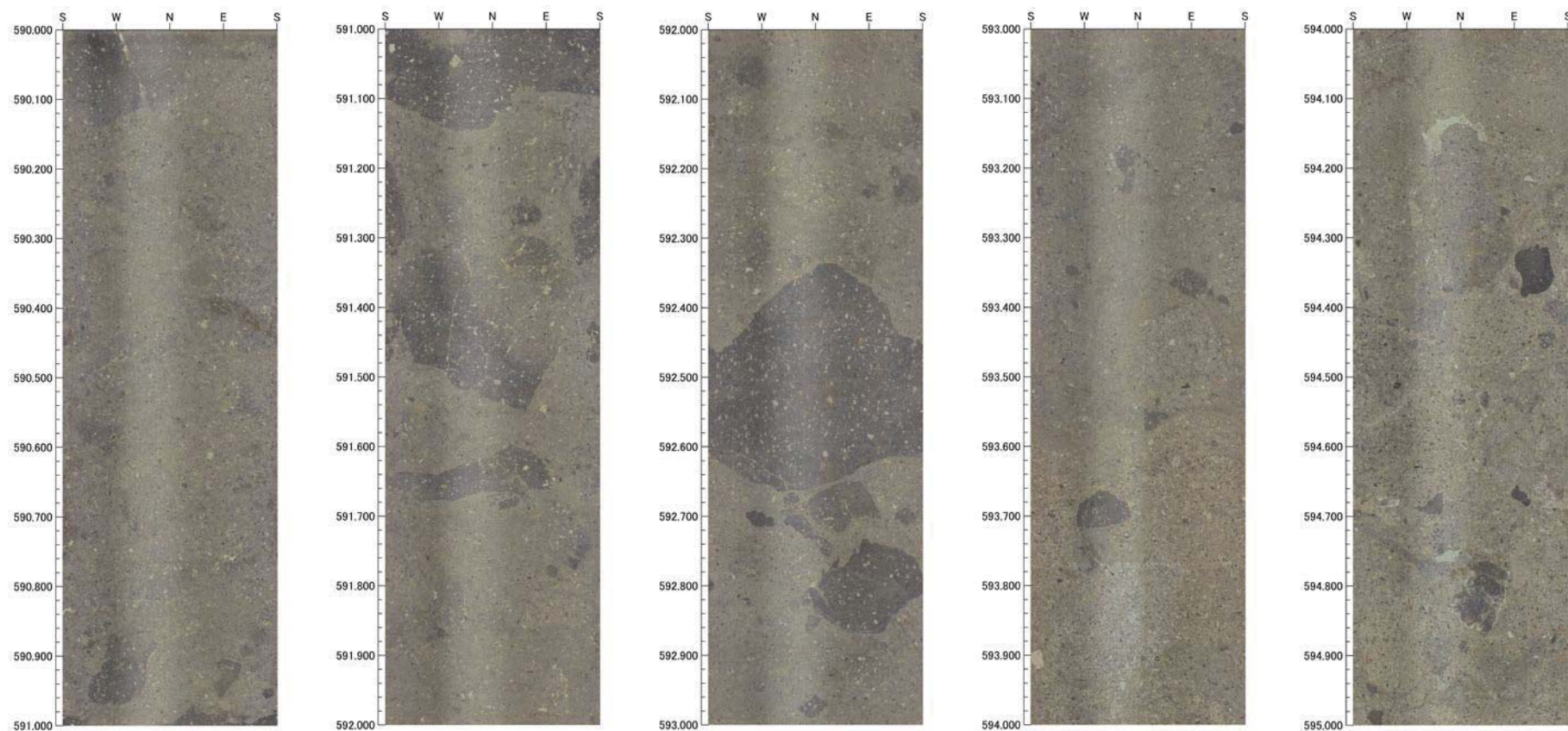


ボアホールテレビ画像 (深度585～590m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (119/120)

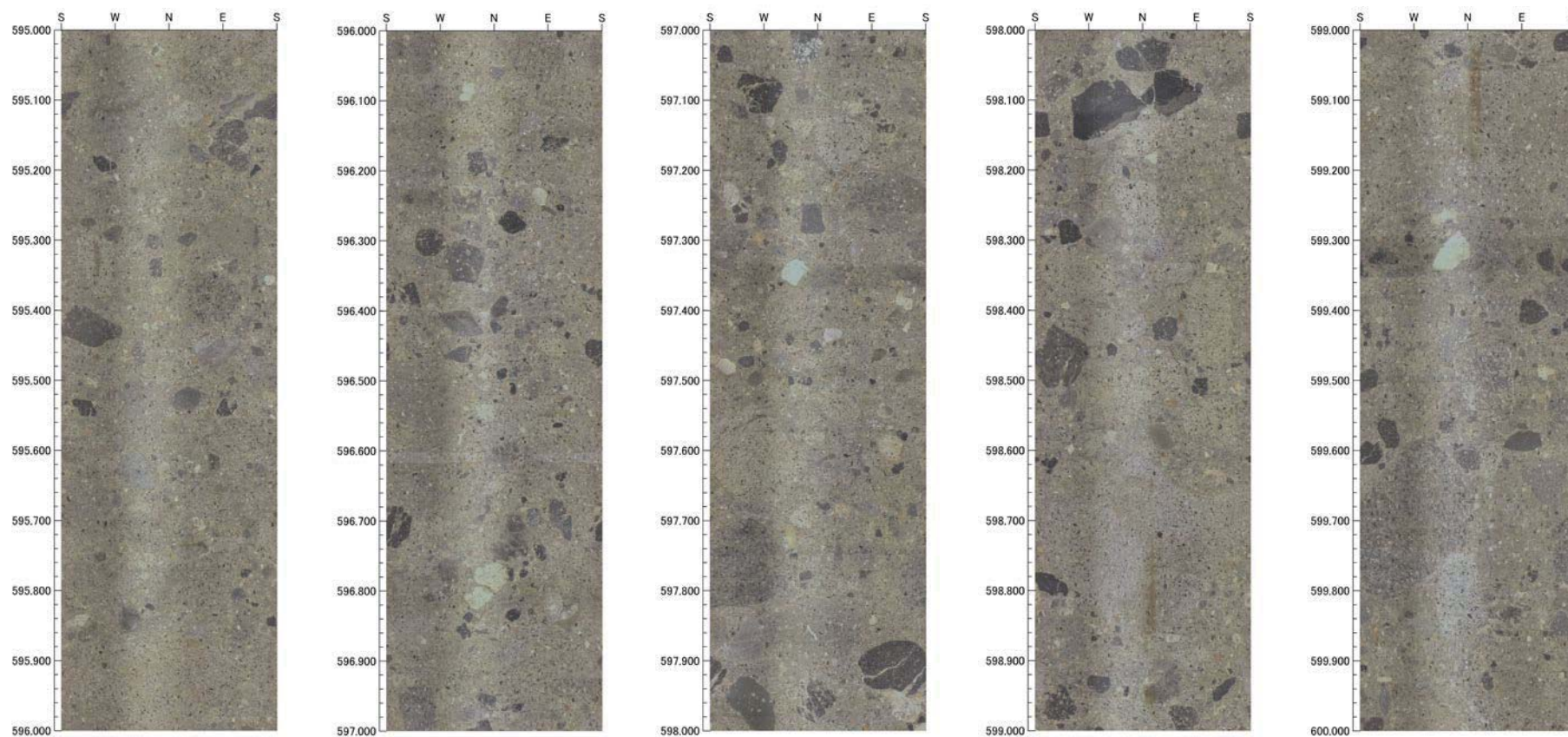


ボアホールテレビ画像 (深度590～595m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (120/120)



ボアホールテレビ画像 (深度595～600m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

確認-1ボーリング

孔口標高:48.50m



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟み若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-1ボーリング:深度0~15m)

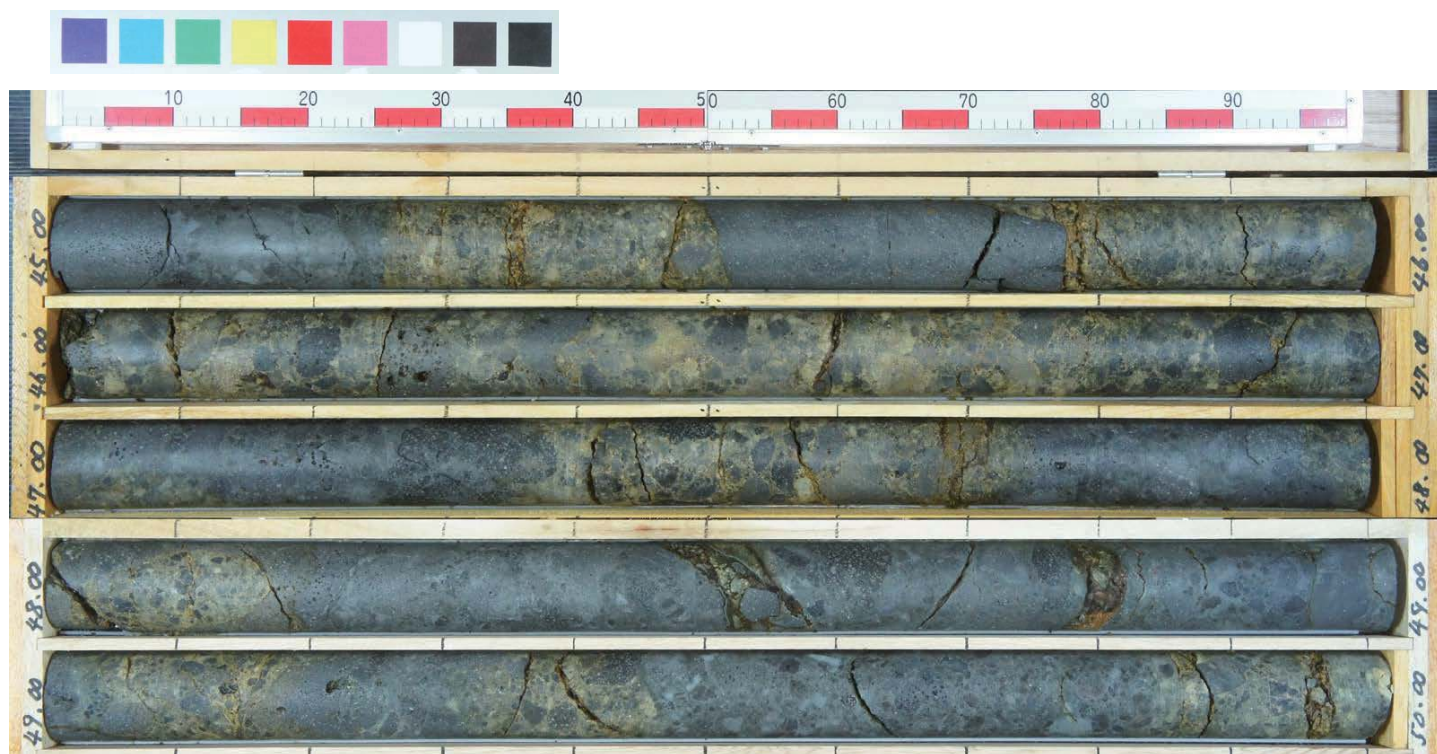
□ : 劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)



コア写真(確認-1ボーリング:深度15~30m)



コア写真(確認-1ボーリング:深度30~45m)



コア写真(確認-1ボーリング:深度45~50m)

余白

柱状図 (1/4)

孔口標高:48.50m



劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)

※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟み若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-1:深度0~15m)

確認-1

孔口標高 48.50m 掘進長 50.00m

標尺	標高	深度	柱状図	地質名	色調	記
(m)	(m)	(m)				事
1	48.00	0.50		機質砂	黒褐	淘汰の悪い中粒砂で、粒径φ5-30mmの垂円・円礫が30-40%混じる。機種は安山岩主体。
	47.50	1.00		砂礫	暗灰	粒径φ50mm以下(最大粒径φ70mm)の角礫が50-60%混じる砂礫。機種は安山岩主体。基質は中粒・粗粒砂。
2	46.92	1.58		機質じりシルト質砂	明褐	淘汰のやや悪い細粒砂で、シルトが多く混じる。機種φ50mm以下の凝灰岩礫が20%混じり、扁平な機種や多い。
	45.92	2.58		砂	明褐 赤褐	
3	45.13	3.37		機質じり砂	黒褐 灰褐	淘汰のやや良い粗粒砂。深度2.58-3.00m: ∠10-15° 平行葉理分布。
4	43.89	4.61		砂質凝灰岩	灰褐	淘汰のやや良い粗粒砂。粒径φ70mm以下の垂円・円礫が5-15%混じる。機種は安山岩。デイサイト主体。深度3.37-4.10m: 機種より混合が緩く、一部コア流出。深度4.18-4.61m: 機種φ20-70mmの垂円・円礫多く混じる。
5	41.57	6.93		火山凝灰岩	灰褐	粗粒の砂質凝灰岩。岩芯まで弱く褐色を呈し、やや軟質で、割れ目多い。割れ目沿いに赤褐色を呈する。深度4.72-4.83m: ∠45-65°、t=2-3mmで黄褐色を呈する軟質粘土が挟在。深度5.06m: ∠50°、t=3-4mmで灰褐色を呈する軟質粘土が挟在。深度6.10-6.36m: ∠40° 程度、割れ目、赤褐色を呈し、角礫及び一部明褐色を呈する軟質シルトが挟在。
6						
7						
8						
9						
10						
11	37.80	10.70		砂質凝灰岩	灰褐 赤褐 暗灰 赤褐	機種φ5mm以下の凝灰岩礫からなる火山凝灰岩。やや硬質で、割れ目少ない。深度6.93-9.41m: 岩芯まで弱く褐色を呈する。深度9.35-9.41m: ∠40°、t=40mmで赤褐色を呈する機種が挟在。深度9.41-10.70m: 割れ目沿いに弱く褐色を呈する。
12	36.50	12.00				
	36.13	12.37				
13	35.47	13.03				
14						
15						

↑ 変更
↓

柱状図(確認-1:深度0~15m)

柱状図 (2/4)

孔口標高:48.50m



コア写真 (確認-1:深度15～30m)

確認-1 孔口標高 48.50m 掘進長 50.00m

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
16	35.32	15.18		砂質凝灰岩	暗灰 ~ 赤褐	深度15.18-15.57m: 岩芯まで褐色を呈する。
17					暗灰	深度16.30-17.51m: 岩芯まで褐色を呈する。
18	30.99	17.51				
19	29.85	18.85		火山礫 凝灰岩	暗灰	礫径φ5mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。 深度18.85-19.57m: 割れ目やや多い。
20	27.84	20.86			暗灰	
21	26.74	21.76		砂質凝灰岩	暗灰	細粒-中粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。 ∠40°程度の平行葉理分布。
22	26.02	22.48			暗灰	礫径φ5mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。
23				砂質凝灰岩	暗灰	細粒-中粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。 深度22.80-23.40m: 割れ目やや多い。 深度22.95m: ∠60° 割れ目と∠40-45° 割れ目斜交し、一部に薄く軟質粘土が挟存。 深度23.80-24.27m: 割れ目沿いに弱く褐色を呈する。
24	23.79	24.71			暗灰	
25				凝灰角礫岩	暗灰	礫径φ40mm以下の凝灰岩礫・安山岩礫からなる凝灰角礫岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに弱く褐色を呈する。 深度24.71-25.43m: 割れ目やや多い。
26	22.30	25.20			暗灰	
27	21.00	27.50		火山礫 凝灰岩	暗灰	礫径φ10mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。上方細粒化を呈する。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに褐色を呈する。 深度28.07m: ∠45°、t=2-3mmで褐色を呈する脈が挟存。
28	20.50	28.00			灰褐	
29					暗灰	
30						

柱状図 (確認-1:深度15～30m)

柱状図 (3/4)

孔口標高:48.50m



コア写真 (確認-1:深度30～45m)

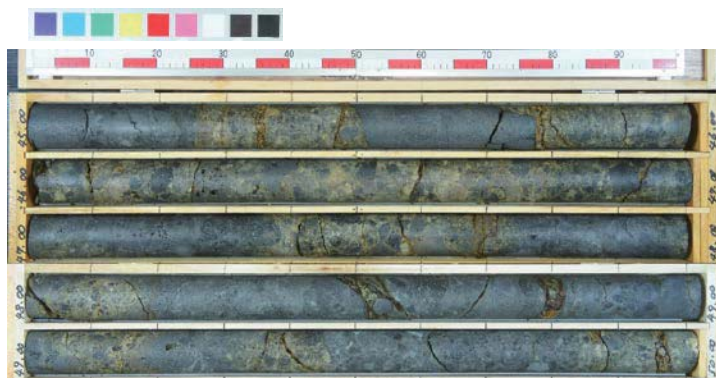
確認-1 孔口標高 48.50m 掘進長 50.00m

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
	18.07	30.43	ハ ▲ ハ ▲ ハ ▲ ハ ▲ ハ ▲ ハ ▲	火山礫 凝灰岩	暗灰	
31	17.50	31.00	▲		暗灰	礫径が40mm以下の安山岩礫からなる凝灰角礫岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに弱く褐色を呈する。
32	16.30	32.20	▲		灰 ～ 灰褐	深度31.36m: 礫径30°、t=20-25mmで暗褐色を呈し、礫を伴う軟質粘土が挟在。
33			▲			深度32.66m: 礫径40°、t=20-25mmで暗褐色を呈し、礫を伴う軟質粘土が挟在。
34			▲			
35			▲			深度35.40-35.98m: 割れ目やや多い。
36			▲			
37			▲			
38			▲			
39			▲	凝灰角礫岩	暗灰	深度39.09m: 礫径15°、t=5mmで褐色を呈する軟質粘土が挟在。
40			▲			
41			▲			
42			▲			
43			▲			深度44.33-50.00m: 割れ目沿いに、広範囲に弱く褐色を呈する。 深度44.46m: 礫径10°、t=5mmで黄褐色を呈し、礫を伴う固結した粘土が挟在。
44	4.17	44.33	▲		暗灰 ～ 灰褐	深度44.58m: 礫径10-15°、t=7-10mmで黄褐色を呈し、礫を伴う固結した粘土が挟在。
45			▲			

柱状図 (確認-1:深度30～45m)

柱状图 (4/4)

孔口標高:48.50m



確認-1

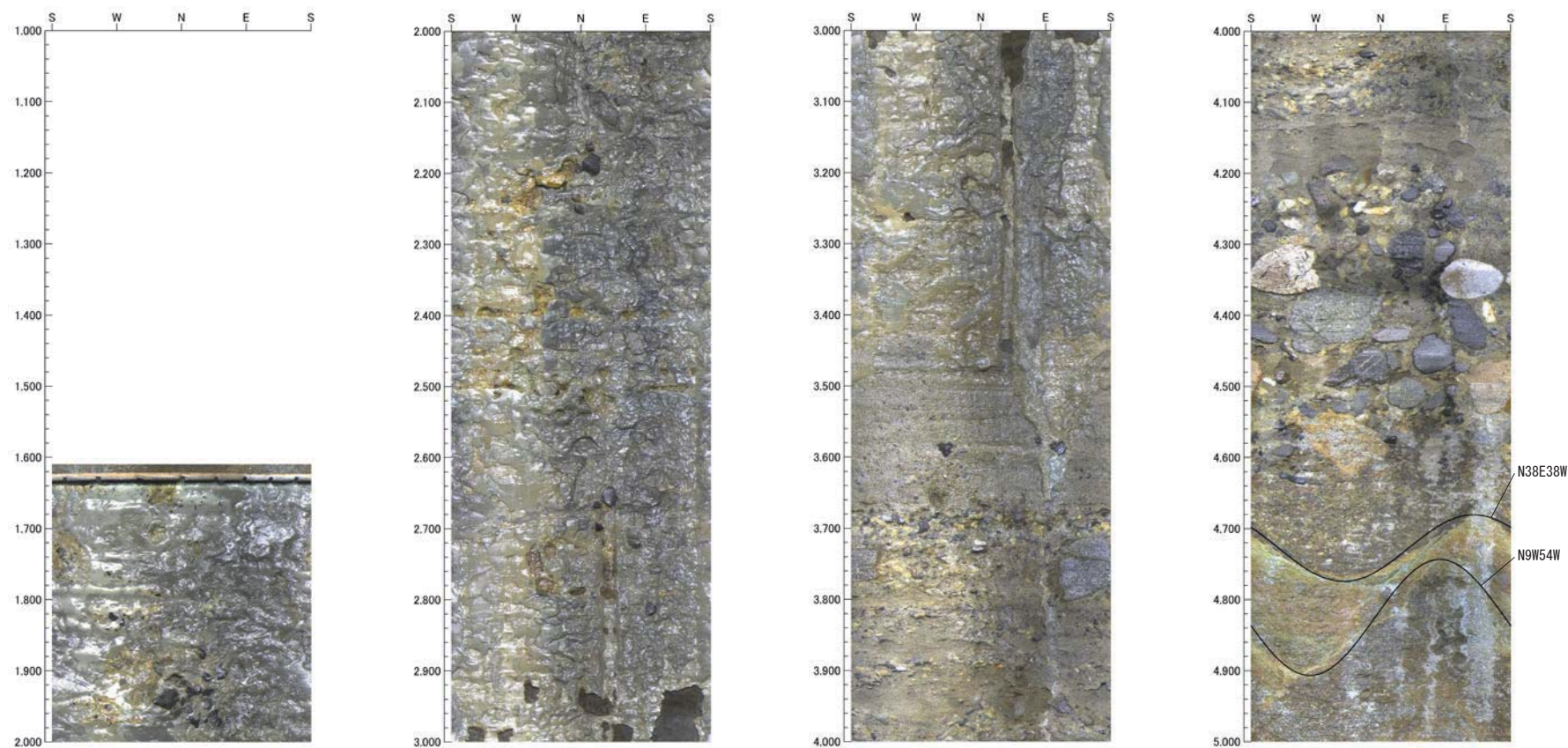
孔口標高 48.50m 掘進長 50.00m

標	標	深	柱	地	色	記
尺	高	度	状	質		
(m)	(m)	(m)	図	名	調	事
46				凝灰角礫岩	暗灰 灰褐	深度45.35m: $\angle 0^\circ$ 、 $t=10\text{mm}$ で褐色を呈し、礫を伴う固結した粘土が挟む。 深度45.71m: $\angle 0^\circ$ 、 $t=10\text{mm}$ で褐色を呈し、礫を伴う軟質粘土が挟む。
47						
48						
49						
50	1.50	50.00				深度48.51~48.56m: $\angle 35\sim 45^\circ$ 、 $t=50\text{mm}$ で暗褐色を呈し、礫を伴う軟質粘土が挟む。 深度48.78~48.81m: $\angle 30\sim 35^\circ$ 、 $t=30\text{mm}$ で赤褐色を呈し、礫を伴う固結した粘土が挟む。

コア写真(確認-1:深度45~50m)

柱状図(確認-1:深度45~50m)

ボアホールテレビ画像 (1/11)

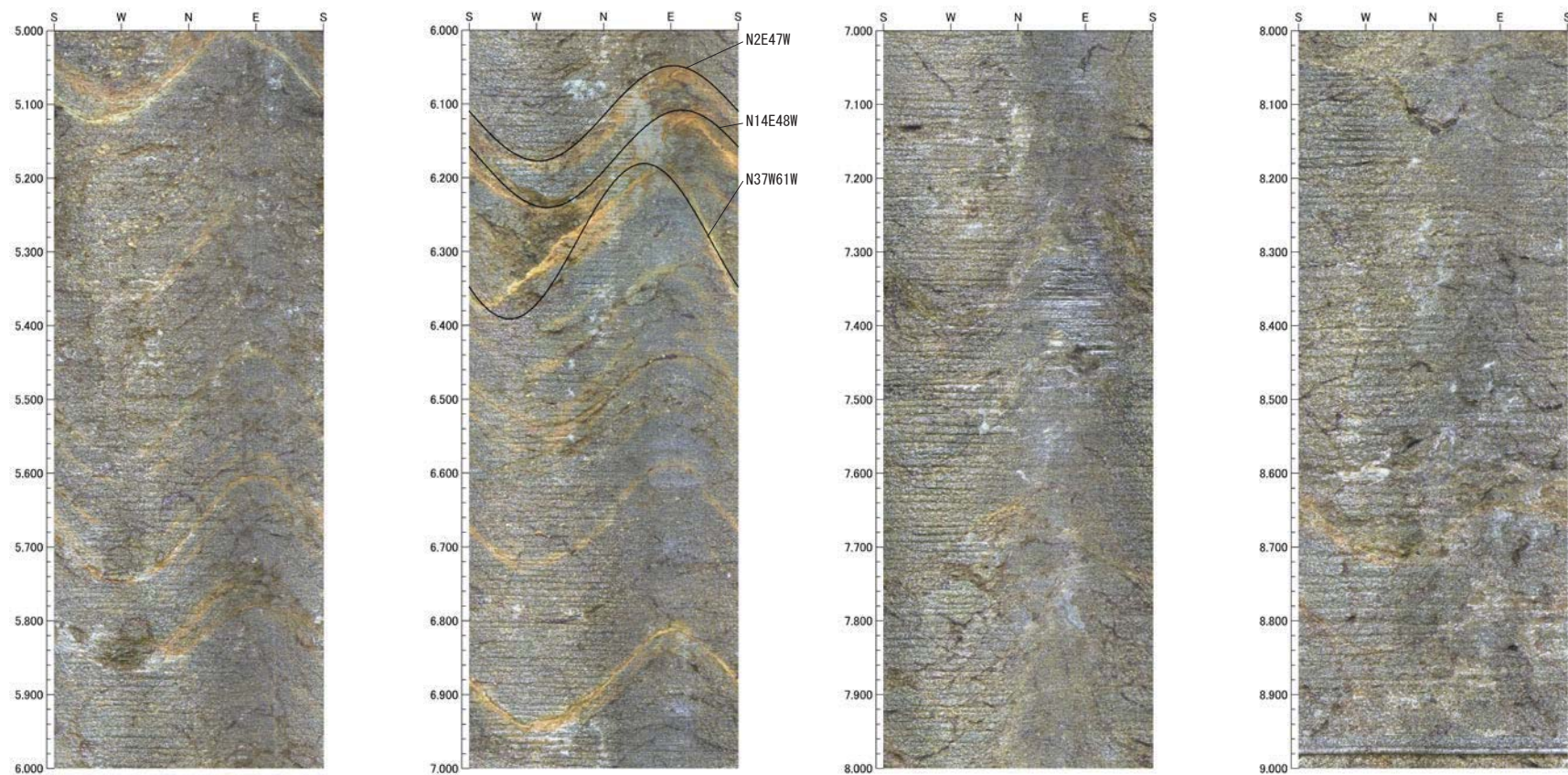


ボアホールテレビ画像 (深度1.64~5m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (2/11)

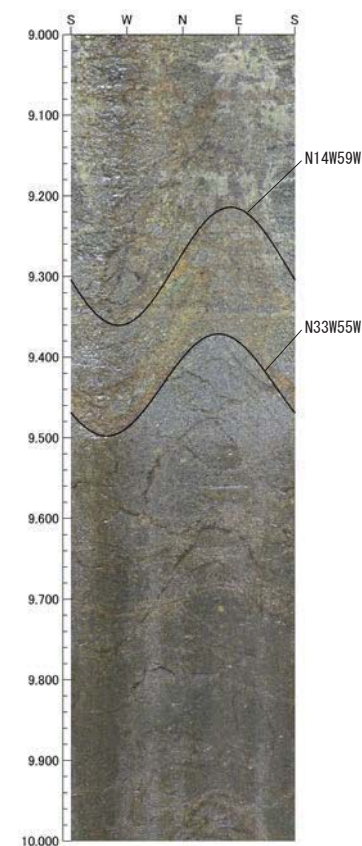
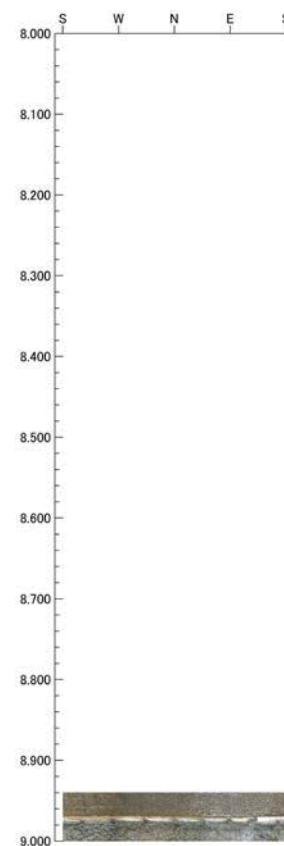


ボアホールテレビ画像 (深度5~8.98m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (3/11)

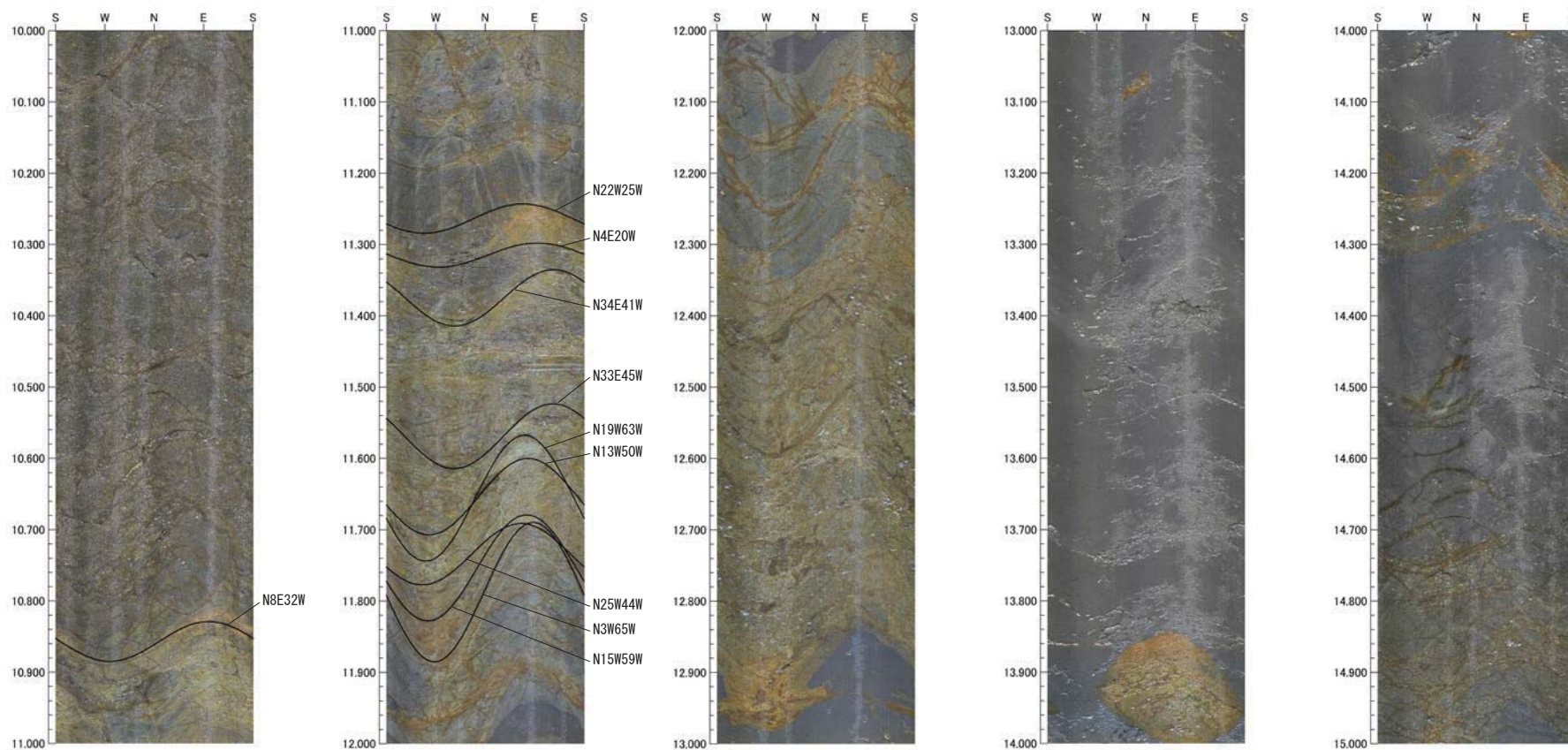


凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (深度8.98~10m)

ボアホールテレビ画像 (4/11)

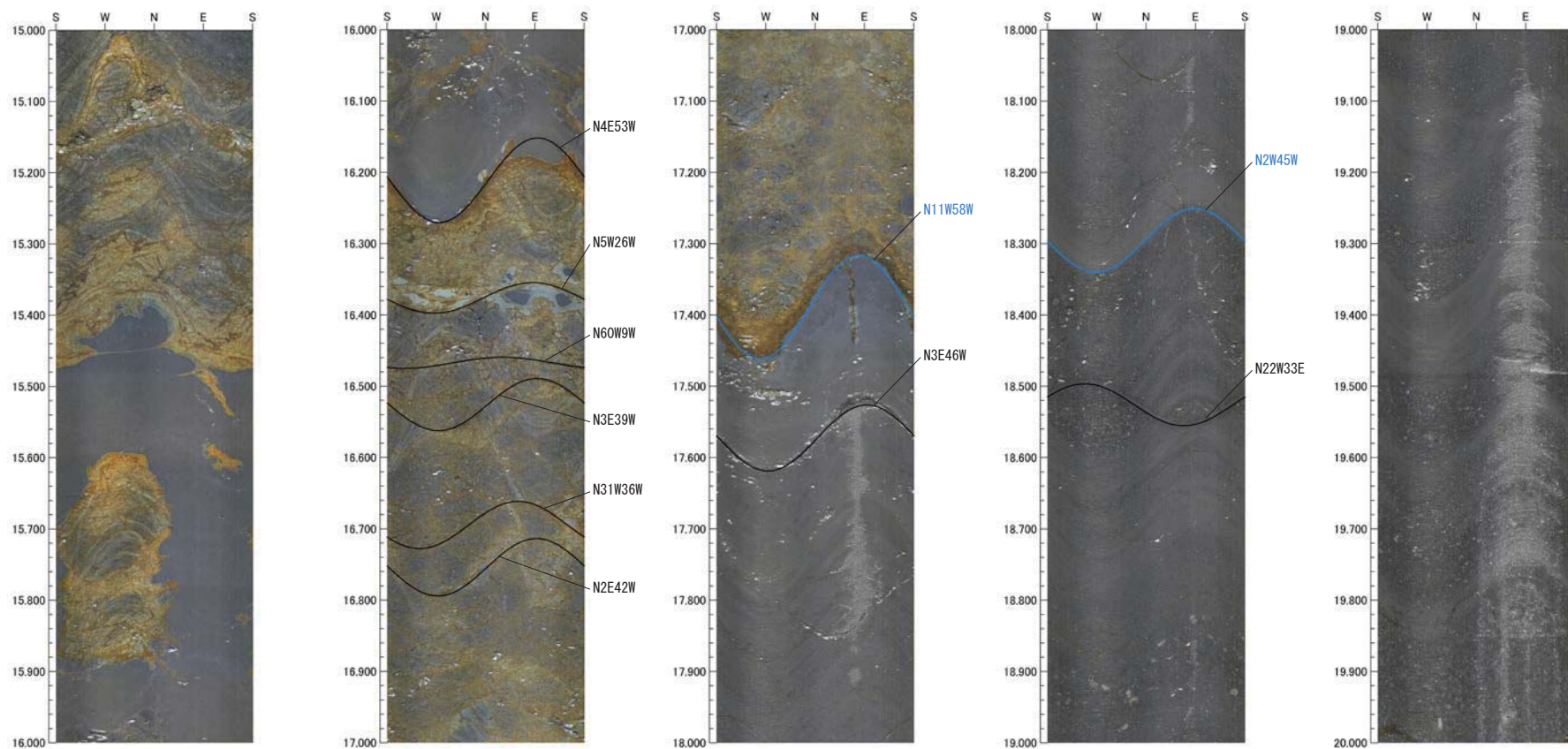


ボアホールテレビ画像 (深度10～15m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (5/11)

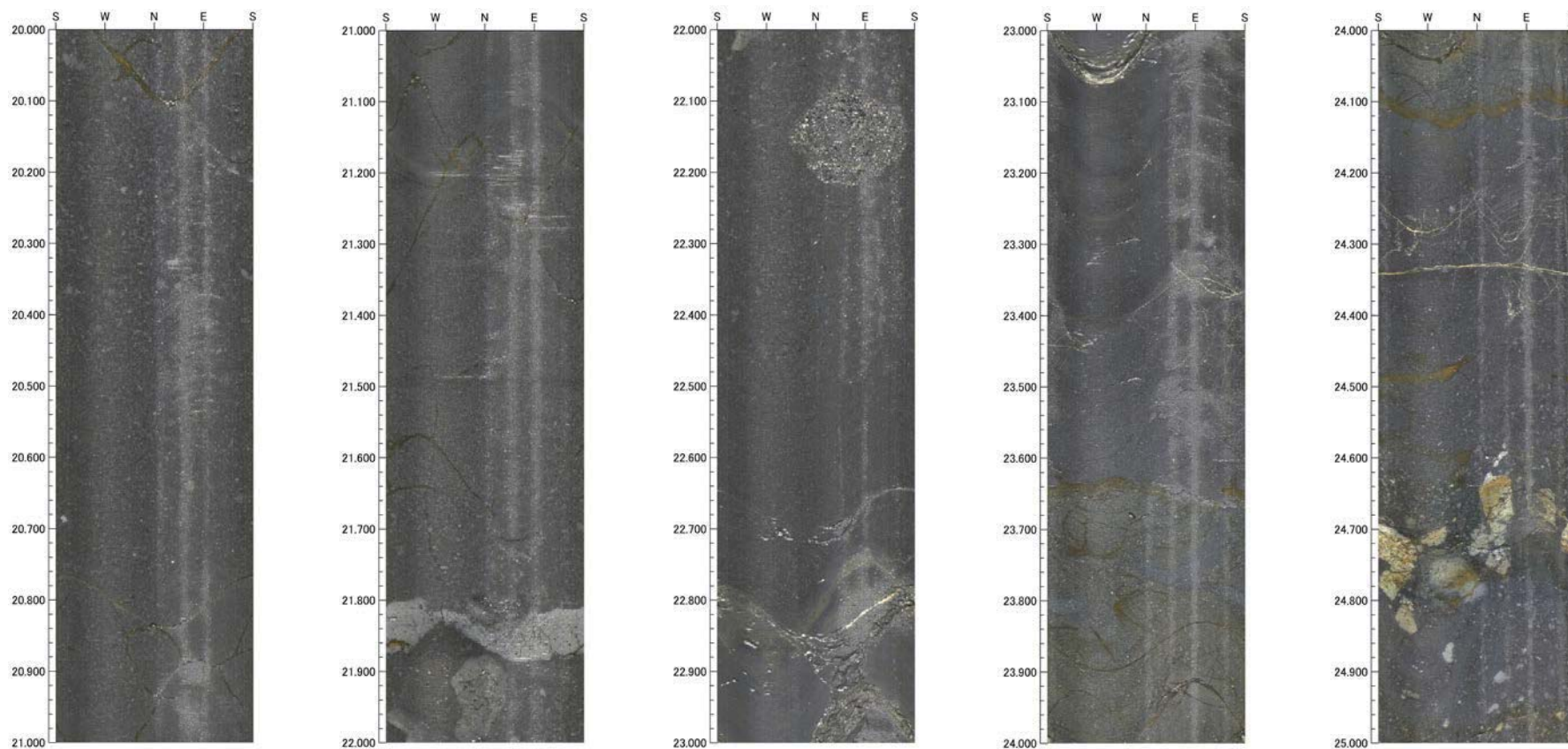


ボアホールテレビ画像 (深度15~20m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (6/11)

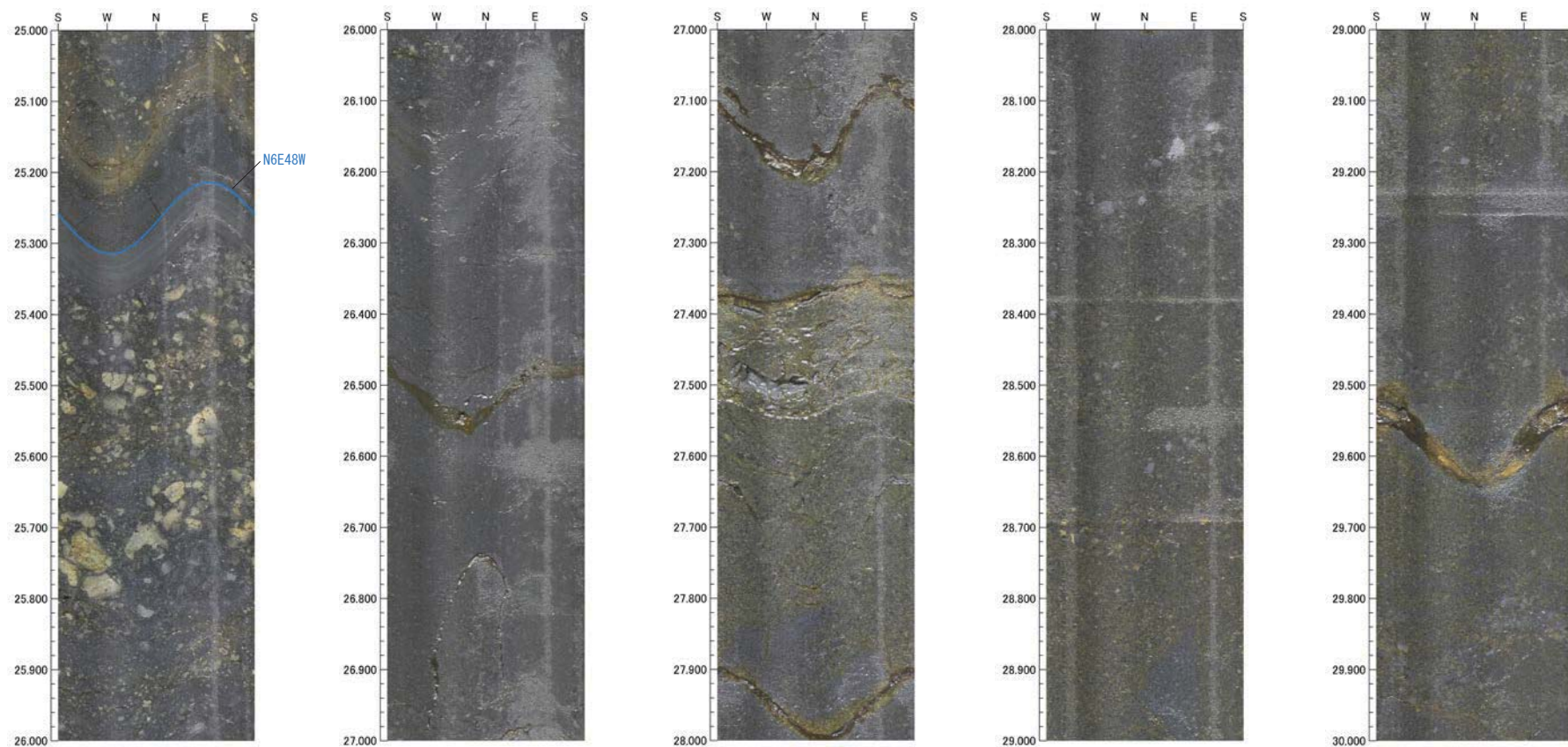


ボアホールテレビ画像 (深度20～25m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (7/11)

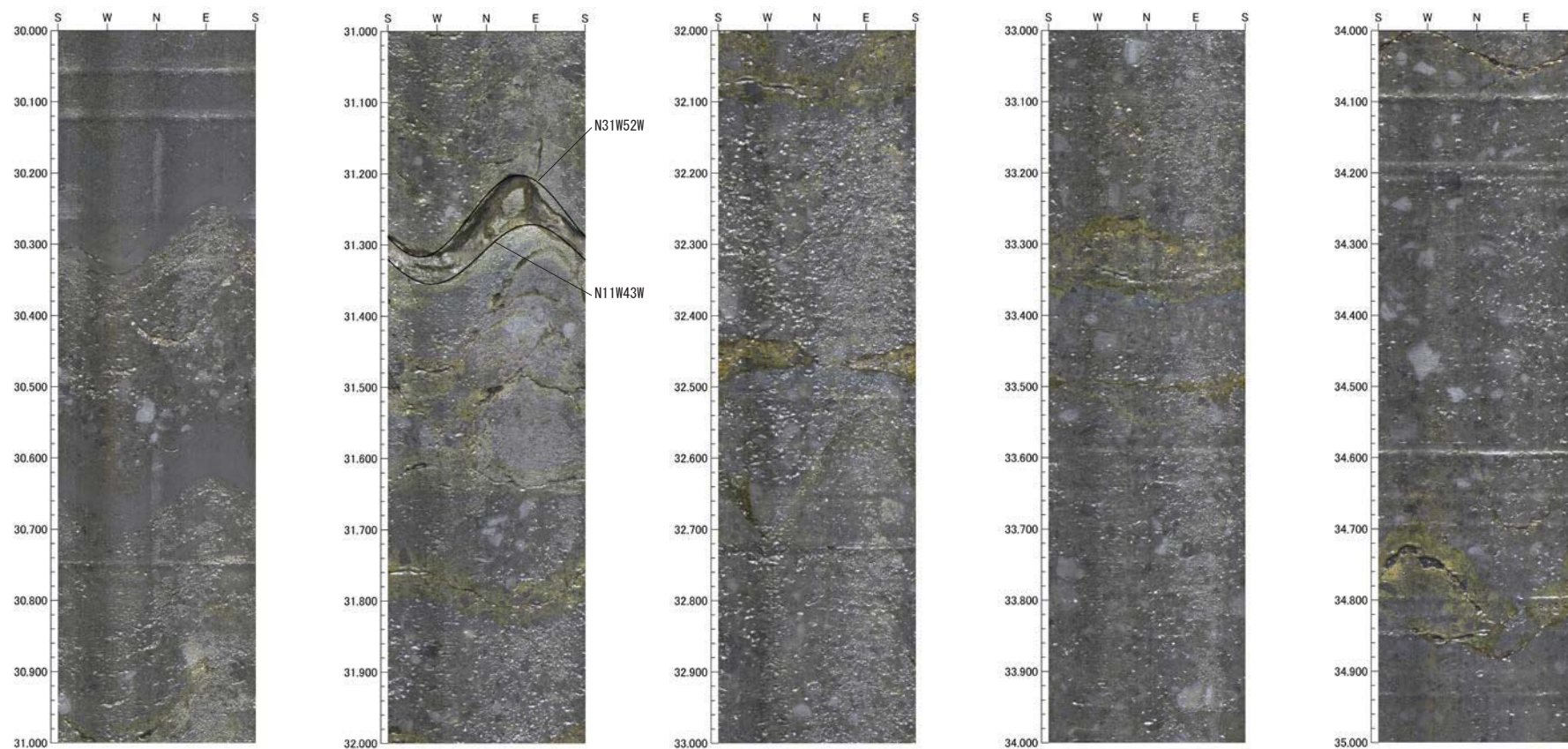


ボアホールテレビ画像 (深度25～30m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (8/11)

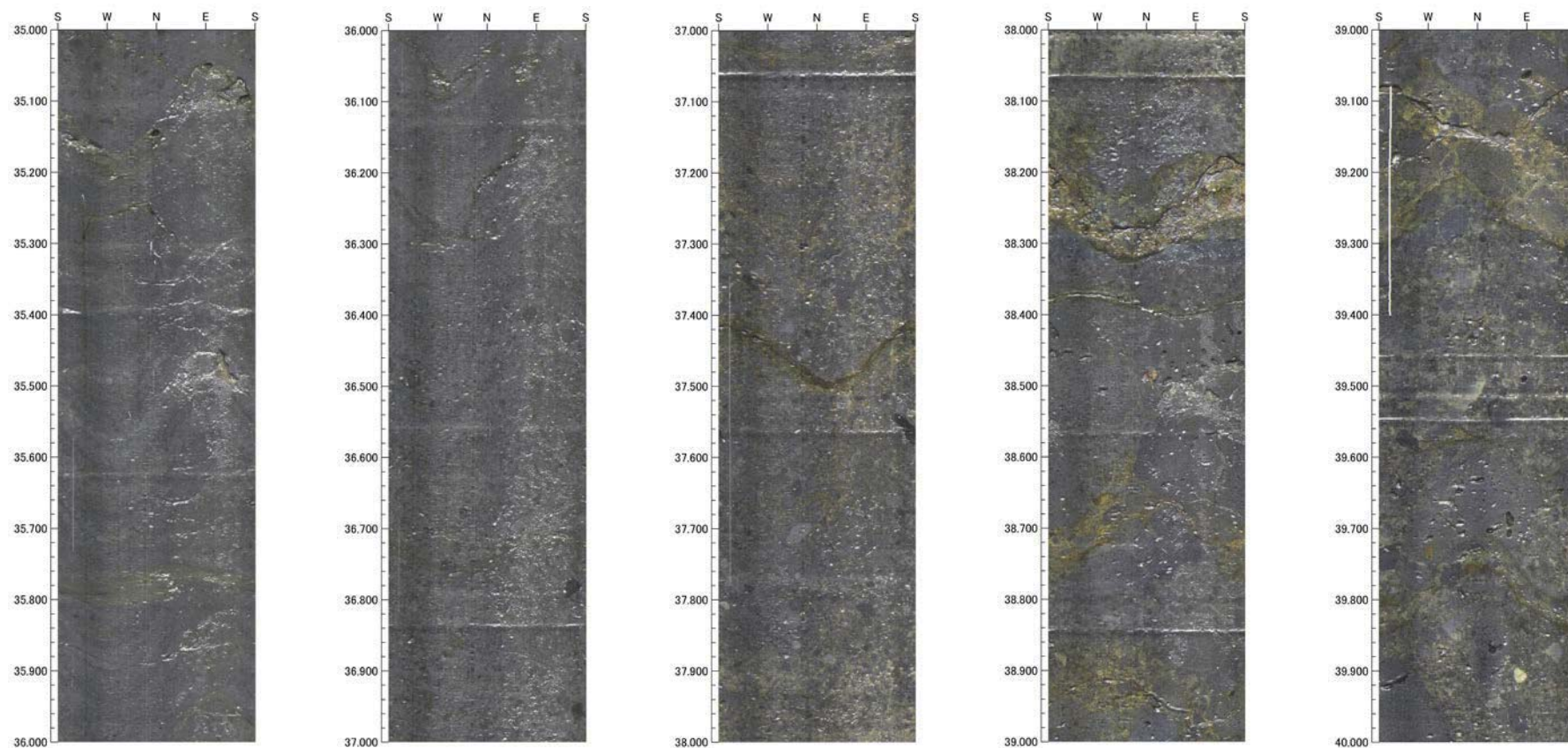


ボアホールテレビ画像 (深度30～35m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (9/11)

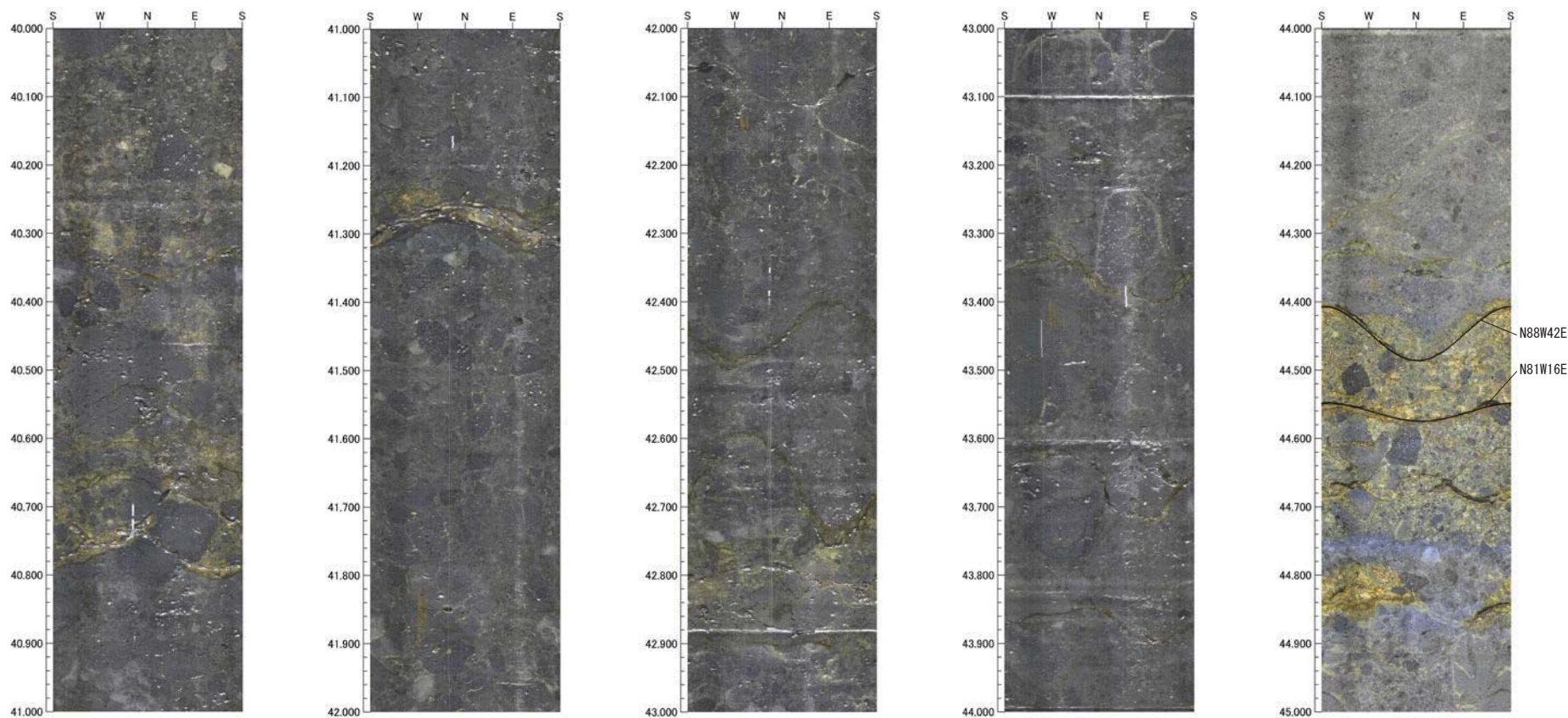


ボアホールテレビ画像 (深度35~40m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (10/11)

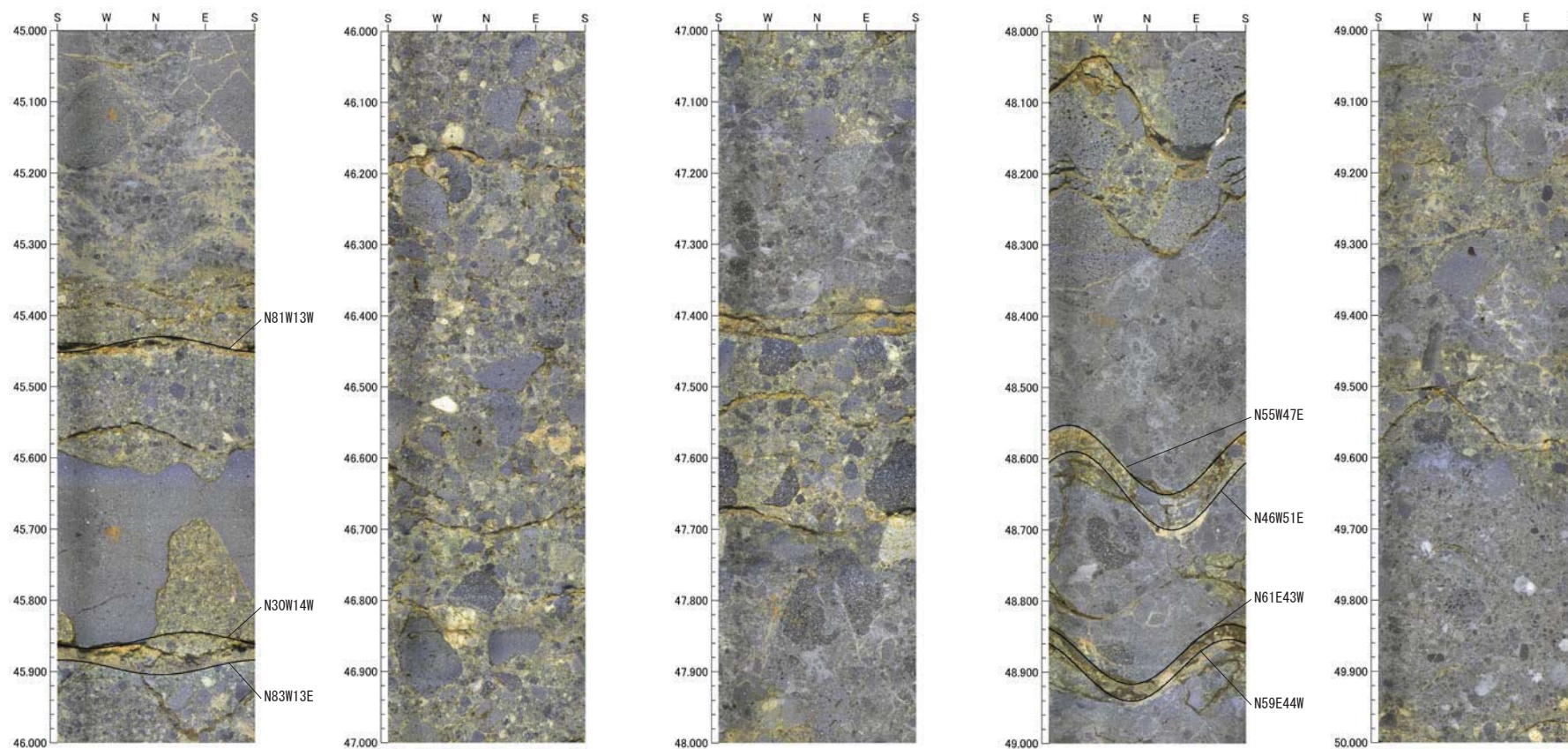


ボアホールテレビ画像 (深度40～45m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (11/11)



ボアホールテレビ画像 (深度45~50m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

余白

確認-1 (別孔) ボーリング

孔口標高:48.50m



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟む若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-1ボーリング(別孔):深度0~16m)

緑色点線 : 劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)

オレンジ点線 : 劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部とは判定されない劣化部)

柱状図 (1/1)

孔口標高:48.50m



劣化部※ (F-1断層の可能性を有する劣化部)
劣化部※ (F-1断層の可能性を有する劣化部とは判定されない劣化部)

コア写真(確認-1(別孔)):深度0~16m)

※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟み若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

確認-1(別孔) 孔口標高 48.50m 掘進長 16.00m

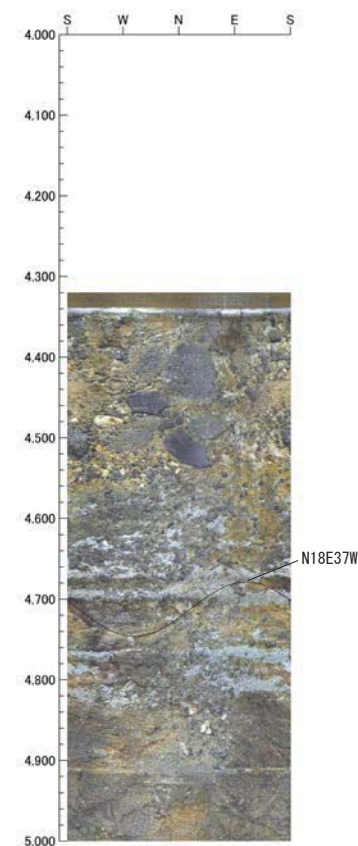
標尺	標高	深度	柱状図	地質名	色調	記
(m)	(m)	(m)				事
1	47.80	0.70		砂礫	黒褐 ~暗灰	礫径50mm以下(最大礫径70mm)の角礫が90-60%混じる砂礫。礫種は安山岩主体。基質は中粒-粗粒砂。
2	47.30	1.20		明褐 灰褐		泥状のやや悪い細粒-粗粒砂で、シルトが混じる。 礫径40mm以下(最大礫径70mm)の基角-基円礫が20-30%混じる。 礫種は凝灰岩・泥岩主体で、扁平な礫がやや多い。
3	46.97	1.53		シルト混じり 凝灰砂	明褐 ~赤褐	
4	45.47	3.03		砂	赤褐 ~灰褐	泥状のやや悪い粗粒砂。一部シルトの薄層が挟在。 深度3.33-3.48m: 45-10°の平行葉理分布。
5	44.88	3.62		凝灰じり砂	灰褐	泥状のやや悪い粗粒砂。礫径90mm以下の重円-円礫が5-15%混じる。 礫種は安山岩・デイスイト・凝灰岩主体。
6	43.91	4.59		砂質凝灰岩	灰褐	粗粒の砂質凝灰岩。 岩芯まで弱く褐色を呈し、やや軟質で、割れ目多い。割れ目沿いに赤褐色を呈する。 深度5.35m: 25°、t=1mmで灰褐色を呈し、砂を伴う軟質粘土が挟在。
7	43.15	5.35				深度6.41m: 60°、t=2-3mmで灰褐色を呈する軟質粘土が挟在。 深度6.59m: 40°、t=3-5mmで灰褐色を呈する軟質粘土が挟在。
8	42.45	6.05				礫径5mm以下の安山岩礫からなる火山凝灰岩。 岩片やや硬質で、割れ目少ない。全体に割れ目沿いに褐色を呈する。 深度6.93-7.80m: 岩芯まで弱く褐色を呈する。
9	41.90	6.60		火山凝灰岩	灰褐	
10	39.65	9.85				細粒の砂質凝灰岩。 やや軟質。 深度10.05-11.25m: 割れ目やや多く、割れ目沿いに褐色を呈する。 深度10.73-12.92m: 岩芯まで褐色を呈する。
11	37.77	10.73		砂質凝灰岩	灰褐 ~赤褐	深度11.25-13.69m: 割れ目少ない。 深度11.75m: 70-75°、t=2-5mmで灰褐色を呈する軟質粘土が挟在。
12	37.25	11.25				深度13.09m: 25°、割れ目。割れ目沿いに褐色を呈する。
13	35.58	12.92				深度13.69-14.32m: 割れ目が網状に分布。コア崩落ち。
14	34.81	13.69				
15	34.18	14.32		火山凝灰岩	暗灰	礫径3mm以下の安山岩礫からなる火山凝灰岩。 岩片やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに褐色を呈する。
16	33.68	14.82		砂質凝灰岩	暗灰	細粒-中粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。 深度15.50-16.00m: 岩芯まで褐色を帯びる。

↕ 改変

柱状図(確認-1(別孔)):深度0~16m)

余白

ボアホールテレビ画像 (1/4)

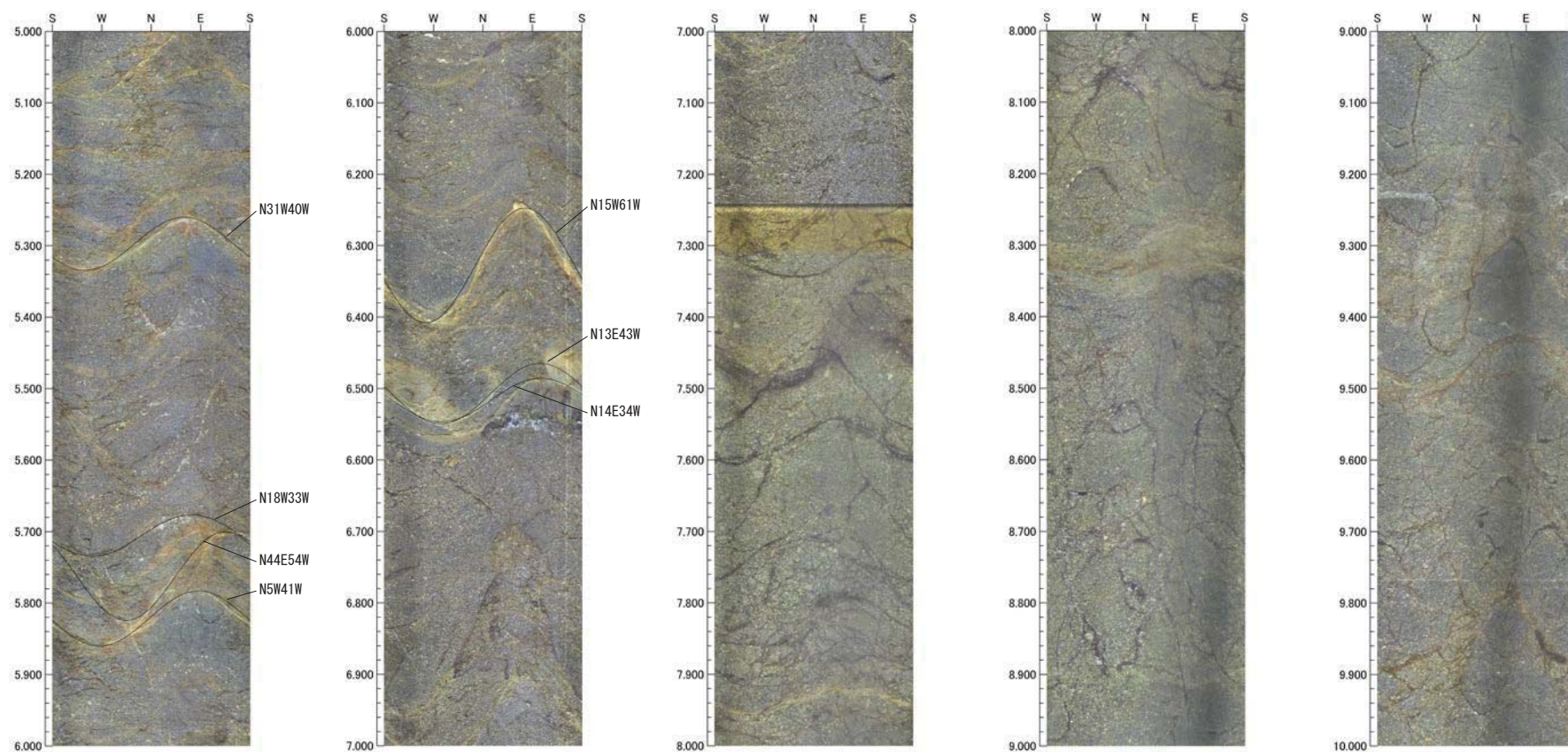


凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (深度4.35~5m)

ボアホールテレビ画像 (2/4)

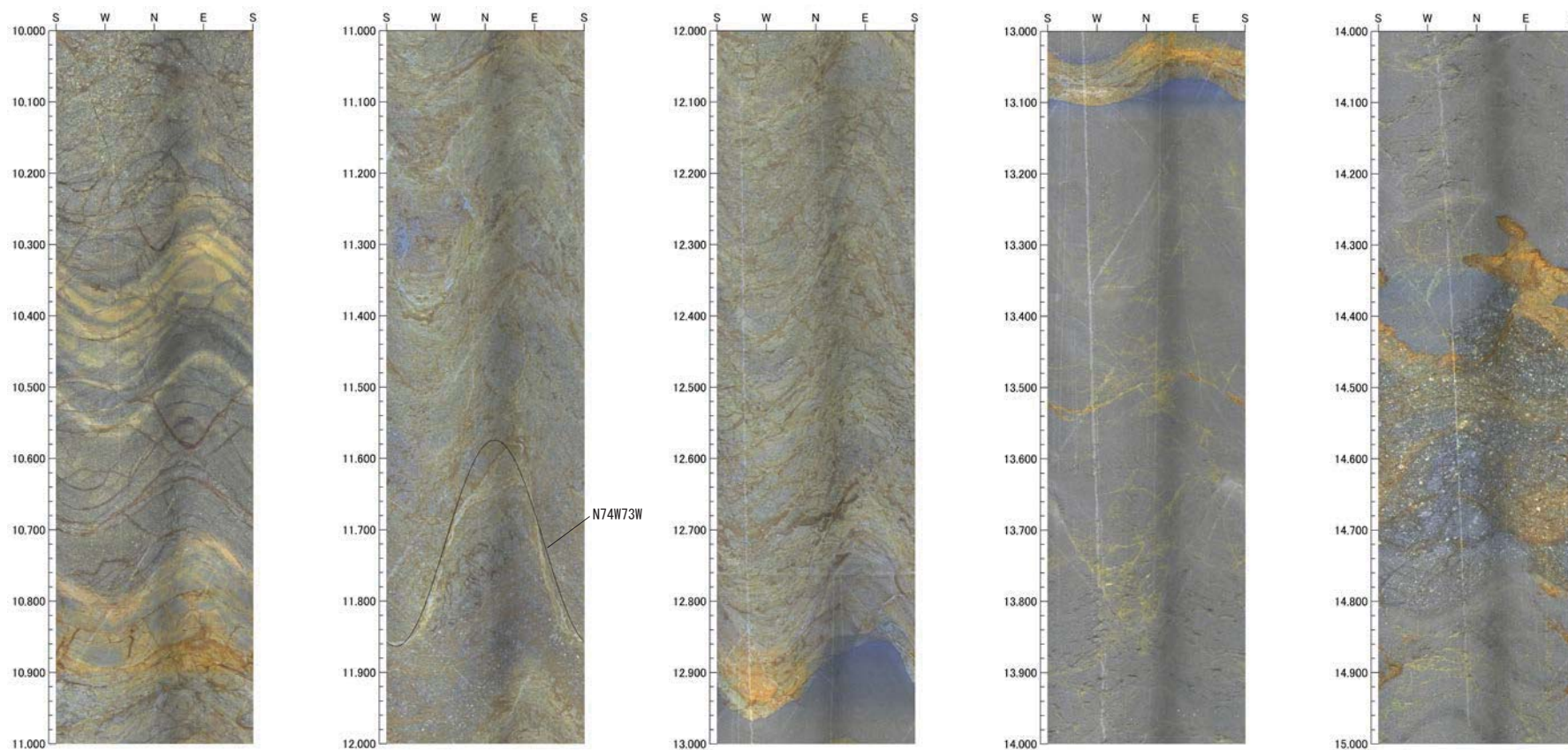


ボアホールテレビ画像 (深度5～10m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (3/4)

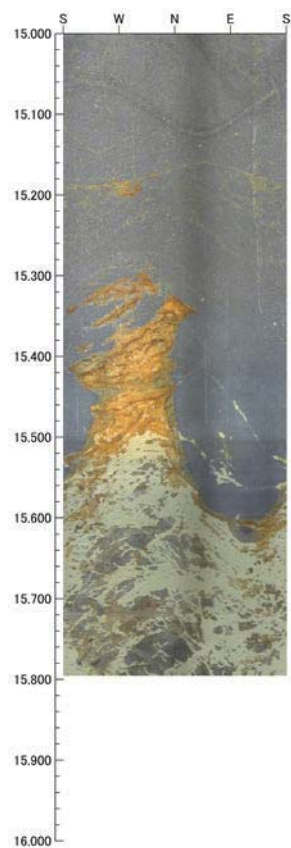


ボアホールテレビ画像 (深度10～15m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (4/4)



ボアホールテレビ画像 (深度15～16m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

確認-2ボーリング

孔口標高:48.70m



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟在若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-2ボーリング:深度0~15m)

 :劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)



コア写真(確認-2ボーリング:深度15~30m)



コア写真(確認-2ボーリング:深度30~45m)



コア写真(確認-2ボーリング:深度45~50m)

余白

柱状図 (1/4)

孔口標高:48.70m



 :劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)

※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟み若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-2:深度0~15m)

確認-2

孔口標高 48.70m 掘進長 50.00m

標尺	標高	深度	柱状図	地質	色調	記
(m)	(m)	(m)	図	名	調	事
1	48.17	0.53		砂礫	灰褐	礫径φ80mm以下の角-亜円礫が70-80%混じる砂礫。基質はシルト質砂。
	47.68	1.02		礫	暗灰	礫径φ70mm以下の角礫からなる。礫種は安山岩礫主体。
2				砂礫	褐灰	礫径φ60mm以下(最大礫径φ80mm)の差角-円礫が70-80%混じる砂礫。礫種は安山岩・実質安山岩・実質凝灰岩・デイサイト・火山性凝灰岩。基質は細粒-粗粒砂主体で、シルト少量混じる。深度2.29-2.38m:礫分やや少ない。
3	45.88	3.02		砂	褐	淘汰のやや良い細粒-中粒砂。φ30mm以下の円礫が稀に混じる。
4	45.20	3.50		砂礫	褐灰	礫径φ120mm以下の差角-円礫が80%程度混じる砂礫。礫種は安山岩・デイサイト主体。基質は淘汰のやや悪い細粒-粗粒砂。
5	44.45	4.24				細粒-粗粒の砂質凝灰岩。深度4.24-13.33m:岩芯まで褐色を呈し、軟質。深度4.24-8.27m:割れ目やや多い。
6						深度6.00m-6.75m:∠30-45°の平行葉理分布。
7						深度6.88m:∠50°、t=1mm程度で褐色を呈する軟質粘土が挟在。深度6.90m:∠50°、t=1mm程度で褐色を呈する軟質粘土が挟在。
8						深度8.27-11.90m:割れ目少ない。
9						
10						
11						
12						深度11.90-12.43m:風化及び変質を被り、軟質。上下面は∠60°程度。深度12.30m:∠70°、t=2-3mmで白褐色を呈する軟質粘土が挟在。深度12.43m:∠60°、t=1-3mmで白色を呈する軟質粘土が挟在。
13	36.04	12.66			暗褐灰	
	35.37	13.33			暗灰	
14						深度13.33-19.97m:岩芯まで弱く褐色を呈し、割れ目治いに褐色を呈する。やや軟質で、割れ目少ない。
	34.27	14.43			暗褐灰	
15						

↑
↓
変更

柱状図(確認-2:深度0~15m)

柱状図 (2/4)

孔口標高:48.70m



コア写真 (確認-2:深度15～30m)

確認-2 孔口標高 48.70m 掘進長 50.00m

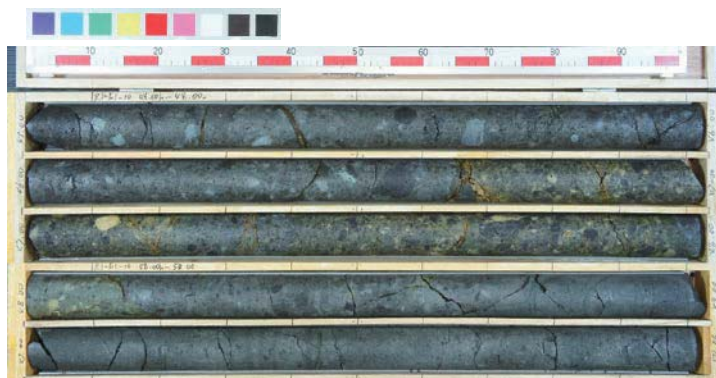
標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
16						深度15.60-16.30m: $\angle 75-90^\circ$ 、 $t=20\text{mm}$ 以下で褐色を呈する固結した粘土が挟在。
17				砂質凝灰岩	暗褐灰	
18						
19						深度18.55m: $\angle 60^\circ$ 、 $t=10-30\text{mm}$ で淡褐灰色を呈する軟質粘土が挟在。 深度18.70m: $\angle 70^\circ$ 、 $t=30\text{mm}$ 程度で角礫が挟在。
20	28.73	19.97		火山礫 凝灰岩	褐灰	礫径 $\phi 15\text{mm}$ 以下の安山岩礫・変質安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 岩芯まで強く褐色を呈し、やや軟質で、割れ目少ない。割れ目沿いは強く褐色を呈する。
21	27.65	21.05		砂質凝灰岩	暗褐灰 ～ 褐灰	中粒-粗粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いは強く褐色を呈する。
22	26.37	22.33				
23				火山礫 凝灰岩	暗灰 ～ 褐灰	礫径 $\phi 10\text{mm}$ 以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに褐色を呈する。
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

柱状図 (確認-2:深度15～30m)

柱状図(確認-2:深度30~45m)

柱状图 (4/4)

孔口標高:48.70m



確認-2

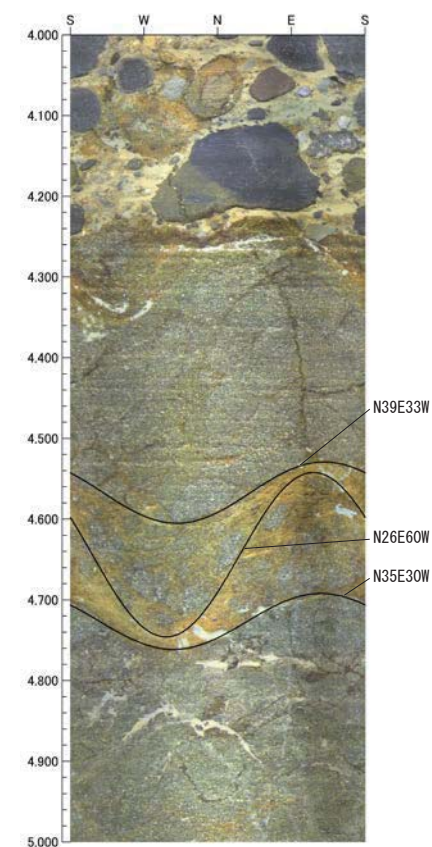
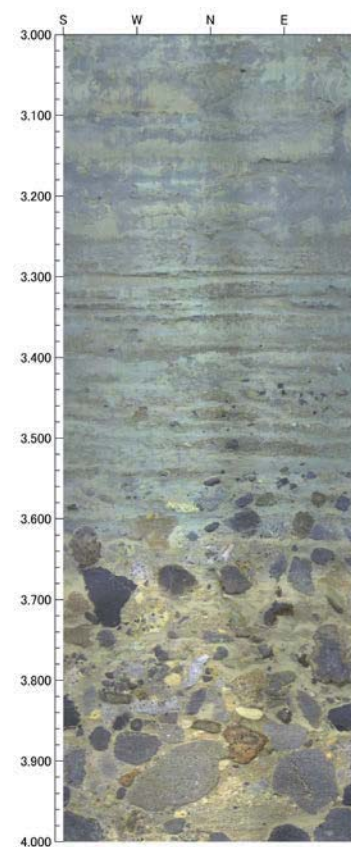
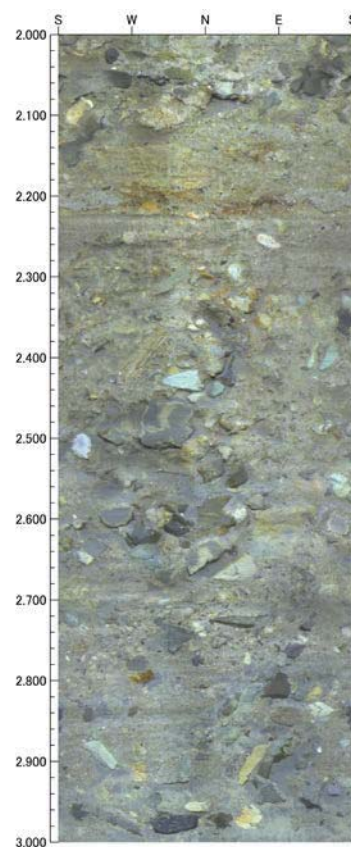
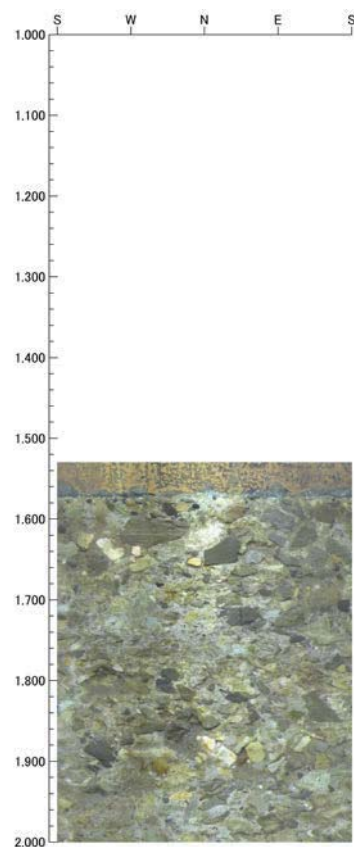
孔口標高 48.70m 掘進長 50.00m

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	地 質 名	色 調	記 事
46	2.04	46.65		凝灰角礫岩	灰	深度45.26m: $\angle 10^\circ$ 、割れ目。割れ目沿いに褐色を呈する。 深度45.40m: $\angle 30^\circ$ 、割れ目。割れ目沿いに褐色を呈する。
47					灰褐	深度46.66-48.14m: 割れ目沿いに弱く褐色を呈する。
48	0.55	48.14			灰	深度49.13-50.00m: 割れ目やや多い。
49						
50	1.30	50.00				

コア写真(確認-2:深度45~50m)

柱状図(確認-2:深度45~50m)

ボアホールテレビ画像 (1/11)

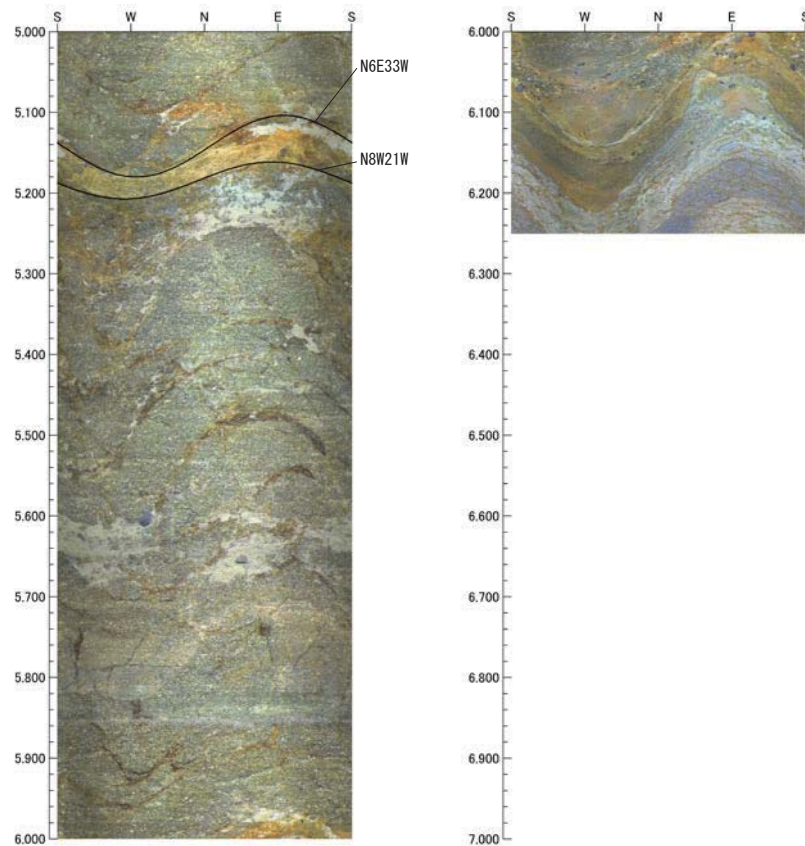


ボアホールテレビ画像 (深度1.57～5m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (2/11)

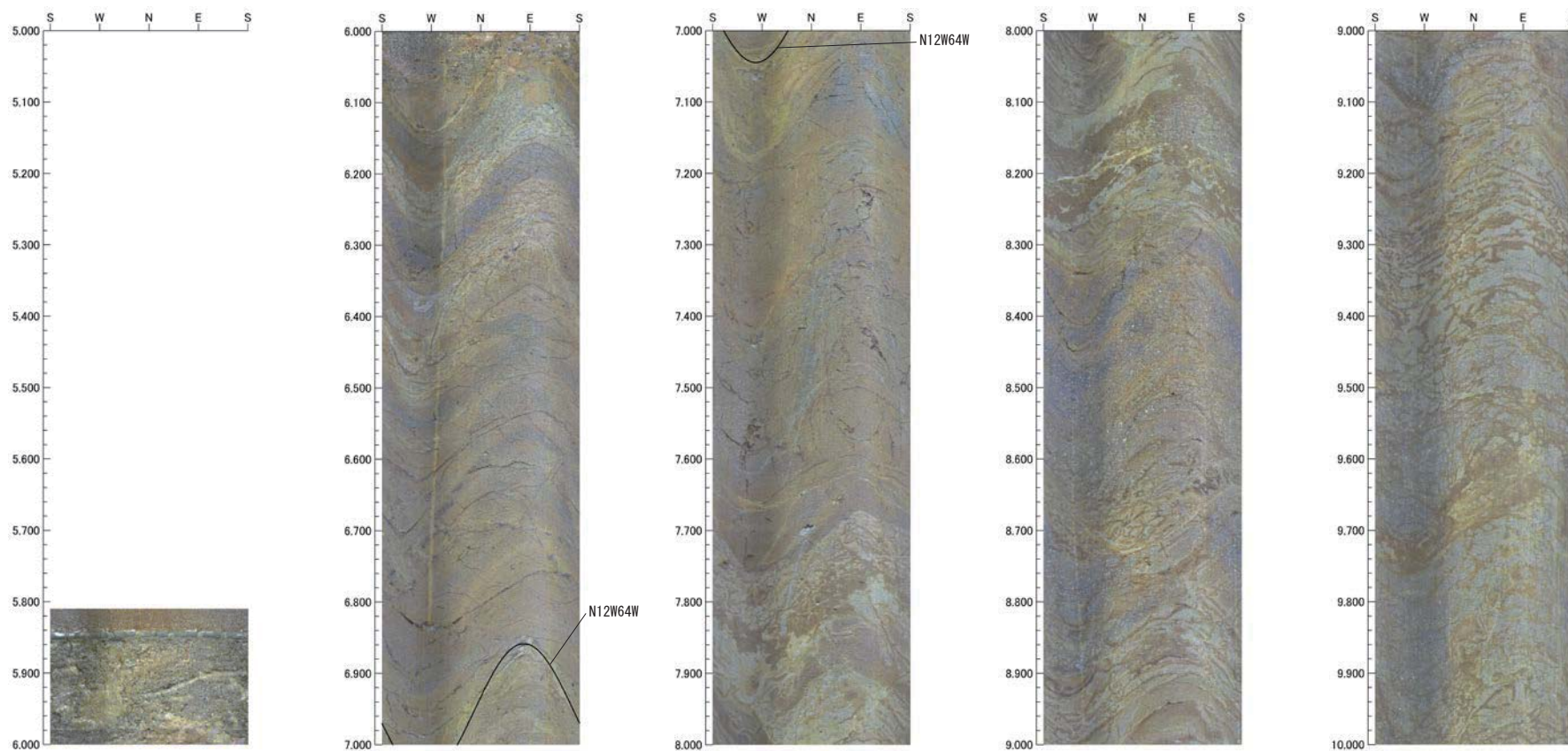


ボアホールテレビ画像 (深度5～5.85m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (3/11)

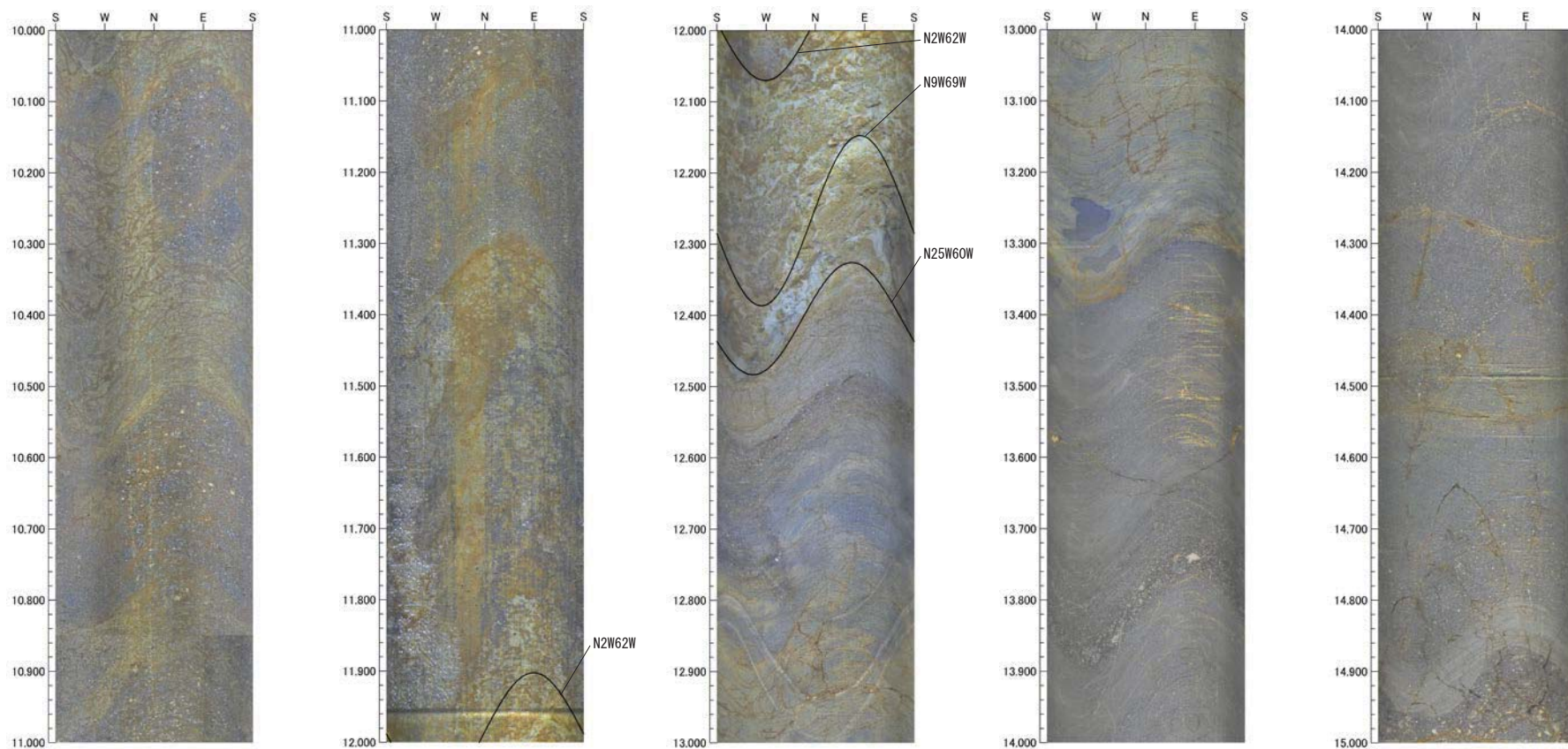


ボアホールテレビ画像 (深度5.85~10m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (4/11)

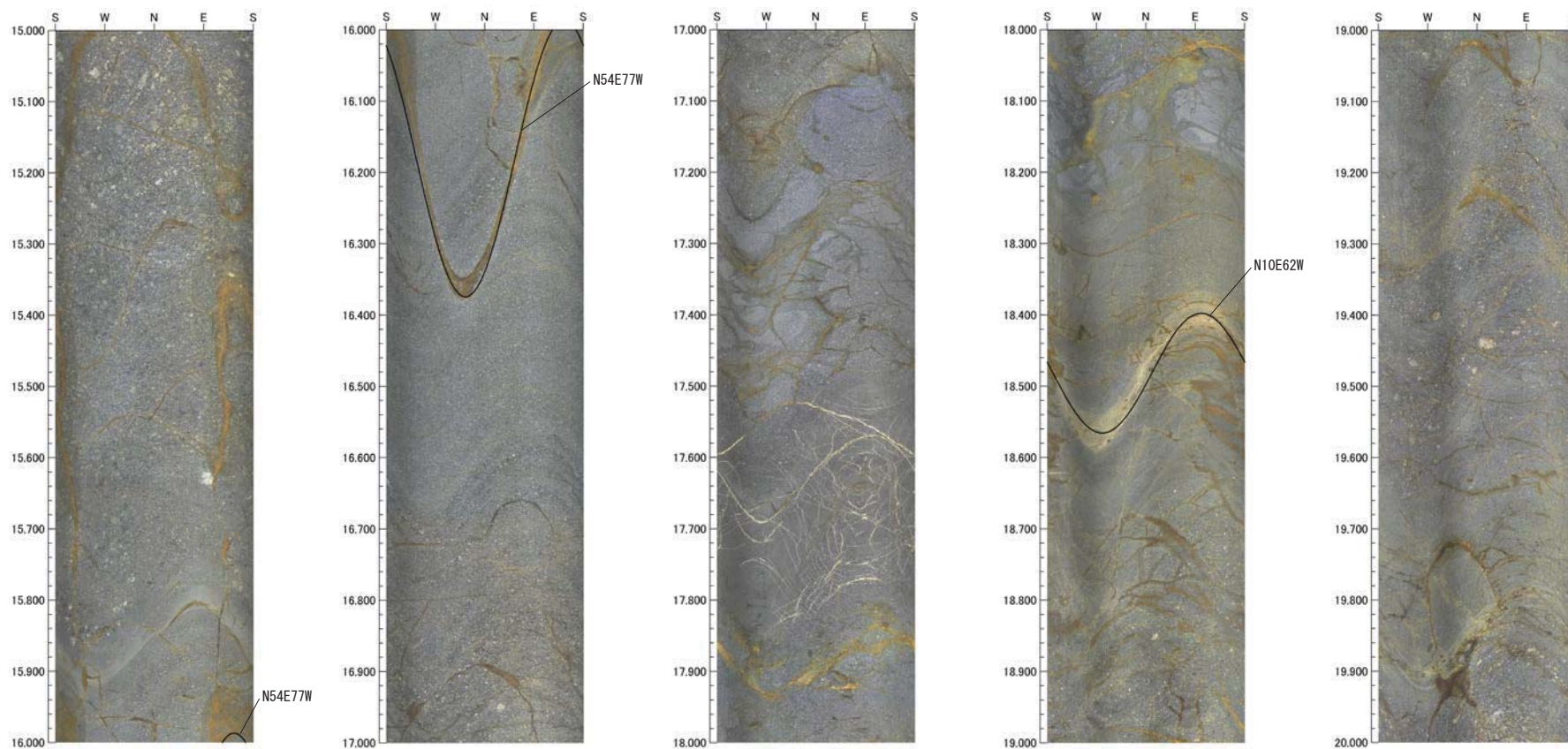


ボアホールテレビ画像 (深度10～15m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (5/11)

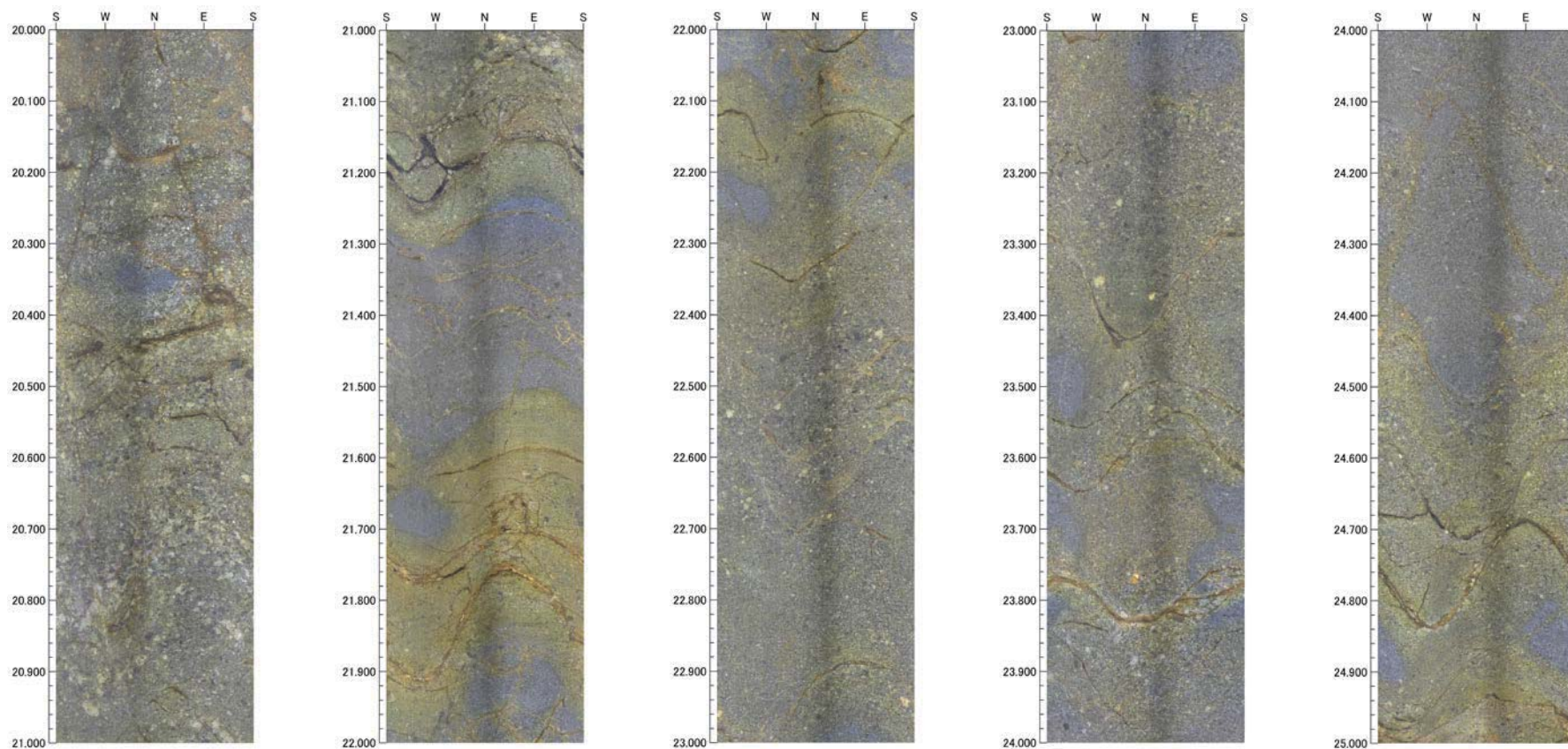


ボアホールテレビ画像 (深度15～20m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (6/11)

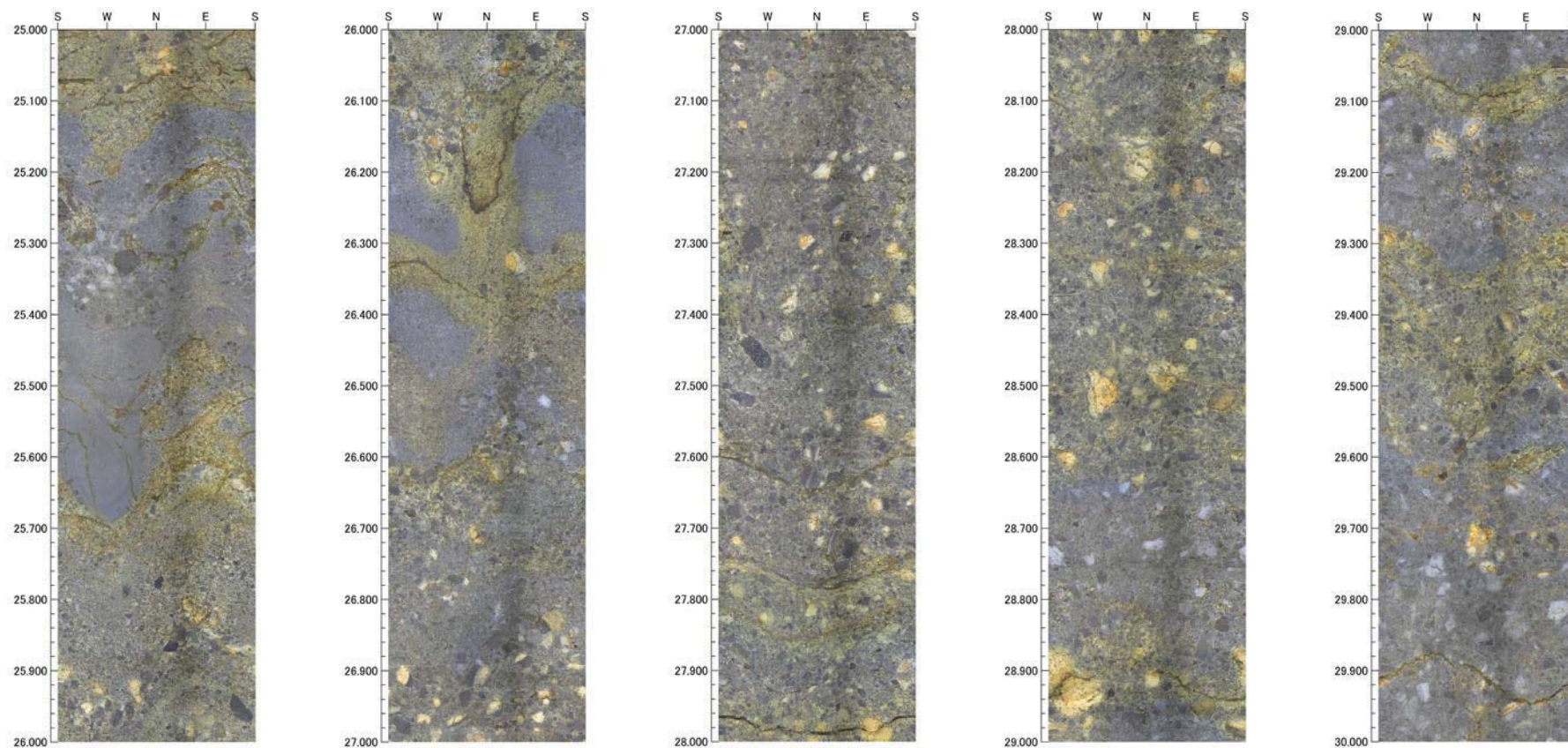


ボアホールテレビ画像 (深度20～25m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (7/11)

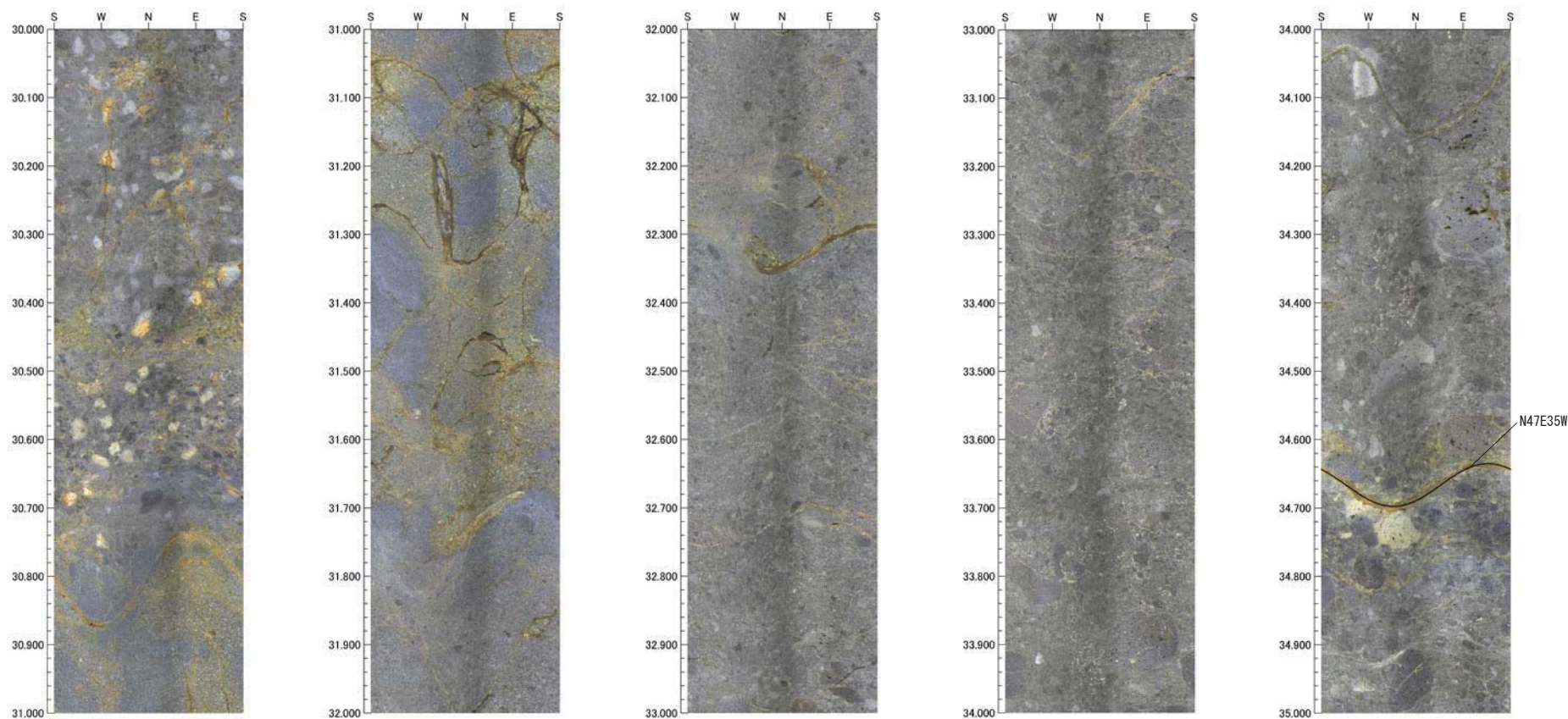


ボアホールテレビ画像 (深度25～30m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (8/11)

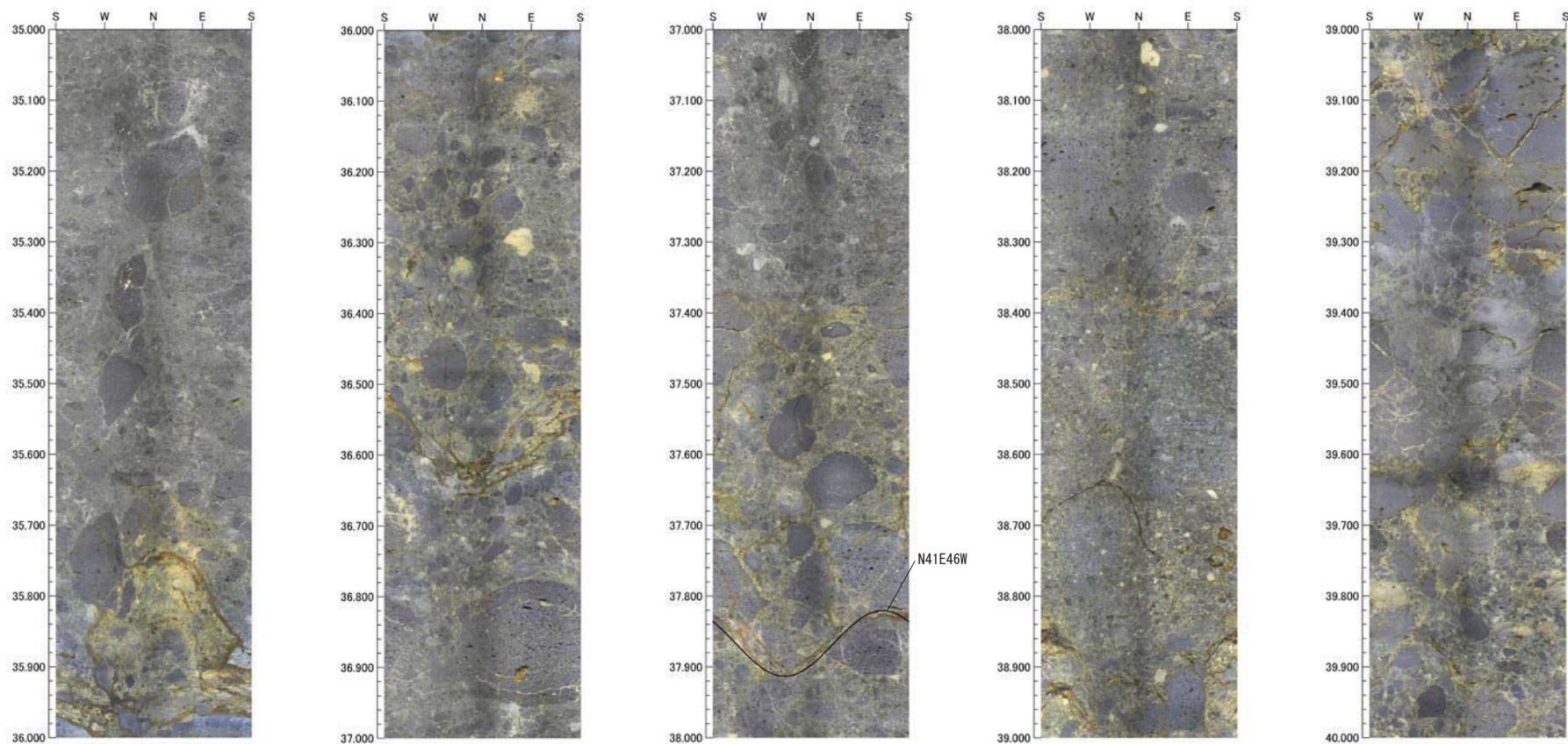


ボアホールテレビ画像 (深度30～35m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (9/11)

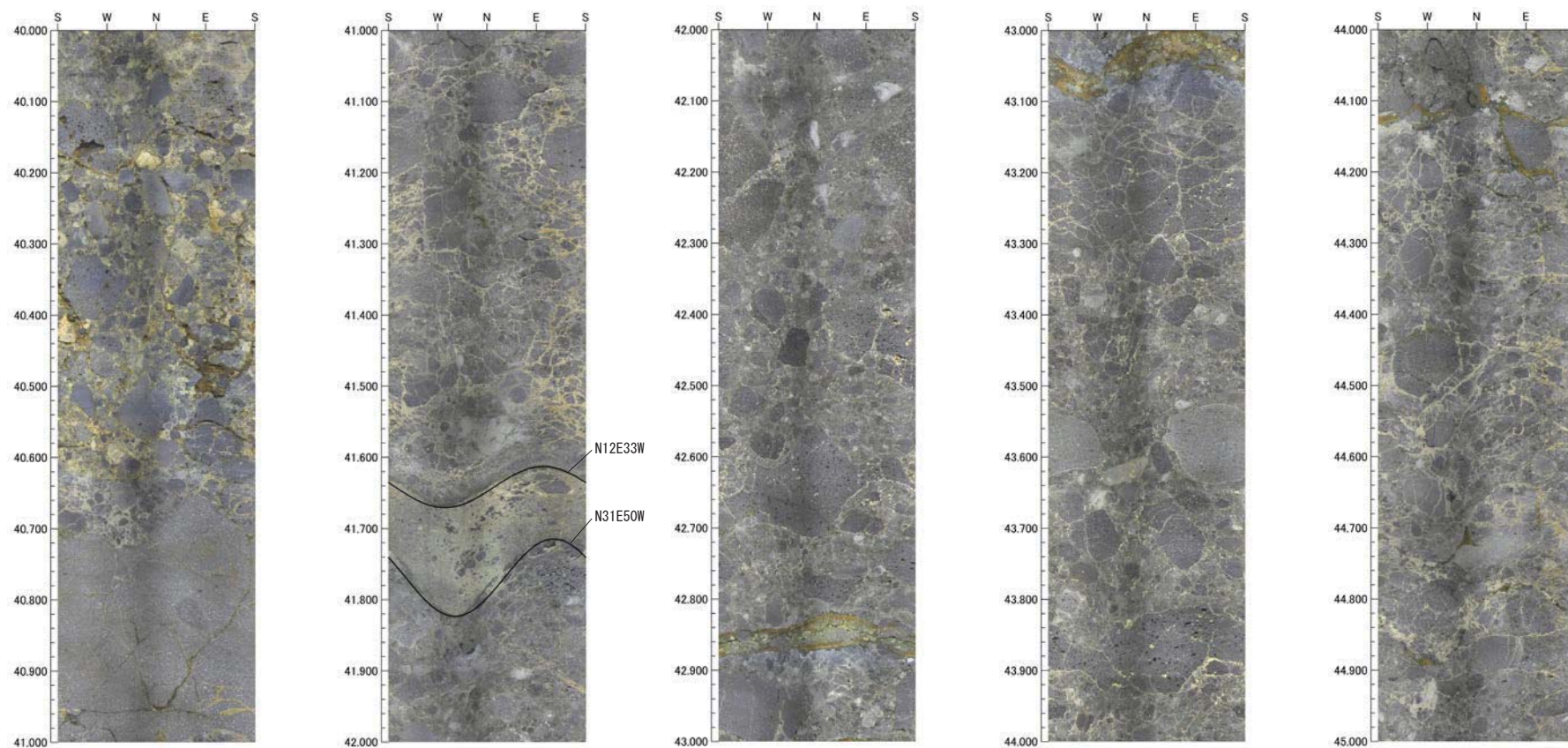


ボアホールテレビ画像 (深度35~40m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (10/11)

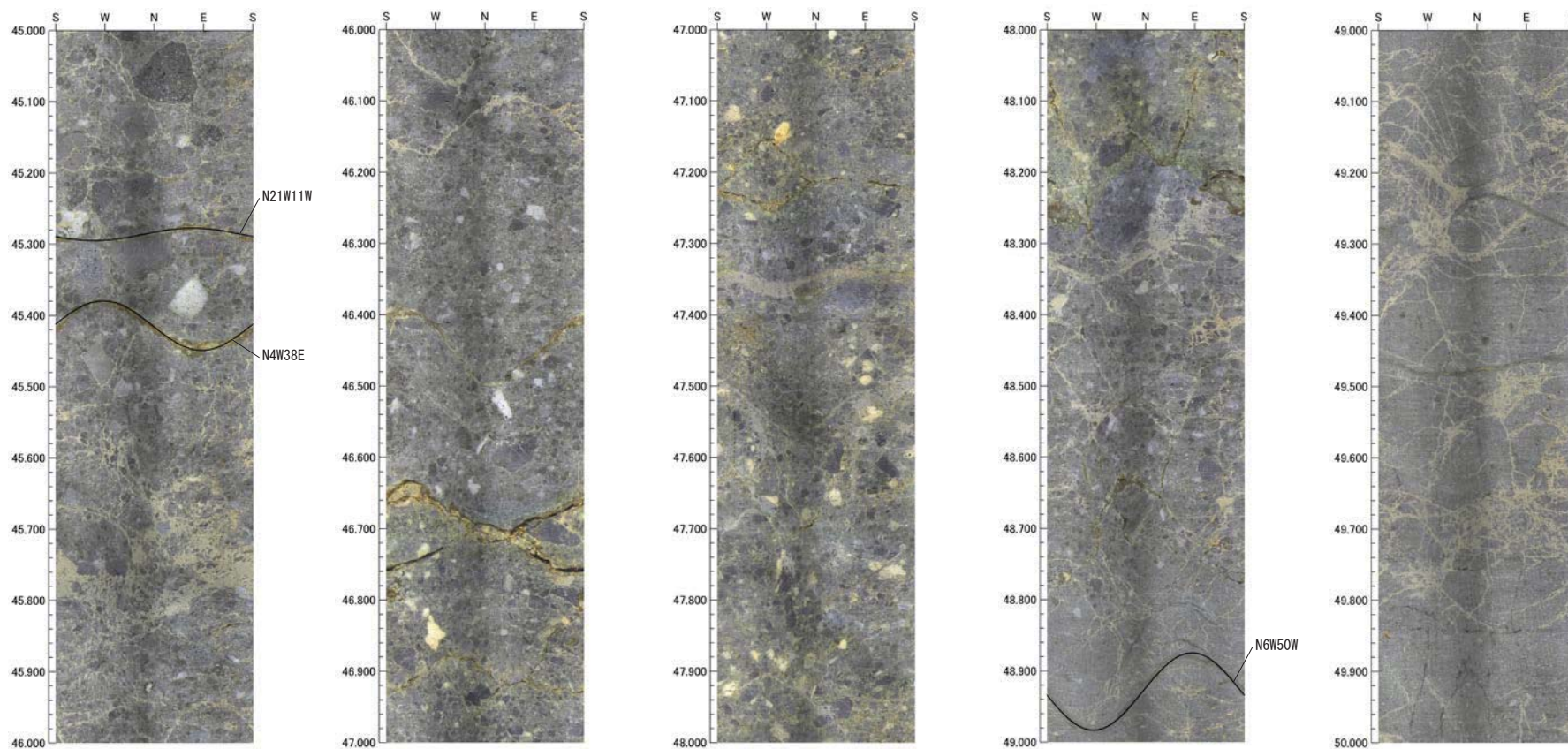


ボアホールテレビ画像 (深度40～45m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (11/11)



ボアホールテレビ画像 (深度45～50m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

余白

確認-3ボーリング

孔口標高:47.70m



コア写真(確認-3ボーリング:深度0~15m)



コア写真(確認-3ボーリング:深度15~30m)



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟み若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-3ボーリング:深度30~45m) :劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)



余白

柱状図 (1/4)

孔口標高=47.70m



コア写真 (確認-3:深度0～15m)

確認-3 孔口標高 47.70m 掘進長 50.00m

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図 名	地 質 調	色	記 事
1	47.38	0.32	砂礫	褐		礫径φ40mm以下の角-亜角礫が50-60%混じる砂礫。 礫種は安山岩主体。基質は淘汰の悪い粗粒砂。
2	46.77	0.93	微混じり砂	褐		淘汰のやや悪い中粒-粗粒砂。重円-円礫が10-20%混じる。
3	44.97	2.73	砂礫	暗褐		礫径φ80mm以下(最大礫径φ150mm)の角-円礫が60-70%混じる砂礫。 礫種は、安山岩・デイサイト・凝灰岩・泥岩。 基質は淘汰のやや悪い中粒-粗粒砂。
4	43.05	4.65	微混じり砂	灰褐 ～ 赤褐		淘汰のやや悪い中粒-粗粒砂で、部分的にシルト多く混じる。 深度3.24-3.42m: 礫径φ50mm以下の重円-円礫からなる砂礫が挟在。 深度4.05-4.40m: 礫径φ50mm以下の重円-円礫がやや多く混じる。
5	41.89	5.81	砂礫	灰褐		礫径φ50mm以下の重円-円礫が50-60%混じる砂礫。 礫種は安山岩・デイサイトが主体。基質は淘汰のやや良い中粒-粗粒砂。 深度5.25-5.33m: 淘汰のやや良い中粒-粗粒砂が挟在。
6	39.30	8.40	火山礫 凝灰岩	灰褐		礫径φ5mm以下の安山岩礫・凝灰岩礫からなる火山礫凝灰岩。 割れ目沿い黄褐色を呈し、やや軟質。割れ目少ない。
7	37.90	9.80	凝灰角礫岩	灰褐 ～ 赤褐		礫径φ100mm以下の安山岩礫からなる凝灰角礫岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに褐色を呈する。 深度9.20-9.87m: ∠70-75°、t=70mmで褐色を呈し、礫を伴う固結した面 が挟在。
8	37.44	10.28	火山礫 凝灰岩	灰褐		礫径φ5mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目沿いに褐色を呈する。 礫径φ100mm以下の安山岩礫からなる凝灰角礫岩。 岩芯まで弱く褐色を呈し、やや硬質。割れ目少ない。
9			凝灰角礫岩	褐 ～ 灰褐		
10						
11						
12						
13						
14						
15						

変更

柱状図 (確認-3:深度0～15m)

柱状図 (2/4)

孔口標高=47.70m



コア写真 (確認-3:深度15~30m)

確認-3

孔口標高 47.70m 掘進長 50.00m

標	標	深	柱	地	色	記
尺	高	度	状	質		
(m)	(m)	(m)	図	名	調	事
16				凝灰角礫岩	褐 灰褐	深度15.28-15.83m: $\angle 70-90^\circ$ 、 $t=15\text{mm}$ 以下で褐色を呈する固結した脈が挟在。
17	39.40	17.30				
18	29.25	18.45		砂質凝灰岩	灰褐	中粒の砂質凝灰岩。 岩芯は新鮮でやや硬質。割れ目少なく、割れ目沿いに褐色を呈する。
19	28.25	19.45			灰	
20				火山礫 凝灰岩	灰	礫径 $\phi 5\text{mm}$ 以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 岩芯は新鮮でやや硬質。割れ目少なく、割れ目沿いに褐色を呈する。 上方細粒化を呈する。
21						
22	25.44	22.26				
23	24.49	23.21		砂質凝灰岩	暗灰	細粒-中粒の砂質凝灰岩。 岩芯は新鮮でやや硬質。割れ目少なく、割れ目沿いに褐色を呈する。 $\angle 30-45^\circ$ の平行葉理分布。 深度22.90-23.80m: $\angle 40^\circ$ 以下、 $t=2\text{mm}$ 以下の白色脈が分布。脈は母岩と密着。
24				火山礫 凝灰岩	暗灰	礫径 $\phi 5\text{mm}$ 以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 新鮮で、やや硬質。割れ目少ない。 $\angle 40^\circ$ 以下、 $t=2\text{mm}$ 以下の白色脈が分布。脈は母岩と密着。
25	22.88	24.82				
26				砂質凝灰岩	暗灰	細粒-中粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。 部分的に $\angle 60^\circ$ 程度の平行葉理分布。 深度25.70-26.26m: $\angle 60-70^\circ$ 、 $t=1\text{mm}$ 以下の白色脈が分布。脈は母岩と密着。
27	21.10	26.60			暗灰	礫径 $\phi 5\text{mm}$ 以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。細粒-中粒の砂質凝灰岩が挟在。
28	20.20	27.00			灰褐	深度26.67m: $\angle 55^\circ$ 、 $t=15-20\text{mm}$ で明灰色を呈し、礫を伴う軟質粘土が挟在。
29	17.82	29.88				深度27.00-27.16m: 乳褐色を呈し、岩片やや軟質。 深度27.16-27.43m: 暗く褐色を呈する。
30				火山礫 凝灰岩	暗灰	深度29.06-29.88m: $\angle 40-50^\circ$ の平行葉理分布。 $\angle 20-60^\circ$ 、 $t=10\text{mm}$ 以下の白色脈分布。 脈は母岩と密着。 深度29.88m: $\angle 40-50^\circ$ 、 $t=3-5\text{mm}$ で明灰色を呈する軟質粘土が挟在。

柱状図 (確認-3:深度15~30m)

柱状図 (3/4)

孔口標高=47.70m



：劣化部※(F-1断層の可能性を有する劣化部)

※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟み若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。

コア写真(確認-3:深度30~45m)

確認-3

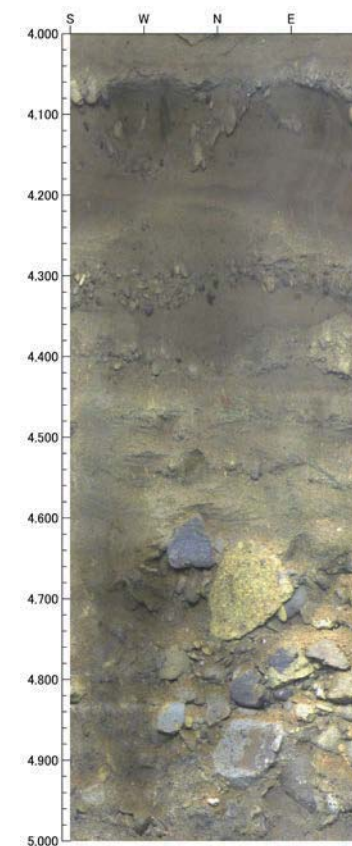
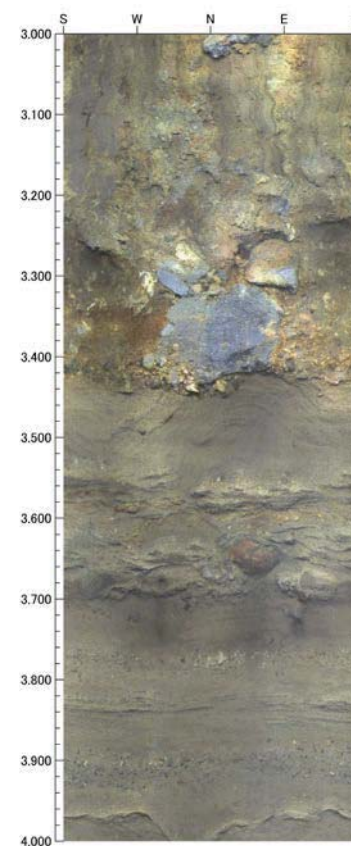
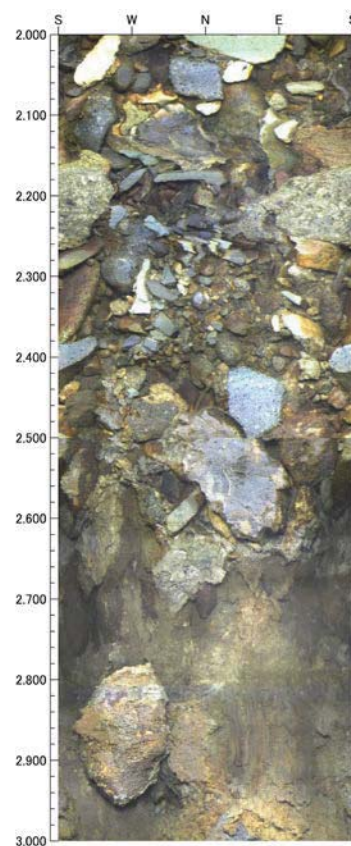
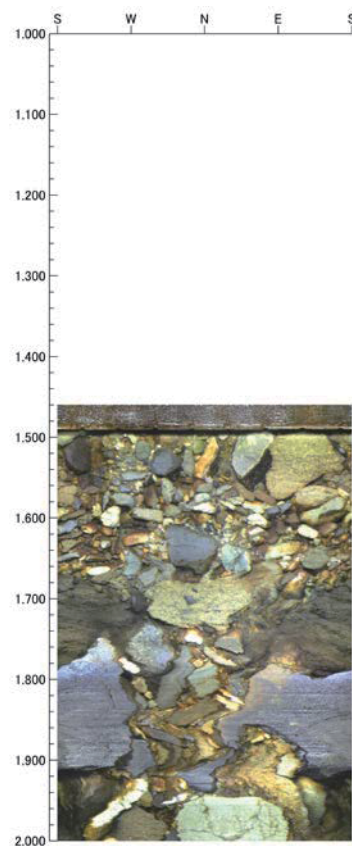
孔口標高 47.70m 掘進長 50.00m

標	標	深	柱	地	色	記
尺	高	度	状	質		
(m)	(m)	(m)	図	名	調	事
31	16.95	30.75		火山礫 凝灰岩	暗灰褐	深度29.88-30.75m:岩芯まで弱く褐色を呈する。
32	15.37	32.33		砂質凝灰岩	暗灰	粗粒の砂質凝灰岩。 やや軟質で、割れ目多い。断層に白色脈分布。 深度30.90m: $\angle 50-60^\circ$ 、 $t=3-15$ mmで明灰色を呈する軟質粘土が挟在。 深度31.08m: $\angle 60^\circ$ 、 $t=2-3$ mmで明灰色を呈する軟質粘土が挟在。 深度31.32m: $\angle 55-60^\circ$ 、 $t=7-10$ mmで明灰色を呈する軟質粘土が挟在。 深度31.51-31.64m: $\angle 40^\circ$ 、 $t=130$ mmで明灰色を呈し軟質。
33				火山礫 凝灰岩	暗灰	深度31.77m: $\angle 60-65^\circ$ 、 $t=15-20$ mmで明灰色を呈し軟質。 深度31.93-32.13m: $\angle 70-75^\circ$ 、 $t=15-25$ mmで角礫を伴う白色脈が挟在。 深度32.10m: $\angle 70-75^\circ$ 、 $t=1-5$ mmで明灰色を呈する軟質粘土が挟在。 深度32.13m: $\angle 70-75^\circ$ 、 $t=1-5$ mmで角礫を伴う軟質粘土が挟在。
34				火山礫 凝灰岩	暗灰	礫径φ15mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。
35				砂質凝灰岩	灰	深度33.00-34.23m:割れ目が断層に分布。 深度33.52m: $\angle 50^\circ$ 、 $t=5-10$ mmで暗灰色を呈する軟質粘土が挟在。 深度34.00-34.14m: $\angle 10-15^\circ$ 、割れ目沿いに $t=40$ mmで土砂状を呈する。
36	11.35	36.35		火山礫 凝灰岩	暗灰	深度35.95-40.70m:割れ目沿いに弱く褐色を呈する。
37				砂質凝灰岩	灰	中粒-粗粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く褐色を呈する。
38				火山礫 凝灰岩	灰	礫径φ15mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く褐色を呈する。
39				砂質凝灰岩	灰	細粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く褐色を呈する。 深度42.45-42.79m:礫径φ15mm以下の安山岩礫が分布。
40	7.55	40.15		火山礫 凝灰岩	灰	礫径φ50mm以下の安山岩礫からなる凝灰角礫岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く褐色を呈する。
41	6.17	41.53		砂質凝灰岩	灰	細粒の砂質凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く褐色を呈する。 深度42.45-42.79m:礫径φ15mm以下の安山岩礫が分布。
42	4.91	42.79		凝灰角礫岩	灰	礫径φ50mm以下の安山岩礫からなる凝灰角礫岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く褐色を呈する。
43	3.42	44.28		火山礫 凝灰岩	灰	礫径φ10mm以下の安山岩礫からなる火山礫凝灰岩。 やや硬質で、割れ目少ない。割れ目面は弱く黄褐色を呈する。
44				火山礫 凝灰岩	灰	
45				火山礫 凝灰岩	灰	

柱状図(確認-3:深度30~45m)

柱状図(確認-3:深度45~50m)

ボアホールテレビ画像 (1/11)

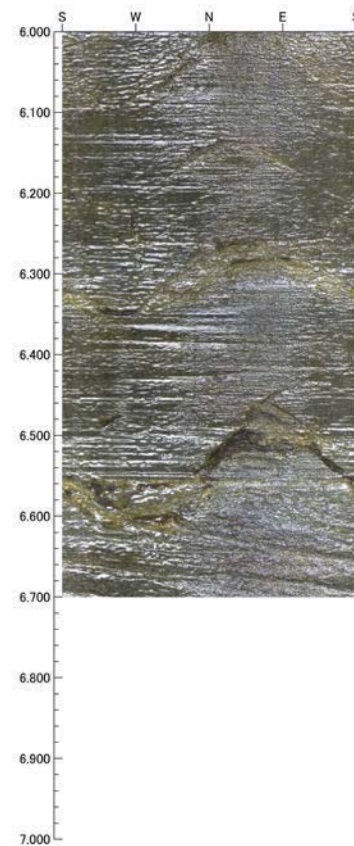
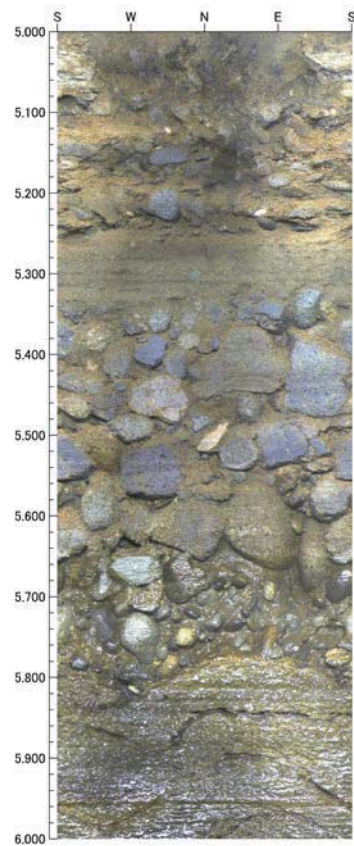


ボアホールテレビ画像 (深度1.49～5m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (2/11)

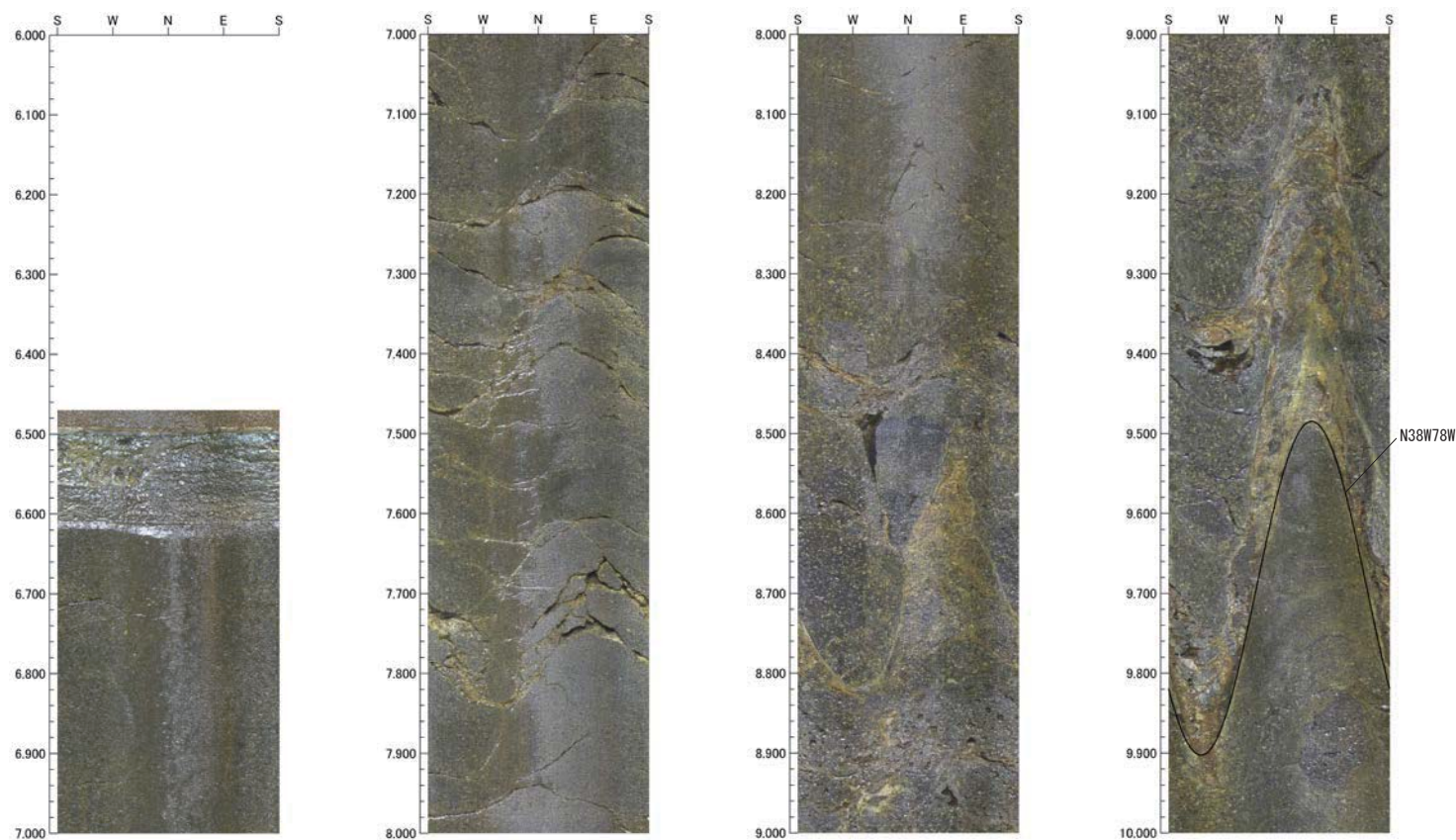


ボアホールテレビ画像 (深度5～6.50m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (3/11)

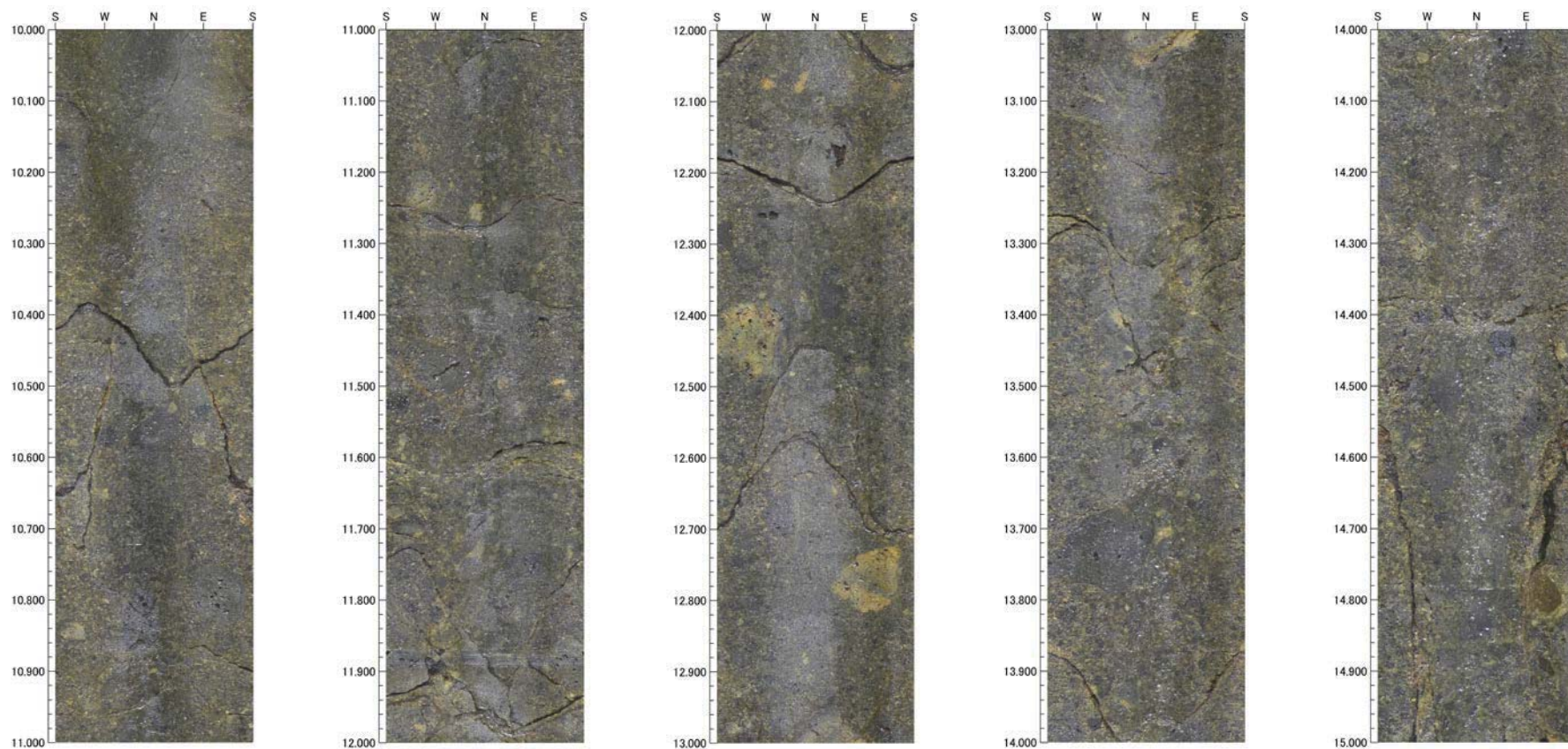


ボアホールテレビ画像 (深度6.50~10m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (4/11)

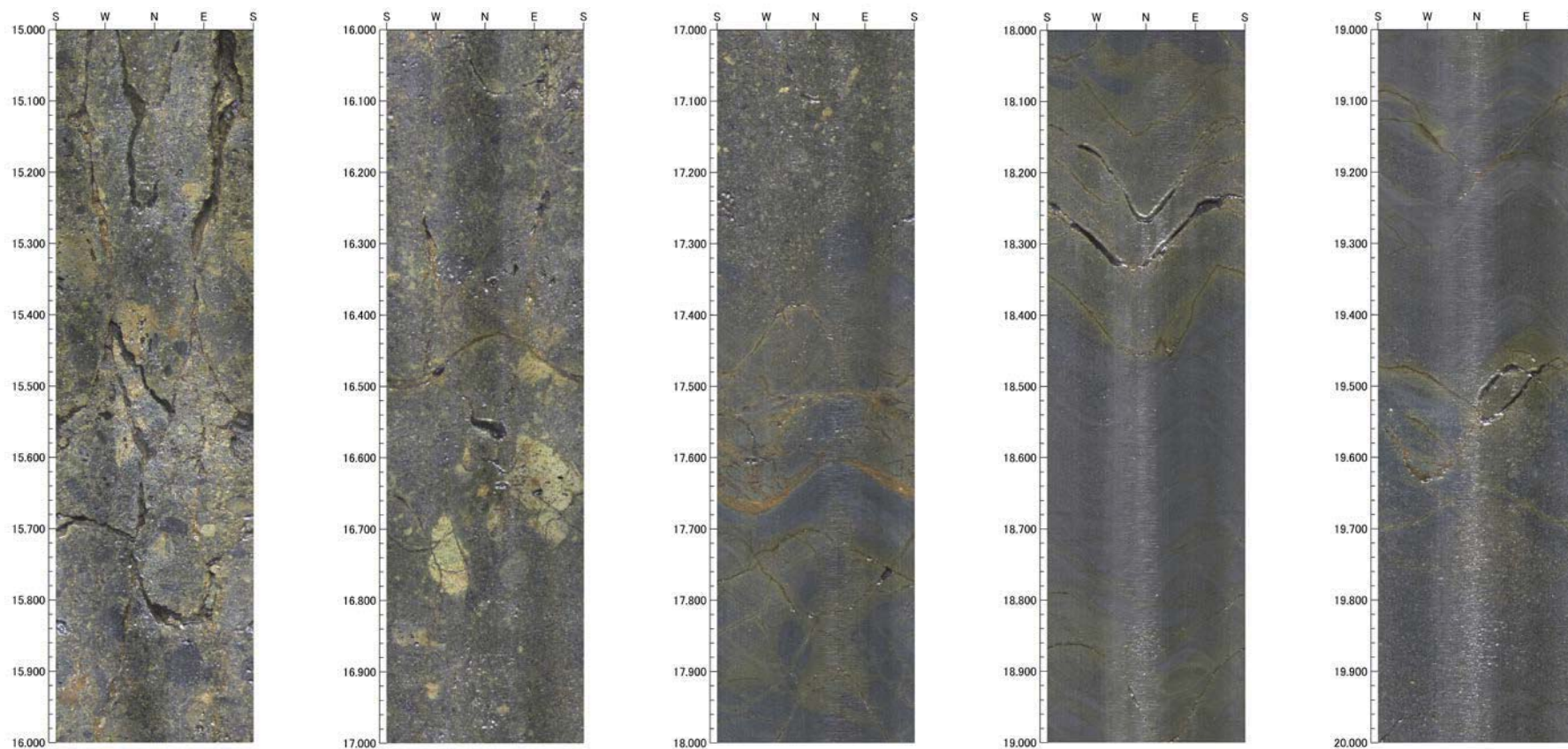


ボアホールテレビ画像 (深度10～15m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (5/11)

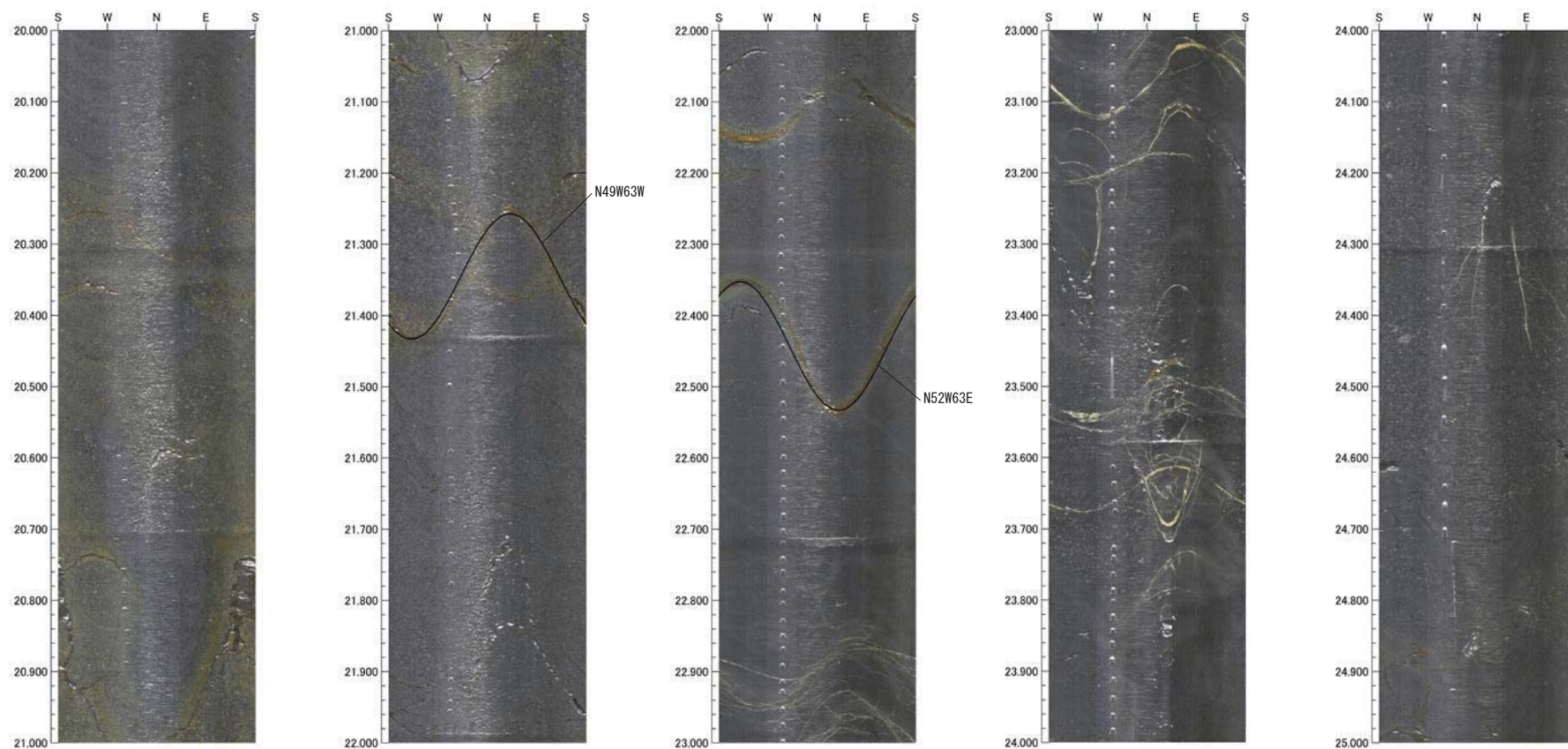


ボアホールテレビ画像 (深度15～20m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (6/11)

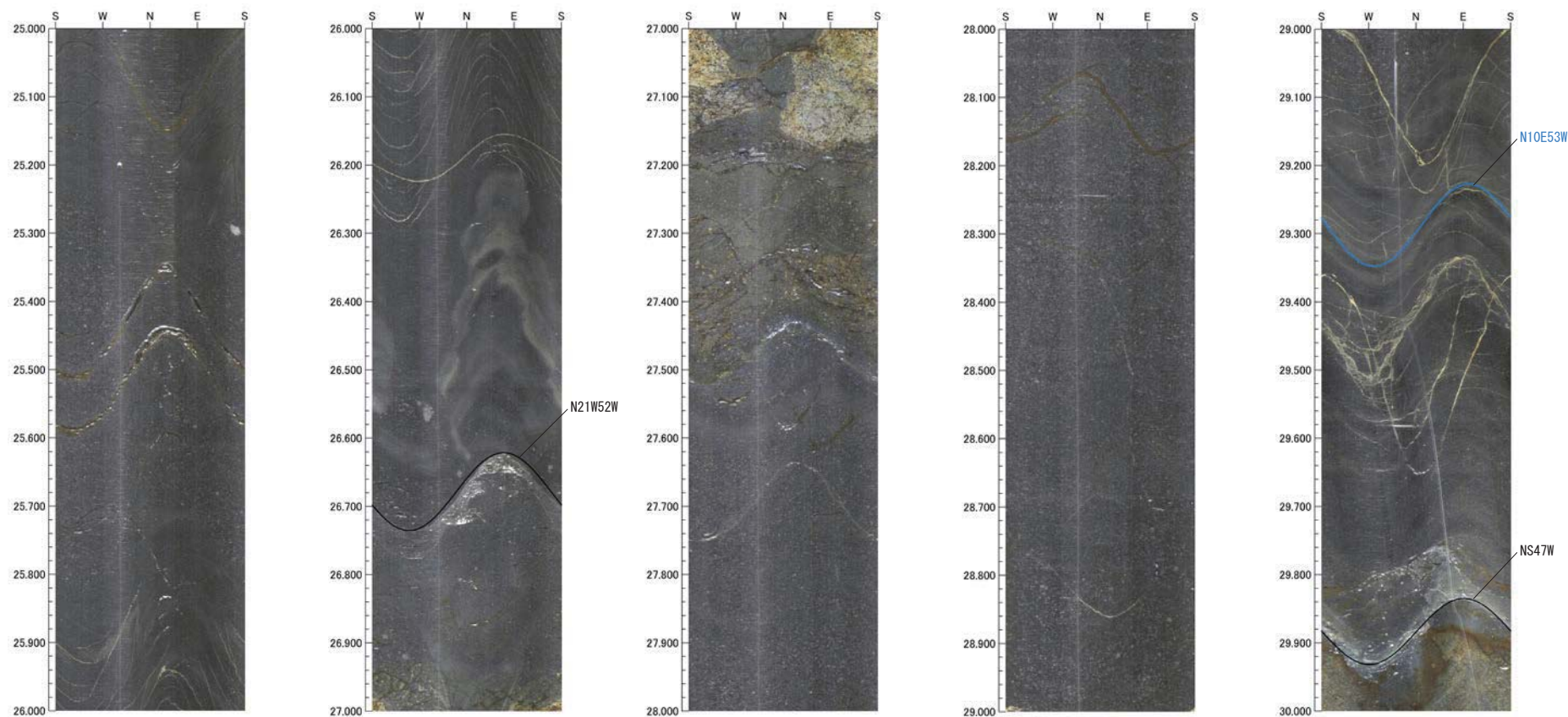


ボアホールテレビ画像 (深度20～25m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (7/11)

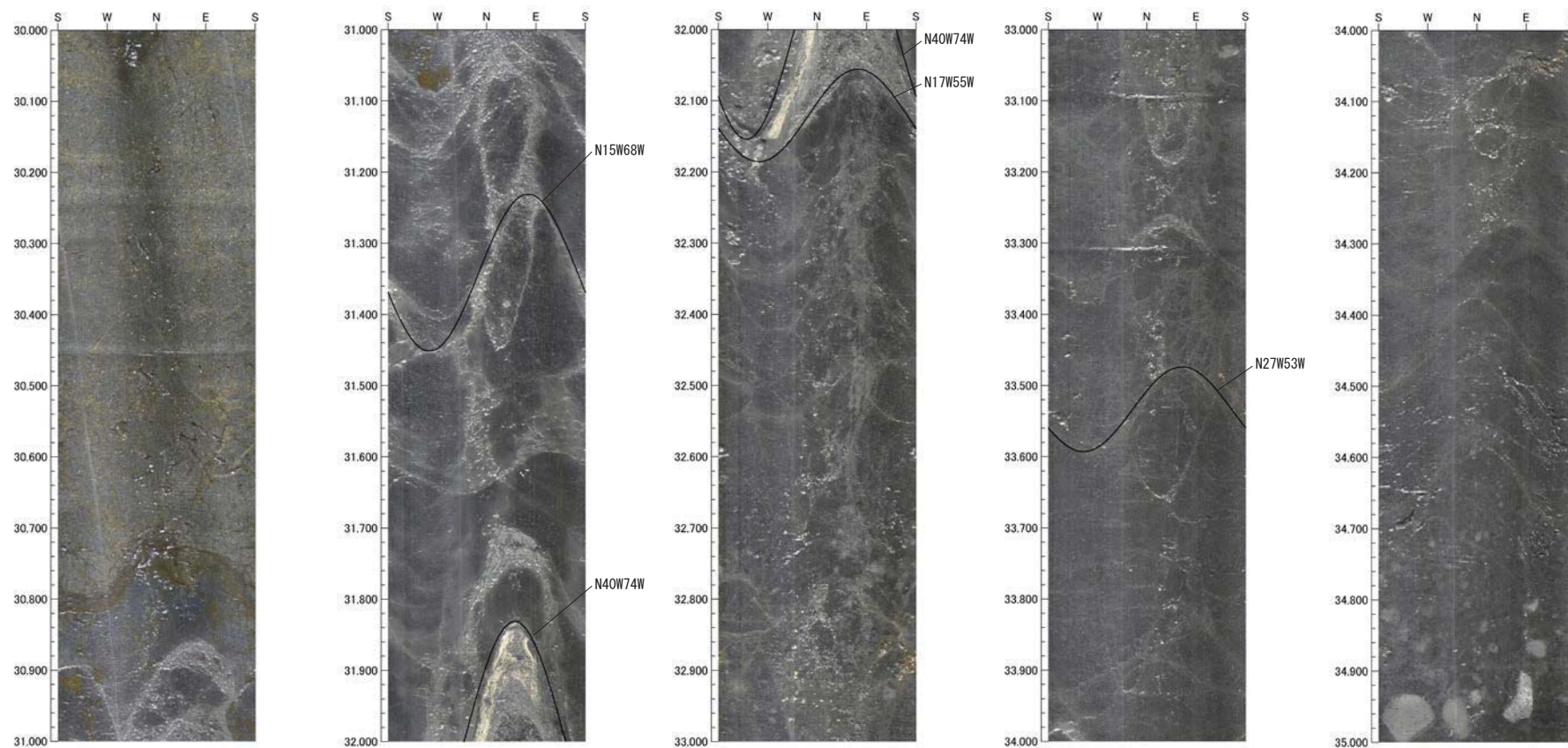


ボアホールテレビ画像 (深度25～30m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (8/11)

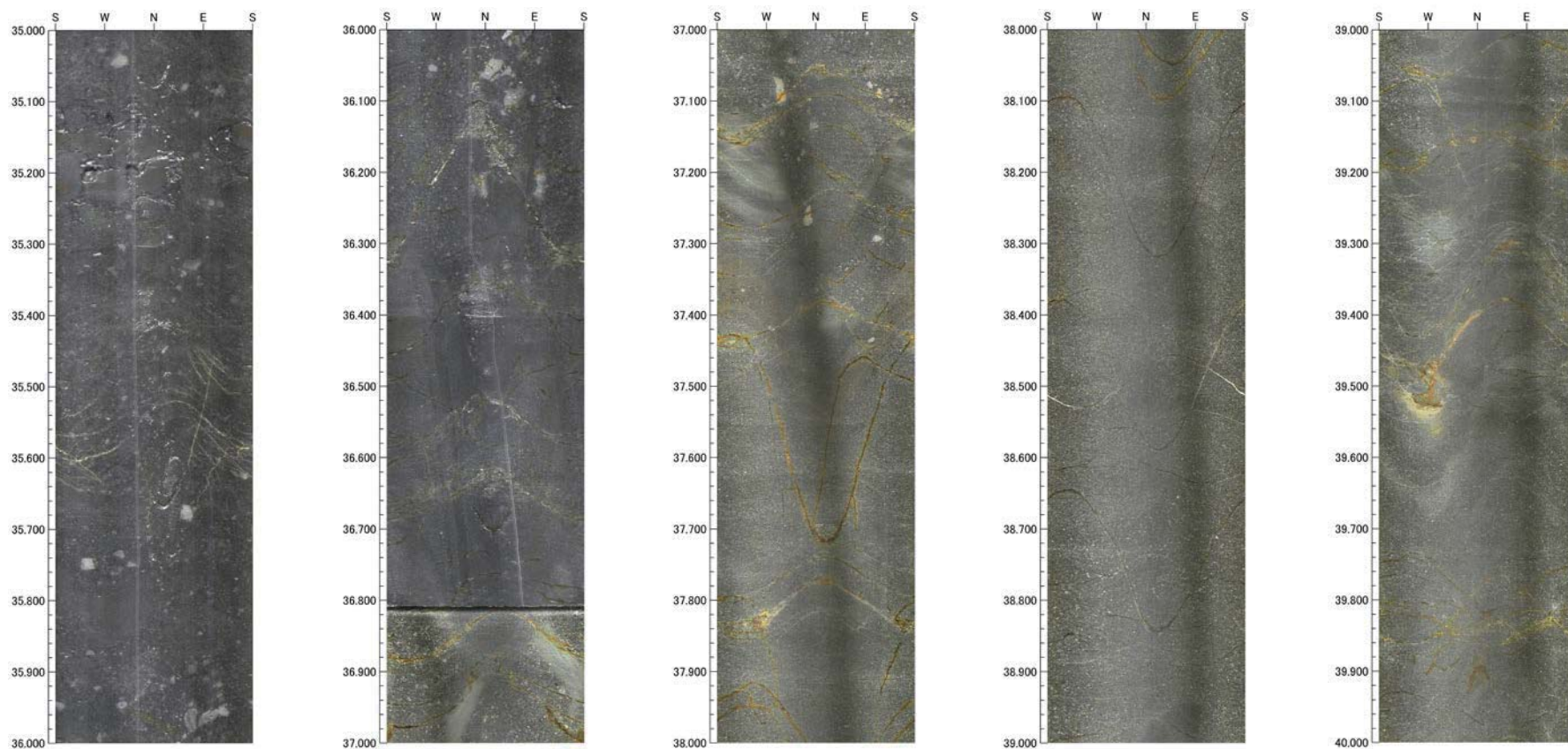


ボアホールテレビ画像 (深度30~35m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目

ボアホールテレビ画像 (9/11)

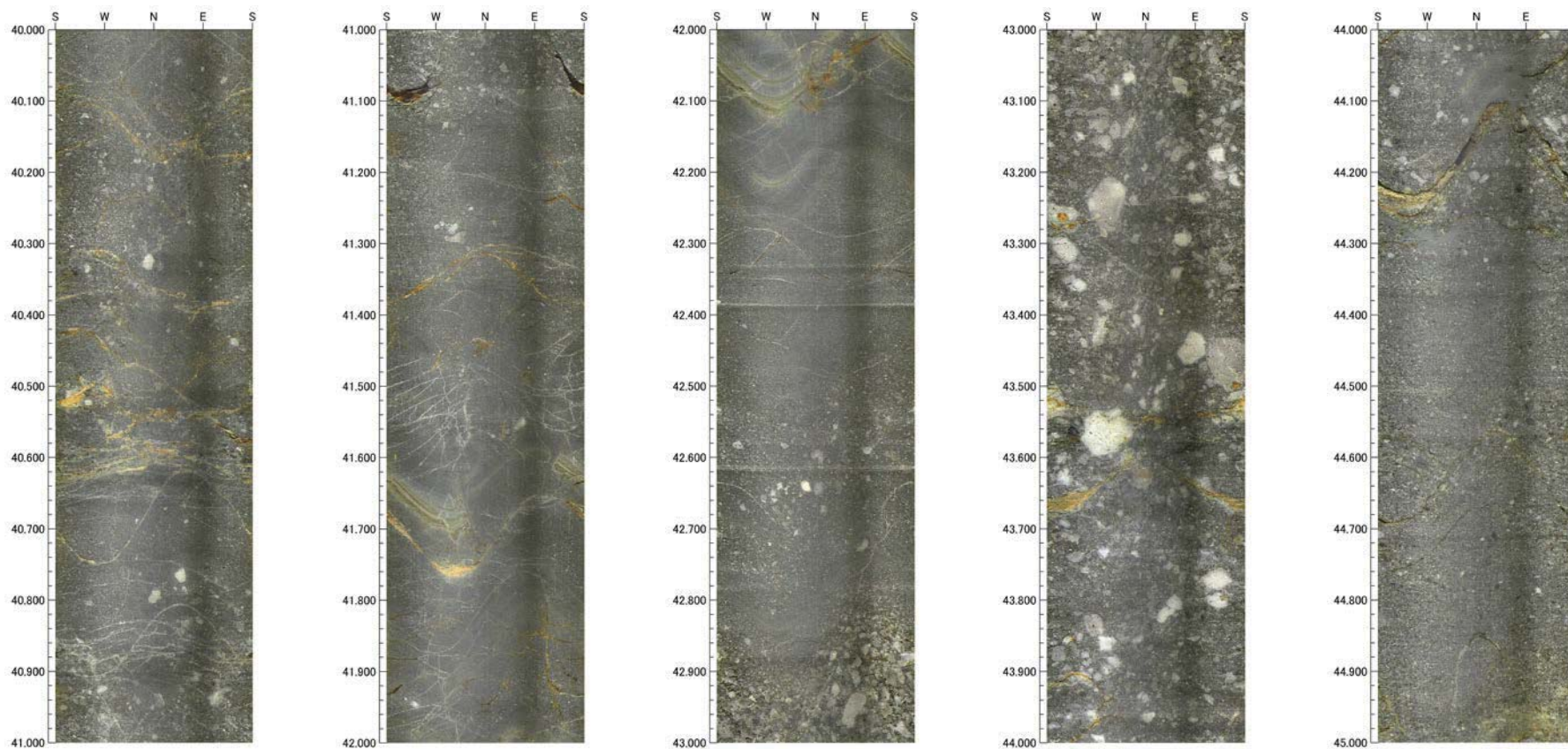


ボアホールテレビ画像 (深度35~40m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (10/11)

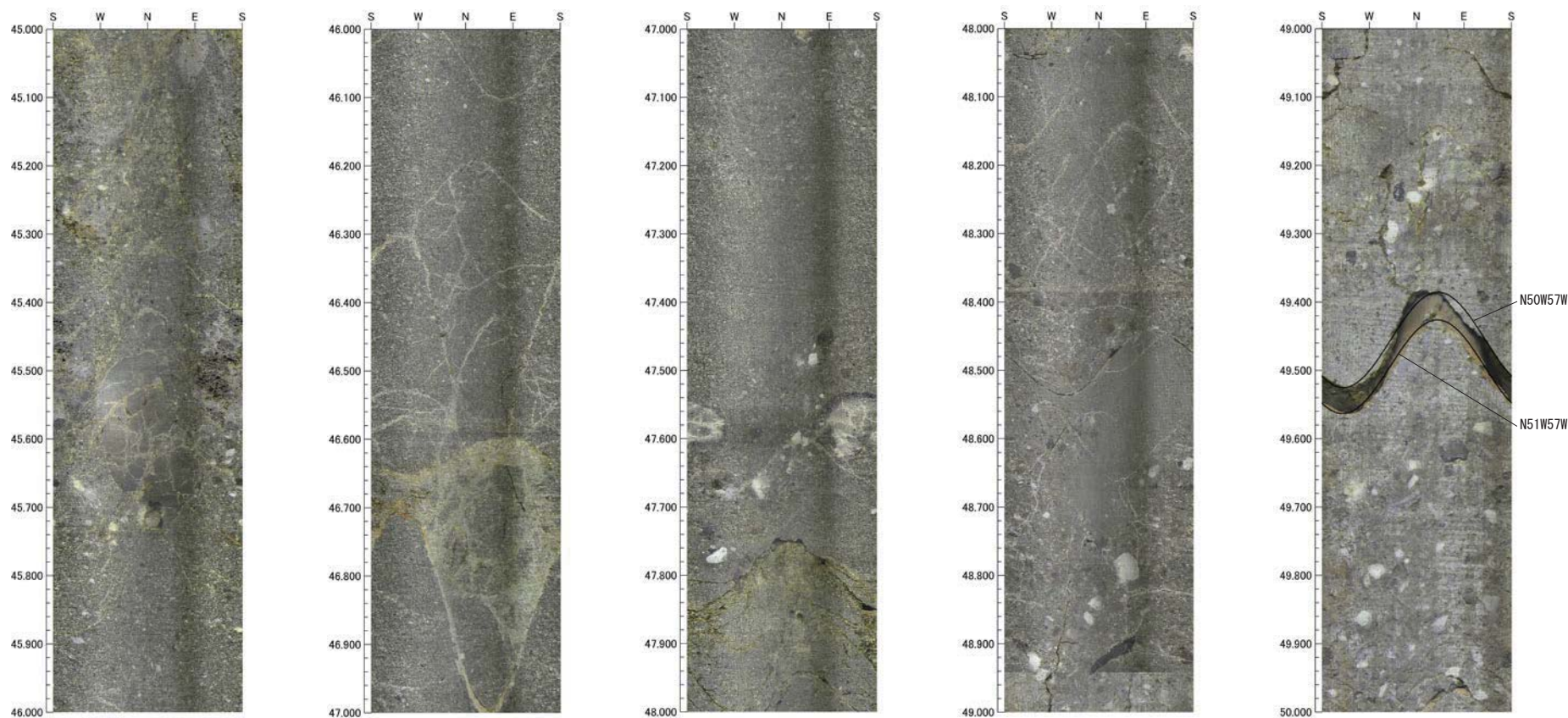


ボアホールテレビ画像 (深度40～45m)

凡 例

青字:層理面・葉理
黒字:割れ目

ボアホールテレビ画像 (11/11)



ボアホールテレビ画像 (深度45～50m)

凡 例

青字: 層理面・葉理
黒字: 割れ目